# マックス レタツイン

# LM-400
# LM-400Ⅱ

## 取扱説明書

●ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。
●この取扱説明書と保証書は必ず保管してください。
●本書の内容の一部または全部を無断で転載することは禁じられています。
●本書の内容に関しては、将来予告なしに変更することがあります。

# はじめに

この度はマックスレタツインLM−400（LM−SK400）を購入戴きまして誠にありがとうございます。
本機はワープロ操作で端子記名板印刷、マーキングチューブを1台で作成する事が出来るよう便利な機能が豊富に搭載されています。
特に大量のマーキングチューブ、記名板・デバイスラベル印刷使用にお使い戴ける本格派の機械です。
オプションのチューブ整列機（LM−SK400）をご使用になると、印刷されたマーキングチューブが自動整列され、従来の手貼りに比べ一段と作業効率がアップします。
良きパートナーとして末長くご愛用頂くために、当取扱説明書にしたがって、お取り扱いいただきますようお願い申し上げます。

# ご使用上の注意

## ■表示について

この取扱説明書および製品は、製品を安全に正しくお使いいただくためにいろいろな表示を使用しています。その表示と意味は次のようになっています。

| | |
|---|---|
| ⚠ 危険 | ：取扱を誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定され、絶対に行ってはいけないことが書いてあります。 |
| ⚠ 警告 | ：取扱を誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定され、絶対に行ってはいけないことが書いてあります。 |
| ⚠ 注意 | ：取扱を誤った場合、使用者が障害を負う危険性が想定され、絶対に行ってはいけないことや、物的損害のみの発生が想定され、絶対に行ってはいけないことが書いてあります。また、作成したデータが消失する可能性があり、絶対に行ってはいけないことが書いてあります。 |

お願い　：機械が故障し修理が必要になる事が想定される操作や、現状復帰するためにリセットなどの操作が必要になるので絶対に行ってはいけないことが書いてあります。

メモ　：操作上のポイントおよび知っていると便利なことが書いてあります。

参照　：説明のページが異なる場合に参照するところが書いてあります。

★　：機能上の注意点について説明してあります。

## ■絵表示について

△　：記号は「気をつけるべきこと」を意味しています。

⃠　：記号は「してはいけないこと」を意味しています。この記号の中や近くの表示は、具体的な禁止内容です。

：記号は「しなければいけないこと」を意味しています。この記号の中の表示は具体的な指示内容です。

## ⚠ 警　告

- 本機は絶対に分解または改造しないでください。火災、感電、故障の原因になります。

- 本機の内部に指、ペン、針金、などの異物を差し込まないでください。本機が故障したり、火災、感電の原因になります。
- 電源は直接コンセントからとりタコ足配線はしないでください。火災の原因になります。
- 電源コードの上に重いものを絶対にのせないでください。コードに傷が付いて火災や感電の原因になります。
- 濡れたた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の恐れがあります。
- 水、薬品などが機械にかからないようにしてください。万一内部に水などが入った場合は電源プラグをコンセントからすぐに抜いて販売店に修理をご依頼ください。そのまま使用すると本機が故障したり、火災、感電の原因になります。

- 故障のまま機械を使わないでください。煙が出ている、変な音やにおいがするなど、故障状態のまま使用すると火災、感電の原因になります。すぐに電源プラグをコンセントから抜いて販売店に修理をご依頼ください。

- 電源はＡＣ100Ｖ専用コンセントを使用してください。１００Ｖ以外の電源を使用すると本機が故障したり、火災、感電の原因になります。
- リチウム電池（ボタン型電池）はお子様の手の届かないところに保管してください。メモリーカード（LM-MR400）は、リチウム電池が使われています。万一誤ってリチウム電池を飲み込んでしまった時は、すぐに医師の指示を受けてください。

## ⚠ 注　意

- メモリーカード（LM-MR400）に保存した内容や内部メモリに保存した文書は、永久的な保存はできません。電池消耗、故障、修理などに起因するデータ消失による損害、ならびに逸失利益については、責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

- 大きな容量を必要とする機器（冷暖房機器、冷蔵庫、電子レンジ、ＯＡ機器等）とコンセントは共用しないでください。電圧が下がり機械が誤動作する可能性があります。
- 紙や布を本機の上にかぶせたり置いたりしないでください。火災や故障の原因になります。

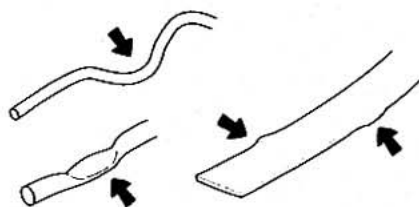
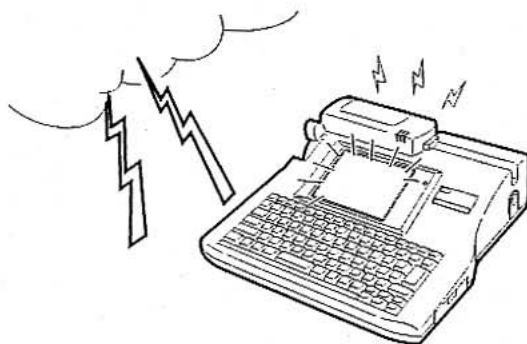
- 連休等で長期間ご使用にならないときは、安全のために必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

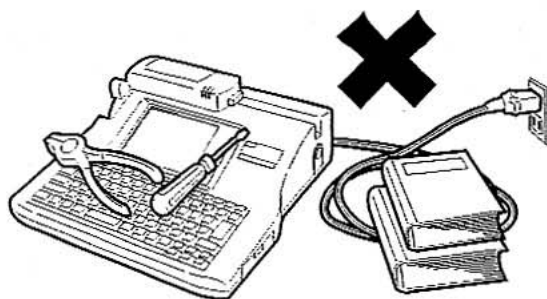
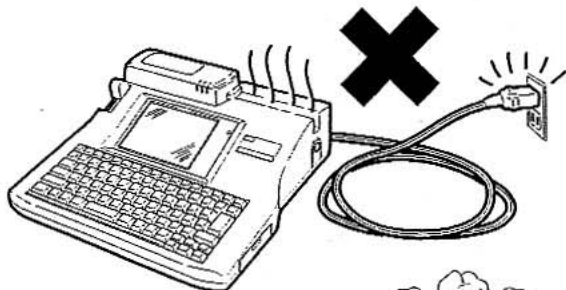
- コードの接続、メモリーカードの装着脱は、必ず電源ＯＦＦの状態で行ってください。電源ＯＮのまま接続および装着すると、けがや故障の原因となります。
- 電源プラグは定期的に清掃してください。長い間にホコリなどがたまり、火災や故障の原因になります。
- 電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らずに必ず電源プラグを持って抜いてください。コードが破損して火災や感電の原因になります。

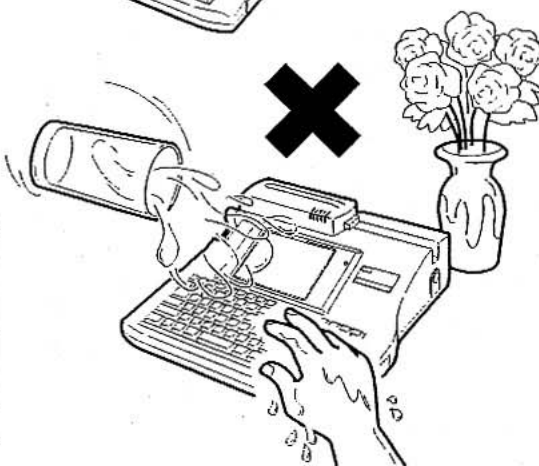
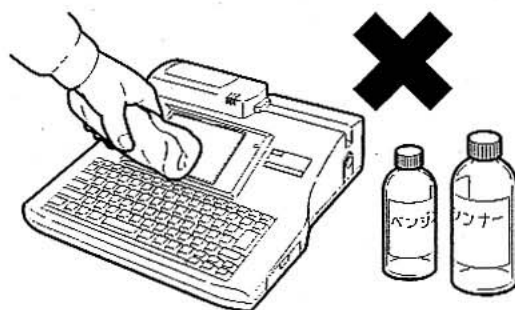
**お願い** 本機のトラブルを避け本機の故障を未然に防ぐ為に、下記の事項を必ず守って下さい。

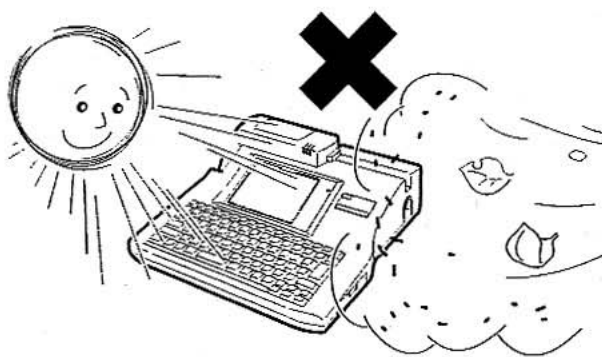
1. 本機は精密機械です。落したり、衝撃を与えたり、お取り扱いにはご注意下さい。

2. 保管、輸送する時は、ご購入時の梱包箱をご使用下さい。

3. チューブ、記名板の印字の際は、曲リグセ、ツブレた物はご使用しないで下さい。特に記名板のバリはプリンターヘッドの故障やインクリボン切れの原因になります。

4. ご使用中に強度の外来ノイズや強いショックを受けた場合、異常表示、メモリーの内容が消えることがあります。この時は（電源を切り再び起動し）オールクリアで初期化して下さい。

5. 作動中､電源スイッチを切ったり電源ケーブルを引き抜いたりしないでください。
（設定されたデータが壊れたり異常動作の原因になります）

6. 本機の上や電源コードの上に物を置かないで下さい。ショートして異常動作の原因となります。

7. 低温時に使用するヒーターを長時間つけ放しにしないで下さい。

8. コーヒーやジュースなどの飲み物や花瓶の水などを本機の上にこぼさないで下さい。また濡れた手でキーボード操作をしないで下さい。ショートし故障の原因となります。

| ● 本機で使用しているキーボードは防水構造となっておりません |
| --- |
| ● 万が一ショートした場合は、すぐにコンセントを抜いて下さい。 |

9. 本機の汚れを落とす際は、乾いた柔らかい布で拭いて下さい。シンナー、ベンジン、アルコール等の有機溶剤や薬品を使わないで下さい。機械が変形したり、変色する原因になります。

10. トラブルの原因になりますので次の様な場所では使用、保管しないで下さい。

① 直射日光の当たる場所や、ヒーター等の熱源に近い場所
② ほこりや湿気の多い場所
③ 振動や衝撃の加わる場所
④ 温度が5℃以下、35℃以上になる場所で使用しないで下さい。
⑤ 温度が0℃以下40℃以上になる場所で保管しないで下さい。

**この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（ＶＣＣＩ）の基準に基づくクラスＡ情報技術装置です。**
**この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。**

# 目次

# 目次

# 目次

# 1章

# お使いになる前に

この章ではLM-400（LM-SK400）〈整列機〉をご使用になる上で知っておくべきことについて説明します。

# 同梱品の確認と各部の名称

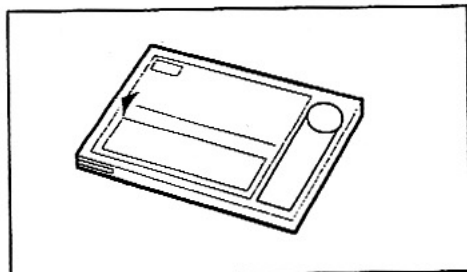
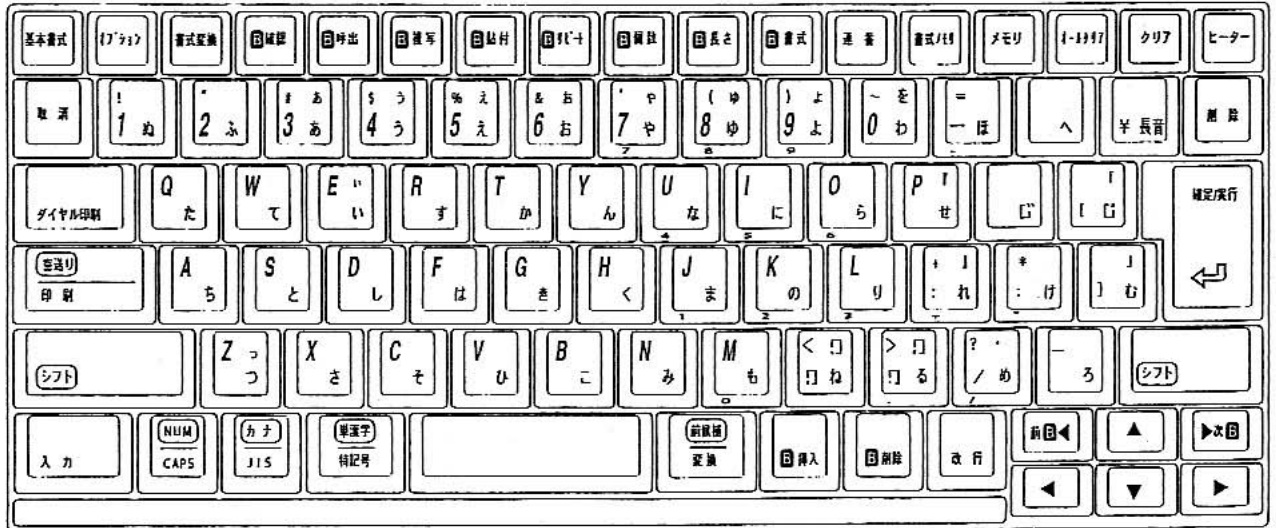
取扱説明書　　保証書

インクリボン(黒)

※リボンは出荷時には機械にセットされていません。

## ■同梱品

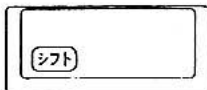
## ■オプション：LM-SK400〈整列機〉

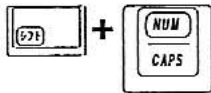
## ■オプション： LM-MR400〈メモリーカード〉

# キーの名称とはたらき

## キー概略説明

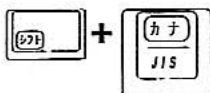
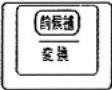
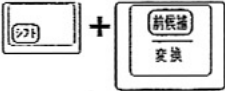
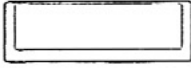
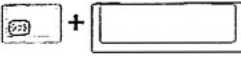
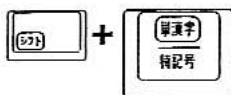
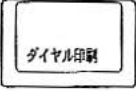
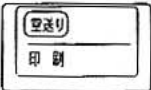
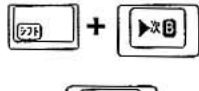
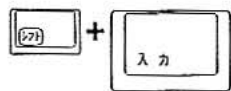
### ●文字キー

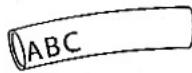
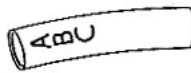
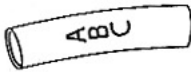
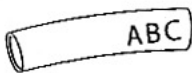
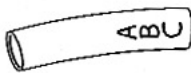
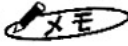
| | シフトOFF | シフトON |
|---|---|---|
| 英数字 | | |
| ローマ字 | | |
| ５０音かな | | |

小文字となります

### ●機能キー

＝ 上段のキー機能を有効にします

：CAPSがOFF ＝ 小文字入力が可能です（英数／ローマ字入力モード時）
：CAPSがON ＝ 大文字入力が可能です（英数／ローマ字入力モード時）

：シフト＋NUM ＝ 数値キーへ切換えロックします

＝ 入力モードを切換えます（英数、ローマ字、50音かな）

：シフト＋カナ ＝ “読み”入力をひらがな⇔カタカナの変換を実行します
：JIS ＝ ＪＩＳコード入力を起動する

：シフト＋単漢字 ＝ 単漢字変換を実行する
：特殊記号 ＝ 特殊記号（絵記号）を呼び出す

# キーの名称とはたらき



前候補／変換 ：変換　＝ 文節漢字変換を実行します
（文節漢字変換中は次候補を呼び出します）

シフト ＋ 前候補／変換 ：シフト＋前候補 ＝ 文節漢字変換の前候補を呼び出します

（スペース）：＝ スペースの入力を実行します
“読み”入力がされている時は文節漢字変換が実行されます
（文節漢字変換中は次候補を呼び出します）

シフト ＋（スペース）：＝ グランドブロックを実行し、G表示します。
（入力ブロックを１つのグループにします）

改行 ：＝ 複数行印字の改行マーク挿入をします

ヒーター ：＝ ヒーターのＯＮ／ＯＦＦを切換えます

基本書式 ：＝ 共通書式と記名板／チューブ／ラベルの基本書式の内容を確認します。

オプション ：＝ オプション設定を起動します

書式変換 ：＝ 記名板／チューブ／ラベルの書式変換をします

連番 ：＝ 連番の新設、設定変更をします

B書式 ：＝ ブロック個別の書式変更をします

B長さ ：＝ ブロック個別の長さ変更をします

B個数 ：＝ ブロック個別の個数変更をします

Bリピート ：＝ ブロックカーソルの直前ブロックを複写して貼付け挿入をします

B複写 ：＝ ブロックカーソル位置のブロック複写をします

B貼付 ：＝ 複写されているブロックをブロックカーソル位置へ貼付け挿入をします

書式メモリ ：＝ 基本書式メモリーの登録、呼出、削除をします

メモリ ：＝ 内部·外部メモリー（入力テキスト）の登録、呼出、削除、全削除をします

# キーの名称とはたらき

：＝ ブロックカーソルで指定されているブロック削除をします

：＝ ブロックカーソルで指定されているブロックの直前に新規ブロック挿入をします

：＝ ブロック番号の指定によってブロックカーソルの位置へのブロック呼出をします

：＝ 印字に支障の在るブロック検索をします

：＝ ダイヤル式入力による印刷を行います

：＝ 印刷設定をします

：シフト＋空送り　＝ 記名板／チューブ／ラベルの空送りをします

：＝ ブロックカーソルを一つ前のブロックに移動します

：シフト＋前Ｂ　＝ ブロックカーソルをテキストの先頭ブロックへ移動します

：＝ ブロックカーソルを一つ次のブロックに移動します

：シフト＋次Ｂ　＝ ブロックカーソルをテキストの終端（空）ブロックへ移動します

：＝ キャラクタ／読み／漢字の各カーソルの移動、設定値の変更時に使用します

：＝ キャラクタ／読み／漢字の各カーソルの移動、設定値の変更時に使用します

：＝ キャラクタカーソルの移動、設定項目の選択時に使用します

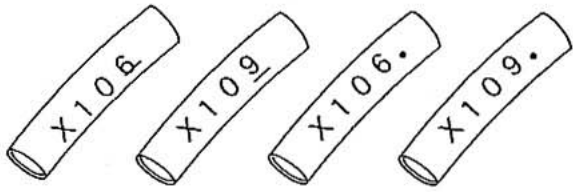
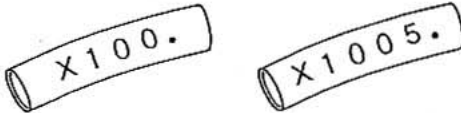
：＝ キャラクタカーソルの移動、設定項目の選択時に使用します

：＝ テキスト／キャラクタの全削除、設定値の初期化、機能状態のクリアを実行します

：＝ １キャラクタ削除を実行します

：＝ 機能状態の戻しを実行します
＝ 印刷中は印刷動作を中断します

：＝ 全ての内容（書式設定etc.を含む）の初期化を実行します
ただしオプション設定は初期化されません

：＝ ディスプレーの濃度を調節します。

# LM-400の機能～LM-400はこんな事ができます。～



## 1．チューブ印刷機能

| 項目 | 内容 |
|---|---|
| （1） 使用できるチューブ | 内径：ø3.2～ø8.0<br>材質：塩ビ市販チューブ／LM-400専用チューブ<br>収縮チューブ〔スミチューブ：F(Z)タイプ、白リボンのみ使用可〕(ø3.5～ø8.0)<br>● 収縮チューブご使用の際は、オプション画面で特殊チューブを選択して下さい。 |
| （2） 作成できる長さ | 5mm～50mm |
| （3） カット機能 | 半切り（自動）／全切り（手動）<br>※整列機使用時、全切り |
| （4） 印字文字サイズ（高さ×幅） | 2.5×1.75～4.0×3.5 |
| （5） 印字文字種類 | 数字／英字(大文字小文字)／カタカナ<br>漢字(3mmのみ)／各種記号 |
| （6） 印字方向<br>（縦、横） | 下表参照 |
| （7） 印字桁数 | 20mmチューブ設定時、3mm文字高さで最大7桁<br>次頁のメモを参照下さい。 |
| （8） 最大入力数 | 3000ブロック（6桁） |
| （9） 個数指定 | 1～100 |
| （10） 連番指定 | 8進法／10進法／16進法／英字 |
| （11） 印字速度 | 20mm/sec.　12.5mm/sec.<br>※ヒーター使用時、12.5mm/sec. |

（6） 印字方向（縦、横）

|  | 横印字 | 縦印字 |
|---|---|---|
| 左合せ | ABC | ABC |
| 中央合せ | ABC | ABC |
| 右合せ | ABC | ABC |

**お願い**
① 曲りクセ、ツブレたチューブは、印字不良、機械トラブルの原因になります。ご使用を避けて下さい。
② 表面にホコリ、油等が付着したチューブは、印字不良の原因になります。ご使用を避けて下さい。

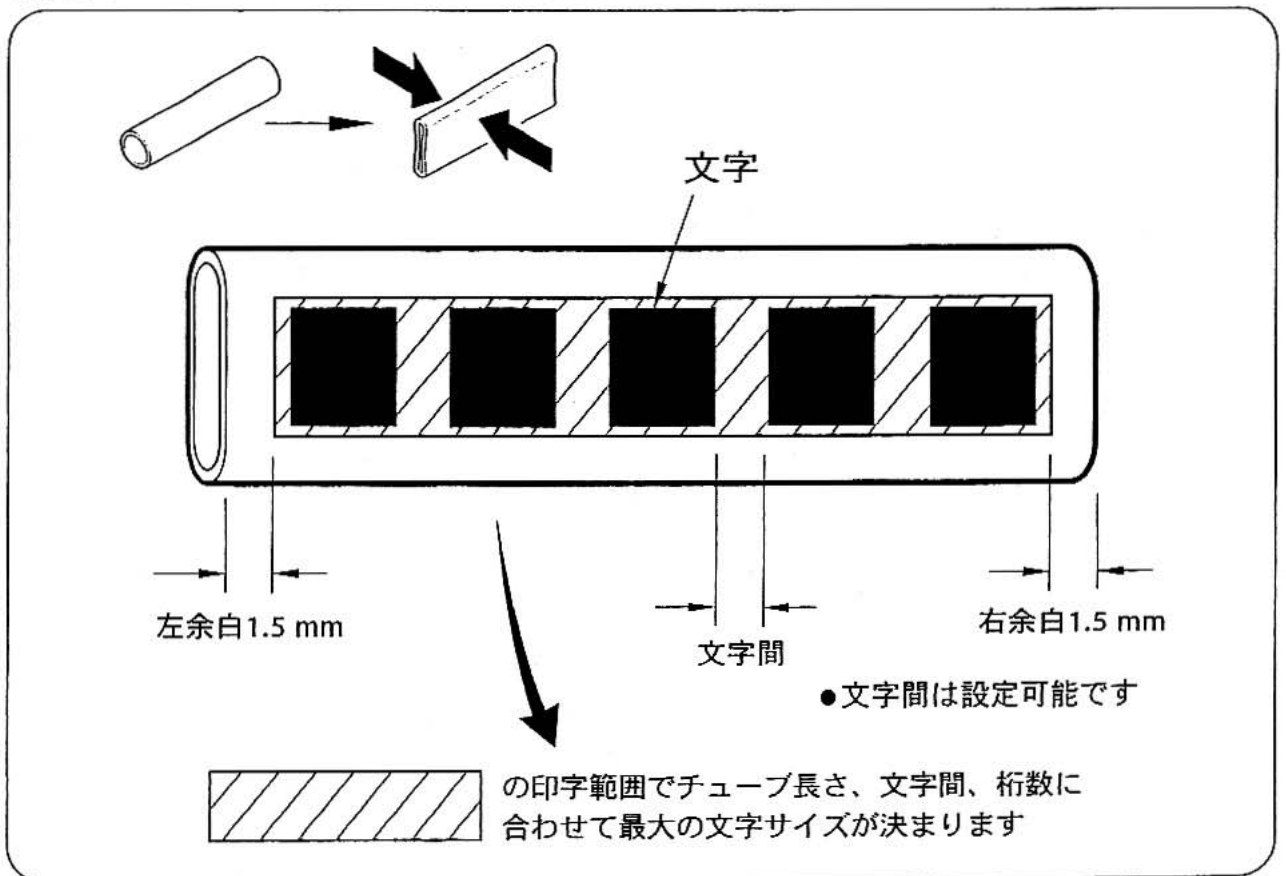
# ＬＭ－４００の機能

(12) 6 9, 6. 9. の印字選択ができます



(13) 末尾に「.」指定ができます
※「.」は1桁扱いになります



メモ ● チューブの印字範囲は下図のようになっています。（チューブの印字は1行のみです）

メモ ● チューブの長さと印字桁数の目安は下表の様になっています。

[最大印字桁数（2.5mm×1.5mm文字で）]

| | 文字間0.5 mm | 文字間1.0 mm |
|---|---|---|
| チューブ長さ　15 mm | 6桁 | 5桁 |
| チューブ長さ　18 mm | 7桁 | 6桁 |
| チューブ長さ　20 mm | 8桁 | 7桁 |

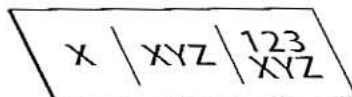
※3 mm×2 mm文字の場合、それぞれ1桁少なくなります。

## 2．記名板印刷機能

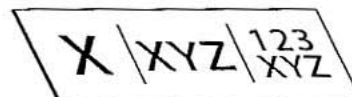


| | |
|---|---|
| (1) 使用できる記名板 | 巾　：6.5mm～12mm　塩ビシート<br>板厚：0.5mm±0.1mm |
| (2) 端子間隔指定<br>(ピッチ指定) | 5mm～50mm |
| (3) 文字サイズ（高さ×幅） | 2.0×1.37～4.0×3.5／10段階 |
| (4) 文字種類 | 数字、カタカナ、かな<br>英字（大文字、小文字)、漢字（3mmサイズ)<br>各種記号 |
| (5) 印字方向<br>（縦、横） | 横印字／縦印字：左合せ、中央合せ、右合せ（図） |
| (6) 最大印字長さ | 最大5000mm |
| (7) 最大入力数 | 3000ブロック（3桁2行入力時） |
| (8) 端子仕切線 | 実線、点線、無し |
| (9) 連番指定 | 8進法／10進法／16進法／英字 |
| (10) 記名板長さ補正機能 | 組端子の長さに合わせて、長さ調整が可能 |
| (11) 印字桁数<br>(8mmピッチを設定した場合) | 文字サイズ2.5mm×1.75mmで、3桁2行<br>文字サイズ2.0mm×1.37mmで、4桁2行<br>（文字間は0.25mmに指定） |

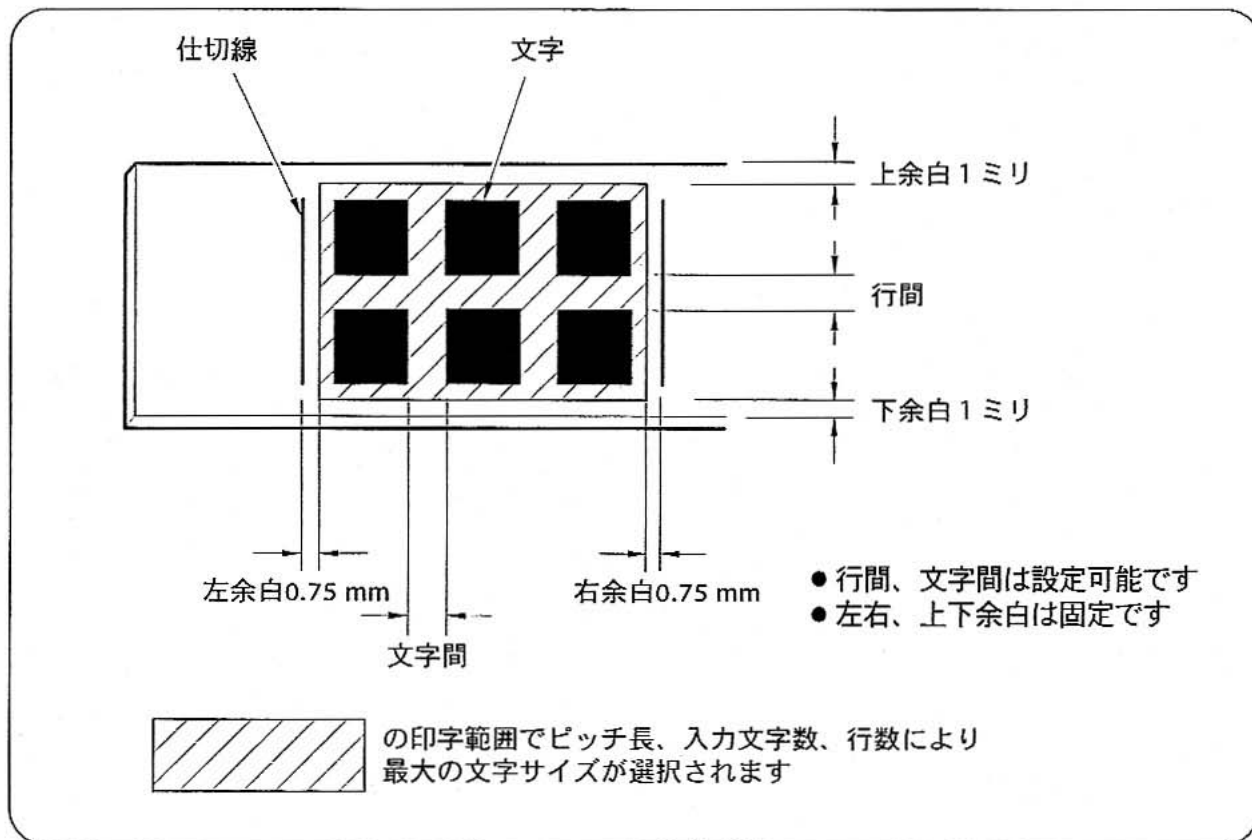
●文字自動選択　固定

X | XYZ | 123 XYZ

文字サイズは最大文字桁数のサイズで固定

●文字自動選択　自動

X | XYZ | 123 XYZ

文字サイズはピッチ内で最大文字を選択、入力文字によりサイズ変化

**お願い**
① 記名板のバリ、キズはプリンターヘッドを破壊する原因になります。バリの無いものをご使用下さい。
② 表面の粗いナシ地のものは印字出来ません。
③ ファイバー製記名板には印字できません。
④ 一部のメーカーの記名板に印字できないものがあります。

メモ ● 記名板の印字範囲は下図のようになっています。

［選択される文字サイズ（チューブ、記名板共通）］

| 印刷物選択 | | 記名板 | | チューブ | |
|---|---|---|---|---|---|
| 文字選択 | | 英数 | 漢字 | 英数 | 漢字 |
| 選択される文字サイズ 高さ | 幅 | | | | |
| 2.0 | 1.375 | ○ | | | |
| | 1.75 | ○ | | ○ | |
| 2.5 | 1.75 | ○ | | ○ | |
| | 2.00 | ○ | | ○ | |
| 3.0 | 2.00 | ○ | | ○ | |
| | 2.50 | ○ | | ○ | |
| | 3.00 | | ○ | | ○ |
| 3.5 | 2.50 | ○ | | ○ | |
| | 3.00 | ○ | | ○ | |
| 4.0 | 3.00 | ○ | | ○ | |
| | 3.50 | ○ | | ○ | |

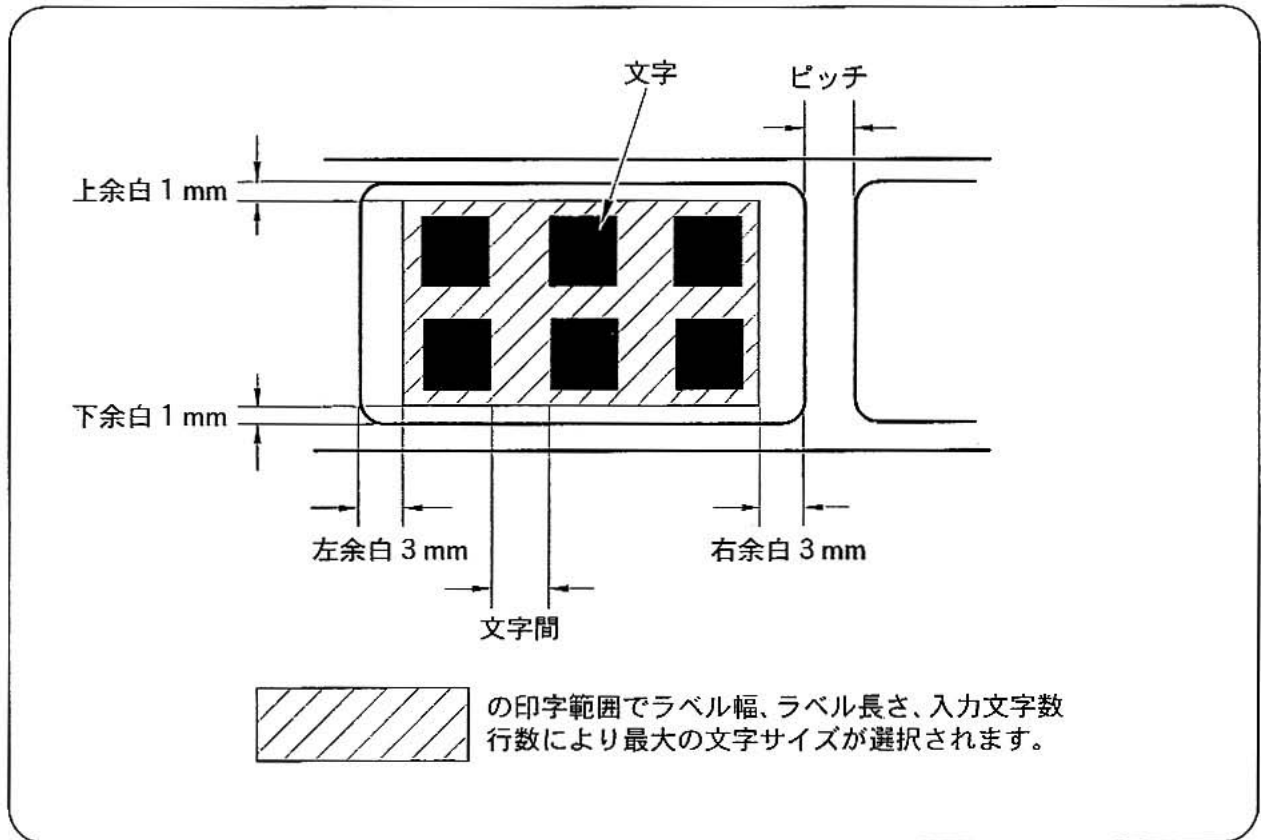
● 英数選択した時の漢字は、文字高さ３mmが選択されます。
● 漢字選択した時は、漢字、英数全て３mm文字固定となります。

# 3．ラベル印刷機能



| 項目 | 内容 |
| --- | --- |
| (1) 使用できるラベル | マックスラベル：6.0×17、6.0×20、6.0×23mm<br>市販ラベル　：幅5.0～10.0mm　長さ5.0～40.0mm |
| (2) ラベルピッチ | マックスラベル：2mm<br>市販ラベル　：0～10.0mm |
| (3) 文字サイズ（高さ×幅） | 2.0×1.37～4.0×3.50mm |
| (4) 文字種類 | 数字、カタカナ、かな<br>英字（大文字、小文字）<br>漢字（3mmのみ） |
| (5) 印字方向<br>（縦、横） | 横印字／縦印字<br>左合せ<br>中央合せ<br>右合せ |
| (6) 最大印字長さ | 最大1000mm |
| (7) 最大入力数 | 3000ブロック（6桁入力時） |
| (8) 個数指定 | 1～10 |
| (9) 連番指定 | 8進法／10進法／16進法／英字 |
| (10) 印字位置補正機能 | 上下、左右方向の印字位置調整が可能 |
| (11) 印字桁数 | 最大7桁<br>（但し6.0mm×20mmラベルに、2.50mm×1.75mm文字、文字間0.25mmで印字した場合） |

**お願い** ラベルテープは、紙の台紙（剥離紙）に貼られています。湿度環境により若干の伸び縮みをしますので、印字位置調整機能（P59）をご使用下さい。

● デバイスラベルの印字範囲は下図のようになっています。

[文字サイズの固定を選択した場合]

| 印刷物選択 | | ラベル | | チューブ | |
|---|---|---|---|---|---|
| 文字選択 | | 英数 | 漢字 | 英数 | 漢字 |
| 選択される文字サイズ 高さ | 幅 | | | | |
| 2.0 | 1.37 | ○ | | | |
| | 1.75 | ○ | | ○ | |
| 2.5 | 1.50 | ○ | | ○ | |
| | 1.75 | ○ | | ○ | |
| | 2.00 | ○ | | ○ | |
| 3.0 | 2.00 | ○ | | ○ | |
| | 2.50 | ○ | | ○ | |
| | 3.00 | | ○ | | ○ |
| 3.5 | 2.50 | ○ | | ○ | |
| | 3.00 | ○ | | ○ | |
| 4.0 | 3.00 | ○ | | ○ | |
| | 3.50 | ○ | | ○ | |

● 英数選択した時の漢字は、文字高さ 3 mmが選択されます。
● 漢字選択した時は、漢字、英数全て 3 mm文字となります。

## 4．メモリ機能

メモリは本体内部メモリと、外部メモリ（別売のメモリカードが必要です）があります。

### 〈内部メモリ〉

①書式メモリ

良く使用する設定内容を、No.1～No.20迄、20メニューを登録しておくことが出来ます。

②メモリ

記名板、チューブ等の入力データーを3,000ブロック（1ブロック6桁入力時）登録出来ます。
500ブロックなら6ファイル登録可能です。

### 〈外部メモリ〉

定期的に生産される機種データを、登録しておくことが出来ます。
容量は1Mバイト、500ブロックなら30ファイル登録可能です。

● 内部メモリは、リチウム電池で約３年間保存可能です。
● メモリカードの電池寿命は約３年です。

## 5．入力関連機能

①連番機能

チューブ・記名板・ラベル作成時、連番指定入力が出来ます。
連番指定は、
㋑ ８進、１０進、１６進、英字…の４種類
㋺ 連番アップ、ダウンの指定が出来ます。
㋩ 上桁、下桁、途中桁指定が出来ます。

| 1X | 2X | 3X |
| X1Y | X2Y | X3Y |
| X1 | X2 | X3 |

上桁指定　　途中桁指定　　下桁指定

②複写貼付機能とリピート機能

同一文字のくり返し入力時は、
● ブロック単位で複写、貼付が出来ます。
● 入力確定後 ［リピート］ キーで同じブロックが連続入力出来ます。

③書式変換機能

入力中の書式を途中で変換出来ます。
入力済の書式　記名板書式をチューブ書式に変換し、印刷する事が出来ます。

④カナ、漢字変換機能

入力中モードを、ローマ字、かなにして入力すれば、漢字変換も可能です。

# ６．印刷関連機能

①印刷順序指定

入力順、数字順（昇順、降順）、英字（昇順、降順）で印字指定が出来ます。

②部分指定印刷

開始、終了No.（ブロックNo.）を指定して、必要な部分の印刷が出来ます。

**入力**

| X10 | X11 | COM | U1 | V1 | X10 | X11 | COM | Z5 | Z6 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 |

ブロックNo

**㋑ 入力順印刷**

| X10 | X11 | COM | U1 | V1 | X10 | X11 | COM | Z5 | Z6 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|

**㋺ 英数順**

| COM | COM | U1 | V1 | X10 | X11 | X10 | X11 | Z5 | Z6 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|

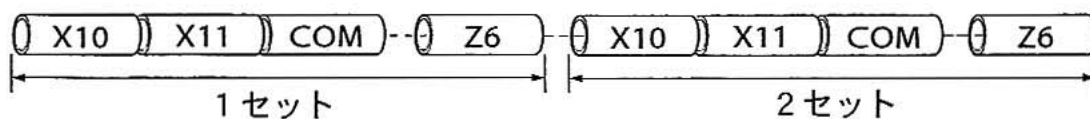
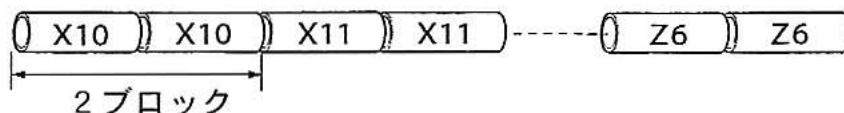
③連続指定機能

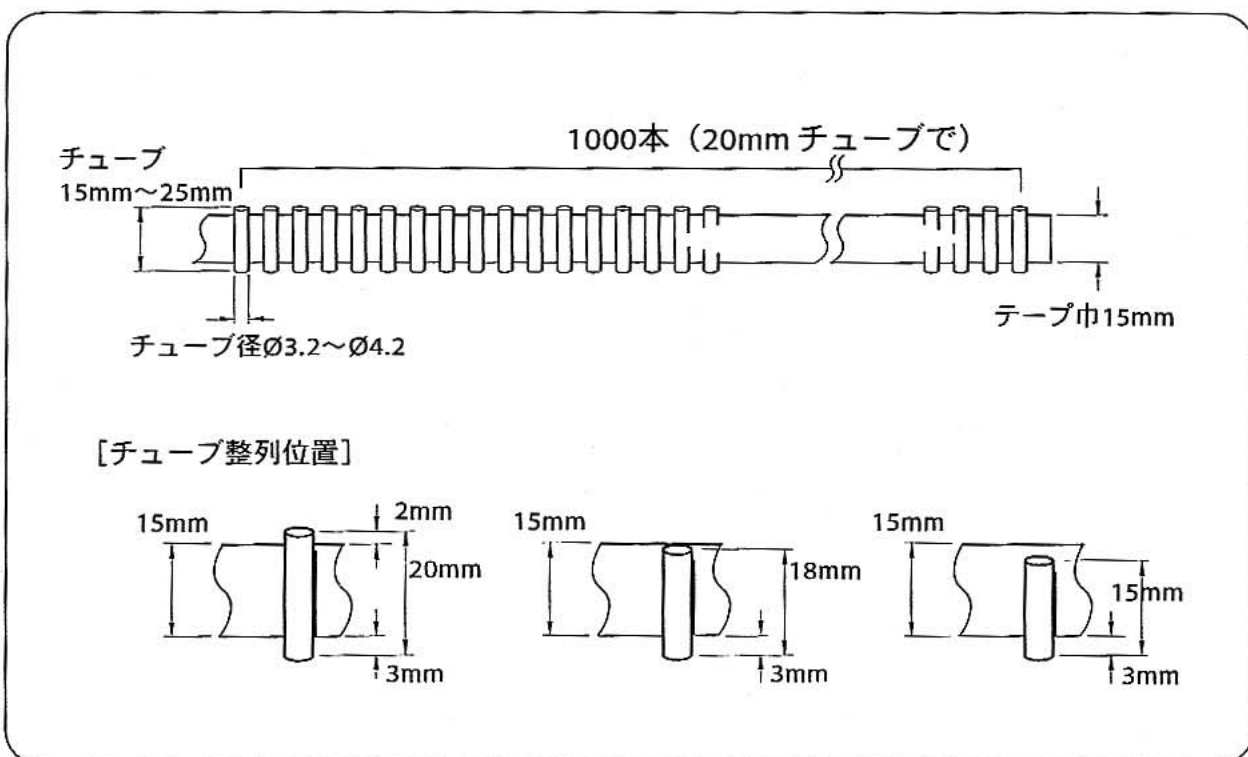
セット指定、ブロック連続指定が出来ます。

㋑ 2セット指定

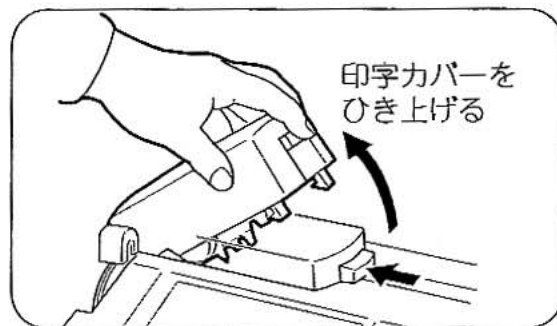
㋺ ブロック連続

X10 X10 X11 X11 ------ Z6 Z6

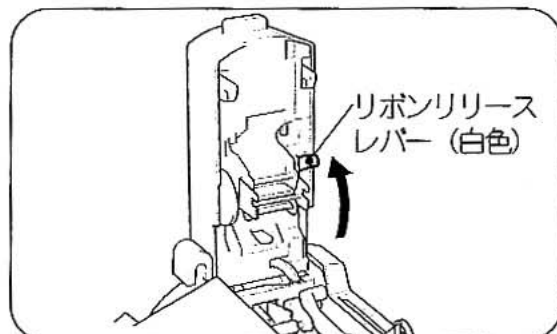
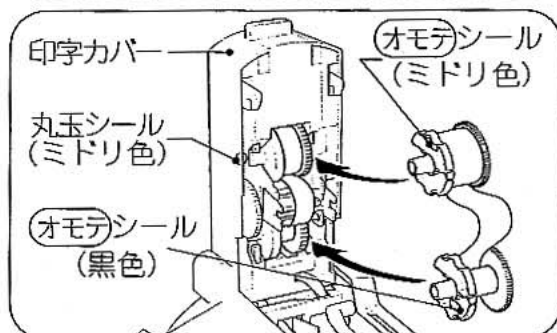
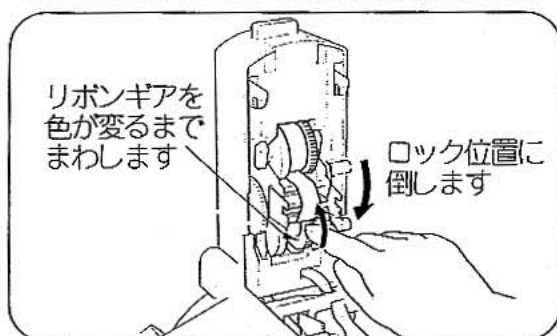
2ブロック

# 7．チューブ整列機能

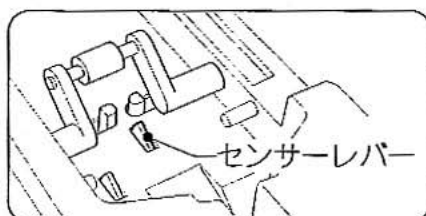
整列機LM-SK400（オプション）と専用テープを使用し、チューブ1000本の整列ができます。
対象チューブは、径ø3.2～ø4.2、長さ15mm～25mmです。熱収縮チューブは使用できません。

# 使う前の準備（リボンセット方法）

## 1．リボンセットのしかた（本機にセットする）

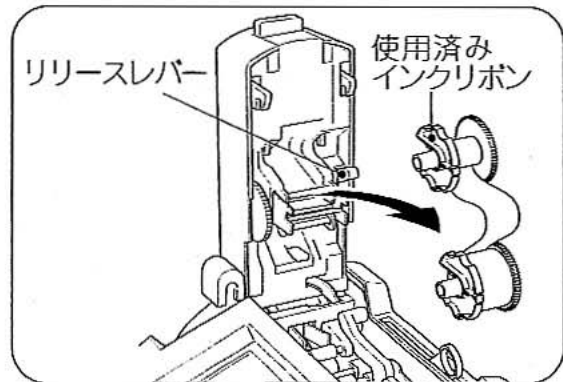
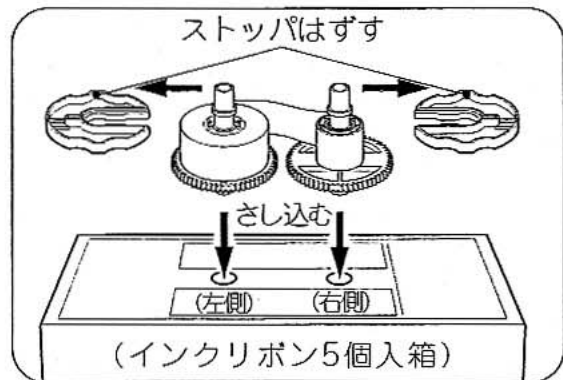
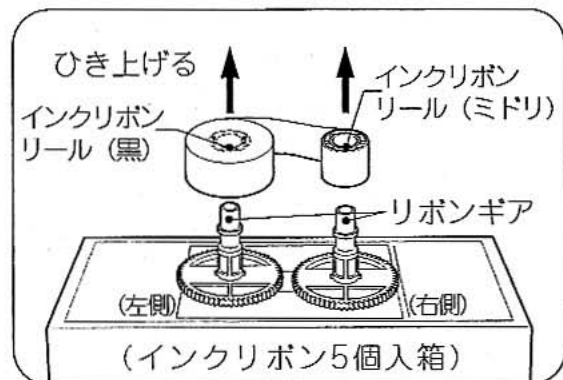
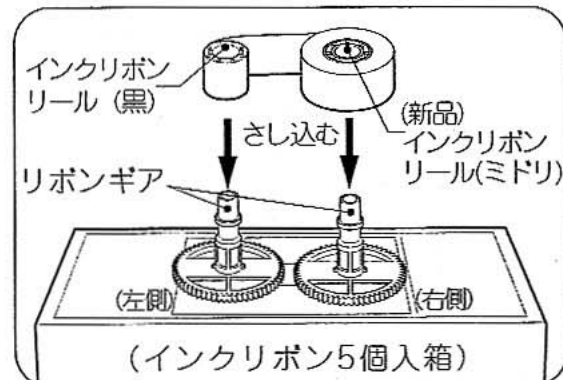
①青色のロックボタンを押しながら印字カバーを開きます。

②白いリボンリリースレバーを矢印の方向（フリー位置）に引き上げます。

⚠ 注意

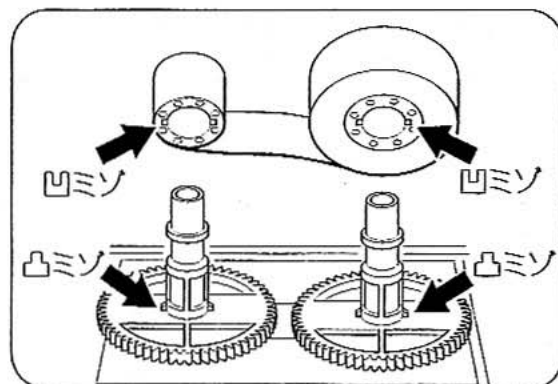
印字直後のプリンターヘッドは高温ですから**指をふれない**で下さい。

③はじめに太く巻いてあるリボンを図の位置に入れます。［この時に印字カバーに貼ってある(丸玉)シール（ミドリ色）にリボンの(オモテ)シール（ミドリ色）側が合うようにセットして下さい。］
次にリボンがよじれない様にして、細い方のリボンを差込みます。

④白いリボンリリースレバーをオレンジ色の矢印の方向（ロック位置）に引き下げます。
リボンギアをリボンの色が青から黒に変るまでまわします。

⑤最後に印字カバーを閉めます。

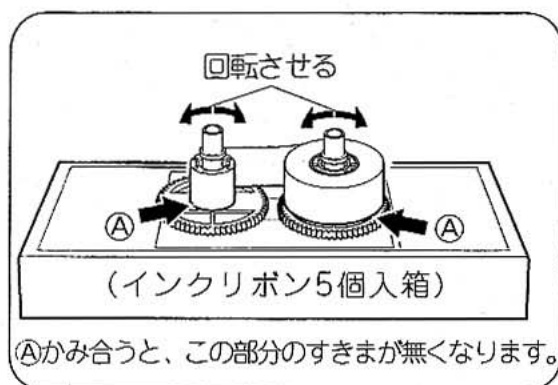
● センサーレバーに手を触れないで下さい。
● 表（オモテ）面が光沢のある様にセットして下さい

## 2．リボン交換のしかた（リボンリールを交換する）

### 〈リボンの取り出し方〉

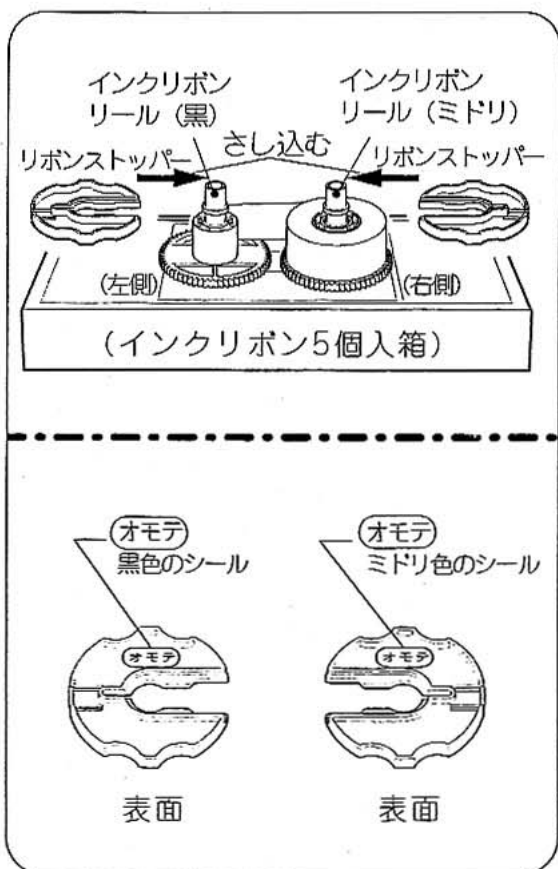
①青色のロックボタンを押しながら印字カバーを開きます。白いリボンリリースレバーを引き上げて使い終わったリボンを取り出します。

②図の様にインクリボンの箱に使い終ったリボンを差込み（右側にミドリ色の(オモテ)シールが貼ってある方を差し込んで下さい）次に２つのリボンストッパをスライドさせながらはずします。

③使い終わったインクリボンリールをリボンギアから上に引き上げる様に取り出します。

④次に新しいリボンを取り出し、ミドリ色のリールを凹ミゾがある面を下にして右側にさしこみます。
その後、リボンがねじれない様にして、左側に黒色のリールを差込みます。

**お願い**
- インクリボンの箱はリボン交換時に必要です。捨てないで下さい。
- ストッパは裏・表があります。向きを間違えない様にセットして下さい。

1章　お使いになる前に

⑤インクリボンをセットする際は凹部のミゾがある面を下にして下さい。リボンギアには凸部があります。これに合わせる様にセットして下さい。

⑥インクリボンリールを少し回転させ、リボンギアの凸のミゾと凹のミゾをかみ合わせます。

Ⓐかみ合うと、この部分のすきまが無くなります。

⑦リボンストッパーを差込みます。
この時、右側のミドリ色のリボンリール側にはミドリ色で(オモテ)とシールがある面を上にして差し込み、次に黒色で(オモテ)とシールがある面を上にして左側に差し込みます。
（これでリール交換完了です）

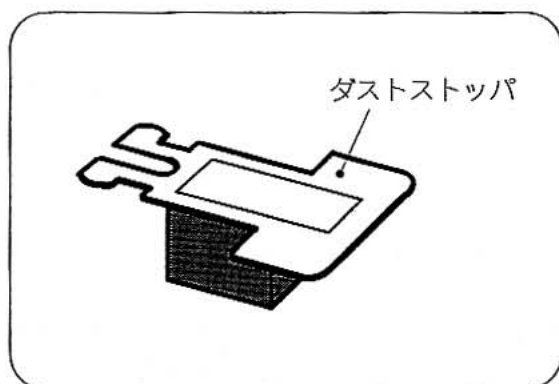
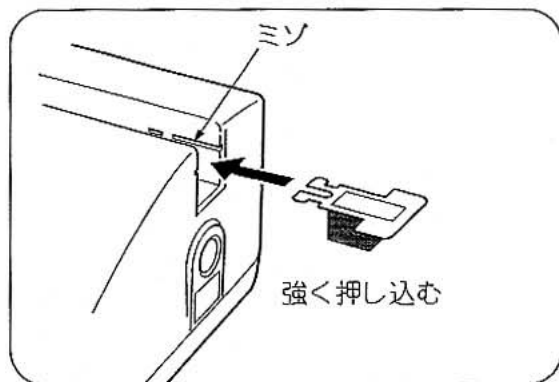
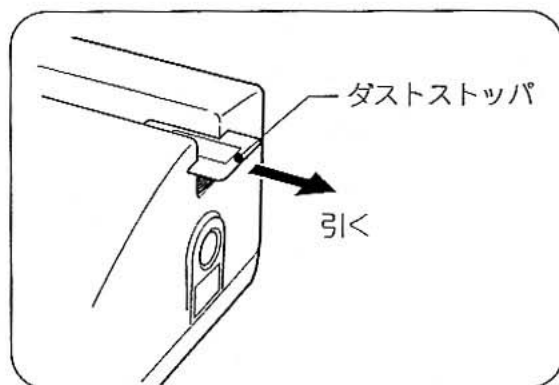
インクリボンリール（黒）
インクリボンリール（ミドリ）
リボンストッパー
さし込む
リボンストッパー
(左側)
(右側)
（インクリボン5個入箱）

(オモテ) 黒色のシール
(オモテ) ミドリ色のシール
表面
表面

**お願い**
- ストッパはオモテミドリ色／オモテ黒色のシールが貼ってある方がオモテ面です。
- 表（オモテ）面が光沢のある様にセットして下さい

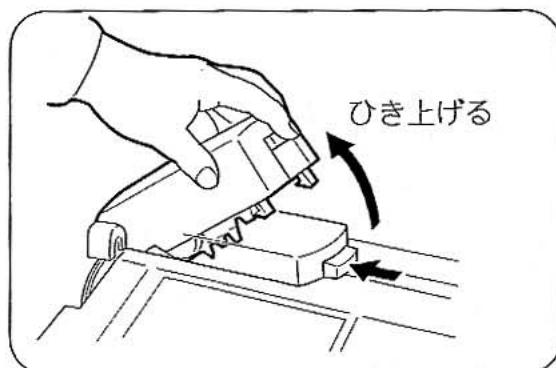
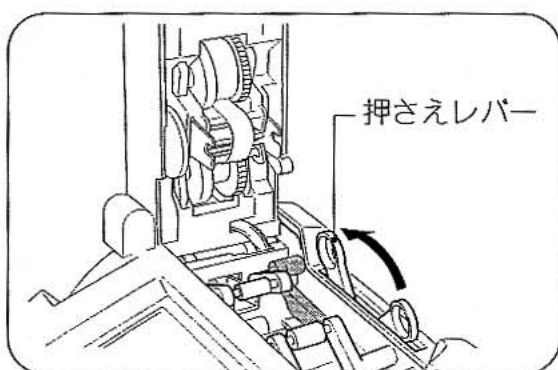
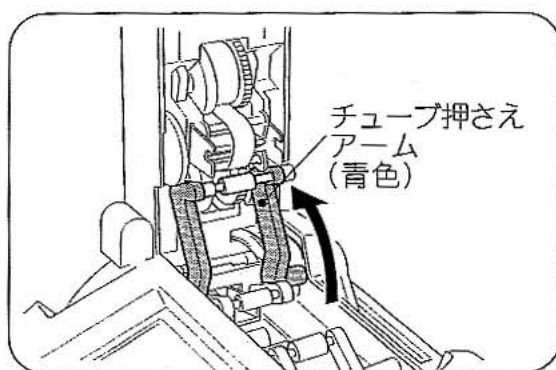
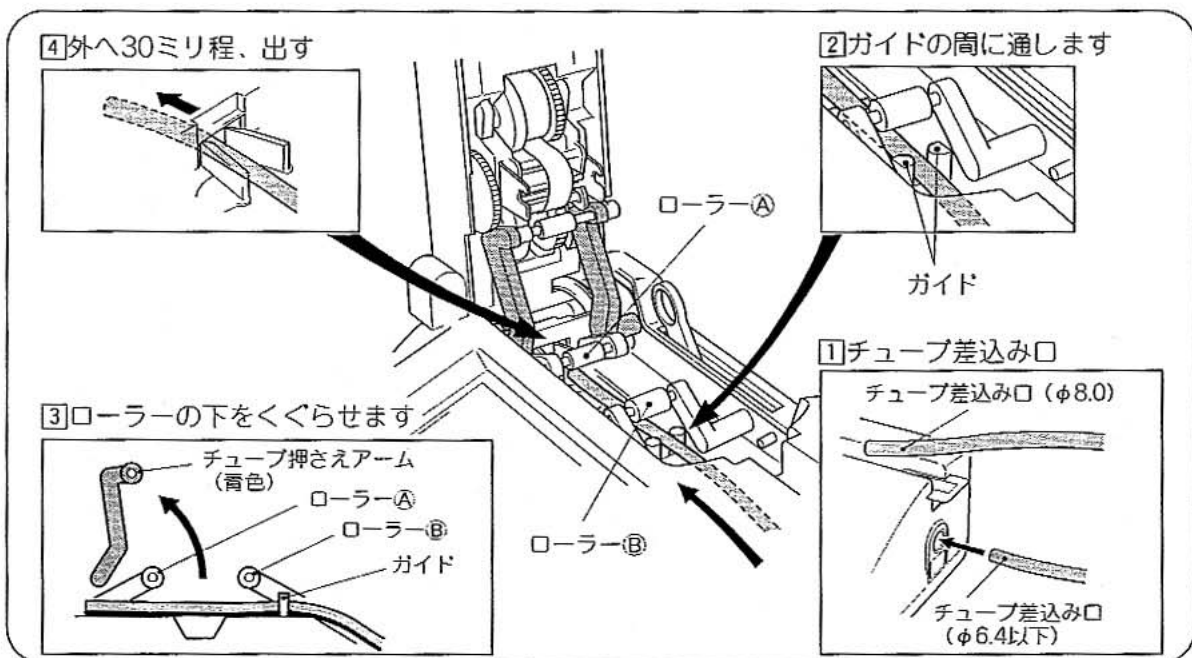
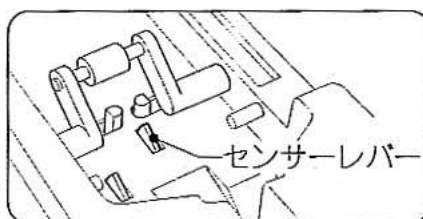
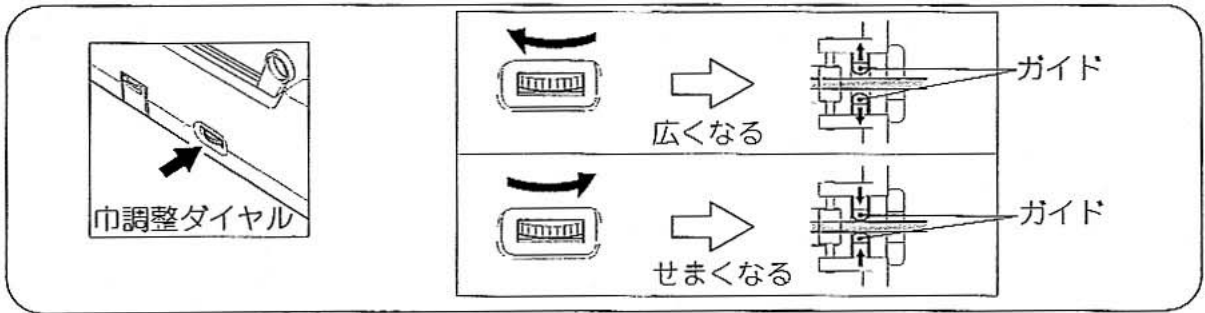
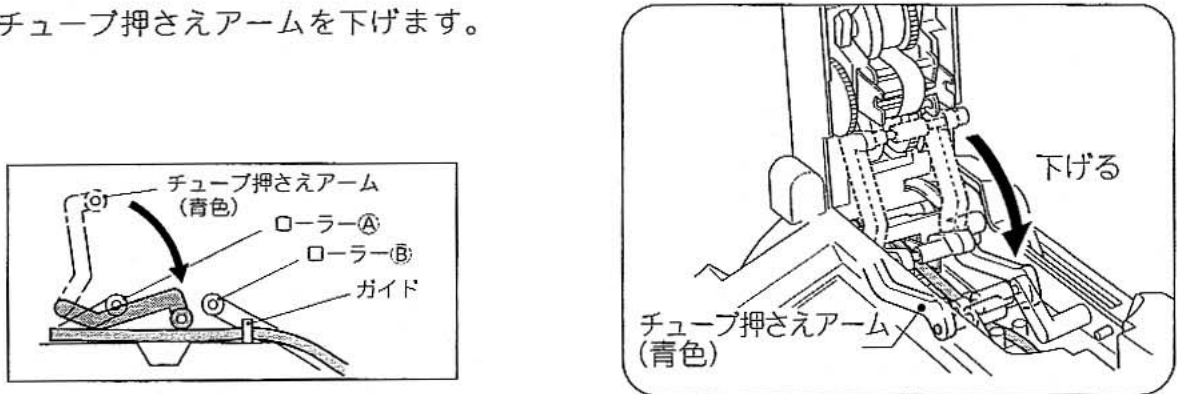
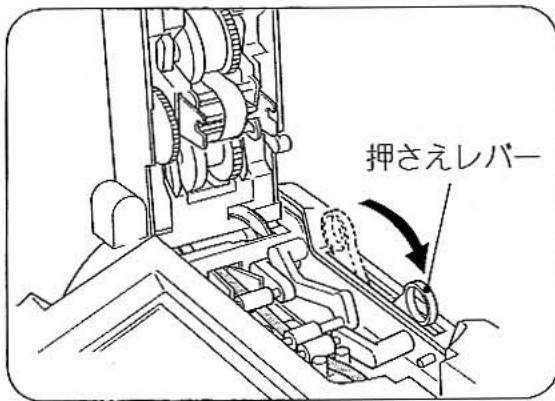
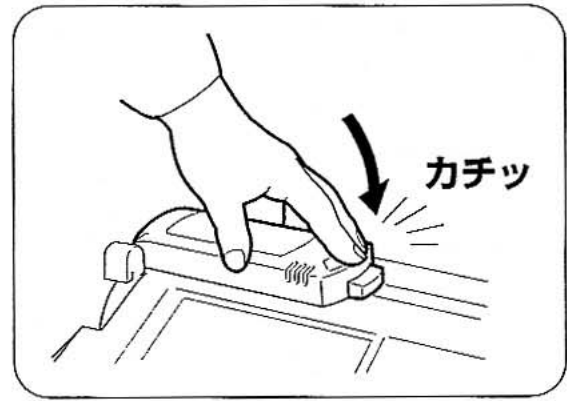
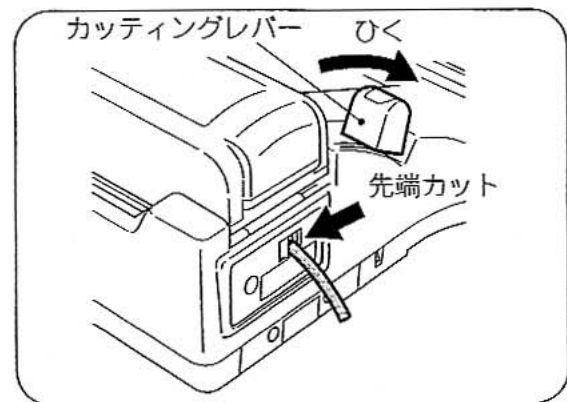
## 3．ダストストッパのセットのしかた

記名板へ印刷するときは、必ずダストストッパをセットしてください。ダストストッパをセットせずご使用になると印刷不良の原因となります。



◆ まずダストストッパを本体に取り付けて下さい。

①新しいダストストッパをミゾにカチッと音がするまで差し込みます。

②交換の際およびゴミなどを取り除く際は矢印方向に強く引き、はずします。

**お願い**
- ダストストッパのスポンジ部は常に清潔な状態でご使用下さい。
- 汚れた状態で使用するとゴムが十分に取れず印字不良となります。

## 4．チューブセットのしかた

①青色のロックボタンを押しながら印字カバーを開きます。

②押さえレバーを図の位置(フリー位置)に倒します。

③チューブ押さえアーム(青色)を上に引きあげます。

④チューブを図の様にセットします。この時チューブ押えアーム（青色）は確実に上げた状態でチューブを通して下さい。

**お願い**
- チューブの先端は確実に本機の外へ30ミリ出して下さい。印字不良の原因となります。
- センサーレバーに手を触れないで下さい。

⑤印字の際に上下のブレを防ぐ為､本体裏側にある巾調整ダイヤルを廻し図の様に合わせます。

⑥チューブ押さえアームを下げます。

⑦押さえレバーを図の位置（ロック位置）までもどします。

⑧印字カバーをカチッと音がするまで閉めます。

⑨カッティングレバーでチューブの先端をカットします。

**お願い**
- 巾調整ゲージはきつく締めないで下さい。チューブ送り不良の原因となります。
- 正しくセットされていないと印字ムラ等、印字不良の原因となります。

## 5．収縮チューブセットのしかた

①青色のロックボタンを押しながら印字カバーを開きます。

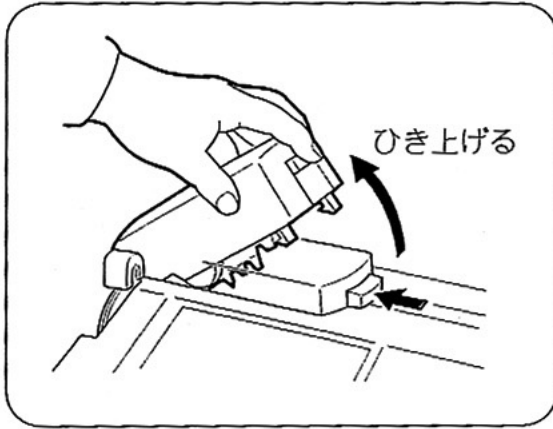
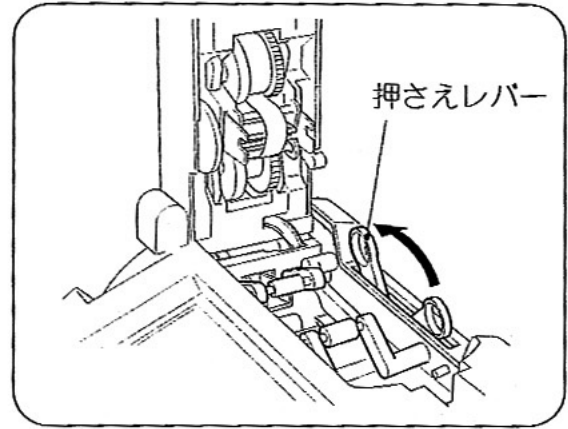
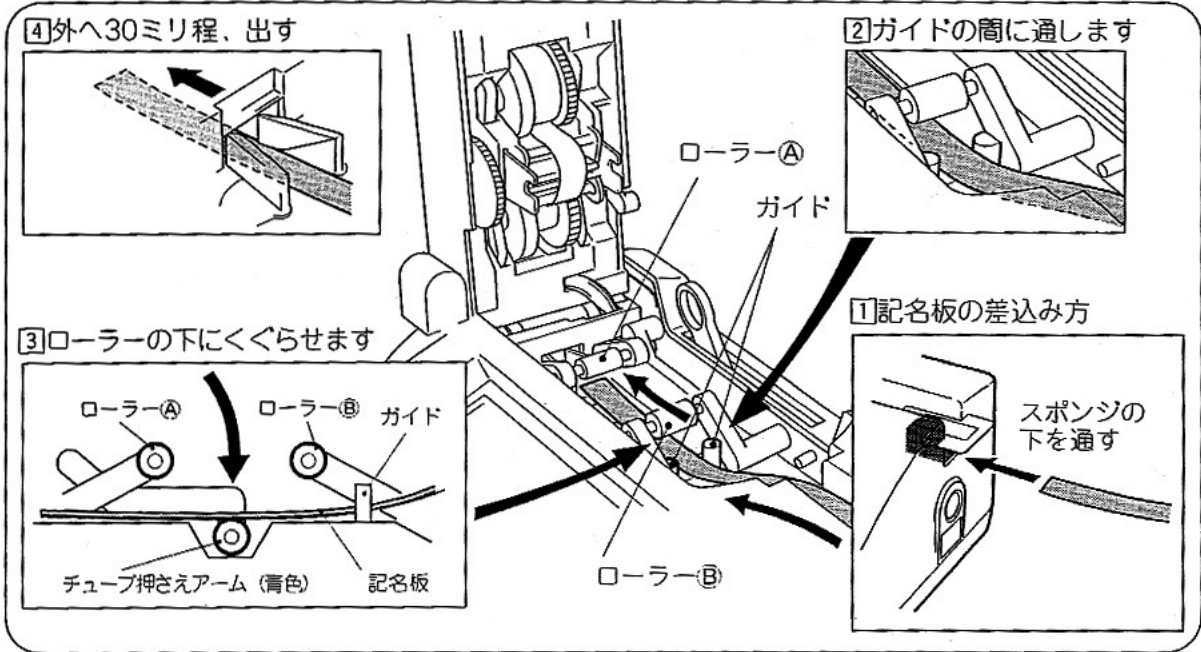
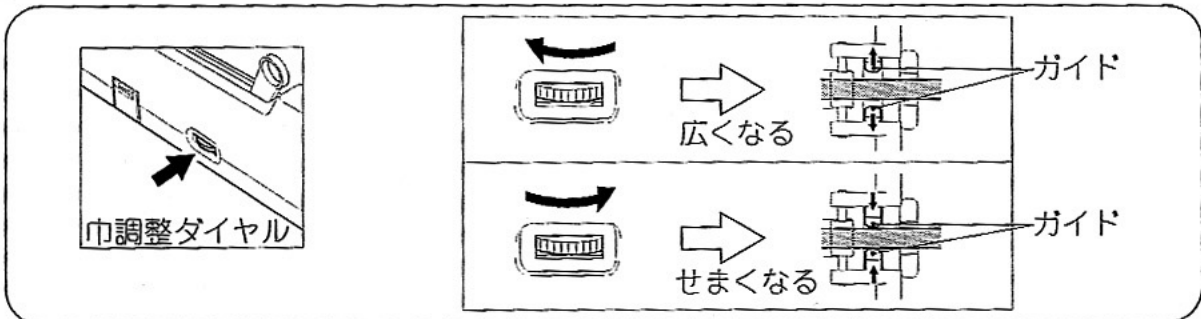
②押さえレバーを図の位置(フリー位置)に倒します。

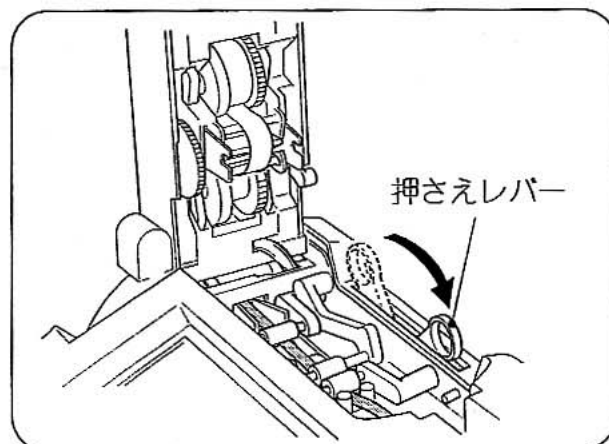
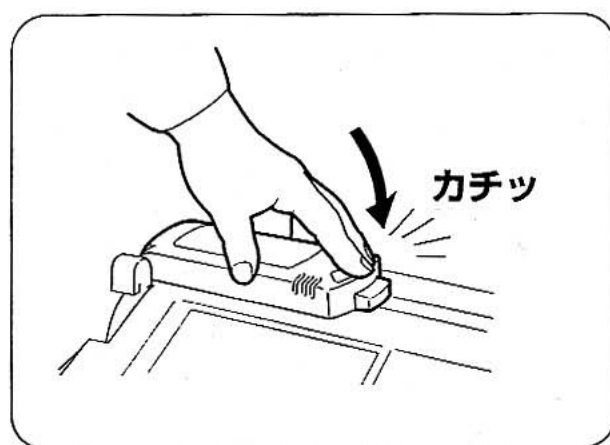
③収縮チューブを図の様にセットします。

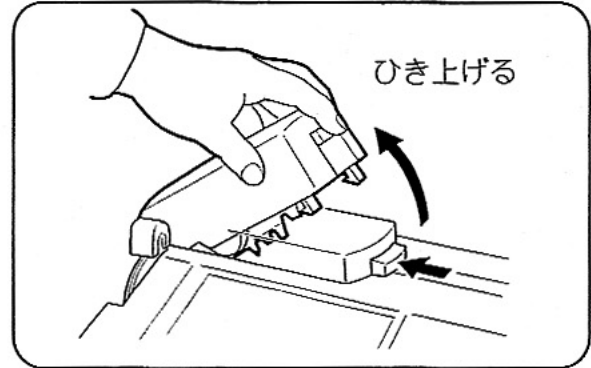
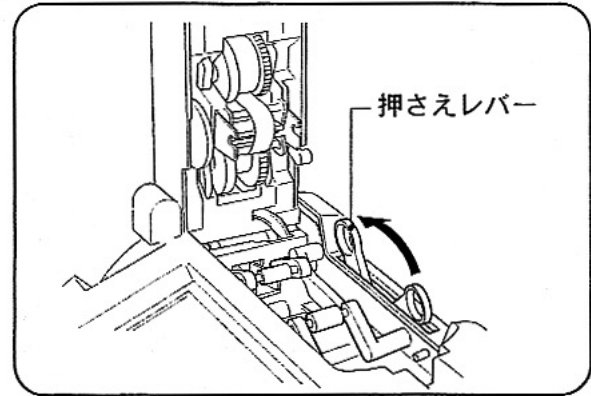
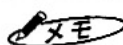
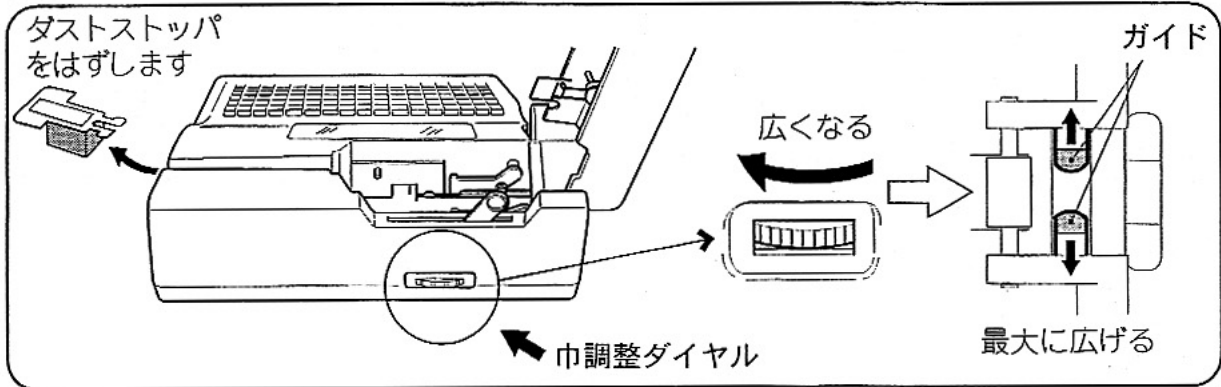
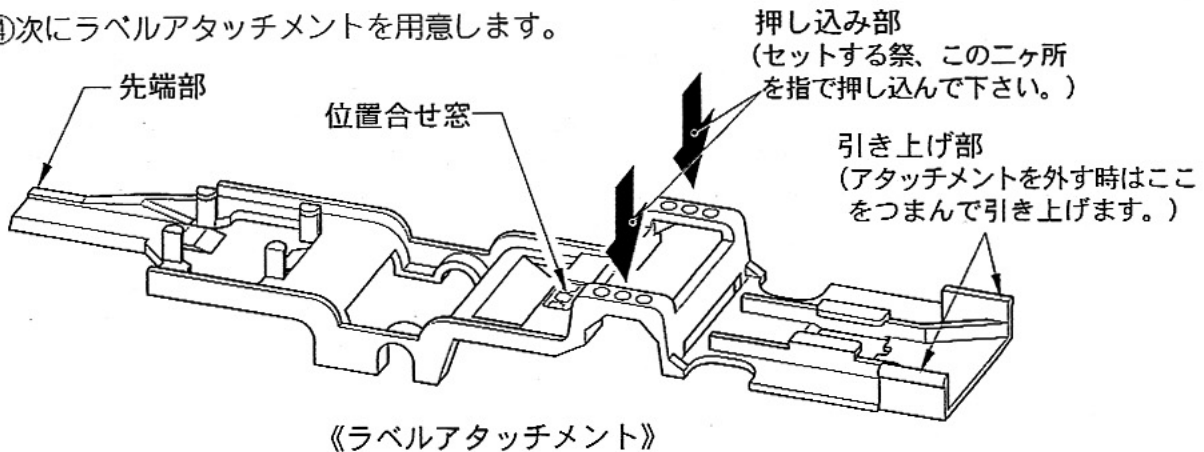
●以降の操作はP21と同じ手順です。

**お願い**
- チューブの先端は確実に本機の外へ30ミリ出して下さい。印字不良の原因となります。
- 正しくセットされていないと印字ムラ等、印字不良の原因となります。
- 収縮チューブご使用の際は、オプション画面で特殊チューブを選択して下さい。詳しくはP70を参照下さい。

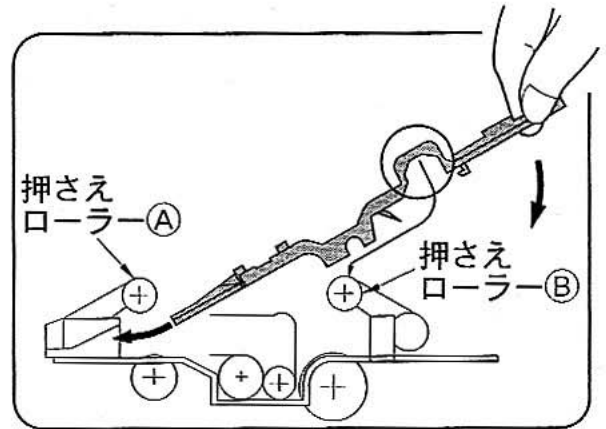
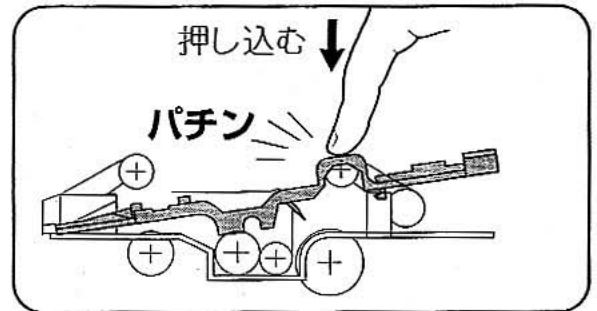
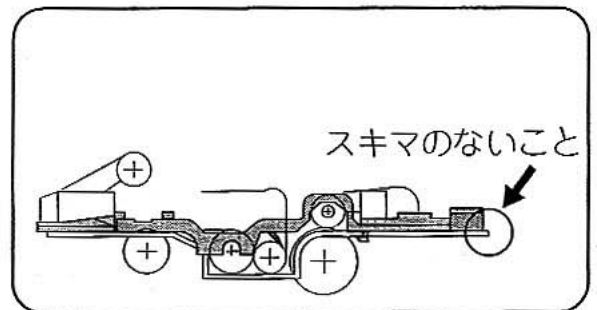
## 6．記名板セットのしかた

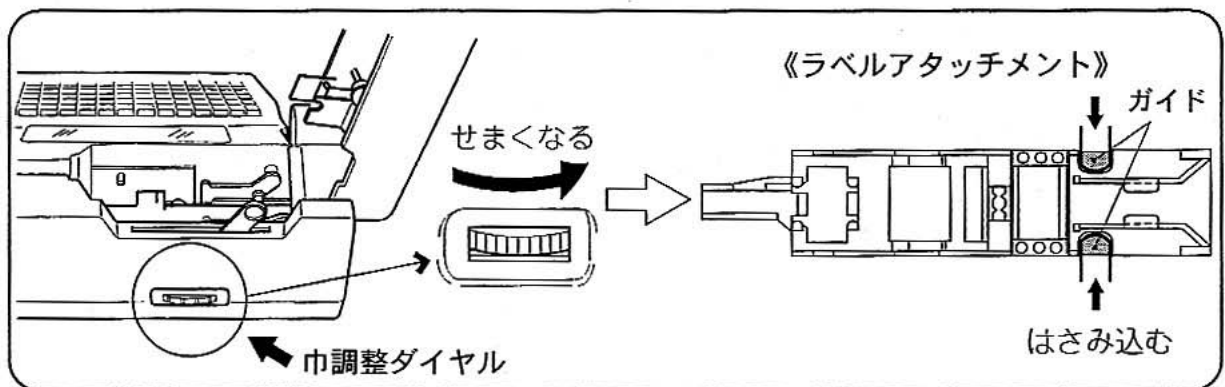
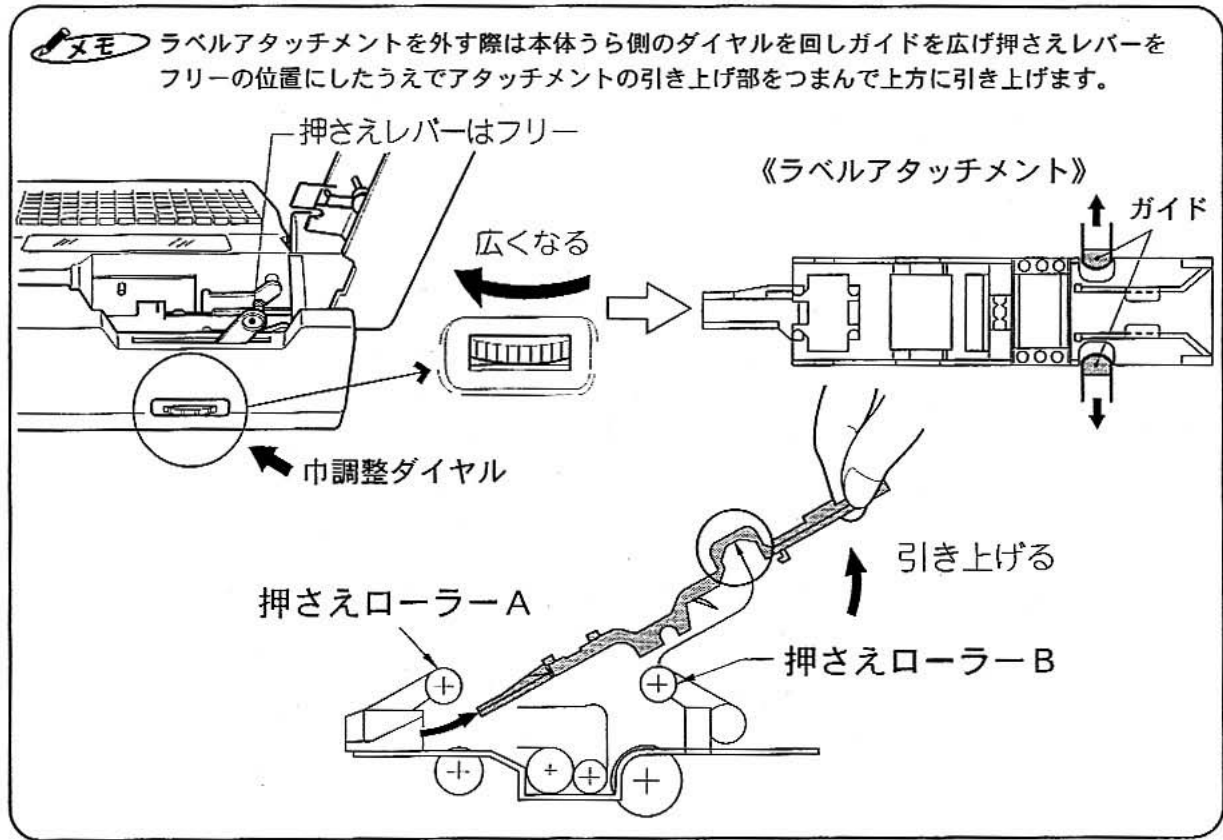
①青色のロックボタンを押しながら印字カバーを開きます。

②押さえレバーを図の位置（フリー位置）に倒します。

③記名板を図の様にセットします。

④本体裏側にある巾調整ダイヤルを廻し図の様に合わせます。

**お願い**
- 記名板の先端は確実に本機の外へ30ミリ出して下さい。印字不良の原因となります。
- チューブ押さえアーム（青色）が上図③のように下がっていることを確認して下さい。

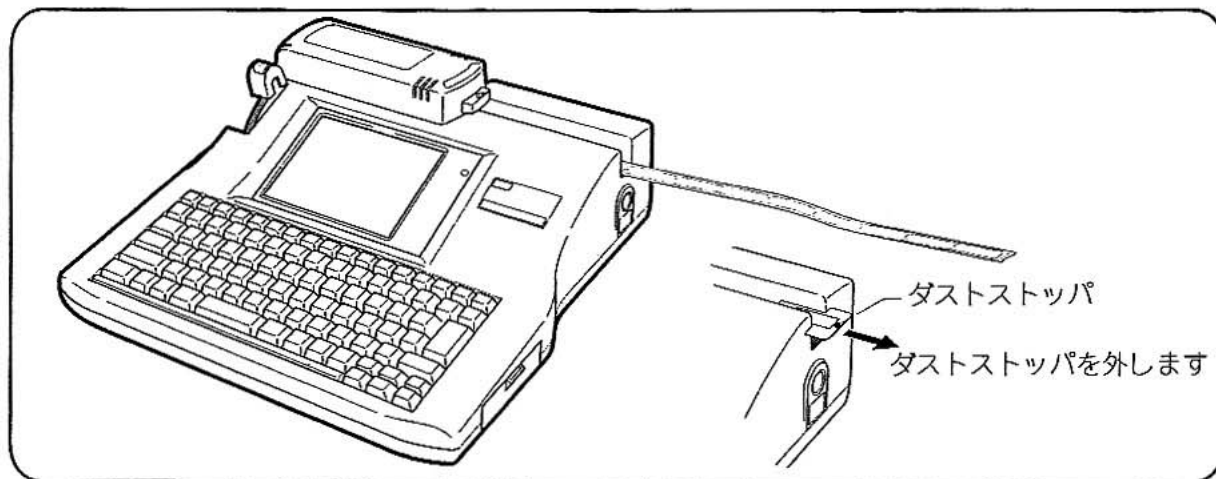
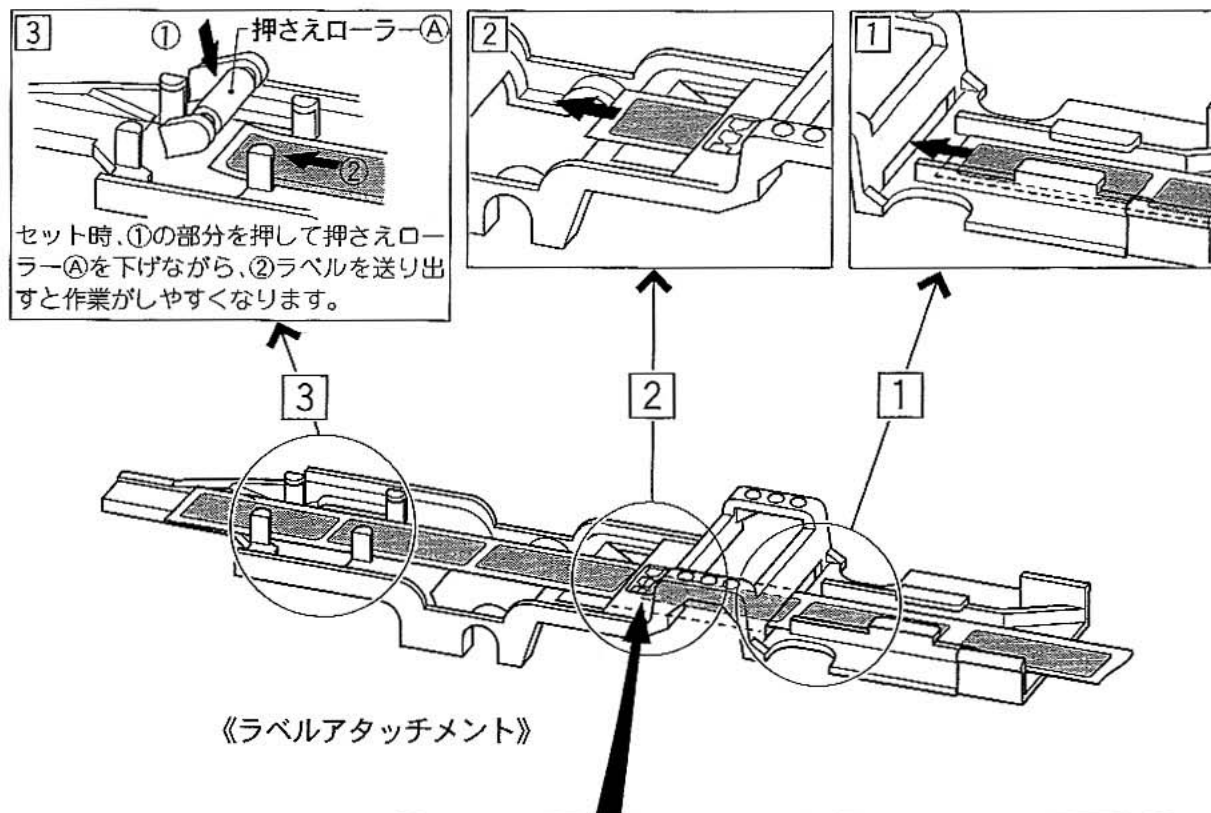
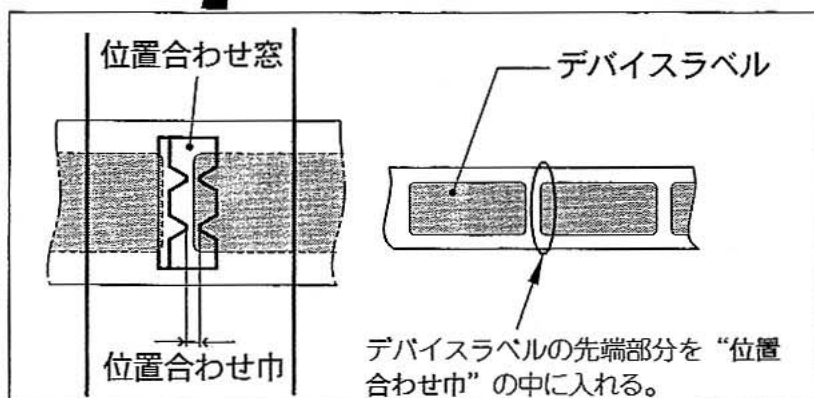
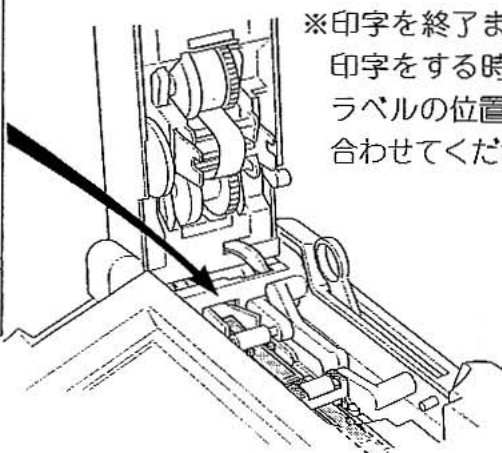
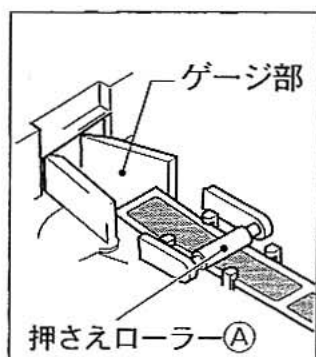
⑤押さえレバーを図の位置（セット位置）までもどします。

⑥印字カバーをカチッと音がするまで閉めます。

## 7.アタッチメントのセットのしかた

①青色のロックボタンを押しながら、印字カバーをひらきます。

②押さえレバーを図の位置（フリー位置）に倒します。

③本体裏側にある巾調整ダイヤルを回します。（ガイドを最大に広げます）

④次にラベルアタッチメントを用意します。

《ラベルアタッチメント》

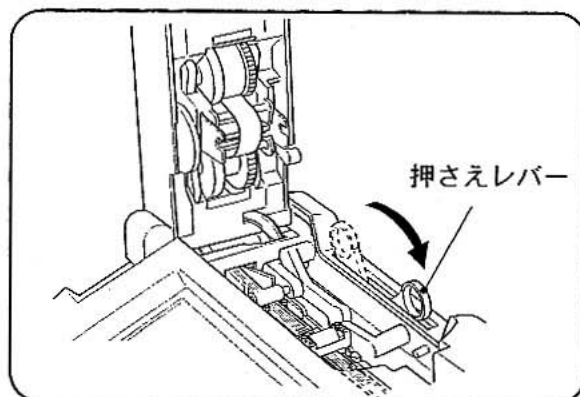
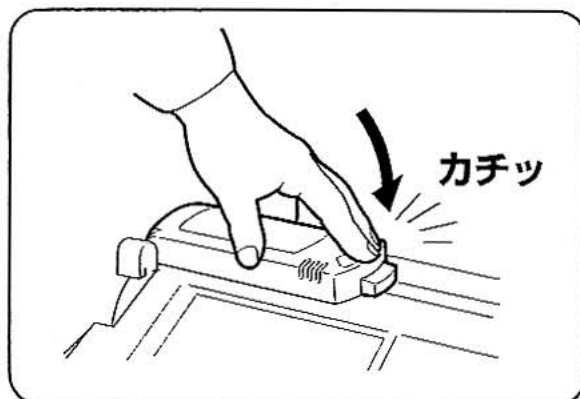
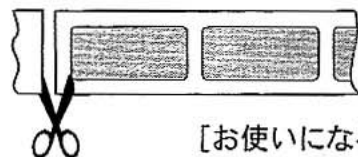
メモ ラベルアタッチメントの箱は未使用時の保管にお使いください。

⑤ラベルアタッチメントの先端を押さえローラーⒶの下をくぐらせる様にして○印の部分が押さえローラーⒷの上にくるまで差し込みます。

⑥指先の部分を"パチン"と音がするまで押し込みます。
※きちんとセットされていないと、正しく動作しません。

⑦右図の矢印の部分（本体とアタッチメントの間）にスキマがない事を確認します。

⑧本体裏側のダイヤルを回し、ラベルアタッチメントをガイドではさみ込み装着終了です。

メモ ラベルアタッチメントを外す際は本体うら側のダイヤルを回しガイドを広げ押さえレバーをフリーの位置にしたうえでアタッチメントの引き上げ部をつまんで上方に引き上げます。

メモ デバイスラベルはゲージを通る際にななめになります。出口では印字が確認ができるよう印字面が手前になって出てきます。

## 8.デバイスラベルのセットと位置合わせ

①ラベルアタッチメント装着後、下図の1〜3の順番でデバイスラベルをセットします。

②次にデバイスラベルの位置を合わせます。
途中のラベルの先端が位置合わせ巾の中へ入るようにします。
この時、デバイスラベルの剥離紙の先端がゲージ部にきちんと入っていることを確認します。

※印字を終了または中断して再度印字をする時は、必ずデバイスラベルの位置を手順②に従って合わせてください。



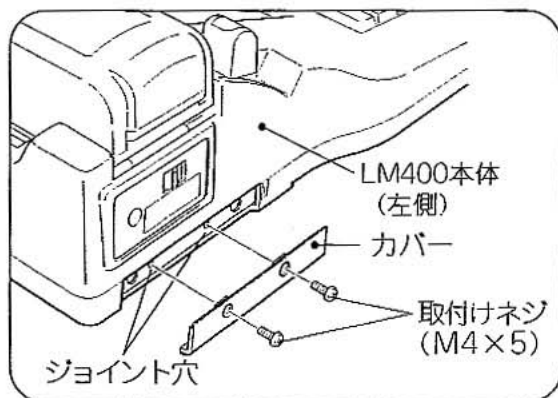
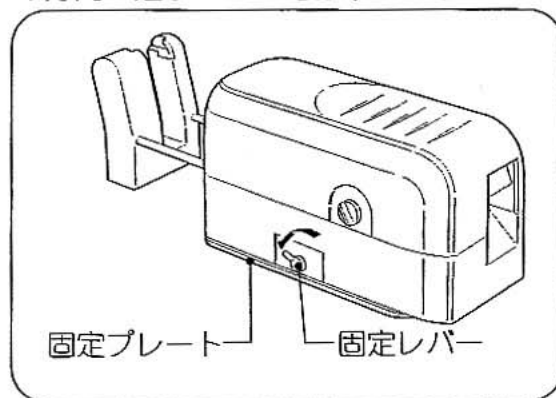
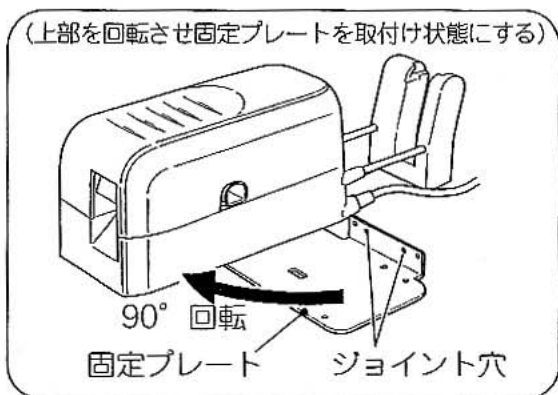
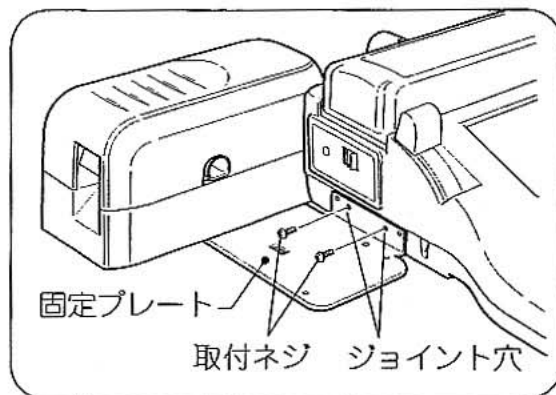
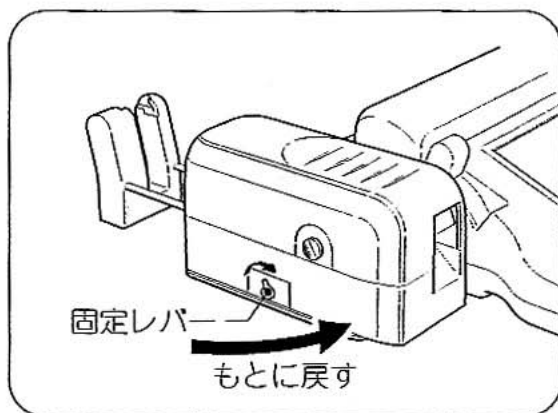
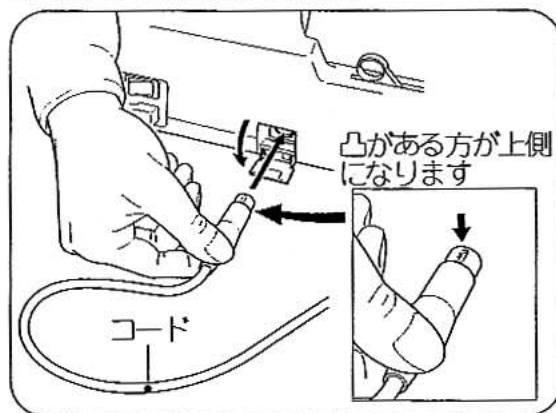
③押さえレバーをセット位置に倒します。

④印字カバーを閉じます。

メモ　デバイスラベルの剥離紙の先端部はきれいにカットされていないとラベルアタッチメントへセットしづらくなります。ハサミ等で右図のようにカットして機械にセットしてください。

# 使う前の準備（LM-SK400〈整列機〉ご使用の方に）

## 9．LM-SK400〈整列機〉をご使用の方に

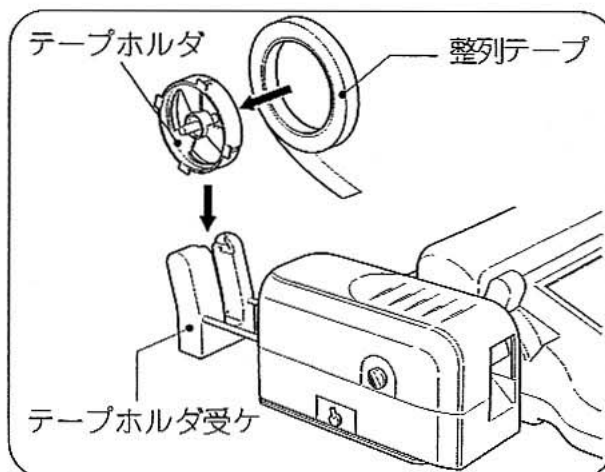
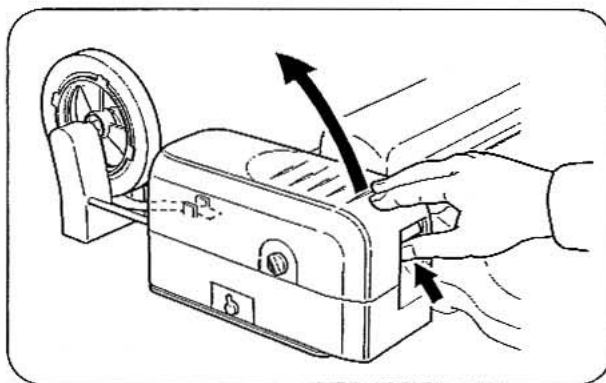
LM-SK400はØ3.2〜4.2のチューブで使用できます。

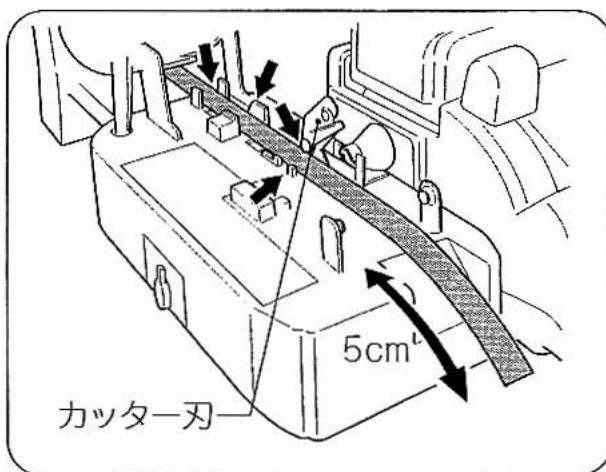
### 9-1.LM-SK400〈整列機〉をセットする

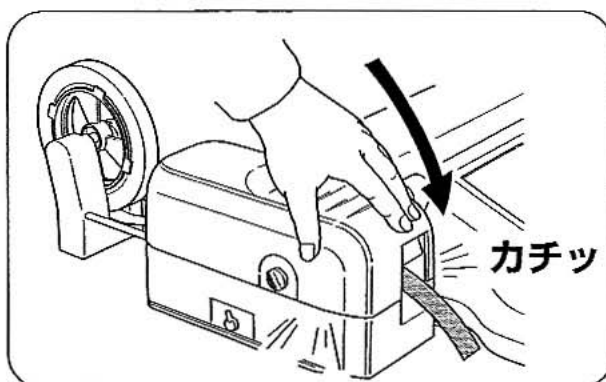
**必ずコンセントを抜いた状態でセットして下さい。**

①本体左側面についている２本のネジをはずしカバーを外します。

②LM-SK400の左側面の固定レバーを矢印の方向に廻しロックをはずします。

③LM-SK400を回転させます。

④本体のジョイント穴とLM-SK400ジョイント穴を先ほどはずした２本のネジで締めます。

⑤LM-SK400をもどし、固定レバーを廻しロックします。

⑥本体裏側のLM-SK400コネクタカバーを開き、LM-SK400コネクタを奥までしっかりと差し込みます。

**お願い**
- カバー取り付け用の２本のネジは大切に保管して下さい。
- 収縮チューブは使用できません。

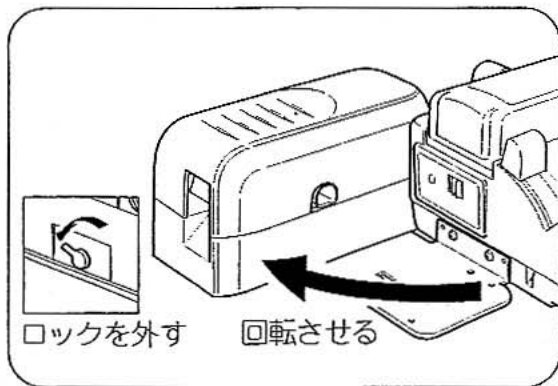
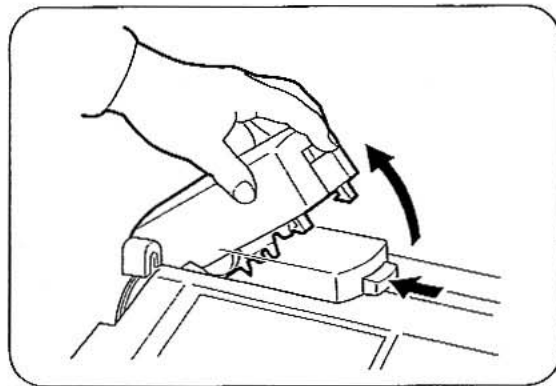
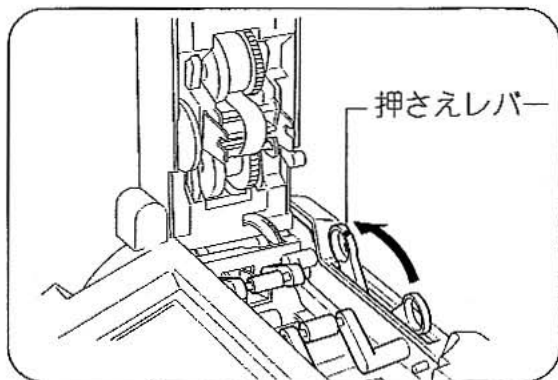
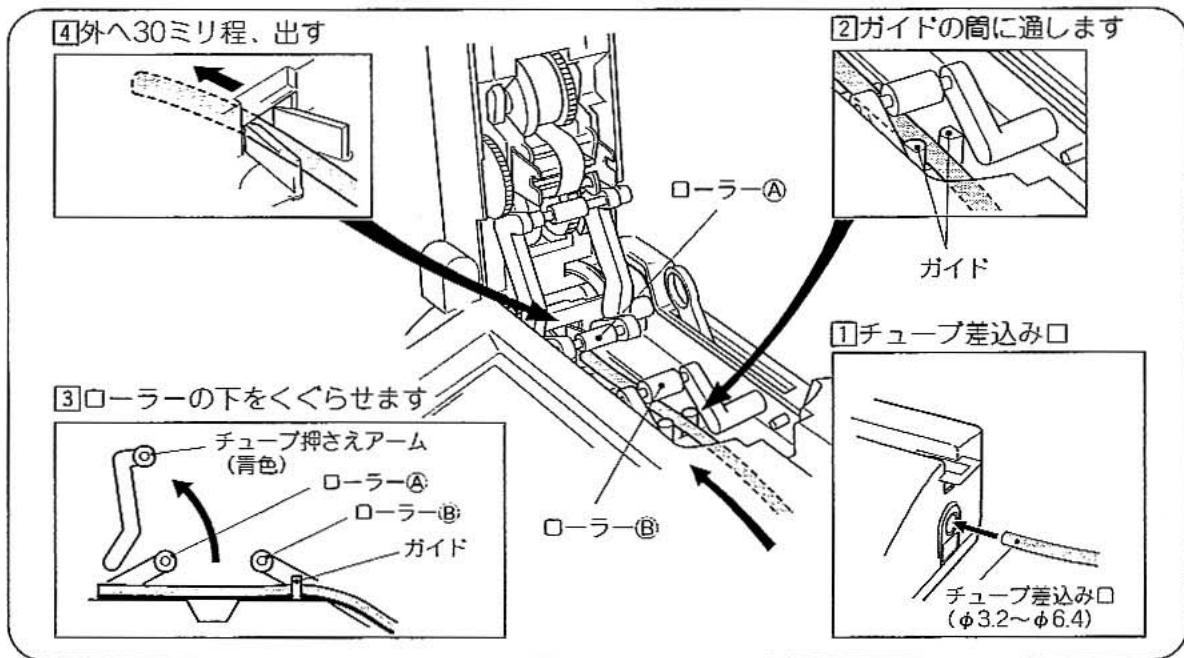
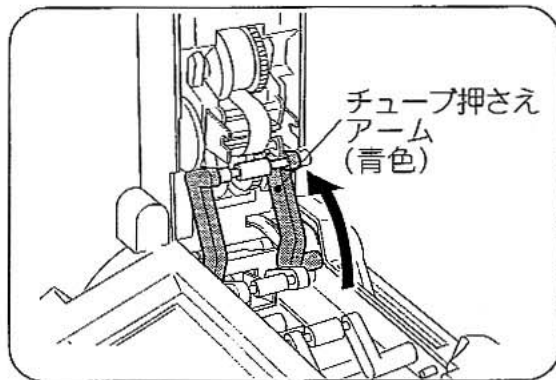
## 9-2.整列テープをセットする

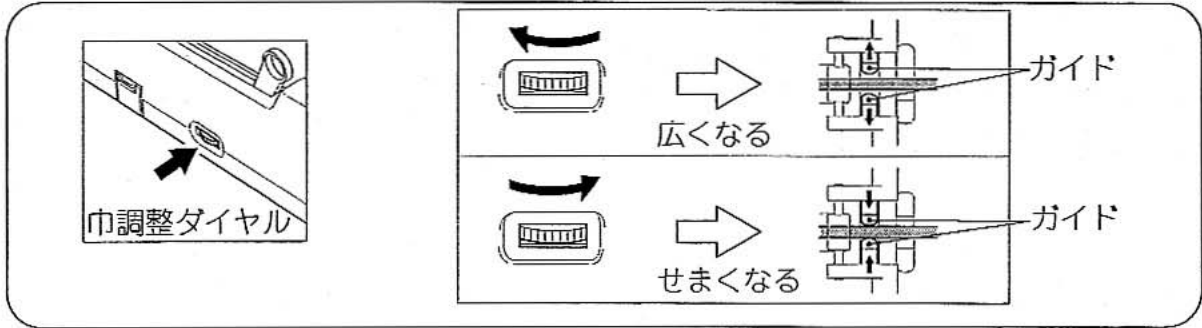
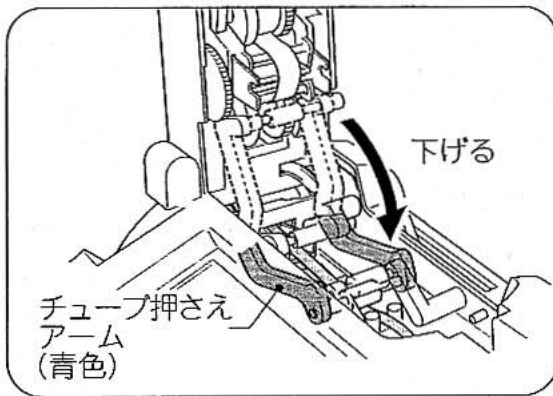
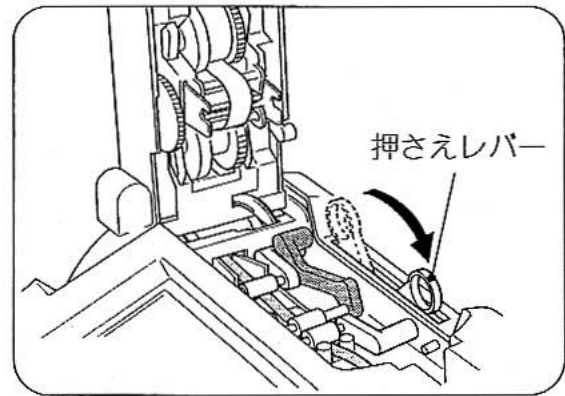
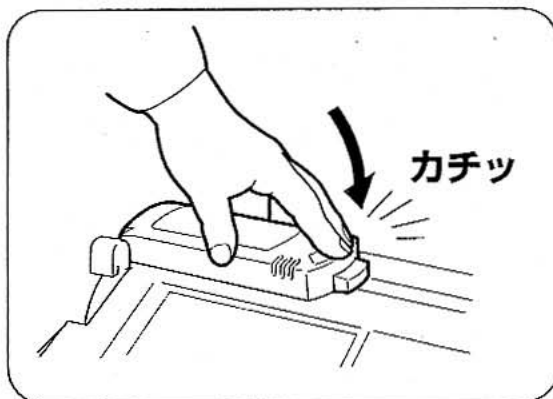
①テープホルダに整列テープを図の方向より奥まで挿入し、テープホルダ受けにセットします。

②整列カバー手前の開閉レバーを上に引き上げながらカバーを開きます。

③粘着面を上にした整列テープを引き出します。右図の矢印の箇所に特に注意して、整列テープをセットして下さい。
※整列テープが経路途中で引っ掛かると整列不良の原因となります。

⚠ **注意**

カッター刃には絶対に**手をふれない**で下さい。

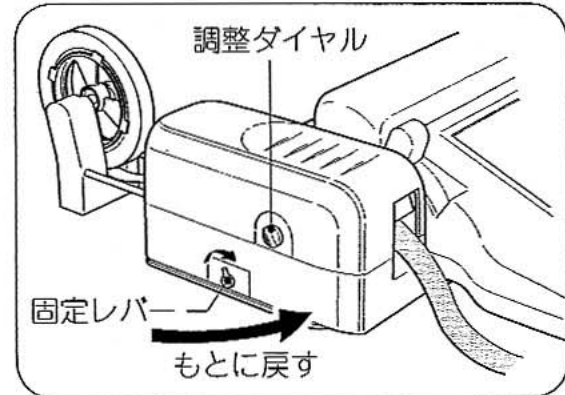
④アッパーケースをカチッと音がするまで閉めます。

**お願い**
- テープはマックス整列テープをご使用下さい。
- テープを引き出す際にはテープ出口より5cm位の所を目安に引き出して下さい。

## 9-3.チューブをセットする

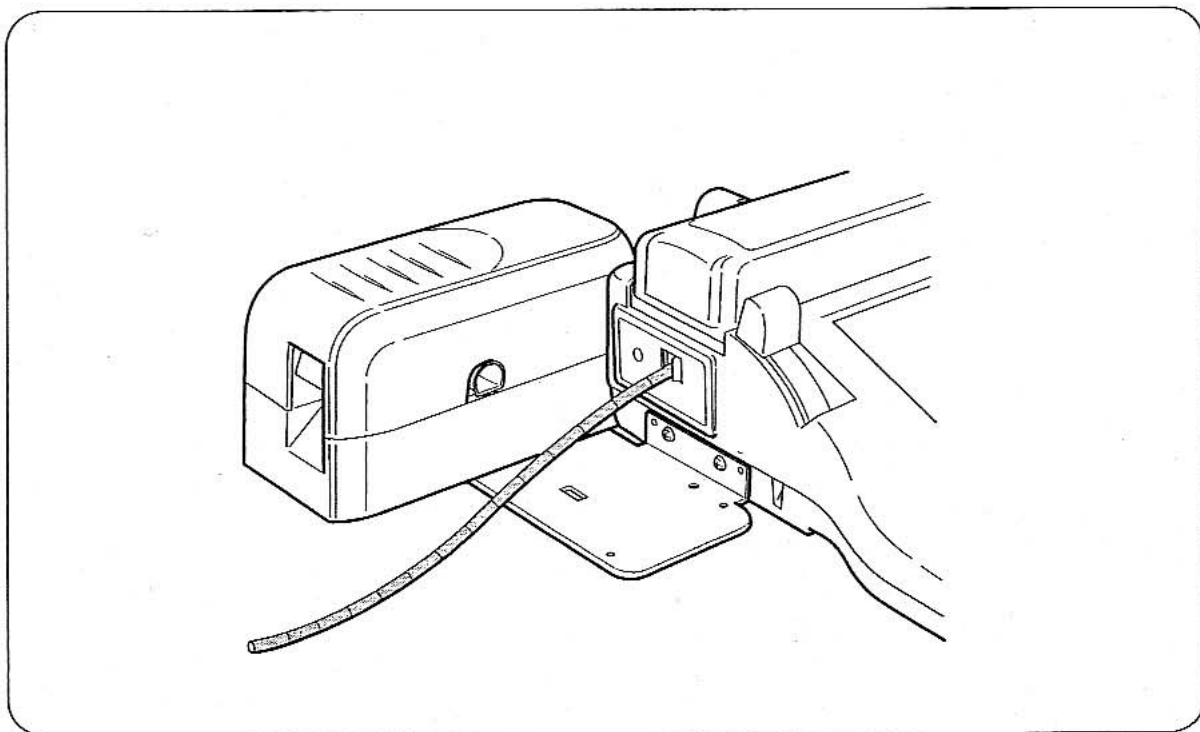
①LM-SK400の左側面固定レバーを矢印の方向に廻し、ロックを外し回転させます。

②本体の青色のロックボタンを押し、印字カバーを開きます。

③押さえレバーを図の位置（フリー位置）に倒します。

④チューブ押さえアーム（青色）を上に引きあげチューブをセットします。

参照 ● このページ以降の②〜⑨の手順はP20,21のチューブセット方法と同じ手順です。

⑤巾調整ダイヤルを合わせます。

⑥チューブ押さえアームを下げます。

⑦押さえレバーを図の位置(ロック位置)までもどします。

⑧印字カバーをカチッと音がするまで閉めます。

⑨カッティングレバーでチューブの先端をカットします。

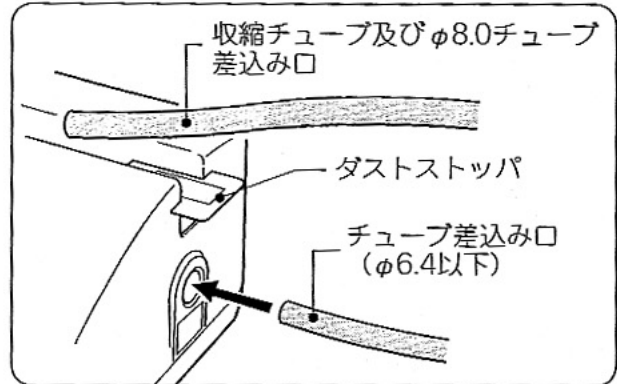
⑩LM-SK400を手前に戻し、固定レバーを回転させロックします。

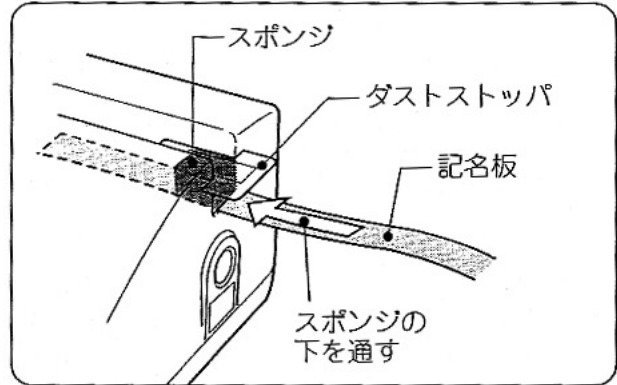
⑪印字するチューブ端に調整ダイヤルを合わせて下さい。
これで整列機のセット完了です。

# 使う前の準備（LM-SK400〈整列機〉ご使用の方に）

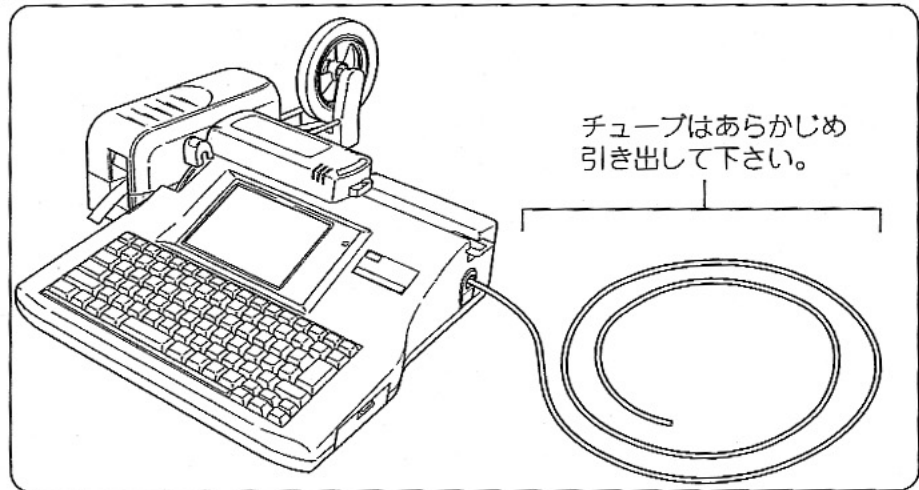
**お願い**

● LM-SK400をセットした状態で記名板印字又はハーフカットチューブ印刷する際は、LM-SK400を回転させご使用下さい。

## 10. 製品を安全・快適に使うためのポイント



◆ チューブ挿入口はφ6.4以下のチューブを入れて下さい。
（収縮チューブ及びφ8.0チューブを使用する際、ダストストッパをとり外して下さい。）

◆ チューブをセットしたまま放置しないで下さい。チューブに「クセ」がつき、印字不良の原因になります。
（クセ防止のため印字する直前にチューブをセットし、印字終了後はすみやかに本体から外して下さい。）

◆ 記名板を使用するときは図のようにスポンジの下を通しゴミなどを取り除いて下さい。
（ゴミが付着したまま印字するとサーマルヘッド故障の原因となります。）

◆ デバイスラベルを使用する時は、ダストストッパを取り外します。

◆ 市販品チューブを使用する際はあらかじめ必要な長さを引き出し、本機にセットして下さい。
- オプション設定画面の「チューブ選択」の項目で「市販チューブ」を選択して下さい。尚、カットされたチューブが設定の長さと異なるときは、◎オプション設定画面の「市販チューブ伸長率設定」の項目で長さを調整して下さい。

◆ ヒーターの使用について
- ヒーターをONしたままでの放置はしないで下さい。
- ヒーターの効果を充分に発揮させるため3～5分の予熱後印字して下さい。ヒーターを使用すると印字速度は固定（12.5mm/sec）となり任意に変更できません。
又、印字が開始されるまで約19本（20mm／本）分の無印字チューブが発生します。
- 予熱時及び、印字終了後チューブを本体から必ず取り外して下さい。チューブが必要以上に加熱され故障の原因となります。

◆ 整列機の使用について
- 整列機左側面のチューブ調整ダイヤルを整列するチューブの径に合わせて下さい。
- 整列機は必ず所定の方法で本体とネジ止めしてご使用下さい。故障の原因となります。
（使用ネジM4×5）

# 2章

# 操作編

この章ではLM-400の操作の概要と、より早くシステムにお慣れいただくための説明をします。

# ■LM-400操作概要：このようなシステムになっています。

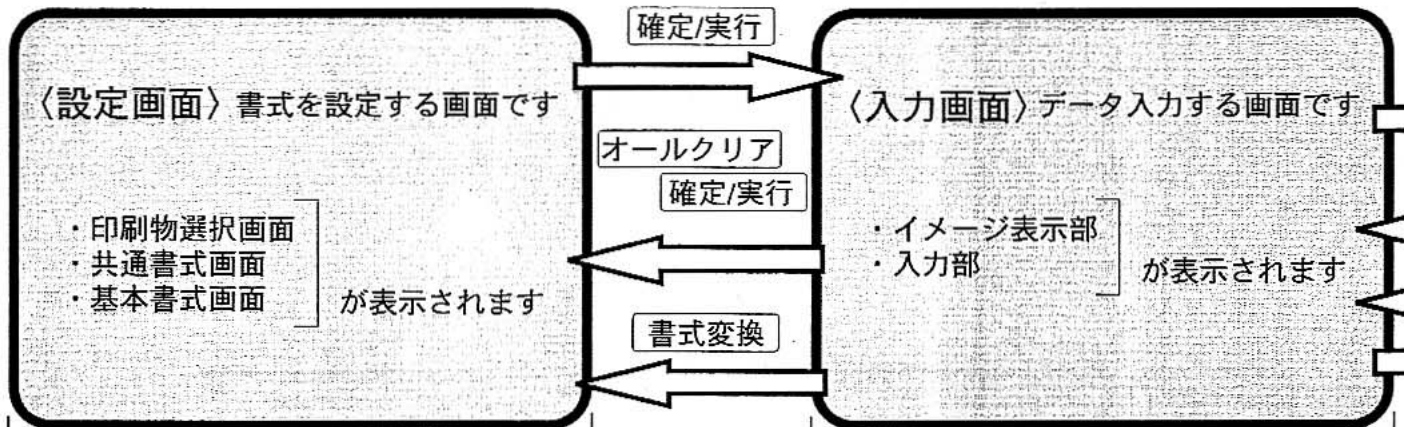
操作の主な流れ

〈設定画面〉印刷物の書式を設定します
〈入力画面〉入力を行います
〈印刷画面〉印刷条件を設定し印刷を行います

・この３画面を基本に設定⇒入力⇒印刷を行うシステムになっています
・印刷物をセットし電源ONしますと、まずはじめに設定画面が表示されます

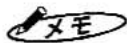
確定/実行
オールクリア
確定/実行
書式変換

〈設定画面〉書式を設定する画面です

・印刷物選択画面
・共通書式画面
・基本書式画面
が表示されます

[操作方法]

1. [▲][▼][▶][◀]キーで設定できます。

2. 3つの画面は [確定/実行] キーと [取消] キーで切り換ります。

メモ

（電源ON 後）印刷物選択し [確定/実行] キーを押した時、入力データが残っていると

メッセージ
入力ファイルがあります

が表示されます。

1．新しく設定する時は [オールクリア] キー
→共通書式画面が表示されます。

2．入力を続行する時は [確定/実行] キー
→入力画面（入力中のデータ表示）が表示されます。

〈入力画面〉データ入力する画面です

・イメージ表示部
・入力部
が表示されます

[操作方法]

1. 入力は　文字入力→ [確定/実行] 個数入力→ [確定/実行] の操作で行います。（[確定/実行] キーを2回押します。）

2. 入力モードは初期設定時は英数入力です。[入力] キーでローマ字・かなに変わります。

メモ

1．設定条件を確認する際は [基本書式] キーで確認できます。

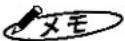
2．設定変更する時は（データはそのままで）[書式変換] キーを押して、共通書式、基本書式の変更が行えます。

3．設定変更（データを消し、再度やりなおす際は）[オールクリア] キーを押し、次に [確定/実行] キーを押して最初から設定を行います。

[操作方法]

1. [▲][▼][▶][◀] キーで設定できます。

2. [確定/実行] キーで入力画面に戻り再び入力する事ができます。

メモ

1. 特殊チューブは、オプション画面で選択します。

2. チューブ伸長率設定ができます。

3. チューブカット位置の調整ができます。

[操作方法]

1. 入力通りの印刷は、設定はそのままで [確定/実行] キーで印刷が始まります。

2. [取消] キーで入力画面に戻り再び入力することができます。

メモ

1. 印刷は [取消] キーで中断されます。

2. 印刷はチューブで 20 m、記名板で 5 mを越えますと、一度中断して再度印刷を行います。又、ラベルは 1 m単位で印刷ができます。

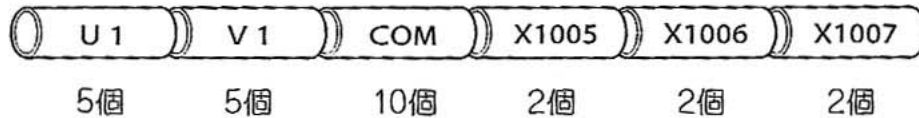
印刷物がなくなると、自動的にストップします。
- [取消][確定/実行] で再印字
- [G] 使用時P95参照

2章 操作編

# まず操作してみましょう

## 1．マーキングチューブを作る

塩ビチューブ内径φ3.2で18mmの下記のチューブを作成します。
（位置合わせ：中央、文字間：1.00、チューブ個数：下記、最大桁数：5、行数1とします）

| U 1 | V 1 | COM | X1005 | X1006 | X1007 |
|---|---|---|---|---|---|
| 5個 | 5個 | 10個 | 2個 | 2個 | 2個 |

最初に、プリンターカバーを開けて、チューブをセットします。（取説20, 21頁参照）
カバーを閉めて、電源ON しますと、下図の印刷物選択画面が表示されます。

### 〈印刷物の指定〉

①[▼] キーを押して、◆マークを移動し、チューブを選択します。
[確定/実行] キーを押しますと、画面が共通書式に切り換ります。

```
◎印刷物選択

 記名板
◆チューブ
 ダイヤル入力（チューブ）
 ラベル・ＬＭ－ＤＬ６１７
 ラベル・ＬＭ－ＤＬ６２０
 ラベル・ＬＭ－ＤＬ６２３
 市販ラベル
```

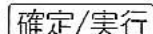
### 〈共通書式設定〉

作成するチューブは

| | |
|---|---|
| 印字方向 | 横 |
| 位置合わせ | 中央 |
| 行間 | 1.00mm |
| 文字間隔 | 0.75mm |
| 「6.9」選択 | 6.9 |
| 「.」選択 | 無し |

初期設定通りですので、

②そのまま [確定/実行] キーを押しますと、画面がチューブ基本書式に切り換ります。

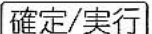
```
◎共通書式
                                 タンイ
◆印字方向　縦／横          横
 位置合せ                 中央
 行間                １．００mm 0.25
 文字間隔            ０．７５mm 0.25
 「６、９」選択         ６、９
 「．」選択              無し
```

## 〈チューブ基本書式設定〉

◆マークが「チューブ内径」に位置しています。初期設定値は、3.2mmになっていますので、3.6mmに変更するときは

③[▷]キーを4回押して、設定します。

④[▽]キーを押して、◆マークを「チューブ長さ」に移動します。

[▷]キーを16回押して、18.000mmに設定します。

（数字キーで[1][8]を入力[確定/実行]キーでも設定できます。）

「チューブ個数」は初期設定値通りで2個とします。

（個数は入力時随時設定できます。）

⑤◆マークを「最大桁数」に移動し、[▷]キーを1回押して、5桁に設定します。

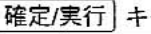
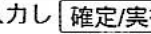
行数は1行ですのでそのままです。

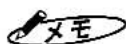
設定後、右上図の画面が表示されます。

設定を終了して、

⑥[確定/実行] キーを押しますと、入力画面に切り換ります。

設定終了しますと、
文字サイズ、高さ3.00mm　幅2.00mm
が表示されます。

入力画面は、

・設定値に従って、チューブ長さ18.000mm、チューブ個数２コを常時表示しています。

・入力モードは、英数になります。

・設定画面で、タンイが数字の項目は、数字キーで入力できます。
入力後、文字が反転されますので[確定/実行]キーを必ず押してください。
・手順③は数字キーで[3][.][6]を入力し[確定/実行]を押しても設定できます。
・設定した基本書式に従って文字高さ、文字幅は最大になるよう自動設定されます。

参照 画面の見かたについては入力画面（74頁）を御らん下さい。

⑦ [U][1] を押して、
[確定/実行] キーを押します。

U1がイメージ表示部に表示され、入力画面から、カーソル（—）が消えます。
2 の表示が反転表示され、個数入力状態になります。

メモ 文字入力段階でブロックNo.、入力数表示は、設定値2個を受けた表示です。個数５を入力し [確定/実行] 後、U1のブロックNo.1～5、入力数5に変わります。

⑧U1の個数は５個ですので、数字キー [5] を押して、[確定/実行] キーを押します。

・U1がイメージ表示部の左に移動し、入力画面は新しく入力状態になります。
・入力数は５個指定したので、入力数５が表示されます。

⑨ [V][1] を押して、
[確定/実行] キーを押します。

・入力確定したU1は [前B] キーを押すと、入力画面に表示されます。
・入力操作は、文字入力の [確定/実行] と、個数入力の [確定/実行] の２回の操作で行います。

⑩数字キー [5] を押して、
[確定/実行] キーを押します。

・入力数は10個になります。

⑪ [C][O][M] を押して、
[確定/実行] キーを押します。
数字キー[1][0]と押して、個数入力をし、
[確定/実行] キーを押します。

## 〈連番入力〉

⑫ [X][1][0][0] を押して、
[連番] キーを押します。
入力画面に、進数 10進 が表示されます。

⑬ [確定/実行] キーを押しますと、
開始 ■■ と表示され
開始番号の入力状態になります。

2章 操作編

⑭ [5] を押して

[確定/実行]キーを押しますと、

開始番号の5が確定され、終了 ■ 表示

され終了番号の入力状態になります。

⑮ [7] を押して

[確定/実行]キーを押しますと、

入力画面に [N] が表示され、

X1005～X1007迄の入力が終了します。

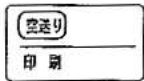
⑯ [確定/実行] キーを押しますと、

入力がイメージ画面に表示され

個数入力状態 2 に変わります。

設定値と同じ個数ですのでそのまま

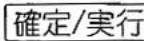
[確定/実行] キーを押します。

入力画面は新しい入力状態になります。

メモ 連番入力しますと、イメージ表示部に [N] が表示されます。

参照 ・印刷開始時に送られるチューブのムダを少なくするにはP73　9.印刷送りー印刷送り設定についてをご覧下さい。

## 〈印刷〉

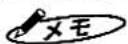
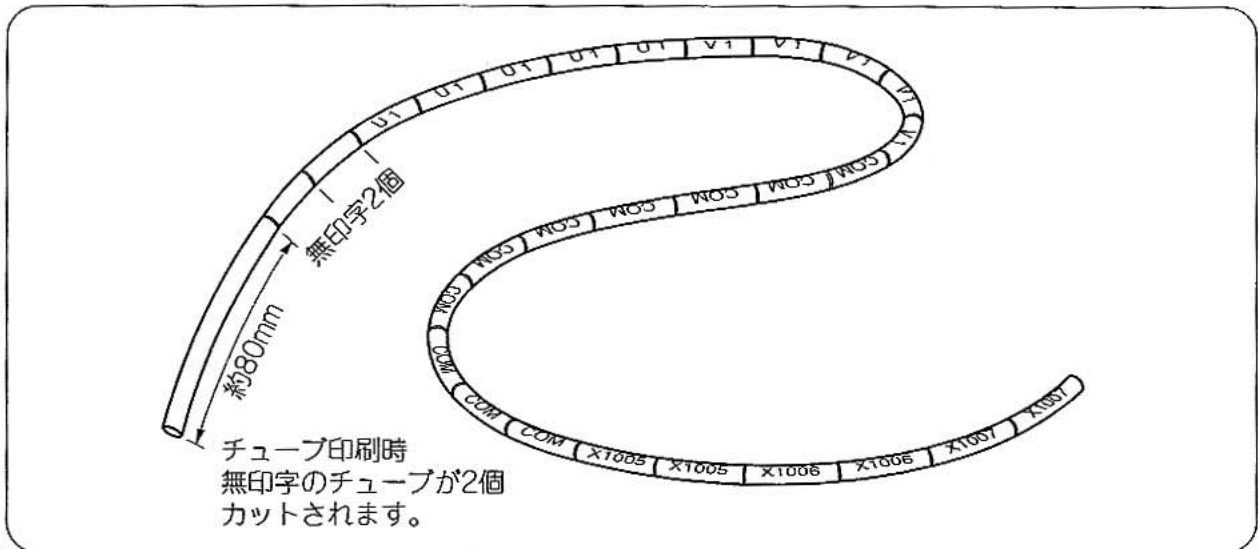
⑰入力が終了したので印刷します。

[空送り / 印刷] キーを押すと

◎チューブ印刷設定画面が表示されます。

入力結果の
　入力数、26個
　印刷長さ、468mmが表示されます。
今回の印刷は、特に印刷条件を指定する必要はありませんので、
[確定/実行] キーを押しますと、
印刷が開始されます。

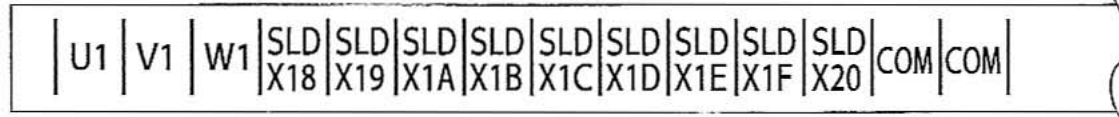
```
◎チューブ　印刷設定　　入力数　　　26
                                  タンイ
◆印刷開始NO　　　　　　　1
　印刷終了NO　　　　　　２６
　印刷条件　　　　　　　入力順
　・印刷順序
　ブロック連続　　　　　　１回 1
　セット連続　　　　　　　１回 1
　整列機　　　　　　　　　無し

　印刷総数　　　　　　　２６個
　印刷全長　　　　４６８.０００㎜
```

```
印刷を実行しています

実行中・・・・・・・
```

2 章　操作編

・連番、個数は1つのブロックと考えてください。
・印刷開始No.、印刷終了No.はそれぞれ連番の途中のブロックNo.を設定することはできません。
・ブロックとはチューブ印刷で見ると１つ１つのマーキングチューブのことです。
・オプションの印刷送り設定（P.73）で節約にすると、無印字のマークチューブ２個分が省かれて印刷されます。

## 2．記名板を作る

記名板9.0、端子間隔（ピッチ）8.00mmの下記の記名板を2本作成します。

| U1 | V1 | W1 | SLD X18 | SLD X19 | SLD X1A | SLD X1B | SLD X1C | SLD X1D | SLD X1E | SLD X1F | SLD X20 | COM | COM |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|

上記記名板は、位置合わせ：中央、文字間隔：0.5mm、行間：1mm、最大桁数：3桁、最大行数：2行、端子個数：各1、仕切線：実線、文字自動選択：固定
とします。

最初に、印字カバーを開けて、記名板をセットします。（23、24頁参照）
カバーを閉めて、電源ON しますと、下図の印刷物選択画面が表示されます。

### 〈印刷物の指定〉

①[▲][▼] キーを押して◆を記名板にあわせ、[確定/実行] キーを押します。

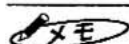
◎印刷物選択

◆記名板
　チューブ
　ダイヤル入力（チューブ）
　ラベル・ＬＭ－ＤＬ６１７
　ラベル・ＬＭ－ＤＬ６２０
　ラベル・ＬＭ－ＤＬ６２３
　市販ラベル

### 〈共通書式設定〉

②作成する記名板は初期設定値通りですのでそのまま [確定/実行] キーを押しますと、画面が記名板基本書式に切り換ります。

◎共通書式

| | | タンイ |
|---|---|---|
| ◆印字方向　縦／横 | 横 | |
| 位置合せ | 中央 | |
| 行間 | １.００mm | 0.25 |
| 文字間隔 | ０.５０mm | 0.25 |
| 「６、９」選択 | ６、９ | |
| 「.」選択 | 無し | |

メモ
・表示が濃い（薄い）
[シフト]キーを押したままで [入力] キーを何回か押して下さい。表示の濃さが調整されます。
★気温が低くなると表示が濃くなります。
★気温が高くなると表示が薄くなります。また連続して使用すると表示が薄くなります。

## 〈記名板　基本書式設定〉

切り変わった画面は

③◆マークが「記名板幅」にある事を確認して[▶]キーを1回押し、9.0mmに設定します。

◎記名板　基本書式

| | | タンイ |
|---|---|---|
| ◆記名板幅 | 9.0mm | 0.5 |
| 端子間隔 | 8.000mm | 0.125 |
| 端子個数 | 1個 | 1 |
| 文字自動選択 | 固定 | |
| ・最大桁数 | 3桁 | 1 |
| ・最大行数 | 2行 | 1 |
| 書体 | 英数 | |

| 選択結果 | |
|---|---|
| ・文字高さ | 2.50mm |
| ・文字幅 | 1.75mm |

④[▼]キーを5回押して、◆マークを「最大行数」に移動し、[▶]キーを押して2行にします。

選択結果

・文字高さ：2.50mm、文字幅：1.75mmが表示されます。

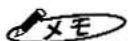
・設定によって画面下部に表示される「文字高さ」「文字幅」が自動的に変わります。

・その他の項目「端子間隔」「端子個数」「文字自動選択」「最大桁数」は初期設定通りで次の手順に移ります。

⑤ [確定/実行]キーを押します。

テキスト画面は

・設定値に従って、端子間隔8.000mmを常時表示します。

・入力モードは英数になります。

・設定画面で数字を入力する項目は「数字キー」でも入力できます。

〈入力〉

⑥ [U] [1] を押して、
[確定/実行] キーを押します。

U1がイメージ表示部に表示され、
■1 個数表示部が反転文字で表示され、
個数入力状態になります。
U1の入力個数は設定通り「1」ですので

⑦ [確定/実行] キーを押します。

U1がイメージ表示部の左にシフトして、
入力画面は新しい入力画面になります。
入力数「1」が表示されます。

⑧ [V] [1] を押して、
[確定/実行] キーを押します。

⑨そのまま［確定/実行］キーを押します。

入力数「2」で新しい入力画面になります。

⑩［W］［1］を押して、
［確定/実行］キーを2回押します。

## 〈連番入力〉

⑪［S］［L］［D］を押し
［改行］キーを押し［X］を押し
［連番］キーを押しますと、
入力画面に　進数　が反転状態で
　　　　　**10進**
表示されます。

⑫［▶］キーを1回押すと、
［16進］が表示されます。

⑬ [確定/実行] キーを押しますと、
開始 ■■ と表示され
開始番号の入力状態になります。

⑭ [1][8] を押して、
[確定/実行] キーを押しますと、
終了 ■■ 表示され、
終了番号の入力状態になります。

⑮ [2][0] を押して、
[確定/実行] キーを押しますと、

入力画面に [N] が表示され、

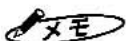
LSD X18 ～ LSD X20 迄の入力が終了します。

⑯ [確定/実行] キーを押しますと、
入力がイメージ画面に表示され、
個数入力状態 ■1■ に変わります。
[確定/実行] キーを押しますと、
入力画面は新しい入力画面に変わります。
入力数は12個になります。

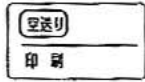
⑰ C O M を押して、
確定/実行 キーを2回押します。

入力数は13個になります。

⑱ Bリピート キーを押します。

入力数が14になります。

・同じブロックを2回以上入力する時は Bリピート キーが便利です。
・連番 入力した時のイメージ表示は連番になっている桁数分をNで表示します。
確認する時は、前B キーでイメージ画面の右端に移動すると、入力画面に、ブロックNOと、開始、終了番号が表示されます。

## 〈印刷〉

⑲入力が終了しましたので、

キーを押すと、

◎記名板印刷設定画面が
表示されます。
今までの入力数28個と
印刷全長224.000 mmが表示されます。

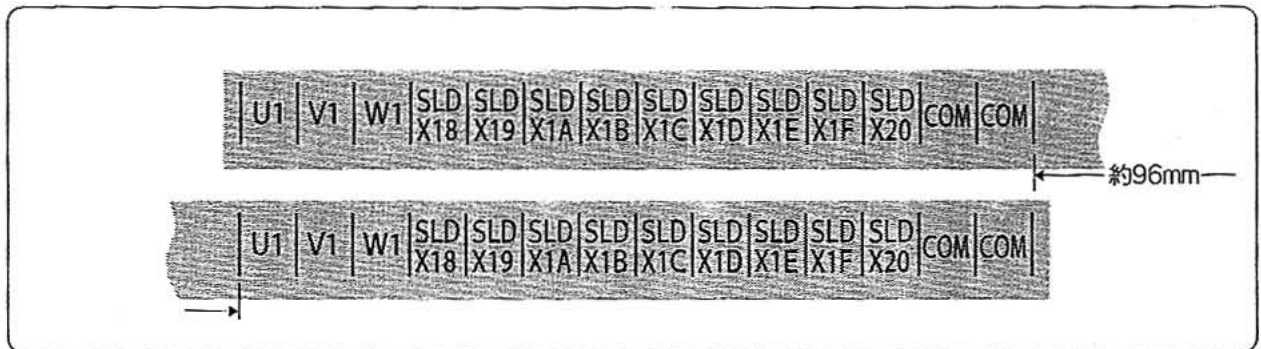
```
◎記名板　印刷設定　　　入力数　　　　14
                                   タンイ
 印刷開始NO                  1
 印刷終了NO                1 4
 ブロック連続              1 回 1
◆セット連続                2 回 1
 仕切線                   実線
 端子台長さ         1 1 2.0 0 0 mm 0.125

 印刷総数                  2 8 個
 印刷全長           2 2 4.0 0 0 mm
```

⑳2セット印刷するので、
[▼]キーを(3回)押して
◆セット連続　にし、
[▶]を(1回)押して
◆セット連続　2回　に設定します。

㉑他の印刷条件は初期設定値通り
ですので、
[確定/実行] キーを押しますと、
印刷が開始されます。

1回目の印字が終ると、

```
印刷一時停止中

しばらくおまちください

印字再開まであと            49
```

が表示されます。

メモ ・2セット印刷した時の空白は約96mmです。

# 3.ラベルを作る

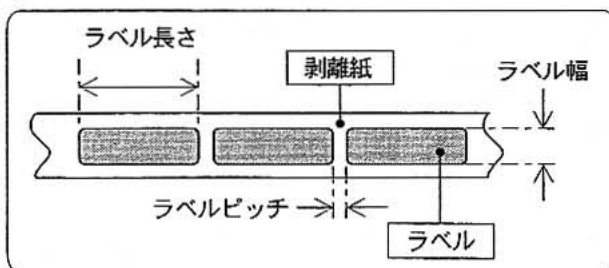
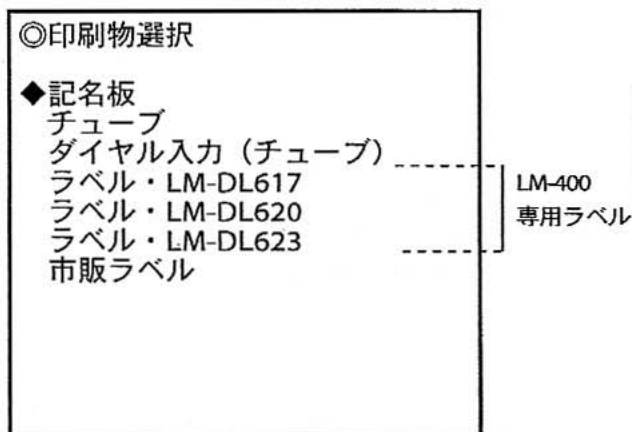
## 〈印刷物選択画面〉

「電源投入」または「オールクリア」時に下記の画面が表示されます。

[▲][▼]キーで◆マークを移動させてセットしたラベルを選択します。
[確定/実行] キーで選択したラベルが確定すると共通書式の画面に換わります。

### ◎印刷物選択

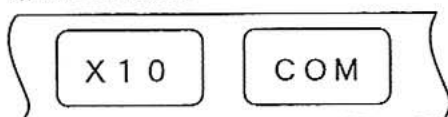
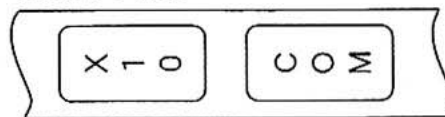
1. 記名板
2. チューブ
3. ダイヤル入力（チューブ）
4. ラベル・LM-DL617
5. ラベル・LM-DL620
6. ラベル・LM-DL623
   LM-400専用ラベルの仕様は以下の通りです。

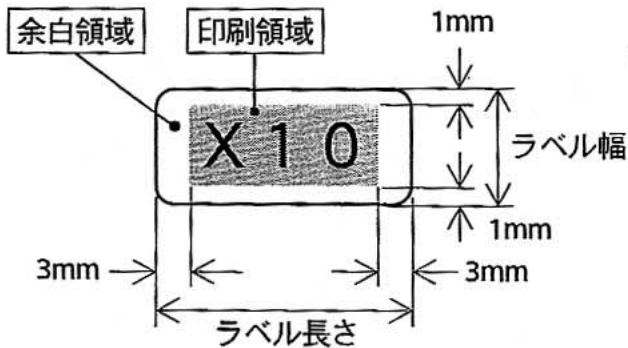
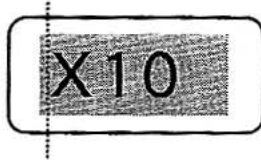
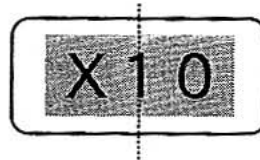
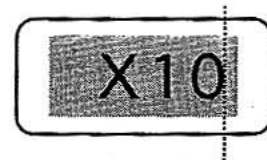
| | ラベル幅 | ラベル長さ | ラベルピッチ |
|---|---|---|---|
| LM-DL617(5ケタ用) | 6mm | 17mm | 2mm |
| LM-DL620(6ケタ用) | 6mm | 20mm | 2mm |
| LM-DL623(7ケタ用) | 6mm | 23mm | 2mm |

7. 市販ラベル
   剥離紙の幅10mmの市販ラベルが使用できます。
   ※長尺（エンドレス）タイプの市販ラベルをご使用いただいてもハーフカットはできません。

## 〈共通書式設定〉

※設定方法については、64頁を参照して下さい。

①印字方向

<横方向の場合>

<縦方向の場合>

②位置合せ

<ラベルの印刷領域>

## 〈基本書式設定〉

マックス純正ラベルを印刷物として選択した場合、ラベル幅・ラベル長さ・ラベルピッチは自動的に設定されます。

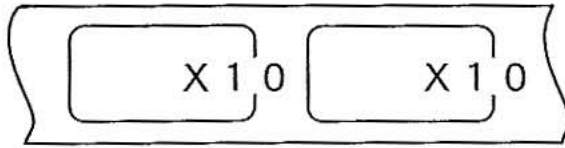
(設定範囲)
5.0～10.0mm
5.000～40.000mm
0.000～10.000mm
1～10個
固定、自動
1～30桁
1～8行
英数、漢字

①ラベル幅は、ラベルの上下の長さ（mm）を入力します。

②ラベル長さは、ラベルの左右の長さ（mm）を入力します。

③ラベルピッチは、ラベルとラベルとの間の長さを入力します。

## 〈市販ラベルを使用する時の注意〉

・市販ラベルを使用する場合、ラベル幅・ラベル長さ・ラベルピッチをできるだけ正確に計測してから入力してください。

計測が正確でないと左図のように印字が印字領域からはみ出して印刷されることがあります。この場合、ラベルの印字位置の補正のしかたに従って補正を行ってください。

参照 ・ラベルの印字位置の補正のしかた（59ページ参照）

④文字自動選択は、LM-400共通書式の文字間、行間、基本書式のラベル長さ、最大桁数、最大行数の設定により、自動的に文字サイズ（文字高さ・文字幅）が算出され、選択結果に表示されます。

・文字自動選択「自動」を選択、
1ブロック内の入力文字数毎に、文字サイズが選択されます。選択結果の表示は、右図のように表示され、1ブロック内の入力文字数により、文字サイズが変わります。

| 選択結果 | |
|---|---|
| ・文字高さ | 4.00～2.50㎜ |
| ・文字幅 | 3.50～1.75㎜ |

・文字自動選択「固定」を選択、
設定値、最大桁数により、文字サイズが選択されます。選択結果の表示は右図のように表示され、1ブロック入力文字数に関係なく文字サイズは固定になります。

| 選択結果 | |
|---|---|
| ・文字高さ | 2.50㎜ |
| ・文字幅 | 1.75㎜ |

⑤最大桁数、最大行数
作成するラベルのブロックの中で、一番入力文字数の多いブロックの桁数と行数を設定します。（桁数が多くなると、文字サイズは全般的に小さくなります）

⑥書体
英数と漢字モードが選択できます。
・漢字選択すると、全ての文字が3mm×3mmサイズになります。
・英数選択の漢字は文字高さ3mm以上でのみ入力できます。

## 〈選択結果〉

文字サイズは（文字高さ、文字幅）は設定により、自動的に決まります。
（文字サイズは直接設定できません）

表示が

XXX表示された時は、文字サイズ選択ができない設定値です。文字間、最大桁数、行数の設定を見直してください。

書体で漢字選択しますと、6. 9. <u>6</u> <u>9</u> 選択しても 6 9 と通常の印刷になります。

## 〈ブロック書式〉

ブロック単位で「ラベル個数」「文字自動選択」「最大桁数」「最大行数」「書体」が基本書式と異なる設定が出来ます。

参照 ・各設定については64ページ「設定画面」を参照して下さい。

## 〈連番に関しての変更〉

連番の総数はラベルの場合、２０個以下に設定してください。
２０個を越えて設定して[確定/実行]キーを押すとエラーメッセージが画面に表示されます。
その場合[取消]キーを押して入力画面に戻してから２０個以下の連番に再設定して下さい。

【メッセージ】
・連番総数が設定範囲を越えています

【補足説明】
・ラベルの場合、連番総数を２０以下に設定してください

〈印刷設定〉

[▲][▼] キーで◆マークを設定項目に移動し、[◀][▶] キー、または数字キーで設定を変更する事が出来ます。

2章 操作編

①印刷開始ＮＯ、印刷終了ＮＯ

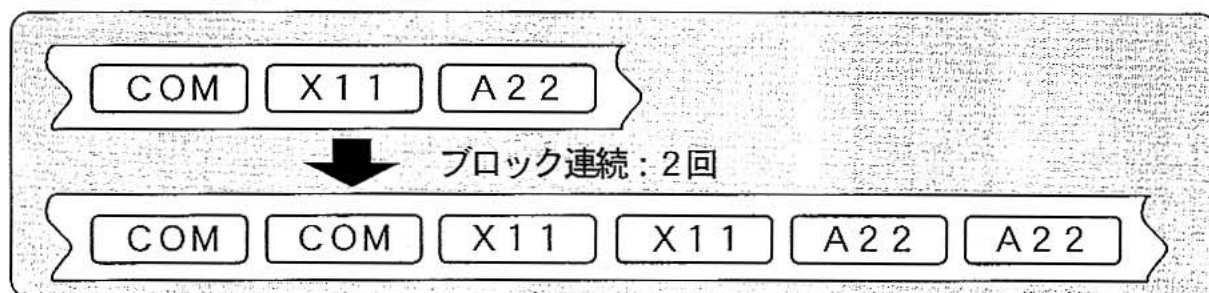
入力時に表示されたブロックＮＯから開始ＮＯ、終了ＮＯを変更することで指定した範囲の印刷ができます。

ラベル印刷の場合、１回に印刷できる長さは１ｍ（1,000mm）以下です。１ｍ以上の入力をした時は印刷全長を１ｍ以下に区切って印刷して下さい。（P.61参照）

参照 ・「１ｍを超える印字のしかた」61ページを参照下さい。

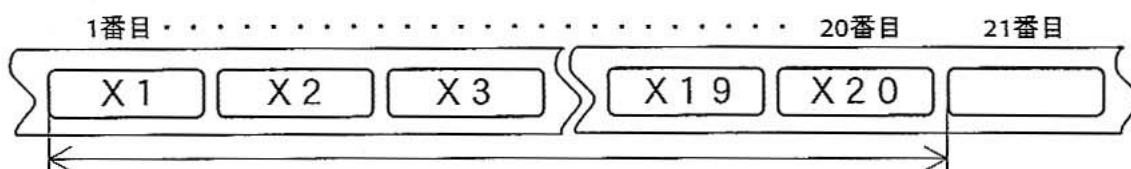
②ブロック連続

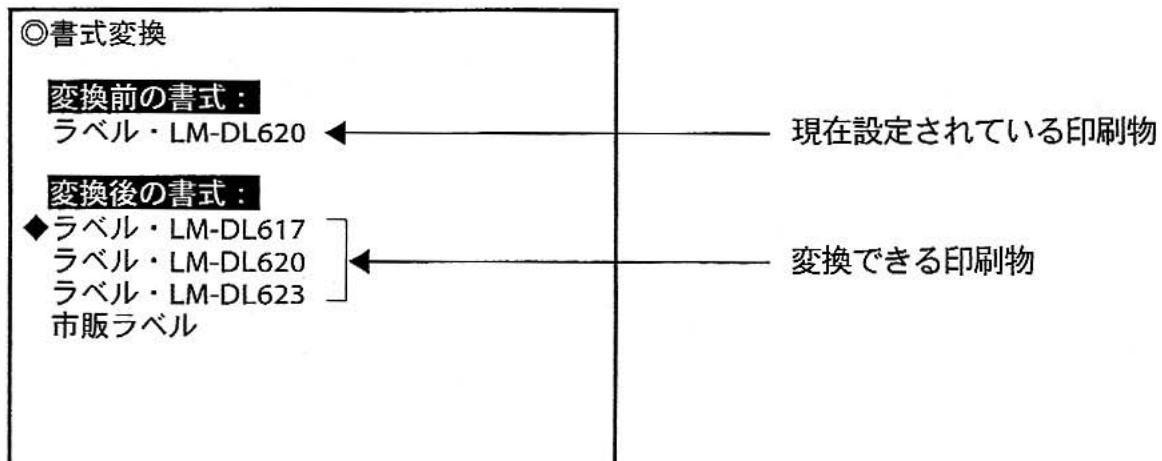
指定した回数で同じブロックを連続で印字します。

（例）ブロック連続を２回に変更した場合。

③補正後の長さ

ラベルの剥離紙は、温度、湿度等の影響で多少の伸縮があり印字の後半で印字位置が左右に変化する時があります。この場合、基本書式設定に戻ってラベル長さ・ラベルピッチを変更することなくラベルの印刷全長を－1%～＋5%の範囲で補正できます。（P.59参照）

参照 ・「ラベル印字の補正のしかた」59ページを参照下さい。

なお、印字全長、補正後の長さは次のように定義しています。印字総数が20の時は１番目のラベルの先端から21番目（印字総数に１を足した数）のラベルの先端までの長さです。

〈書式変換〉

共通書式・基本書式を設定して入力確定後、設定の異なるラベルに印刷をするために書式（印刷物）を変更することが出来ます。

※ラベルで入力したデータは記名板・チューブへ書式変換出来ません。

参照 ・書式変換の方法については、「書式変更機能」89・90ページをごらん下さい。

# 4.ラベルの印字位置の補正のしかた

## 〈左右方向の補正（“補正後の長さ”の設定）〉

印字したラベルの後半で印字がずれている時は以下の手順で補正してください。
印字前にラベルの全長を計測し印刷全長と長さが異なる時も同様の操作で補正できます。

①印字終了後のメッセージ画面で［取消］キーを押し、ラベル印刷設定画面に戻ります。

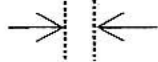
```
◎ラベル　印刷設定　　　　入力数　　２０
                                タンイ
◆印刷開始NO　　　　　　　　　１
　印刷終了NO　　　　　　　　２０
　ブロック連続　　　　　　　１回

　補正後の長さ　　　５００.０００mm



　印刷総数　　　　　　　　２０個
　印刷全長　　　　　５００.０００mm
```

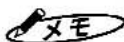
②最初と最後に印字されたラベルの印字を比較してずれを計測します。

③［▲］［▼］キーで◆マークを移動させて“補正後の長さ”に合わせます。

④［◀］［▶］キーで0.125mmステップで補正値を設定します。
印字を右に移動したい時は［▶］キー（表示は＋方向：数字が増える）を押します。
印字を左に移動したい時は［◀］キー（表示は－方向：数字が減る）を押します。
補正範囲は－１%～＋5%（印字全長500mmの時で445～525mm）です。
数字キーでの入力もできます。

⑤ラベルの位置を合わせて、［確定/実行］キーを押すと印字を開始します。

下図のように印字位置を右に1.5mm移動させたいときは次のように操作してください。

- ◆マークを“補正後の長さ”に合わせます。
- ［▶］キーを１２回押すと数値が0.125mmづつ増えて“501.500 mm”と表示されます。
- 数字キーで“501.500”と入力することも出来ます。

⇨ １.５mm　右方向に移動

メモ
- 補正後の長さを設定するとその割合値（%）が保存され、印刷全長が変わってもその割合値（%）で補正後の長さが表示されます。また、電源を切っても補正割合値（%）は保存されます。
- 長さの異なるラベルに印刷する場合は、補正後の長さを再設定する必要があります。
- 市販ラベルを使用する場合は、印刷を実行する前に印刷総数に表示されているラベル個数の全長を計測することをお勧めします。

## 〈上下方向の補正〉

ラベルの中心位置と剥離紙（台紙）の中心位置が上下のいづれかにずれている時は以下の手順で補正してください。

①入力画面で［オプション］キーを押すと、オプション設定画面が表示されます。

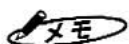
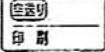
②［▲］［▼］キーで◆マークを移動させて“ラベル上下位置”に合わせます。

③［◀］［▶］キーで0.125 mmステップで補正値を設定します。
印字を上に移動したい時は［▶］キー（表示は＋方向）を押します。
印字を下に移動したい時は［◀］キー（表示は－方向）を押します。
補正範囲は±1.250 mmです。数字キーでの入力もできます。

④［確定/実行］キーで入力画面に戻ります。

下図のように印字位置を上に0.5mm移動させたいときは次のように操作してください。

- ◆マークを“ラベル上下位置”に合わせます。
- ［▶］キーを4回押すと数値が0.125 mmづつ増えて“0.500 mm”と表示されます。
- ［確定/実行］キーを押して設定は完了です。

（下に移動したいときは［◀］キーを押すと“－0.500 mm”のように数値にマイナスの記号が付いて表示されます。）

- 上下位置の補正値は電源をＯＦＦしても保存されます。長さの異なるラベルに印刷する場合はラベルと剥離紙の中心位置を確認する事をお勧めします。
- この設定値は印字物選択がチューブや記名板の時は影響しません。（チューブや記名板の上下位置の補正はできません。）

## ■１ｍを越える印字のしかた

・ラベル印刷の場合、１回で印刷できる長さは１ｍ（1,000mm）以下です。但し、文字入力にラベル数の制限はありません。

１ｍを越えるデバイスラベルを印字する時は以下の手順で操作してください。

①文字入力の終了後 [改行/印刷] キーを押すと、ラベル印刷設定画面が表示されます。

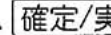
```
◎ラベル　印刷設定　　　　入力数　１００
　　　　　　　　　　　　　　　　　　タンイ
◆印刷開始NO　　　　　　　　　１
　印刷終了NO　　　　　　　１００
　ブロック連続　　　　　　　１回

　補正後の長さ　　　　　＿＿＿.＿＿＿mm

　印刷総数　　　　　　　　　＿＿＿個
　印刷全長　　　　　　　＿＿＿.＿＿＿mm
```

印字全長が１ｍを越えていると左記のように補正後の長さ、印刷全長が表示されず印刷は出来ません。

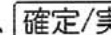
メモ
・マックス純正ラベル１ｍでの最大印字ラベル数：１回
でこの数以上の印刷総数は印刷出来ません。

| | |
|---|---|
| LM－DL617 | 52ラベル |
| LM－DL620 | 45ラベル |
| LM－DL623 | 40ラベル |

・市販ラベルも同サイズの場合はこれに準拠します。

②[▼]キーで◆マークを移動させて“印刷終了No”に合わせます。

③[◀][▶]キーを押して補正後の長さ、印刷全長に数値が表示されるまで番号を変更します。
番号を小さくしたい時は[◀]キーを押します。
番号を大きくしたい時は[▶]キーを押します。
数字キーでの入力もできます。
【上記参考でLM－DL620の時は“45”にします。】

④ラベルの位置を合わせて、[確定/実行]キーを押すと印字を開始します。

参照 ・位置合わせの方法は「デバイスラベルのセット位置合わせ」28ページを参照下さい。

⑤印字終了後メッセージ画面が出ますが[取消]キーでラベル印刷設定画面に戻ります。

⑥◆マークが“印刷開始ＮＯ”にあることを確認して[◀][▶]キー又は数字キーで“印刷終了ＮＯ”の数字に１を足した数値に変更します。
例・LM－DL620の時は、45＋1＝“46”にします。

⑦[▼]キーで◆マークを“印刷終了ＮＯ”に移動して[◀][▶]キー又は数字キーで“印刷終了ＮＯ”を補正後の長さ、印刷全長に数値が表示されるまで変更します。
例・LM－DL620の時は、順次45の整数倍“90”、“135”…の数値又は、画面の右上の表示された入力数（上記では“100”）にします。

⑧ラベルの位置を合わせて、[確定/実行]キーを押すと次の印字を開始します。
（１ｍの印字毎に必ずラベルの位置を合わせてください。
１ｍの印字毎に28ページの手順に従って必ずラベルの位置を合わせて下さい。）
以後⑤からの繰り返しです。

２章 操作編

# 3章

# 設定画面

この章ではLM-400の画面上で設定する3画面の操作とオプション画面を説明します。

# 設定画面

## ■印刷物設定画面

設定画面は、(1)印刷物選択画面、(2)共通書式、(3)基本書式の3つの画面で構成されています。

印刷物を選択して、[確定/実行]キーで、自動的に印刷物に合った設定画面が順次表示されます。

## 1．印刷物選択画面

電源ONしますと、右記の画面が表示されます。

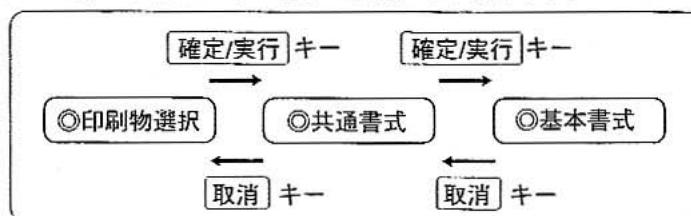
### 〈設定操作〉

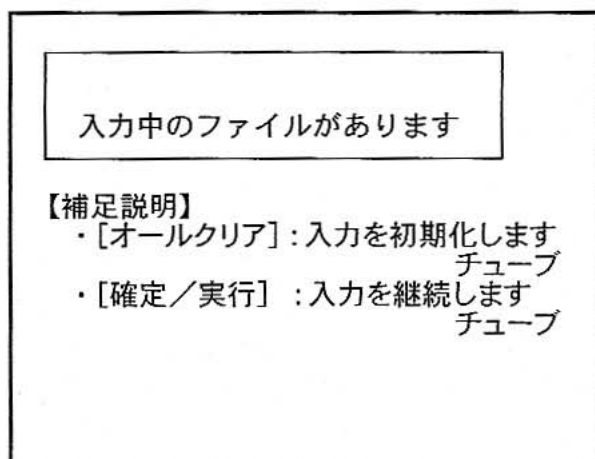
セットした印刷物に合わせて

[▲][▼]キーで項目選択（◆マークが上下移動します）

[確定/実行]キーで、共通書式の画面に換ります。

メモ
- 特殊チューブ（熱収縮チューブ）を使用する時はチューブを選択し、設定画面を設定後入力画面上で[オプション]キーを押します。
- オプション画面のチューブ選択の項目で特殊チューブを選択してください。

メモ
- 設定画面の3画面は以下の操作で画面が切り換ります。

## 2．作業を再開するときは（入力内容の保持機能）

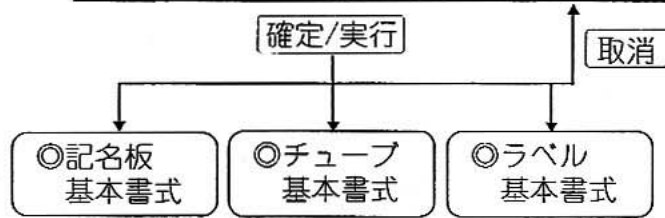
- 作業を再開するとき電源を入れ、「印刷物選択」画面にて設定し[確定/実行]キーを押すと以下のメッセージを表示します。


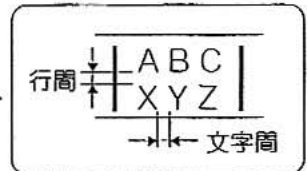

前回使用したチューブと違うメーカーや径の違うチューブを使用する時は [オールクリア] キーを押して、チューブ選択を実行して下さい。[確定/実行]キーを押すと、前回使用したチューブでの設定となり、前回入力した内容が表示されます。
なお、オールクリアを実行すると設定は初期値となります。

3章　設定画面

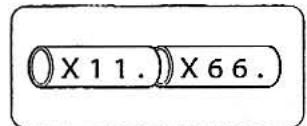
# 3．共通書式設定画面

（設定範囲）
縦、横
右・左、中央
0.25～5.00mm
0.00～3.00mm
9　6　9　6̲　9.　6.
無し、有り

印刷物選択でチューブを選択すると、文字間隔の初期設定は0.75です

①印字方向、縦・横、位置合わせは、
LM-400の機能、記名板、チューブ、ラベルの印字例（7、9、11頁）を参照してください。印字位置の指定ができます。

②行間、文字間は右図の寸法を設定します。……………………………

③「6、9」選択 6 9／6̲ 9̲／6. 9. のいづれかの選択ができます。

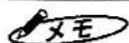
④「.」選択、「有り」を選択すると自動的に「.」が入力され、1文字分として扱われます。設定後は入力中に削除する事はできません。

X11.　X66.

〈設定操作〉

①［▲］［▼］キーで項目選択（◆マークが上下に移動します）
［▶］［◀］キーで設定数値、条件を設定します。

②タンイが数字の項目は、数字キーで入力できます。
（数字キーで入力しますと、文字が反転表示されます。［確定/実行］キーで確定します。）

③各項目の設定後、［確定/実行］キーを押しますと、基本書式が表示されます。

④各項目毎に［クリアー］キーを押すと設定値は初期化されます。

・数字キーで設定範囲を越えて設定すると
［メッセージ］
設定値範囲を越えています。
が表示されます。［取消］キーで元に戻ります。
設定範囲の数値を設定してください。
（［▶］［◀］キーでは設定値範囲での選択になります）

# 4．基本書式設定画面（記名板）

◎記名板　基本書式

| | （初期設定） | タンイ |
|---|---|---|
| ◆記名板幅 | 8.5mm | 0.5 |
| 端子間隔 | 8.000mm | 0.125 |
| 端子個数 | 1個 | 1 |
| 文字自動選択 | 固定 | |
| ・最大桁数 | 3桁 | 1 |
| ・最大行数 | 1行 | 1 |
| 書体 | 英数 | |

| 選択結果 | |
|---|---|
| ・文字高さ | 2.50mm |
| ・文字幅 | 1.75mm |

（設定範囲）
6.5～12.0mm
5.0～50mm
1～100個
自動、固定
1～30桁
1，2行
英数、漢字

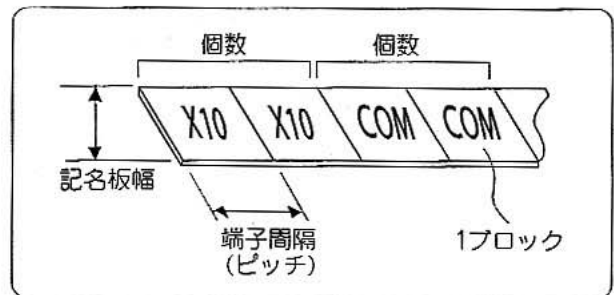
（選択範囲）

①記名板幅は、印刷セットされた記名板の幅を設定します。

②端子間隔は、ご使用の組端子の1つの長さ（ピッチ）を設定します。

③端子個数は、1回の入力（1ブロック）の印刷回数を設定します。（記名板は通常1です）

④自動文字選択は、LM-400は共通書式の文字間、行間、基本書式の端子間隔、最大桁数、最大行数の設定により、自動的に文字サイズ（文字高さ、文字幅）が算出され、選択結果に表示されます。

個数　個数
X10　X10　COM　COM
記名板幅
端子間隔（ピッチ）
1ブロック

・自動文字選択「自動」を選択、
1ブロック内の入力文字数毎に、文字サイズが選択されます。選択結果の表示は、右図のように表示され、1ブロック内の入力文字数により、文字サイズが変わります。

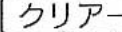
| 選択結果 | |
|---|---|
| ・文字高さ | 2.5～4.0　mm |
| ・文字幅 | 1.75～3.50mm |

・「固定」を選択、
設定値、最大桁数により、文字サイズが選択されます。選択結果の表示は右図のように表示され、1ブロック入力文字数に関係なく文字サイズは固定になります。

| 選択結果 | |
|---|---|
| ・文字高さ | 2.50mm |
| ・文字幅 | 1.75mm |

⑤最大桁数、最大行数

作成する記名板のブロック(1つの端子NO)の中で、一番入力文字数の多いブロックの桁数と行数を設定します。
(桁数が多くなると、文字サイズは全般的に小さくなります)

⑥書体

英数と漢字モードが選択できます。

・漢字選択すると、全ての文字が3mm×3mm サイズになります。
・英数選択の漢字は3mm文字高さ以上のサイズのみ変換できます。

## 〈設定操作〉

①共通書式設定と同じ

・[▲][▼]キーで項目選択。
 [▲][▼][▶][◀]キーと数字キーで設定します。
・各項目毎に[クリアー]キーで設定値は初期化されます。

②共通書式画面には[取消]キーで戻ります。

③選択結果

文字サイズは(文字高さ、文字幅)は設定により、自動的に決まります。
(文字サイズは直接設定できません)

表示が

XXX表示された時は、文字サイズ選択ができない設定値です。文字間、最大桁数、最大行数の設定を変換してください。

④書体で漢字選択をすると、6.9./6̲9̲ の選択をしても 69 と通常の印刷になります。

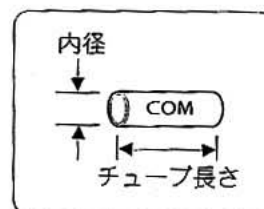
# 5．基本書式設定画面（チューブ）

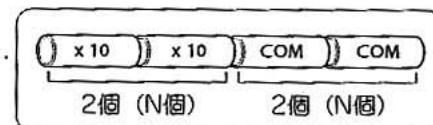
◎チューブ　基本書式

| | | タンイ |
|---|---|---|
| ◆チューブ内径 | 3.6mm | 0.1 |
| 　チューブ長さ | 20.000mm | 0.125 |
| 　チューブ個数 | 2個 | 1 |
| 　・最大桁数 | 6桁 | 1 |
| 　・最大行数 | 1行 | 1 |
| 　書体 | 英数 | |

選択結果
・文字高さ　3.00mm
・文字幅　2.00mm

（設定範囲）
3.2～8.0mm
5.0～50.0mm
1～100個
1～30桁
1行
英数、漢字

①チューブ内径
印刷セットされた、チューブの内径を設定します。

②チューブ長さ
作成するチューブの長さを設定します。

③チューブ個数
一回の入力（1ブロック）の印刷個数を設定します。……

④最大桁数
作成しようとしているチューブの1ブロックで最も入力文字数の多いチューブの桁数を設定します。

⑤書体
漢字選択すると、全て3mm×3mm文字で印字されます。

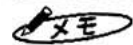
## 〈設定操作〉

①共通書式設定と同じ
・[▲][▼][▶][◀] キーと数字キーで設定
・各項目毎に [クリアー] キーで設定値は初期化されます。

②共通書式画面には [取消] キーで戻ります。

3章 設定画面

# 6．オプション設定画面

入力画面で［オプション］キーを押すと、オプション画面が表示されます。

| ◎オプション設定 | （初期設定） | （設定範囲） |
|---|---|---|
| ◆キー音 | オン | オン、オフ |
| コントラスト | 5 | 1～5、6～15 |
| 印字速度 | 標準 | 標準、高速 |
| イメージ表示 | 標準 | 標準、簡略 |
| 濃度調整 | 5 | 1～5 |
| ラベル上下位置 | 0，000mm | ±1.250mm |
| チューブ選択 | LM400専用チューブ | 専用、市販、特殊 |
| LM400専用チューブ伸長率設定 | | 0～99‰ |
| 市販チューブ伸長率設定 | | 0～99‰ |
| 特殊チューブ伸長率設定 | | 0～99‰ |
| チューブカット位置調整 | | ±5.125mm |

①キー音：入力時のピー音がオフで消えます。

②コントラスト：表示の明るさが調整できます。……数字が小さくなると明るくなります。

③印字速度：標準12.5 mm／秒、高速20.0 mm／秒の選択ができます。
（ヒーター使用時は12.5 mm／秒　固定です）

④イメージ表示：簡略選択すると1文字を□で表示されます。

⑤印字濃度：5を最大に4、3、2、1、の設定ができます。

⑥チューブ選択：LM400専用チューブ、市販チューブ、特殊チューブの選択ができます。

⑦LM400専用チューブ伸長率設定

⑧市販チューブ伸長率設定

⑨特殊チューブ伸長率設定

⑩チューブカット位置調整

参照 ・⑦～⑩の調整方法は「④チューブ長さ調整（チューブ伸長率設定）方法のしかた」（71ページ）をご覧下さい。

## 〈設定操作〉

①基本書式設定と同じ［▲］［▼］［▶］［◀］キー、数字キーで設定。

②各項の設定は［クリア］キーで初期設定に戻ります。

③設定終了後、［確定/実行］キーで入力画面に戻ります。

---

メモ ・［オプション］キーは入力でのみ画面で機能します。
（設定画面、印刷画面では機能しません）
・コントラストは、［シフト］キーを押したまま［入力］キーを押しても、調整できます。

# 7.チューブ長さ調整（チューブ伸長率設定）方法のしかた。

カットしたチューブの長さが設定と異なる時は以下の手順で調整して下さい。

①入力画面で［オプション］キーを押すと、オプション画面が表示されます。

②使用するチューブに合わせて“＊＊チューブ伸長率設定”に◆を移動し［確定/実行］キーを押します。（下図がチューブ伸長率の工場出荷値です。）

③［▲］、［▼］キーで、使用するチューブ径に◆を移動
［▶］、［◀］キーで、1‰ステップで調整値を設定。（数字入力も可能です）

④［確定/実行］キーで入力画面に戻ります。

・設定値の算出方法
例：φ3.2のチューブにおいて
チューブ長さを20.0mmとしてカットされたチューブの長さが20.5mmだった時
（20.0－20.5）÷20.0×1000＝－25　……　現在の設定値からの差分
80＋（－25）＝55
φ3.2の“80”を“55”に変更します。

# 8.印字位置の調整のしかた。

印字位置がセンターからずれている時は以下の手順で調整して下さい。

①入力画面で［オプション］キーを押すと、オプション画面が表示されます。

◎オプション設定画面

| | タンイ |
|---|---|
| ◆キー音 | オン |
| コントラスト | 5 |
| 印字速度 | 標準 |
| イメージ表示 | 標準 |
| 濃度調整 | 5 |
| ラベル上下位置 | ０.０００mm |
| チューブ選択 | ＬＭ－４００専用チューブ |
| ＬＭ－４００専用チューブ伸長率設定 | |
| 市販チューブ伸長率設定 | |
| 特殊チューブ伸長率設定 | |
| チューブカット位置調整 | |

②“チューブカット位置調整”に◆を移動し［確定/実行］キーを押します。

**お願い**・LM-400本体のみでご使用の場合は、ハーフカット位置微調整で設定して下さい。
LM-SK400とのセットでご使用の場合は、整列機カット位置微調整で設定して下さい。

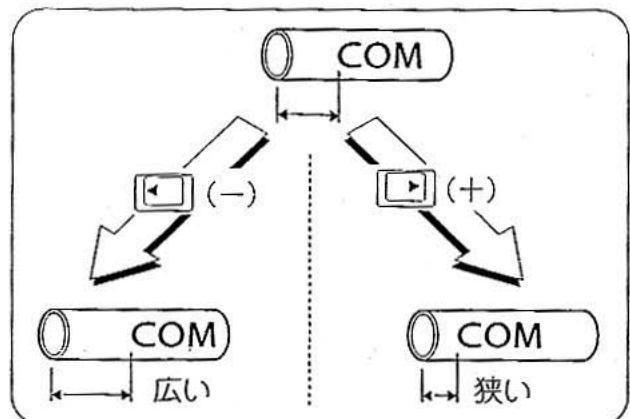
| | |
|---|---|
| ◆ハーフカット位置微調整（mm） | 0.000 |
| 整列機カット位置微調整（mm） | 0.000 |
| ハーフカット | する |
| 印字送り設定 | 通常 |

## LM-400本体のみでご使用の場合

③［▲］、［▼］キーで「ハーフカット位置微調整」にマークを合わせます。

④［▶］、［◀］キーで0.125 mm単位で調整値を設定。

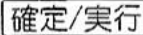
印字をカット面より左に移動したい時は“＋”（［▶］キー）方向に、右に移動したい時は“－”（［◀］キー）方向にして下さい。

COM
［◀］（－）
［▶］（＋）
COM 広い
COM 狭い

⑤［確定/実行］キーで入力画面に戻ります。

**メモ**・整列機LM-SK400で使用時は③で「整列機カット位置微調整」を選択して下さい。
④、⑤の操作は同じです。

## 9.印刷送り設定

### 〈印刷送り設定について〉

チューブ印字時の先頭の余白部分を少なくしたい場合に設定します。
（初期値＝「通常」を強く推奨）

①72ページの②の画面で [▲][▼] キーを押して◆マークを「印刷送り設定」にあわせます。

| | |
|---|---|
| ハーフカット位置微調整（mm） | |
| | 0.000 |
| 整列機カット位置微調整（mm） | |
| | 0.000 |
| ハーフカット | する |
| ◆印刷送り設定 | 通常 |

② [◀][▶] キーを押して「節約」を表示します。

| | |
|---|---|
| ハーフカット位置微調整（mm） | |
| | 0.000 |
| 整列機カット位置微調整（mm） | |
| | 0.000 |
| ハーフカット | する |
| ◆印刷送り設定 | 節約 |

③ [確定/実行] キーで入力画面に戻ります。

3
章

設定画面

**お願い** ・この設定を節約にした場合、印字不良が生じたりチューブ長さがバラつく場合あります。
この症状が顕著な場合やお使いになる上で不都合がある場合は「通常」に設定して下さい。

# 4章

# いろいろな機能

この章ではLM-400のいろいろな機能を入力画面（ディスプレー）上に表示させ、その説明をします。

# 入力関連機能

## ■入力画面

①入力モード表示　②入力数表示

レタツイン

英数　CAPS　入力数　XXXX

③イメージ表示

⑥キャラクタ表示

⑦ブロック個数表示

ブロックNO　行

④ブロック番号表示　XXXX　XXXX

⑤行番号表示

XXX個　入力部

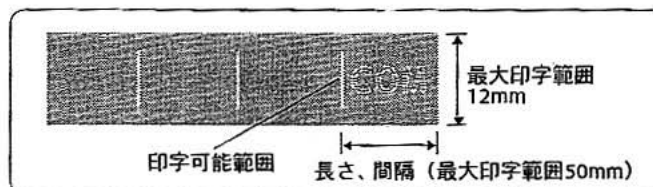
チューブ長さ XX.XXX mm　進数 XXX　開始：XXXX 終了：XXXX

⑩設定表示

⑨連番表示

⑧ブロック長さ表示

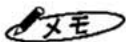
| | | |
|---|---|---|
| ① | 入力モード表示 | ：選択されているキャラクターの入力モードを表示する（入力キーにより、ローマ字、かな表示） |
| ② | 入力数表示 | ：入力されているブロックの数を表示する（ブロック個数、連番を反映した数、チューブの印字本数、端子記名板の印字個数） |
| ③ | イメージ表示 | ：指定されているブロックを右端の位置において印刷される状況を表示する |
| ④ | ブロック番号表示 | ：指定されているブロックに対する通番を表示する |
| ⑤ | 行番号表示 | ：指定されているブロックに入力されているキャラクタの行位置を表示する |
| ⑥ | キャラクタ表示 | ：指定されているブロックに入力されているキャラクタの内容を表示する |
| ⑦ | ブロック個数表示 | ：指定されているブロックの印刷個数を表示する |
| ⑧ | ブロック長さ表示 | ：指定されているブロックの長さ／間隔を表示する（チューブ：長さ、記名板：端子間隔、デバイスラベル：ラベル長さ） |
| ⑨ | 進数：連番表示 | ：指定されているブロックに連番指定されている内容を表示する |
| ⑩ | 設定表示 | ：連番の開始と終了を表示する |

メモ
・④ブロック番号表示、⑦ブロック個数表示、⑧ブロック長さ表示（端子間隔、チューブ長さ、ラベル長さ）は設定値を表示します。その他の初期表示は固定です。
・③イメージ表示、設定値に従って、印字可能範囲を縦線で表示します。
仕切線の有無に関わらず常に実線で表示します。

# 1．文字入力：（英数字入力）

## 例、COMを入力する

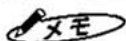
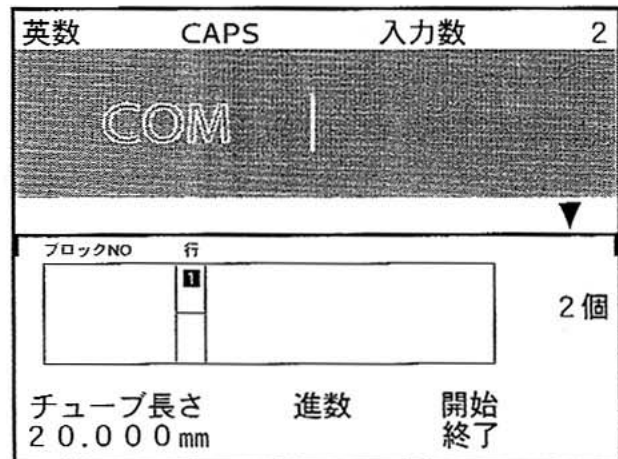
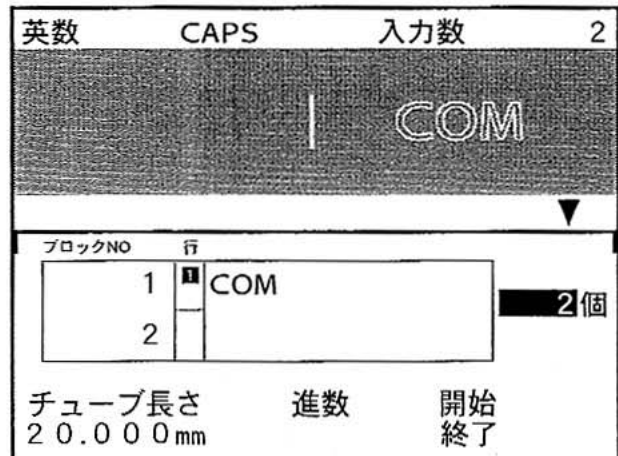
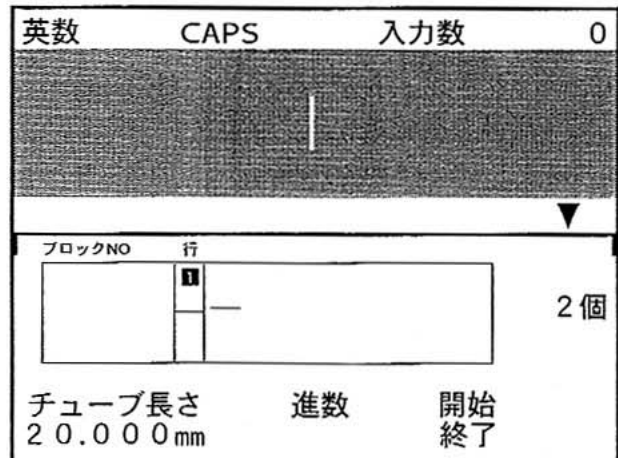
設定条件
電源ONして、
・印刷物選択：チューブで［確定/実行］
・共通書式：そのままで［確定/実行］
・基本書式：そのままで［確定/実行］
を押します。
右図の入力画面で英数モードが表示されます。

①［C］［O］［M］と押します。
入力画面にCOM が表示されます。

②［確定/実行］キーを押します。
イメージ表示部にCOMが表示され入力個数 2 が反転状態になります。

入力個数 2 が反転状態の時は、設定値2以外の個数指定ができます。
COMを5個必要の時は数字キー［5］を押しますと 2 → 5 に修正できます。

③［確定/実行］キーを押します。

イメージ表示部のCOMが左にシフトし入力数は2になります。

入力画面は新たな入力状態になりCOMの入力が終了します。

・LM-400の入力は、文字入力で［確定/実行］キー、個数入力で［確定/実行］キーを押します。
1ブロックの入力は、2回の［確定/実行］キーを押して、終了します。

## 2．文字入力：（ローマ字入力）

### 例、松井を入力する

設定条件　そのまま入力画面で

①［入力］キーを押します。

入力モード表示が英数→ローマ字に変わります。

メモ ［入力］キーを押しますと入力モードは、英数→ローマ字→かな、と切り換ります。

②［M］［A］［T］［U］［I］と押します。

設定画面に、読み：まつい＿が表示されます。

③［　　　］キーを押します。

変換されて **松井** 反転状態になります。

④［確定/実行］キーを押します。

松井が入力画面に表示されます。

⑤［確定/実行］キーを押しますと

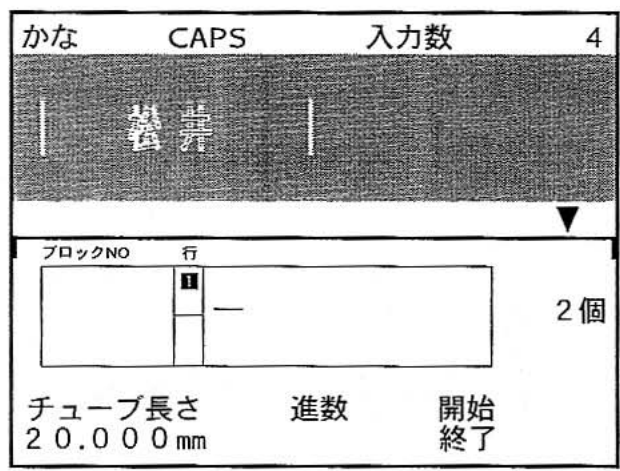
松井がイメージ表示部に表示され、個数 **2** が反転状態になります。
個数２個のままなら
［確定/実行］キーを押して、松井の入力は終了します。

# 3．文字入力：（かな入力）

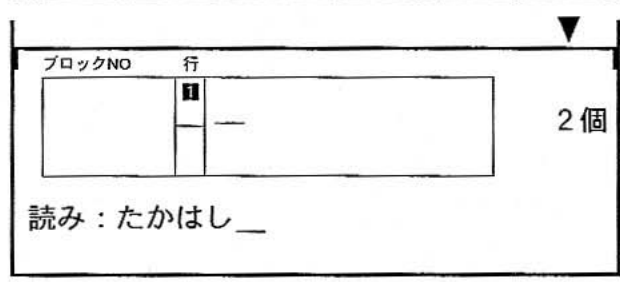
## 例、タカハシを入力する

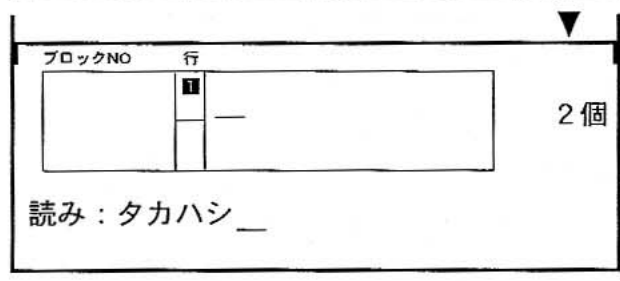
設定条件　そのままの入力画面で

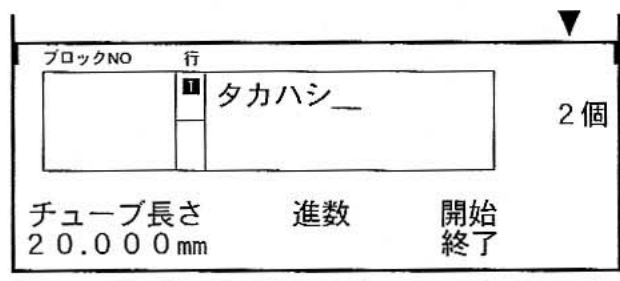
① 入力 キーを押します。

入力モード表示がローマ字→かなに変わります。

② Q た T か F は D し と押します。

設定画面に

読み：たかはし＿が表示されます。

③ シフト キーを押した状態で カナ JIS を押します。

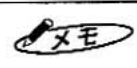
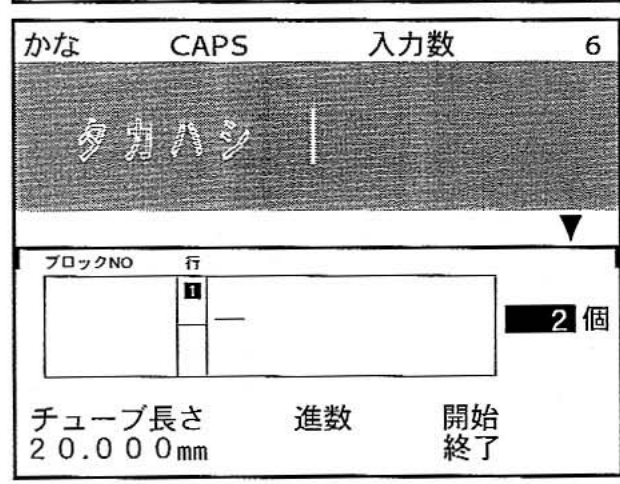
たかはし→タカハシに変換されます。

④ 確定/実行 キーを押します。

入力部にタカハシが表示されます。

⑤ 確定/実行 キーを押しますと

タカハシがイメージ表示部に表示され

2 が反転状態になります。

確定/実行 キーを押しますと

タカハシが、左にシフトし、入力は終了します。

・入力画面のCAPSは

英数入力、ローマ字入力の大文字（CAPS 表示）小文字（CAPS表示無し）の入力を固定します。

かなモードでは関係ありません。

NUM CAPS キーを押すと、CAPS表示（無表示）になります。

4章 いろいろな機能

## 4．改行

|X10<br>ASD| を入力する

改行は基本書式で2行以上が設定されている時に有効です。

設定条件　電源ONして

印刷物選択：記名板で［確定/実行］

共通書式：そのままで［確定/実行］

基本書式：最大行数2で［確定/実行］

① ［X］［1］［O］と押します。

英数　CAPS　入力数　0

ブロックNO　行

1 X10_

1 個

端子間隔　8.000mm　進数　開始　終了

② ［改行］キーを押します。

↵マークが表示され、カーソルが次行に移動し、行番号 2 が表示されます。

③ ［A］［S］［D］と押します。

④ ［確定/実行］キーを押しますと

イメージ表示部に |X10<br>ASD| が表示され、

個数 1 が反転状態になります。

［確定/実行］キーを押しますと

|X10<br>ASD| が左にシフトし、入力数1が表示されます。入力が終了し、新しい入力画面になります。

メモ・基本書式の行数２以上が設定されていない状態で改行して［確定/実行］キーを押しますと、

【メッセージ】
最大行数を越えています

が表示されます。

［B書式］キーを押して、設定画面で最大行数を２行に設定してください。

チューブ印刷の場合、改行はできません

## 5．入力部のカーソルの移動と文字の削除、挿入

キャラクター入力中のカーソルの移動は
[▶][◀][▲][▼] キーで行います。
[X][1][5] を入力し、[改行]キーを押した状態で

① [▶] は右方向にカーソルを移動、末尾に位置している時は移動しません。

② [◀] は左方向にカーソルを移動します。右図に位置している時は ↵ に移動します。

③ [▲] は上方向にカーソルを移動します。右図に位置している時はXに移動します。

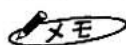
④ [▼] は下方向にカーソルを移動します。右図に位置している時は移動しません。

### 〈文字の削除、挿入〉

**入力した、X15 をX25 に修正する**

① [▲] キーを押して [▶] キーを押します。カーソルは1に移動します。

② [削除] キーを押して、1を削除します。カーソルは5に移動します。

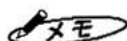
③ [2]を押します。
2が挿入され、
X15 →X25に修正されます。

・文字を削除する時は、削除する文字の下に、カーソルを移動し、[削除]キーを押します。
・文字を挿入する時は、挿入する位置の下桁にカーソルを移動し、入力します。カーソルの位置に挿入されます。

# 6．イメージ表示部のブロック移動と削除、挿入

イメージ表示部の入力ブロックの移動は、[◀] [▶] キーで左右に移動します。

① [◀] キーは入力ブロックを右側に移動させます。

② [▶] キーは入力ブロックを左側に移動させます。

英数　CAPS　入力数　3
X10 ASD | COM | X25 2XC
ブロックNO　行
1 個
端子間隔　8.000mm　進数　開始 終了

・イメージ表示部の右端に位置したブロックが、入力画面に詳細表示されます。連番、入力個数、ブロックNOの確認ができます。

・[シフト]＋[◀]…文頭　[シフト]＋[▶]…文末　表示されます。

## 〈ブロックの削除、挿入〉

イメージ表示部の |COM| を削除して、|X 25| を入力する

① [◀] キーを2回押します。
COMが右端に移動します。

② [削除] キーを押します。
イメージ画面の |COM| が消えて、|X25 2XC| が表示されます。

入力数が2になり
入力部も |X25 2XC| が表示されます。

③ [固挿入]キーを押します。

イメージ表示部の右端の表示が無くなり、入力部が入力状態になります。

④ [X][1][0] を入力して
[確定/実行] キーを2回押します。

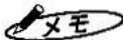
|COM| に変わって |X10| が挿入されます。

⑤ [▶次画] キーを2回押します。
入力画面は新しい入力状態になります。

・入力されたブロックを削除する時は、削除したいブロックを入力部に表示し [固削除] キーで削除します。
・ブロック挿入する時は、挿入する位置の直後のブロックを入力部に移動し [固挿入] キーを押すと、挿入状態になり、表示部に空白ができます。

# 7．連番入力

|X15|X16|X17|を入力する

連続番号の入力は連番機能で入力する事ができます。

この例の設定条件

印刷物選択：記名板 [確定/実行]

共通書式　：そのまま [確定/実行]

基本書式　：最大桁数3で [確定/実行]

① [X] を入力して [連番] キーを押します。
進数 **10進** が反転状態で表示されます。

・[▶] キーで、10進、16進、英字、8進の4種類の選択ができます。

② [確定/実行] キーを押します。
開始 ■■■ 反転状態になり、開始数字の入力状態になります。

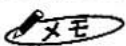
③ [1][5] を入力し [確定/実行] キーを押します。開始15が確定され、終了 ■■■ 反転状態になり、終了数字の入力状態になります。

④ [1][7] を入力して [確定/実行] キーを押しますと、入力画面に [N] が表示されます。

・[N] は連番入力のマークです。入力画面に [N] が表示されると、設定部に、進数、開始数字、終了数字が必ず表示されます。

⑤ 確定/実行 キーを押しますと、X17がイメージ表示部に表示され、個数 1 が反転状態になります。
X15、X16、X17 のブロックNO1～3が表示されます。

確定/実行 キーを押して、入力が終了します。

メモ

・イメージ表示部の表示はX N N で表示されます。
・連番詳細

連番種類

| | |
|---|---|
| 8進 | 1 2 3 ～7 1 0 11 12～ 17 20 21 ……… |
| 10進 | 1 2 3 ～8 9 10 11 12 ～18 19 20 21 ……… |
| 16進 | 1 2 3 ～9 A B C D E F 10 11 12～19 1A 1B 1C 1D … |
| 英字 | A B C ～ X Y Z A B ………X Y Z |

連番指定

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 最終桁指定 | AXN | AX1 | AX2 | AX3 | AX4……… |
| 途中桁指定 | ANX | A1X | A2X | A3X | A4X……… |
| 最上位桁指定 | NAX | 1AX | 2AX | 3AX | 4AX……… |

N の入力位置により、上記連番指定ができます。

開始と終了の入力位置によって、次のように印字します。

N の入力後、開始指定<終了指定の場合　昇順（1 2 3 4 ……）に印刷
開始指定>終了指定の場合　降順（10 9 8 7 ……）に印刷

N マークの削除

入力文字と同じように、入力画面の N にカーソルを移動し、
削除 キーで消去できます。

## 8．連続ブロック入力（ブロックをリピートする）

同じ内容のブロック入力が続く時、ブロックリピート機能で直後のブロックをコピーして入力できます。

|COM|COM|COM|
を連続３回入力する

設定、印刷物選択：記名板［確定/実行］
　　　共通書式　：そのまま［確定/実行］
　　　基本書式　：そのまま［確定/実行］

①［C］［O］［M］と押して［確定/実行］キーを2回押します。

②［Bリピート］キーを2回押します。

・連続で同じ内容のブロックを入力する時は入力確定後（入力画面が新しくなった状態で）［Bリピート］キーを押すと、直接イメージ表示部に同じブロックが入力されます。

## 9．複写貼付

同じ内容のブロック入力を複写して、別のところに挿入貼り付ける事ができます。

|COM|COM|COM|X10|
|COM|X10|COM|X10|
X10を入力して、COMの間に貼り付ける

設定条件、連続入力の画面で

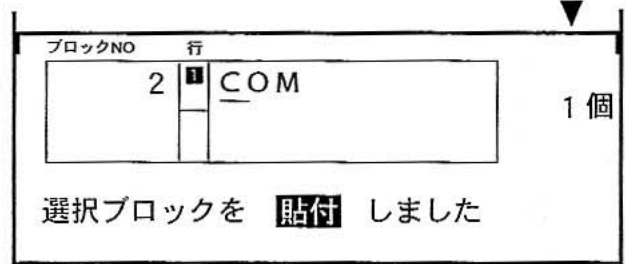
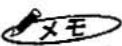
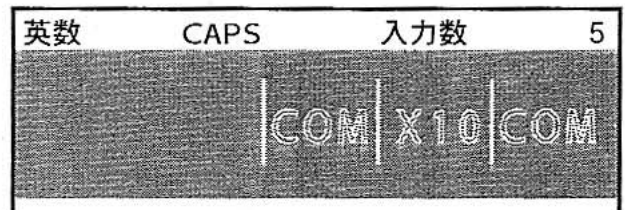
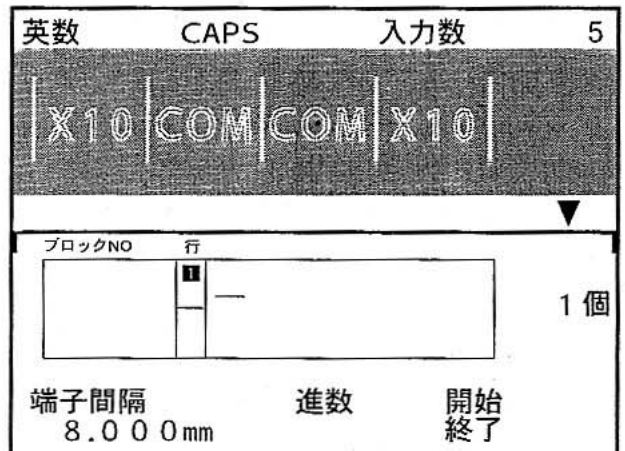
① [X][1][0] と押して、
[確定/実行] キーを2回押します。

② [前ロ◀] キーを押して、|X10| をイメージ画面の右端に移動して

[複写] キーを押します。
「選択ブロックを 複写 しました」が表示されます。

③ [前ロ◀] キーを2回押します。

4章 いろいろな機能

④ [貼付] キーを押します。
「複写ブロックを貼付しました」が表示されます。

|X10| が |COM| と |COM| の間に挿入、貼り付けられます

[▶次目] キーを3回押して入力状態になります。

・[複写] を押すと入力部に表示されているブロックを復写できます。
・[貼付] を押すと入力部に表示したブロックの直前に挿入、貼付けます。

# 10.書式変更機能（書式変換・ブロック書式・ブロック長さ・ブロック個数）

共通書式、基本書式設定後、入力を始めますが
入力済、入力中の設定項目を変更する事ができます。
変更は[書式変換] [B書式] [B長さ] [B個数] の4種類のキーがあります。

[書式変換]：入力済、入力中の書式全体を変更できます。（114頁参照）

[B書式]：入力済、入力中の1ブロック単位の書式が変更できます。

[B長さ]：入力済、入力中の1ブロックの長さ（記名板：端子間隔、チューブ：チューブ長さ、デバイスラベル：ラベル長さ）の変更ができます。

[B個数]：入力済、入力中の1ブロックの個数の変更ができます。

〈記名板　基本書式〉

| 設定項目 | 書式変換 | B書式 | B長さ | B個数 |
|---|---|---|---|---|
| 記名板幅 | ○ | — | — | — |
| 端子間隔 | ○ | ○ | ○ | — |
| 端子個数 | ○ | ○ | — | ○ |
| 文字自動選択 | ○ | ○ | — | — |
| 最大桁数 | ○ | ○ | — | — |
| 最大行数 | ○ | ○ | — | — |
| 文字高さ | ○ | ○ | — | — |
| 文字幅 | ○ | ○ | — | — |
| 変更範囲 | 入力済、入力中の全ブロックの変更 | 入力済、入力中の1ブロックのみの変更 | | |

〈チューブ　基本書式〉

| 設定項目 | 書式変換 | B書式 | B長さ | B個数 |
|---|---|---|---|---|
| チューブ内径 | ○ | — | — | — |
| チューブ長さ | ○ | ○ | ○ | — |
| チューブ個数 | ○ | ○ | — | ○ |
| 最大桁数 | ○ | ○ | — | — |
| 最大行数 | — | — | — | — |
| 文字高さ | ○ | ○ | — | — |
| 文字幅 | ○ | ○ | — | — |
| 変更範囲 | 入力済、入力中の全ブロックの変更 | 入力済、入力中の1ブロックのみの変更 | | |

4章 いろいろな機能

## 〈ラベル　基本書式〉

| 設定項目 | [書式変換] | [B書式] | [B長さ] | [B個数] |
|---|---|---|---|---|
| ラベル幅 | ○ | — | — | — |
| ラベル長さ | ○ | ○ | ○ | — |
| ラベルピッチ | ○ | ○ | — | ○ |
| ラベル個数 | ○ | ○ | — | — |
| 文字自動選択 | ○ | ○ | — | — |
| 最大桁数 | ○ | ○ | — | — |
| 最大行数 | ○ | ○ | — | — |
| 文字高さ | ○ | ○ | — | — |
| 文字幅 | ○ | ○ | — | — |
| 変更範囲 | 入力済､入力中の全ブロックの変更 | 入力済、入力中の1ブロックのみの変更 | | |

①共通書式の項目

印字方向、位置合わせ、行間、文字間、「6、9」選択、「．」選択の設定変更ができます。

②文字サイズ変更は直接指定できません。

・1ブロックのみの変更は [B書式] キーでチューブ長さ、端子間隔と最大桁数行数の変更で、選択結果として、サイズ変更されます。

・入力全体の変更は [書式変換] キーでチューブ長さ、端子間隔、ラベル長さと最大桁数の変更でサイズ変更されます。

③1ブロックのみの長さ変更：チューブ長さ、端子間長さ変更時

長く変更する時は問題ありませんが、短くする時に変更できない事があります。

例：最大桁数が6桁指定の時は､17mm以下には変更できません。最大桁数の変更と合わせて行ってください。

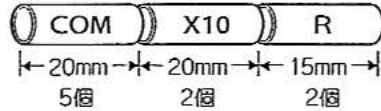
（最大桁数を変更するには [B書式] を押します。）

| 最大桁数設定 | [B長さ] キーで短く変更できる長さ |
|---|---|
| 6桁 | 17mm迄 |
| 5桁 | 14.5mm迄 |
| 4桁 | 12mm迄 |
| 3桁 | 9.5mm迄 |
| 2桁 | 7.0mm迄 |

（チューブ書式､文字間1mm 行間1mmの場合）

# 11．設定値のブロック長さと個数の修正

設定値と異なった、長さ個数が入力時に設定できます。

φ3.6のチューブで、長さ20mm、個数2個で設定して、下記のチューブをつくる。

この例の設定
- ・印刷物選択：チューブで [確定/実行]
- ・共通書式：そのままで [確定/実行]
- ・基本書式：そのままで [確定/実行]

①設定終了すると、右図の入力画面が表示されます。
設定条件、チューブ長さ 20.000mm
個数 2個
が表示されます。

②[C][O][M]と入力し [確定/実行] キーを押すと

COMがイメージ表示画面に表示され
2 個が反転状態になります。

③[5] を押して、
[確定/実行] キーを押します。

入力数5が表示され
COMは5個入力されます。

メモ ・入力済のブロックも、個数を修正する事ができます。修正しようとするブロックを [移動◀] キーで入力部に表示し、[個数] キーを押すと個数部が反転状態になります。修正する数値を入力して [確定/実行] キーを押すと修正終了です。記名板、デバイスラベルの場合も同様です。

④ [X][1][0] を押し [確定/実行] キーを2回押して、X10の入力を行います。

⑤ [目長さ]キーを押すと、
チューブ長さ **20.000** mmが反転されます。
[1][5]と押して [確定/実行] キーを押しますと

【 メッセージ 】
・印字領域がチューブ長さを超えました

【 補足説明 】
・桁数、行数を調整してください

⑥ [取消] キーを押して、
[目書式] キーを押します。

◎チューブブロック書式が表示され基本書式の設定値が表示されます。

メモ 長さを短く変更する時は、設定値により変更できない事があります。

◎チューブ　ブロック書式

| | | タンイ |
|---|---|---|
| ◆チューブ長さ | 20.000mm | 0.125 |
| チューブ個数 | 2個 | 1 |
| ・最大桁数 | 6桁 | 1 |
| ・最大行数 | 1行 | 1 |
| 書体 | 英数 | |

選択結果
・文字高さ　3.00mm
・文字幅　2.00mm

⑦チューブ長さを15mmに変更します。
[1][5]と押して [確定/実行] キーを押しますと

長さの変更はされていますが、
文字サイズが選択されていません。

◎チューブ　ブロック書式

| | | タンイ |
|---|---|---|
| ◆チューブ長さ | 15.000mm | 0.125 |
| チューブ個数 | 2個 | 1 |
| ・最大桁数 | 6桁 | 1 |
| ・最大行数 | 1行 | 1 |
| 書体 | 英数 | |

選択結果
・文字高さ　X.XXmm
・文字幅　X.XXmm

⑧ [▼] キーを2回押して
◆最大桁数にカーソルを移動して、
[◀] キーを2回押して、
最大桁数を4桁にします。

選択結果の文字サイズが書式変更前のサイズと同じになります。

◎チューブ　ブロック書式

| | | タンイ |
|---|---|---|
| ◆チューブ長さ | 15.000mm | 0.125 |
| チューブ個数 | 2個 | |
| ・最大桁数 | 4桁 | |
| ・最大行数 | 1行 | |
| 書体 | 英数 | |

選択結果
・文字高さ　3.00mm
・文字幅　2.00mm

⑨ [確定/実行] キーを押しますと、
入力画面が表示されます。
チューブ長さ15.000 mmが表示されています。

⑩ [R] を押して [確定/実行] キーを2回押します。

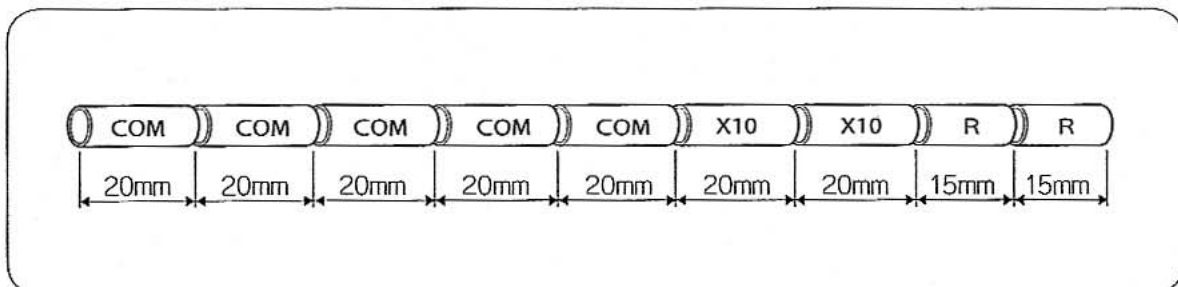
Rの入力が終ると、チューブ長さは20.000mmに戻ります。

⑪ [全送り/印刷] キーを押すと、

印刷画面が表示されます

[参照]・「印刷」(45ページ) もご覧下さい。

⑫ [確定/実行] キーを押しますと、
チューブが印刷されます。

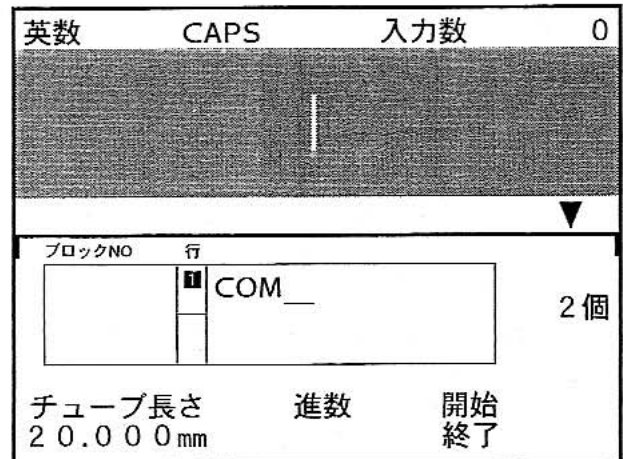
4章 いろいろな機能

## 12.入力文字の消去と取消（削除・ブロック削除・クリア）

設定条件　電源ONして、

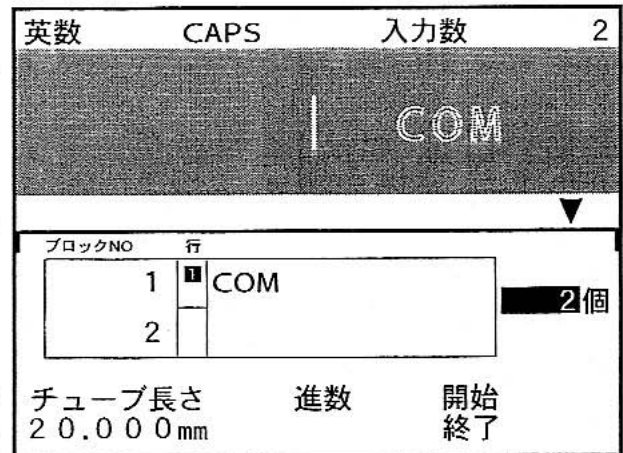
印刷物選択：チューブで［確定/実行］
共通書式　：そのままで［確定/実行］
基本書式　：そのままで［確定/実行］

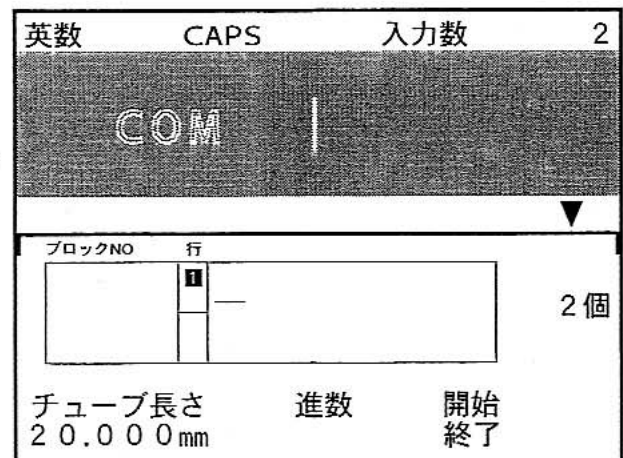
①入力画面の文字の消去
（右図、入力画面に文字入力した状態）

（イ）入力画面の全文字消去する時は、
［取消］キーを押します。

（ロ）1文字を削除する時は、
［◀］キーで削除する文字の下にカーソルを移動して［削除］キーを押します。

②入力画面の文字の消去
（右図、入力文字がイメージ表示され個数入力部が反転状態）

（イ）入力画面の全文字消去する時は、
［取消］キーを2回押します。1回目で個数の反転状態を取り消します。

（ロ）入力画面中の1文字を削除する時は、
［取消］キーを押して、［◀］［▶］キーで削除する文字の下にカーソルを移動して［削除］キーを押します。
［確定/実行］キーでイメージ表示部も変更されます。

③イメージ画面の文字消去
（右図、文字、個数入力が終った状態）

（イ）イメージ画面の全ブロックを消去する時は、
［ｸﾘｱ］キーを押して、
［確定/実行］キーを押します。

（ロ）イメージ画面の1ブロックを消去する時は

[詰B◀] キーを押して、消去するブロックを右端に移動し

[B削除]キーを押します。

（ハ）イメージ画面の１ブロックの中の1文字を消去する時は[詰B◀]キーを押して、

消去するブロックを入力部に表示します。

入力画面のカーソルを [◀] [▶] キーで消去する文字の下に移動して

[削除]キーを押します。

[確定/実行] キーを2回押すとイメージ画面の文字も削除されます。



〈消去キー機能を持つキー〉

| キー | はたらき |
| --- | --- |
| 削除 | 入力画面の1文字を削除します。 |
| B削除 | イメージ画面に表示された右端の1ブロックを削除します。 |
| 取消 | 機能キーの実行を解除します。<br>（機能キーを押した後の画面の切り換り、反転状態を元に戻します。） |
| クリア | イメージ表示された全ブロックを消去します。 |
| オールクリア | ①～③全ての入力状態で全文消去します。<br>同時に、設定条件も全て初期化し、画面は設定画面に戻ります。 |

# 13．特殊記号の入力

⏚ マークを入力する

英数　CAPS　入力数　0

ブロックNO　行

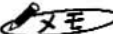
2個

特殊記号：**数字**

入力画面で、

① [数字/特記号] キーを押しますと、

設定画面に、特殊記号：**数字**
が反転表示されます。

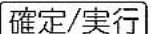
② [▶] キーを7回押すと**電設①**が表示され
[確定/実行]キーを押します。
電設①の特殊記号が表示されます。

③ [▶] キーを2回押して、カーソルを
⏚ の下に移動します。

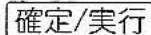
④ [確定/実行] キーを押します。

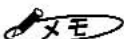
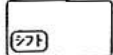
⑤ [確定/実行] キーを2回押します。

メモ
・特殊記号は数字、ギリシャ文字、英字丸囲い、単位、事務記号、上付き文字、下付き文字、電設①、②、③、筆記体、11種類の記号があります。
巻末の一覧を参照してください。

## 15．JISコード入力

〈JISコードによる文字「偉」を表示する場合〉

①入力画面で
[カナ/JIS]キーを押します。

JISコード：■■ が表示されます。

②付録、漢字JISコード表より呼び出す漢字のコードを入力します。

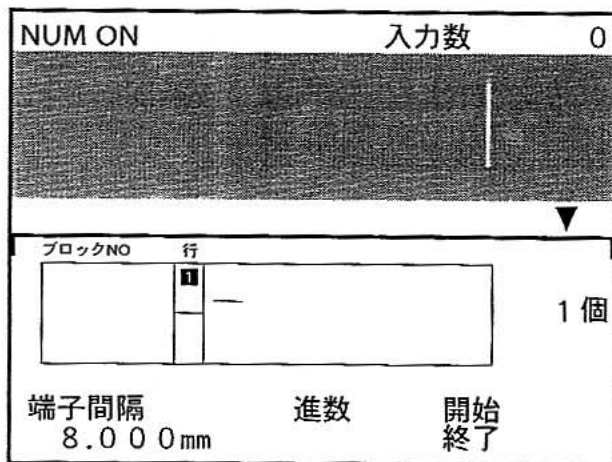
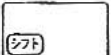
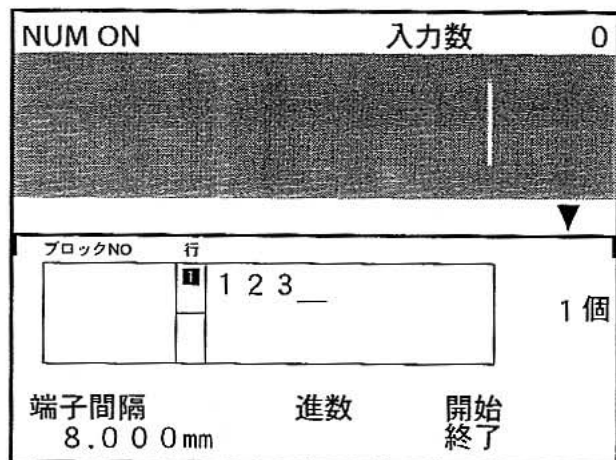
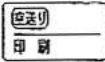
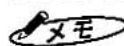
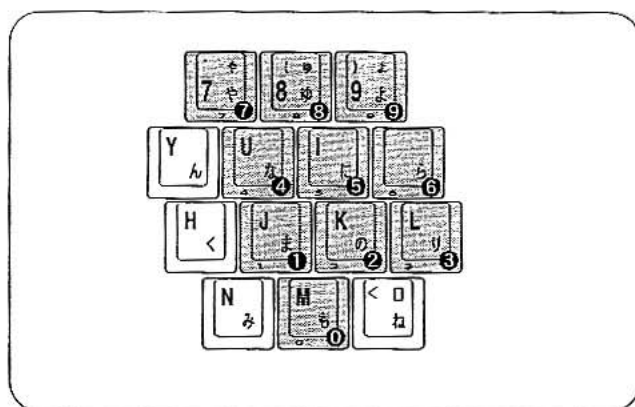
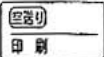
[3][0][4][E]を押して
[確定/実行] キーを押します。
偉 が表示されます。

③[確定/実行] キーを3回押すと、
入力を終了します。

メモ ・漢字入力は文字高さ 3 mm、文字幅 3 mmでのみ可能です。

〈NUM機能〉

数字入力が多い時、キーボードを10キー化できます。

①入力画面で［シフト］キーを押した状態で［NUM CAPS］キーを押します。

画面左の入力モードが「NUM　ON」に変わります。

② ［J］［K］［L］と押しますと

1　2　3が入力されます。

NUM ONの10キー配置

・NUM ON状態では、アルファベットの入力はできません。
また各設定画面の数字入力はできません。NUM機能を解除して行って下さい。

・NUM ONモードは［シフト］＋［NUM CAPS］キーで解除されます。

# 16．印刷設定画面

入力が終了し［空送り／印刷］キーを押しますと、
印刷物に合わせて①記名板印刷設定画面、②チューブ印刷設定画面、③ラベル印刷設定画面が表示されます。

## 16-1．記名板印刷設定画面

①印刷開始NO、印刷終了NO

入力時、表示されたブロックNOを開始、終了に指定する事で入力したブロックの一部分を印刷指定できます。

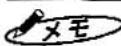
メモ ・ブロックNO確認は［取消］キーを押して、入力画面のイメージ表示部を［前B◀］［▶次B］で移動し、確認できます。

・連番で入力されたブロックは、連番途中の指定印刷はできません。
（設定は可能ですが、印刷は連番ブロック単位で印刷されます。）

②ブロック連続とセット連続

| COM | X10 | X11 |

と入力されている時、

「ブロック連続」2回の印刷例は、

COM | COM | X10 | X10 | X11 | X11

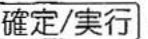
（同じブロックを2回連続して印字します）

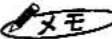
「セット連続」2回設定印刷は、

COM | X10 | X11　　COM | X10 | X11

（同じ印刷を2セット印刷します）

メモ ・印刷全長が1セット：5000.000mm　複数セット：80000.000mmを越えますと、
印字総数－－－－－－－－－個
印字全長－－－－－　－－－mm　が表示されます。

③仕切線

④端子台長さ

組端子の全長に合わせた補正値の設定ができます。

例. 8mmピッチの端子台を50個並べると、計算値は400mmですが
実際の端子台を測定して、402mmだったとします。
(印刷全長400mmと表示されていますが)
端子台長さ、402.000mmと入力すると、補正されて記名板は、402mmの長さで印刷されます。

## 〈記名板印刷設定画面での操作〉

① [▲][▼] キーで◆を設定したい項目に合わせます。

② [▶][◀] キー設定値を変更します。
(タンイが数字の項目は数字キーで入力できます。文字が反転状態になりますので [確定/実行] キーを押してください。)

③入力通りに印刷する時は [確定/実行] キーを押すと印字が開始されます。

Ⓐ設定を初期化する時は、◆を設定したい項目に移動して [クリア] キーを押します。

Ⓑ [取消] キーで設定を取消して入力画面に戻ります。

Ⓒ印刷を途中で中断する時は [取消] キーで中断されます。
[確定/実行] キーを押すと、印刷は最初から開始されます。
[取消] キーをもう１回押すと記名板印刷画面設定に戻ります。

・連番で入力されたブロックは、連番途中の指定印刷はできません。
(設定は可能ですが、印刷は連番ブロック単位で印刷されます。)
・補正の範囲は、印刷全長の＋5％以内です。
(例：印刷全長が500mmのときは500mm～525mmとなります。)

## 16-2.チューブ印刷設定画面

〈設定範囲〉

印刷開始NO≦　終了NO＜　入力数

入力順、数字順、英字順
昇順、降順
１～１００
１～１００
無し、有り

印刷全長
1セット最大　20000.000mm
複数セット最大　80000.000mm

①印刷開始NO、印刷終了NO

入力時、表示されたブロックNOを開始、終了に指定する事で入力したブロックの一部分を印刷指定できます。

・ブロックNO確認は［取消］キーを押して、入力画面のイメージ表示部を［前回◀］［▶次回］で移動し、確認できます。

・連番入力したブロックは、連番途中からの印刷指定はできません。

・チューブ印刷時、最初の４個は印字無しで、カットされます。
（プリンター部から、カッター部の長さ、８０mm分）

②印刷条件

| 入力順 | 入力順に印刷されます |
|---|---|
| 数字順 | 昇順　入力されたブロックの数字の小→大の順で印刷<br>降順　入力されたブロックの数字の大→小の順で印刷 |
| 英字順 | 昇順　入力されたブロックのアルファベットA→Zの順で印刷<br>降順　入力されたブロックのアルファベットZ→Aの順で印刷 |

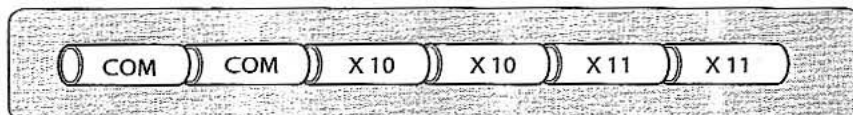
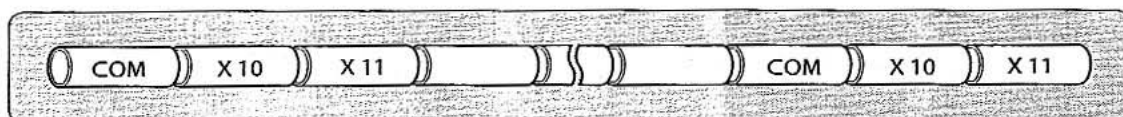
英字順、数字順を指定すると、入力順序に関係なく、同じブロックがまとまって印刷されます。
連番が設定されているブロックは対象外です。

・印刷全長が１セット：20000.000mm　複数セット：80000.000mmを越えますと、
印字総数－－－－－－－－－個
印字全長－－－－－　－－－mm　が表示されます。

③ブロック連続とセット連続

と入力されている時、

ブロック印刷2回を設定した場合の印刷例

| COM | COM | X10 | X10 | X11 | X11 |

セット印刷2回を設定した場合の印刷例

④整列機

有り……整列機をセットして使用。

無し……ハーフカットされたチューブが印刷されます。

参照 ・「LM-SK400をご使用の方に」をご覧下さい。

## 〈チューブ印刷設定画面での操作〉

① [▲][▼] キーで◆を設定したい項目に合わせます。

② [▶][◀] キーで設定値を変更します。(単位が数字の項目は数字キーで入力できます。) 文字が反転状態になりますので [確定/実行] キーを押して下さい。

③入力通りに印刷する時は直接 [確定/実行] キーを押すと印刷が開始されます。

Ⓐ設定を初期化する時は、◆を設定したい項目まで移動して [ｸﾘｱ] キーを押します。

Ⓑ [取消] キーで入力画面に戻ります。

Ⓒ印字を途中で中断する時は [取消] キーを押します。
再び [確定/実行] キーを押すと、印字は最初から開始されます。

メモ
・連番入力したブロックは、連番途中からの印刷指定はできません。
・チューブ印刷時、最初の4個は印字無しで、カットされます。
(プリンター部から、カッター部の長さ、80 mm分)

4章 いろいろな機能

## 16-3.ラベル印刷設定画面

①印刷開始ＮＯ、印刷終了ＮＯ

入力時に表示されたブロックＮＯから開始ＮＯ、終了ＮＯを変更することで指定した範囲の印刷ができます。

ラベル印刷の場合、１回に印刷できる長さは１ｍ（1,000mm）以下です。１ｍ以上の入力をした時は印刷全長を１ｍ以下に区切って印刷して下さい。

参照 ・「１ｍを超える印字のしかた」61ページを参照下さい。

②ブロック連続

指定した回数で同じブロックを連続で印字します。

（例）ブロック連続を２回に変更した場合。

### 〈ラベル印刷設定画面での操作〉

① [▲][▼] キーで◆を設定したい項目に合わせます。

② [▶][◀] キーで設定値を変更します。

③入力通りに印刷する時は [確定/実行] キーを押すと印刷が開始されます。

Ⓐ設定を初期化する時は、◆を初期化したい項目に合わせ [クリア] キーを押します。

Ⓑ [取消] キーを押すと、設定を取消して入力画面に戻ります。

Ⓒ印刷を途中で中断する時は [取消] キーを押します。続けて [取消] キーを押すとラベル印刷設定画面に戻ります。
再度、印刷する場合は、ラベル印刷設定画面に戻ってからラベルをセットし直し、 キーを押します。

メモ ・ラベル印刷を途中で中止した時、続けて [確定/実行] キーを押すと印刷を再開しますが、ラベルへの印字位置がずれる場合があります。

4章 いろいろな機能

## 17．ラベルの印字位置の補正のしかた

### 〈左右方向の補正（“補正後の長さ”の設定）〉

印字したラベルの後半で印字がずれている時は以下の手順で補正してください。
印字前にラベルの全長を計測し印刷全長と長さが異なる時も同様の操作で補正できます。

◎ラベル　印刷設定　　入力数　２０
タンイ
◆印刷開始NO　１
印刷終了NO　２０
ブロック連続　１回

補正後の長さ　５００.０００mm

印刷総数　２０個
印刷全長　５００.０００mm

①印字終了後のメッセージ画面で［取消］キーを押し、ラベル印刷設定画面に戻ります。

②最初と最後に印字されたラベルの印字を比較してずれを計測します。

Ｘ２０　最後のラベル
Ｘ２０　最初のラベル

③［▲］［▼］キーで◆マークを移動させて“補正後の長さ”に合わせます。

④［◀］［▶］キーで0.125mmステップで補正値を設定します。
印字を右に移動したい時は［▶］キー（表示は＋方向：数字が増える）を押します。
印字を左に移動したい時は［◀］キー（表示は－方向：数字が減る）を押します。
補正範囲は－１％～＋5％（印字全長500mmの時で445～525mm）です。
数字キーでの入力もできます。

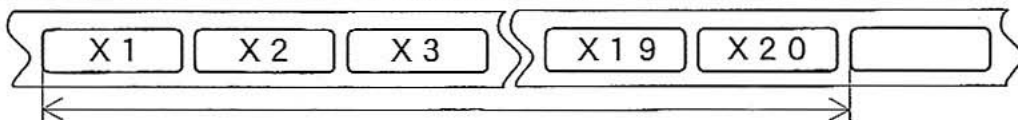
⑤ラベルの位置を合わせて、［確定/実行］キーを押すと印字を開始します。

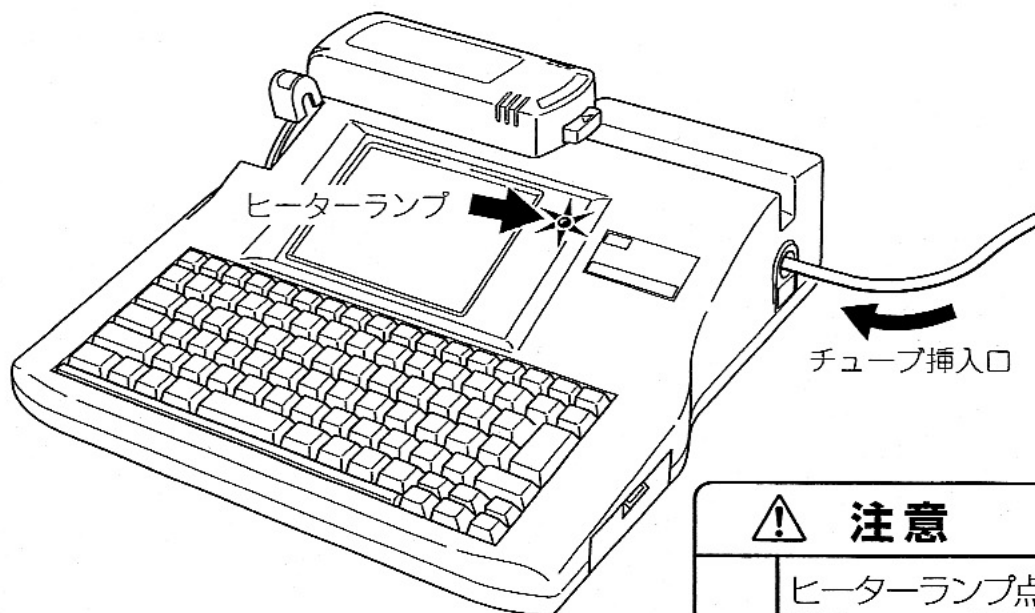
下図のように印字位置を右に1.5mm移動させたいときは次のように操作してください。

- ◆マークを“補正後の長さ”に合わせます。
- ［▶］キーを１２回押すと数値が0.125 mmづつ増えて“501.500 mm”と表示されます。
- 数字キーで“501.500”と入力することも出来ます。

⇨ １.５mm　右方向に移動

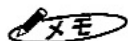
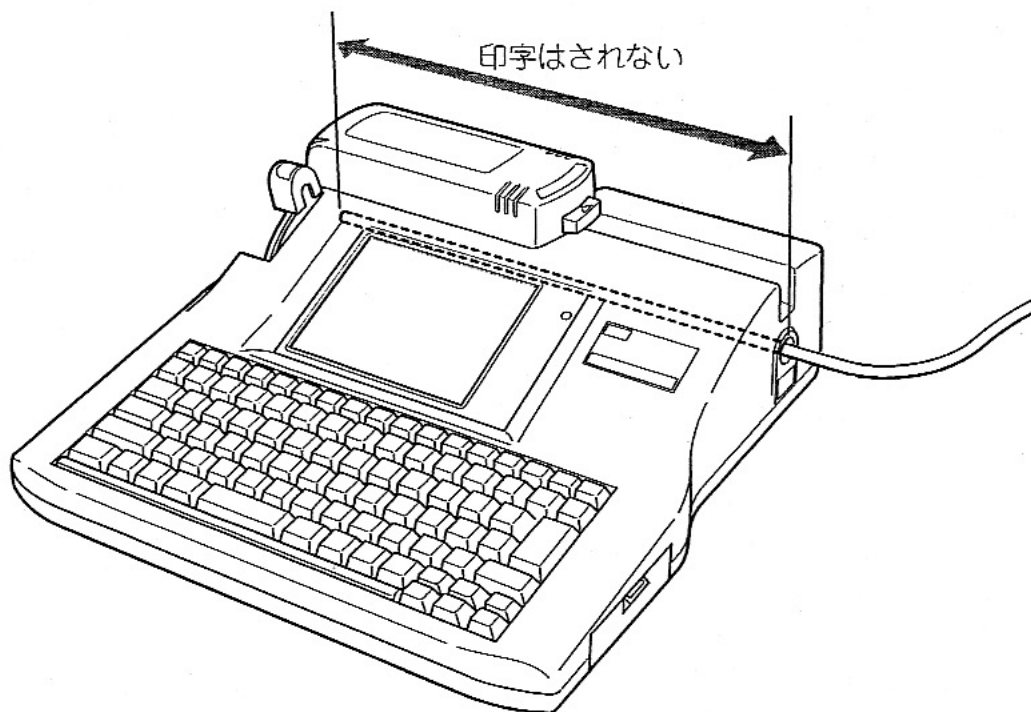
メモ
- 補正後の長さを設定するとその割合値（%）が保存され、印刷全長が変わってもその割合値（%）で補正後の長さが表示されます。また、電源を切っても補正割合値（%）は保存されます。
- 長さの異なるラベルに印刷する場合は、補正後の長さを再設定する必要があります。
- 市販ラベルを使用する場合は、印刷を実行する前に画面下部に表示されている「印刷全長」を計測することをお勧めします。

印刷全長、補正後の長さは次のように定義されています。印字総数が20の時は１番目のラベルの先端から21番目（印字総数に１を足した数）のラベルの先端までの長さです。

# ヒーター機能

チューブ使用時で冬季など室温が低い(20℃未満)ときは、ヒーターを使用すると、印字品質が向上します。
チューブをセットし [ヒーター] キーを押しますと、ディスプレイの右のヒーターランプが点灯し、ヒーターがONされます。約5分間待ち、印字を開始して下さい。

**⚠ 注意**

ヒーターランプ点灯時はチューブ挿入口には**指を入れないで**ください

チューブに対するヒーターの効果を一定にする為に、先頭に印字されていないチューブが約15ヶ出ます。

**メモ**

- 印字カバーを開けると、ヒーターがOFFされ、ヒーターランプが消えます。
  再度 [ヒーター] キーを押すと、ヒーターはONされます。
- ヒーターONすると、印字速度が自動的に標準(12.5mm/sec)になります。

4章 いろいろな機能

# 5章

# メモリー機能

# メモリー機能

## 1. 書式登録

よく使う書式を登録することができます。登録は最大20書式可能で、それぞれファイル名をつける事ができます。

例　佐藤電機向記名板

◎記名板　基本書式

| | | タンイ |
|---|---|---|
| 記名板幅 | 9.5mm | 0.5 |
| 端子間隔 | 8.000mm | 0.125 |
| 端子個数 | 1個 | 1 |
| 文字自動選択 | 固定 | |
| ・最大桁数 | 4桁 | 1 |
| ◆・最大行数 | 2行 | 1 |
| 書体 | 英数 | |

選択結果
・文字高さ　2.00mm
・文字幅　1.37mm

①記名板を選択し、共通書式、基本書式を上記に設定します。[確定/実行] キーを押しますと、入力画面が表示されます。

◎書式メモリー

**動作選択**
呼出
◆登録
削除

②[書式ﾒﾓﾘ] キーを押し、[▼] キーを押して登録を選択します。

③[確定/実行] キーを押します。
書式メモリー、メモリー登録画面が表示されます。◆を登録NOに合わせて [確定/実行] キーを押します。

メモ ・すでに登録されたファイルNOに登録すると、上書きされ前の登録は消去されます。

④書式メモリー、メモリー登録画面が表示されます。[入力] キーで入力モードをローマ字に切換え、[S][A][T][O][U] と入力 [　　] キーを押して [確定/実行] [D][E][N][K][I] と入力して [　　] キーを押して [確定/実行] [M][U][K][E] と入力して [　　] キーを押して [確定/実行]
ファイル名の入力が済んだら [確定/実行] キーで登録が終了します。
書式が登録されると、入力画面に戻ります。

◎書式メモリー　メモリー登録

ファイル名【佐藤電機向け_】

読み【　　　　　　　　　】

ローマ字　CAPS

## 〈書式登録の呼出と削除〉

入力画面で [書式] キーを押すと

◆マークを [▲] [▼] キーで選択して [確定/実行] キーを押しますと、

〈◆呼出　◆削除を選択した時〉

◎書式メモリー　メモリー呼出

| | ファイル名 | 書　式 |
|---|---|---|
| ◆ 1： | 佐藤電機向け | 記名板 |
| 2： | | |
| 3： | | |
| 4： | | |
| 5： | | |
| 6： | | |
| 7： | | |
| 8： | | |
| 9： | | |
| 10： | | |

1／2ページ

登録を選択した時は、◆を未登録のNOに移動して、[確定/実行] キーを押しますと

〈登録選択した時〉

ローマ字、かな、英数でファイル名を入力し、[確定/実行] キーを押します。書式が登録され、入力画面に戻ります。

[▲] [▼] キーで登録されている登録NOを選択して [確定/実行] キーをおしますと、

◆呼び出しを選択した時
選択した書式設定の入力画面になります。

【メッセージ】
・書式の呼出を実行しました
【補足説明】
・書式に合った印刷物をセットして下さい

◆削除を選択した時
選択した書式ファイルは書式登録から削除されます。

【メッセージ】
・書式の削除を実行しました
【補足説明】

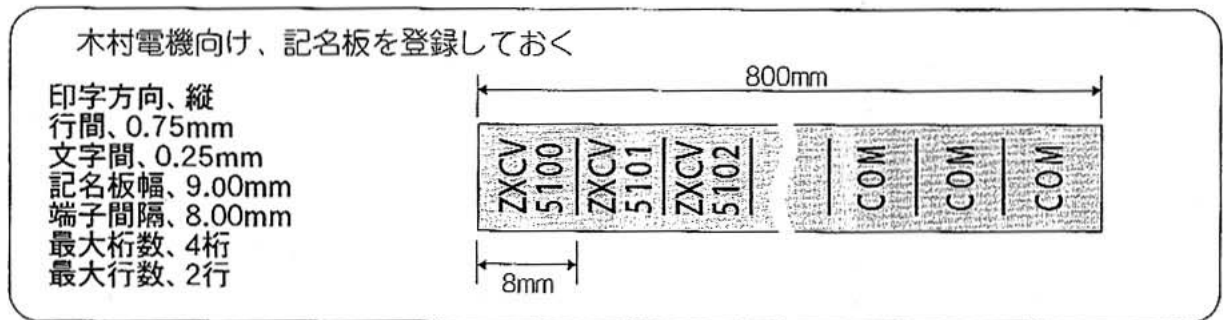
5章 メモリー機能

メモ・入力中のデータがある場合は書式メモリを呼び出せません。
一度データをクリア後、書式メモリを呼び出して下さい。

## 2. 入力データのメモリー登録

よく使う記名板データ、チューブデータ、ラベルのデータをメモリー登録しておくと毎回入力する事なく、記名板、チューブ、ラベルを作成する事ができます。

### 〈メモリーの登録〉

入力データのメモリは内部メモリの場合、最大1000ブロック/ファイル(連番、連続指定なし)×6ファイル前後です。内部メモリ容量は128KB、外部メモリ容量は1MBです。

①共通書式、基本書式を上記設定して
確定/実行 キーを押します。

②上記、ZXCV　5100……COMデータを入力します。

③入力終了後、メモリ キーを押します。
右図メモリー選択画面が表示されます。

④「◆内部メモリー」に登録する時は、
そのまま 確定/実行 キーを押します。

⑤カーソルを◆登録に移動して
確定/実行 キーを押します。

⑥ [入力] キーを押してローマ字入力モードに切り換え

[K][I][M][U][R][A]と入力[　　]キー
[D][E][N][N][K][I]と入力[　　]キー
[M][U][K][E]　と入力[　　]キー
[B][A][N][N]　と入力[　　]キー
ファイル名【木村電気向け盤】と入力します。

⑦ [確定/実行] キーを押します。
メッセージが表示され、登録が終了します。

5章 メモリー機能

メモ
・メモリー選択で、外部メモリー（メモリーカード装着）を選択した時の操作も全く同じで、データはメモリーカードにファイルされます。
・ファイルは、設定条件も全て登録されます。

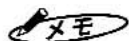
## 〈メモリーの呼出〉

①入力画面で[メモリ]キーを押します。

②「内部メモリー」に◆を合わせ[確定/実行]キーを押します。

メモ ・以下の操作は、外部メモリー選択時も同時です。

③「呼出」に◆を合わせ[確定/実行]キーを押します。

④[▲][▼]キーでファイルを選択して[確定/実行]キーを押します。

⑤右図のメッセージを数秒表示後、入力画面にファイルが表示されます。

◎メモリー

メモリー選択
◆内部メモリー
外部メモリー

◎内部メモリー

動作選択
◆呼出
登録
削除
初期化

◎ファイルメモリー　ファイル呼出

ファイル名　書　式
◆木村電気向け盤

【 メッセージ 】
・ファイルの登録を実行しました

【　補足説明　】
・ファイルの書式に合った印刷物をセットして下さい。

## 〈メモリーの削除〉

①入力画面で[メモリ]キーを押します。

②「内部メモリー」に◆を合わせ[確定/実行]キーを押します。

③「削除」に◆を合わせ[確定/実行]キーを押します。

④[▲][▼]キーでファイルを選択して[確定/実行]キーを押します。

⑤右図のメッセージを数秒表示後、入力画面にファイルが表示されます。

◎内部メモリー

動作選択
呼出
登録
◆削除
初期化

◎ファイルメモリー　ファイル呼出

ファイル名　書　式
◆木村電気向け盤

【 メッセージ 】
・ファイルの削除を実行しました

【　補足説明　】

〈メモリーの初期化〉

①入力画面で[メモリ]キーを押します。

②「内部メモリー」に◆を合わせ[確定/実行]キーを押します。

③「初期化」に◆を合わせ[確定/実行]キーを押します。

◎内部メモリー

**動作選択**
呼出
登録
削除
◆初期化

④続けて[確定/実行]キーを押します。

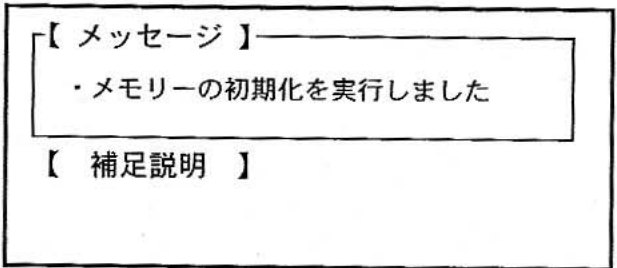
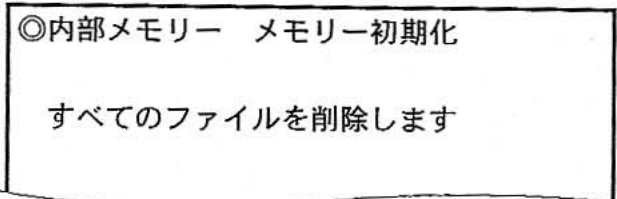
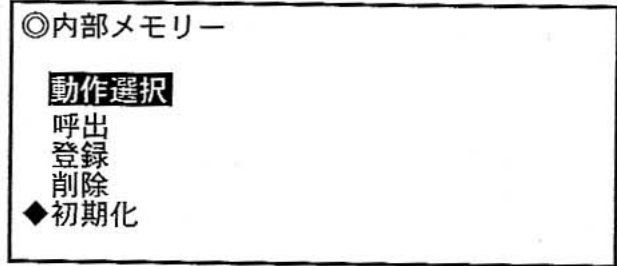
◎内部メモリー　メモリー初期化

すべてのファイルを削除します

⑤右図のメッセージを数秒表示後、入力画面にファイルが表示されます。

【 メッセージ 】
・メモリーの初期化を実行しました
【　補足説明　】

5章 メモリー機能

# 6章

# 使いこなし編



6章 使いこなし編

# 使いこなし編

## 1．記名板データでチューブが作れます

### 〈書式変換〉

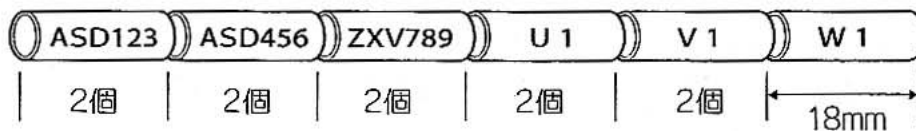
共通書式、基本書式を設定して、確定後、入力を始めますが、入力途中入力済みデータの設定変更する事ができます。

記名板を作成したデータで、チューブ作成する事ができます。

記名板

ASD 123 | ASD 456 | ZXV 789 | U1 | V1 | W1

記名板8.5mm、端子間隔8.0mm、文字自動選択固定、
最大桁数3、最大行数2、文字高さ2.5mm、幅1.75mm

チューブ

内径φ3.2mm、長さ18mm、最大桁数6、チューブ個数各2個

①入力画面に、記名板データが表示されている状態で
[書式変換] キーを押します。
変換画面が表示されます。
[▼] キーを押して
◆をチューブに移動します。

② 確定/実行 キーを押します。
共通書式が表示されます。

（項目設定が初期値と異なる時は設定項目を指定して）

◎共通書式　書式変換

| | | タンイ |
|---|---|---|
| ◆印字方向　縦／横 | 横 | |
| 位置合せ | 中央 | |
| 行間 | 1.00mm | 0.25 |
| 文字間隔 | 0.75mm | 0.25 |
| 「6、9」選択 | 6、9 | |
| 「.」選択 | 無し | |

③ 確定/実行 キーを押します。
チューブ基本書式が表示されます。

チューブ内径φ3.2
チューブ長さ20.000mm→18.000mm
設定して（設定の項目参照）

◎チューブ　基本書式　書式変換

| | | タンイ |
|---|---|---|
| ◆チューブ内径 | 3.2mm | 0.1 |
| チューブ長さ | 18.000mm | 0.125 |
| チューブ個数 | 2個 | 1 |
| ・最大桁数 | 6桁 | 1 |
| ・最大行数 | 1行 | 1 |
| 書体 | 英数 | |

選択結果
・文字高さ　2.50mm
・文字幅　1.75mm

④ 確定/実行 キーを押します。
書式変換画面が表示されます。

◎書式変換

変換前の書式：　記名板
変換後の書式：　チューブ
変換　正常ブロック数：　6
変換　異常ブロック数：　0

[確定／実行]　：　続行
[取消]　：　中断

⑤ 確定/実行 キーを押すと、
更新終了します。

◎書式変換

変換前の書式：　記名板
変換後の書式：　チューブ
変換　正常ブロック数：　6
変換　異常ブロック数：　0
更新終了
[確定／実行]

6章

使いこなし編

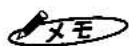
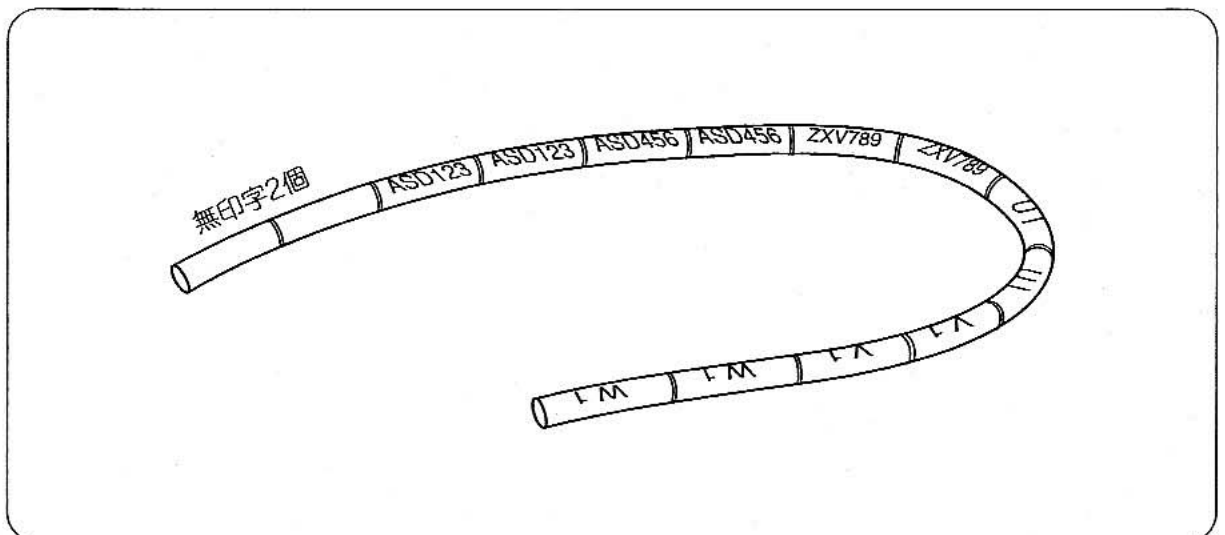
メモ
・異常ブロック0は設定条件に合った変換が全て行われた事です。
・異常ブロックが有る時 確定/実行 キーを押すと入力画面のイメージ表示部に |╳| で表示されます。

⑥ [確定/実行] キーを押しますと、
入力画面が表示されます。

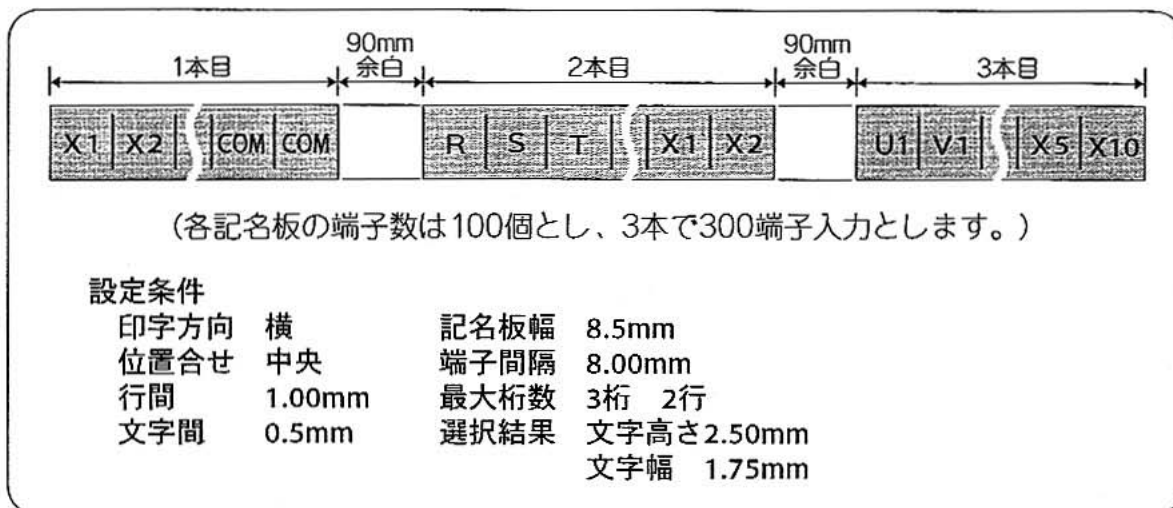
⑦ [空送り/印刷] キーを押しますと、
チューブ印刷設定画面が表示されます。
（印刷条件の入力が有れば条件設定して）

⑧ [確定/実行] キーを押すと、
印刷が始まります。

◎チューブ　印刷設定　　入力数　　12
タンイ

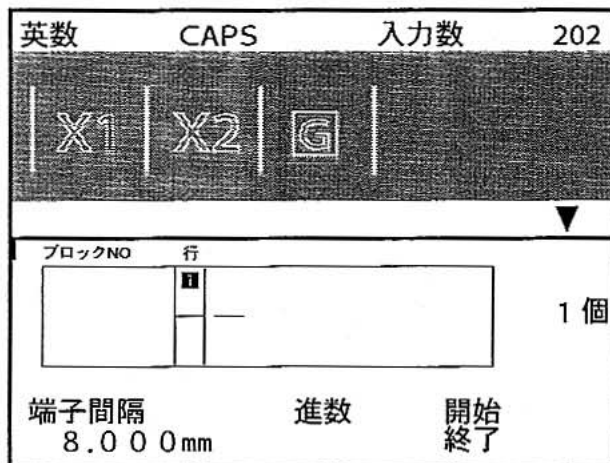
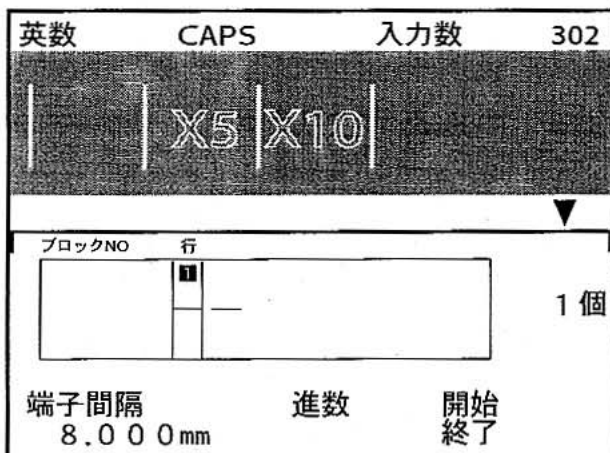
| | |
|---|---|
| ◆印刷開始NO | 1 |
| 印刷終了NO | 12 |
| 印刷条件 | 入力順 |
| ・印刷順序 | |
| ブロック連続 | 1回 1 |
| セット連続 | 1回 1 |
| 整列機 | 無し |
| 印刷総数 | 12個 |
| 印刷全長 | 216.000mm |

・異常ブロックは、イメージ表示部に |╳| で表示されます。
　イメージ表示部の右端に移動すると、入力画面に入力文字が表示されます。
　入力画面で編集が可能です。
　EX.　文字消去、チューブ長さ変更etc.の変更が可能です。
・全ブロックが |╳| 表示された時は、基本書式の設定に問題があります。
・記名板→チューブ変換時 ↵ マークは自動的に削除されます。

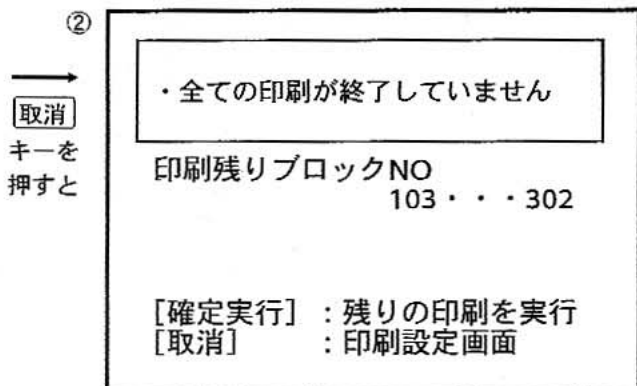
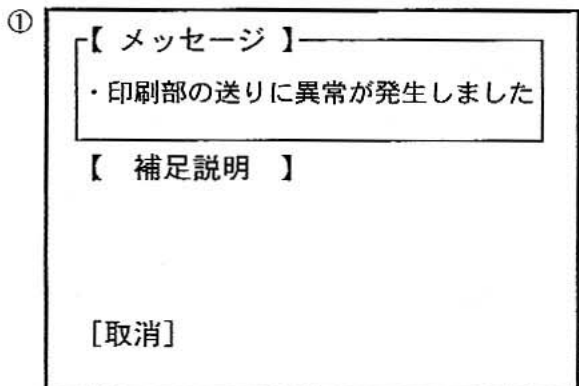
## 2．一度に記名板を３本作成する（グランドブロックの使い方）

設定条件（端子間隔、最大桁数、行数等）が同じ記名板は、グランドブロック機能を使って、一度に作成する事ができます。

①上記設定を確定し、
1本目の記名板の入力
X 1 を押し 確定/実行 を2回押します。
X 2 を押し 確定/実行 を2回押します。
C O M と順次入力して、
1本分の端子記名板の入力が終了しましたら、シフト キーを押したまま ［スペース］ キーを押します。
イメージ部に G が表示されます。

6章 使いこなし編

メモ ・100個分の端子入力が終了した時点で、グランドブロック：シフト キーを押したまま ［スペース］ キーを押すことで、1本分の記名板の入力を終了します。
区切りの表示として G が表示され、G のブロックNOは101となります。

②2本目の記名板の入力
[R] を押して、[確定/実行] キーを2回押します。
[S] を押して、[確定/実行] キーを2回押します。
[X] [2] と順次入力して、
2本目の記名板の入力が終了しましたら
[シフト] キーを押したまま[　　　]キーを押します。
イメージ部に [G] が表示されます。
2本目の記名板の入力が終了します。

③3本目の記名板の入力
[U] [1] を押して [確定/実行] キーを2回押します。
[V] [1] を押して [確定/実行] キーを2回押します
[X] [1] [0] と順次入力して
3本目の記名板の入力が終了します。

④入力終了後
[空送り/印刷] キーを押して、印刷画面が表示されますので、[確定/実行] キーで印刷が開始されます。

メモ ・印刷中に記名板が無くなった時

残ブロックNOを表示します。

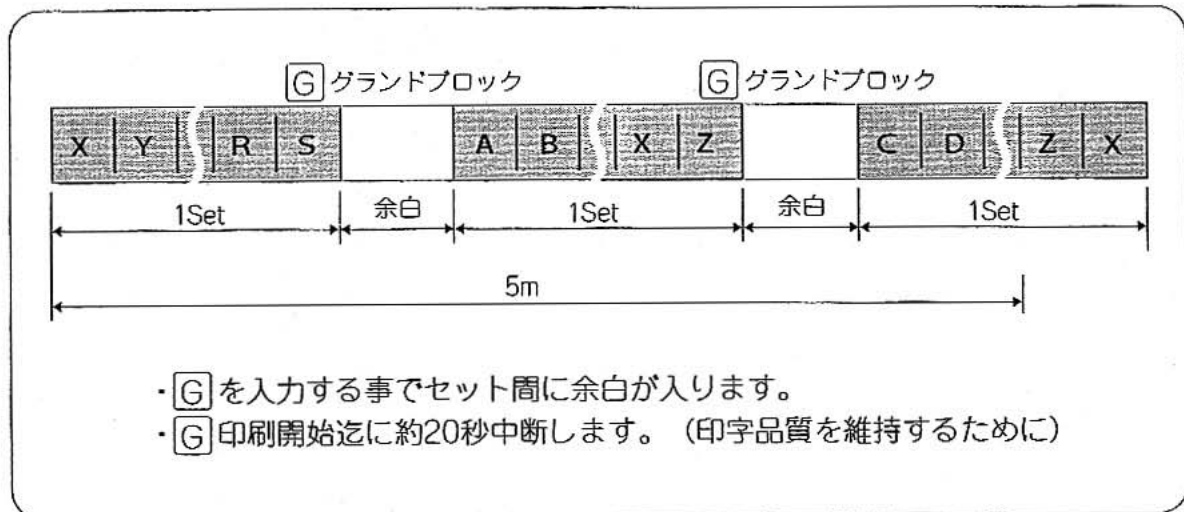
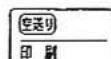
記名板をセットして

（イ）[確定/実行]キーを押すと、残りのブロックNO. 105から印刷が開始されます。

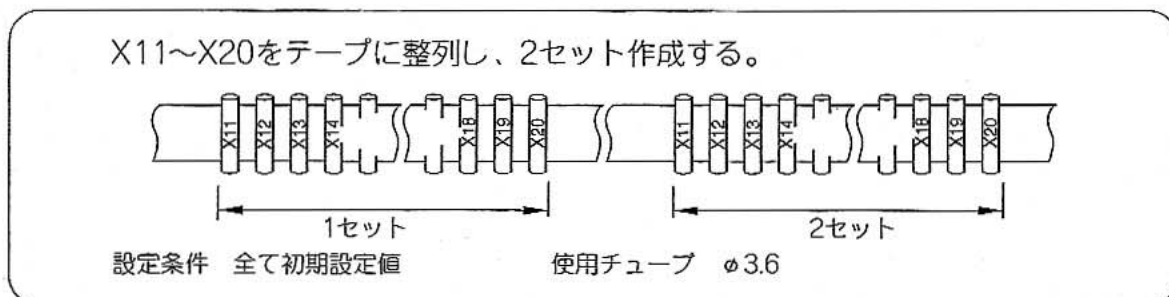
（ロ）[取消]キーを押すと、印刷画面が表示されます。

・印刷開始NOに105を入力し、[前目◀]キーを押すと、印刷開始NO. 102（ブロックの先頭）に変ります。印刷総数も200個に変ります。
[確定/実行]キーを押すと、印刷開始NO. 102から印刷されます。
（記名板印刷時、[G]入力機能を使うと、途中で印刷ストップしても、[G]の最初から、1本単位で印刷する事ができます。）

## 3．グランドブロック機能とは

記名板の一度に印刷する最大長さは、5m、チューブは、20mです。
記名板の使用単位は、組端子Assy長さで使用されます。
5mの範囲で使用単位長さに区切りを入れることができます。
この機能がグランドブロック機能です。[G]を入力すると5mを越えてもセット単位で印刷されます。

メモ
・グランドブロックは、チューブ印刷でも使用する事ができます。
・グランドブロックを使用すると、記名板80m、チューブ80mまで印字する事ができます。
・ラベル印刷には、グランドブロック機能は使用できません。

# 4.整列機でテープにチューブを整列する

オプションの整列機LM－SK400を使用すると､印刷されたチューブを､テープに貼り付け整列する事ができます。

チューブ印刷を選択し、初期設定値通り [確定/実行] キーを押し、
X11～X20を連番入力します。
[空送り/印刷] キーを押すと、チューブ印刷設定画面が表示されます。

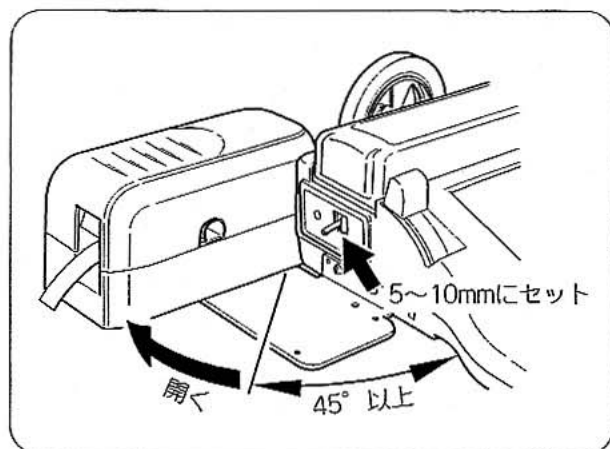
## 〈整列機をセットして印字する〉

①セット連続に [▼] キーで◆を移動し、2を設定します。

②整列機に◆を移動し､｢有り｣に設定します。

| ◎チューブ　印刷設定 | 入力数 10 タンイ |
|---|---|
| ◆印刷開始NO | 1 |
| 印刷終了NO | 10 |
| 印刷条件 | 入力順 |
| ・印刷順序 | |
| ブロック連続 | 1回 1 |
| セット連続 | 2回 1 |
| 整列機 | 有り |
| 印刷総数 | 20個 |
| 印刷全長 | 400.000mm |

③本体にセットされた整列機をロックをフリーにして、本体より45°以上開きます。

④印字カバーを開けて､φ3.6のチューブをケースから､5～10mmくらい長めにセットします。

参照 ・整列機のセットの仕方（P30～34参照）

⑤手動カッターでチューブをカットし、カットしたチューブを取り除いて整列機を本体に合体させます。

⑥チューブ径レバーをφ3.6に合わせ、
ロックレバーをロック位置にし、整列機と本体を固定します。

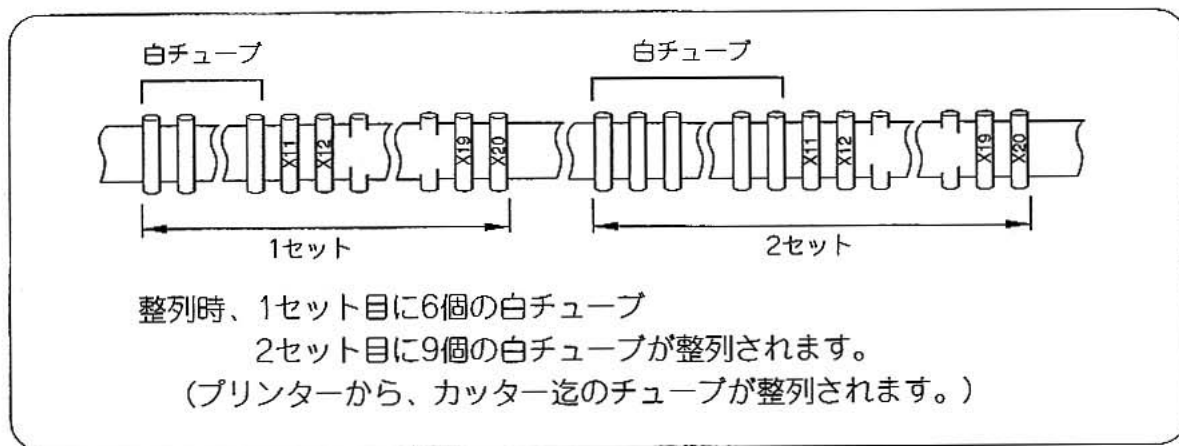
⑦整列機に整列テープをセットして、[確定/実行] キーを押します。

右のメッセージが表示されます。
(メッセージの内容を確認した後)、
[確定/実行] キーを押すと、チューブへ印刷し整列テープへ貼り付けが開始されます。

【 メッセージ 】
・手動カッターでチューブをカットして
　整列機をセットしたか確認して下さい

【　補足説明　】

確定実行：続行
取消　　：中断

整列時、1セット目に6個の白チューブ
2セット目に9個の白チューブが整列されます。
(プリンターから、カッター迄のチューブが整列されます。)

メモ ①チューブ径レバーを印刷セットされた、チューブ径に必ず合わせてください。チューブ詰まりの原因になります。

②整列機印刷は、チューブをセットした後、必ず手動カッターで本体ケースより出ている(5～10mm)チューブをカットし、取り除いてから、本体に合体してください。
(連続印刷指定の時は必要ありません)
カットしないでセットすると、エラーメッセージが表示されます。

【 メッセージ 】
・チューブか整列テープが詰まりました

【　補足説明　】
・詰まったチューブ、整列テープを取り除いて下さい
・チューブを再セットして、手動カッターでカットして、整列機を合体して下さい

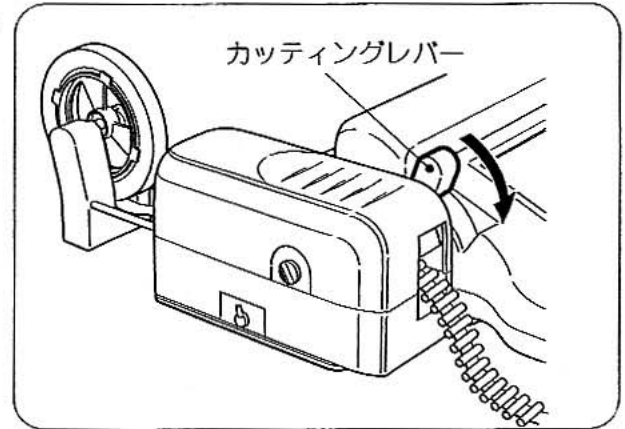
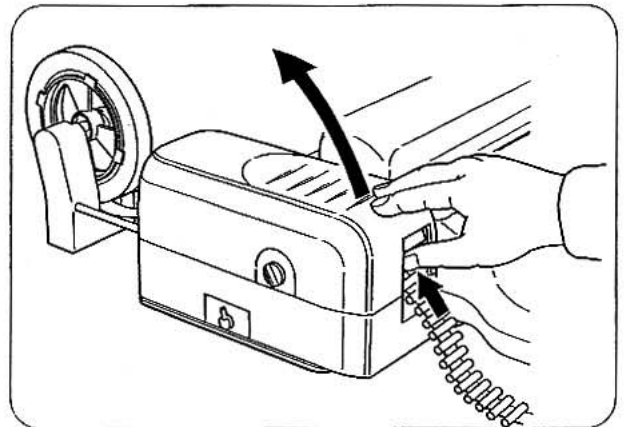
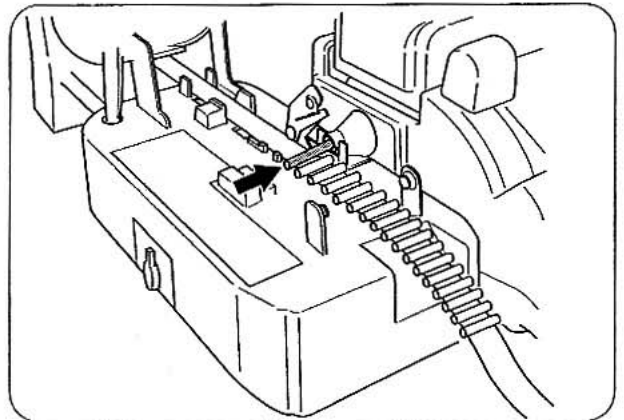
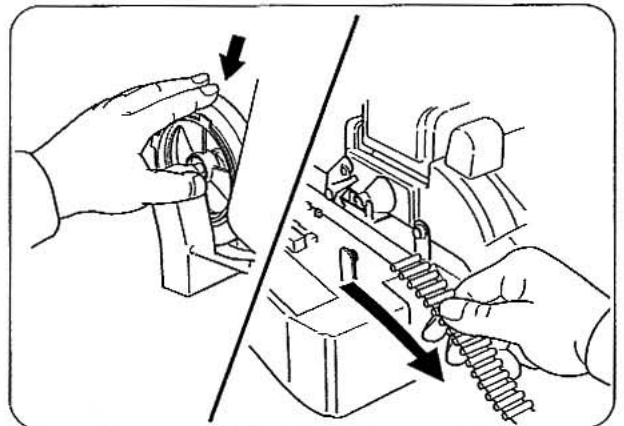
[　取消　]

③連続
続けて異なるファイルを出力する場合は整列機のカバーを開き、手動カッターでチューブ余白部分を切り、取り除いてから印刷して下さい。チューブ詰まりの原因となります。

6章 使いこなし編

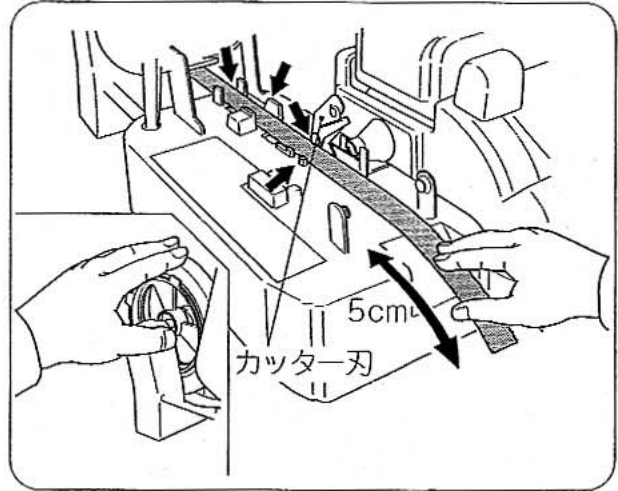
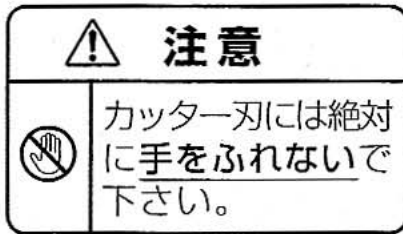
# 整列終了後のチューブの取り出し方と再セットのしかた

〈整列終了後のチューブの取り出し方〉

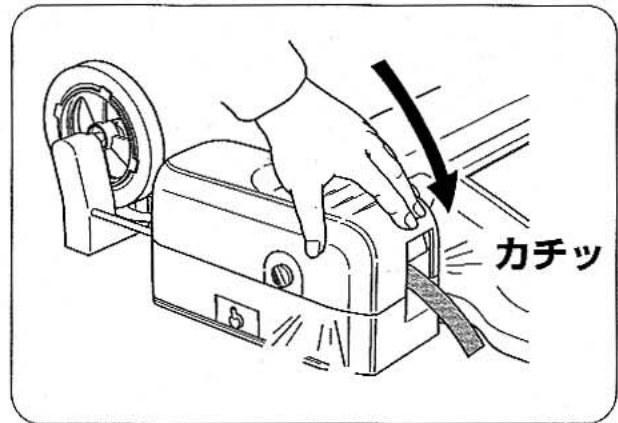
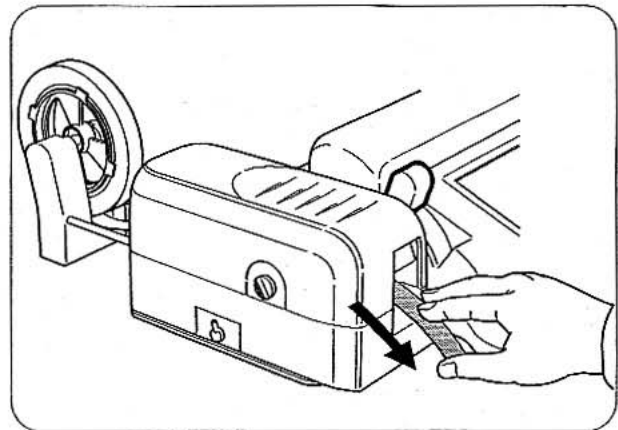
①カッティングレバーでチューブをカットします。

②整列カバー手前の開閉レバーを上に引き上げながらカバーを開きます。

③チューブ送り口から出ているチューブを取り除きます。

④整列テープを押えながら、整列されたチューブを前にゆっくり引き出し、ハサミ等で切ります。

〈整列テープの再セットのしかた〉

①整列テープホルダー部を軽く押え、引き出した整列テープにたわみが無いようにガイドに沿ってセットします。

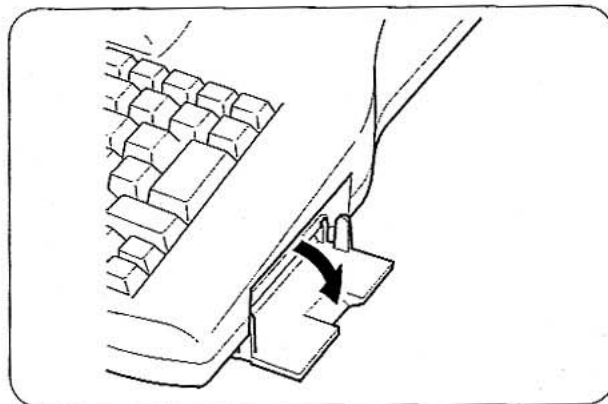
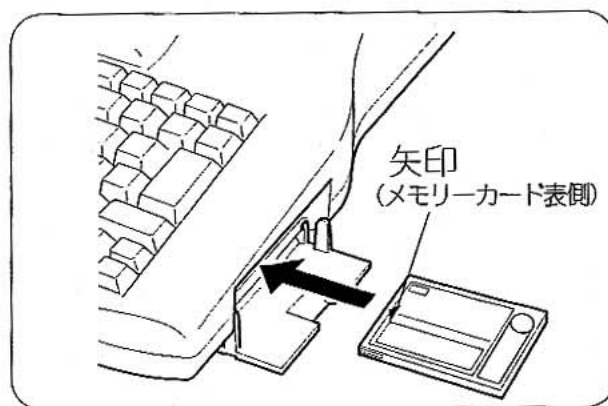
**注意**

カッター刃には絶対に**手をふれない**で下さい。

②アッパーケースをカチッと音がするまで閉めます。

③整列テープを前へ1～2㎝引き出します。

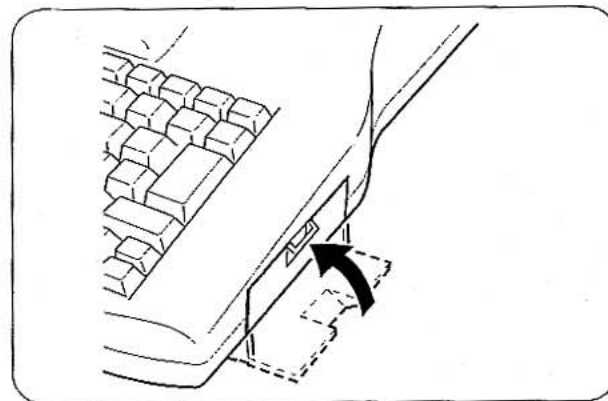
6章 使いこなし編

# メモリーカードセット方法

〈本機の電源が切れている事を確認した後に操作を行って下さい。〉

①本体右側面のカバーを開けます。

②メモリーカードの矢印の向きに注意しながら奥までさしこみます。

③カバーを閉じます。

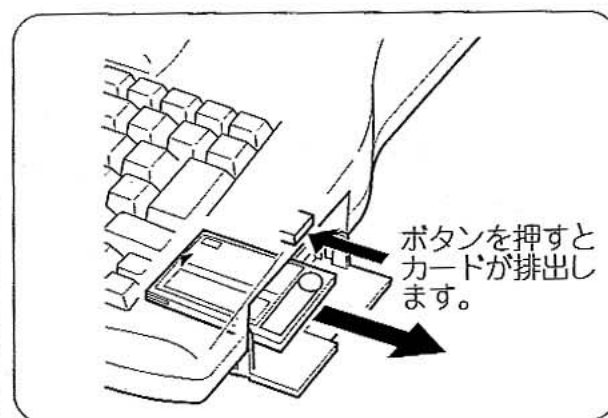
④本機の電源を入れます。

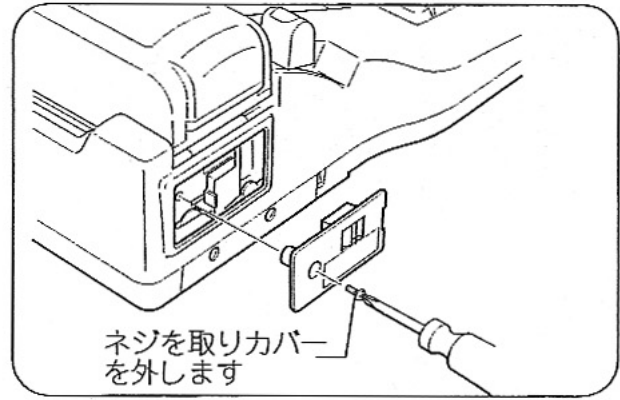
◆メモリーカードのセット及び取り出し時は、必ず電源を切る。

---

**お願い**

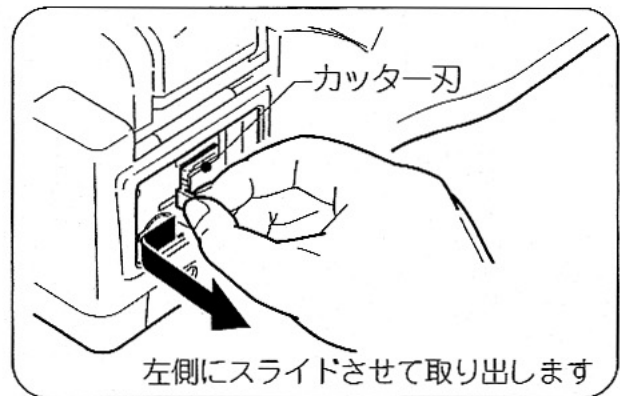
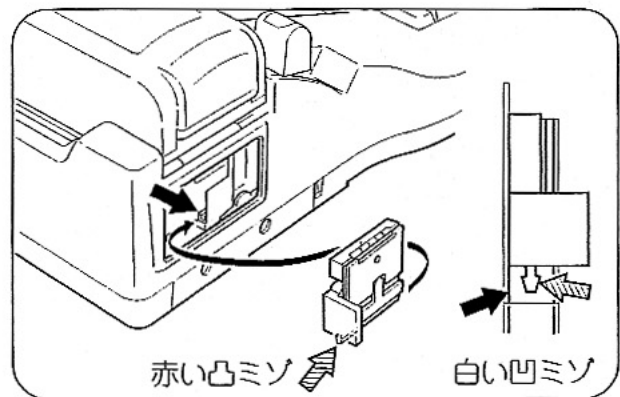
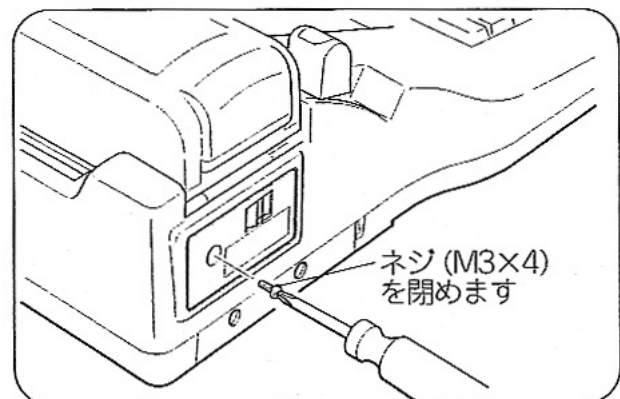
・メモリーカードをはずす時は、奥の四角いボタンを押して下さい。メモリーカードが排出されます。

・メモリーカードをさしこむ際は、表裏に注意して下さい。（矢印のある方が表です。）

メモリーカードを抜き差しする際には必ず電源を切って下さい。データが壊れる可能性があります。

# ハーフカッタ交換

① 本体左側面についている１本のネジをはずしカバーを外します

② 赤色のハーフカッタを左側にスライドさせ外します。

**注意**

カッター刃には絶対に**手をふれない**で下さい。

③ 新しいハーフカッタを図の様に白いプラスチックのミゾに通しながら奥までさしこみます。

④ 先ほどはずしたカバーを閉めてネジを締めます。

# ダイヤル入力

マークチューブが2～3個必要な時には、設定が楽なダイヤル印刷を使用すると便利です。

電源を入れると、印刷物設定画面が表示されます。カーソルを◆ダイヤル入力（チューブ）に移動して [確定/実行] キーを押しますと、

①◎ダイヤル印刷設定画面が表示されます。

設定操作は、他の設定画面と同じです。
（[▶] [◀] キーと数字（タンイが数字の項）で設定します。）

〈設定範囲〉
縦、横
左、中央右
3.2～8mm
6～50mm
1～7桁

②設定後 [確定/実行] キーを押すと、◎ダイヤル印刷画面が表示されます。

③

④ [C] を押して [▶] キーを押すと、▲ ▼が右に移動します。

⑤ [C]を押して[▶] キーを押します。
[O]を押して[▶] キーを押し、
[M]を押します。

◎ダイヤル印刷

| B | N | L | 空 | 空 | 空 | 空 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| C | O | M | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ |
| D | P | N | 1 | 1 | 1 | 1 |

チューブ長さ
20.000mm　　1個

⑥ [回個数] キーを押すと
**1** 個が反転状態になります。
[4] を押して [確定/実行] キーを押すと、
個数が4個に設定できます。

◎ダイヤル印刷

| B | N | L | 空 | 空 | 空 | 空 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| C | O | M | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ |
| D | P | N | 1 | 1 | 1 | 1 |

チューブ長さ
20.000mm　　4個

⑦ [ダイヤル印刷] キーを押しますと、
印刷が開始されます。

⑧印刷終了後
[◀] キーで ▲▼ を左端に移動し、
[X] を押して [▶] を押します。
[1] を押して [▶] を押し
[0] を押します。
[回個数] キーを押して
[2] を押して [確定/実行] キーを押します。

◎ダイヤル印刷

▲

| W | O | 空 | 空 | 空 | 空 | 空 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| X | 1 | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ |
| Y | 2 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 |

▼

チューブ長さ
20.000mm　　2個

⑨ [ダイヤル印刷] キーを押しますと、
印刷が開始されます。

・印刷が終了したら [ホームポジ] キーを押すと、印刷物設定画面に戻ります。

6章 使いこなし編

# こんなときは

| 現　　象 | 確認事項と対応 | 参照ページ |
|---|---|---|
| 1．電源を入れても表示されない | ・コンセントをキチン差し込みなおしてください。 | |
| 2．電源を入れて<br>①表示が暗い（濃い）<br>②表示が明るい（薄い） | ・シフトキーを押しながら入力キーを何度か押してください。表示の濃さが調整されます。<br>※LCD表示部の温度が低くなると表示は濃くなります。<br>LCD表示部の温度が高くなると表示が薄くなります。<br>そのため、連続して使用すると表示は徐々に薄くなります。 | P70 |
| 3．初期値を変更したら、そのまま固定したい。<br><br>3.6mm ⇒ 3.2mmに変更したら、今後もそうしたい。<br>いちいち設定したくない。 | ・例）印刷物：チューブ選択し、基本書式：3.6mm⇒3.2mm、桁数：6⇒7桁に変更した。スイッチOFFして、その後スイッチONしてもそのままの設定で使用したい。<br><br>**【方法１　書式メモリを使用しない方法】**<br>1. 電源スイッチをONにする。<br>2. 印刷物：チューブ選択（記銘板も同様です）<br>3.「【メッセージ】・入力中のファイルがあります」と出ますから、確定/実行キーを押してください。<br>4. 入力画面になりましたらクリアキーを押し、次に確定/実行キーを押して下さい。<br>**※ 前回入力した線番データ・個数情報等は消えてしまいますので、必要があればメモリキーを使いデータを保存して下さい。**<br>5. 入力画面はクリアされますが、前回設定した「基本書式」(3.6mm⇒3.2mm、6桁⇒7桁)はそのまま生きています。<br><br>**【方法２　書式メモリを使用する方法】**<br>1. 書式メモリは、本書110ﾍﾟｰｼﾞを参照下さい。 | <br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br>P110 |
| 4．基本書式の「書体」で「漢字」と「英数」はどう違うのか？ | 1.**「漢字」を選択：**<br>文字データがアウトラインフォント(＝綺麗な文字)になります。漢字・ｱﾙﾌｧﾍﾞｯﾄ・数字・かな・ｶﾅ全て入力できます。<br>但し、3.0mm×2.0mmサイズの文字しか印字出来ません。<br>2.**「英数」を選択：**<br>文字データがドットフォントになります。<br>漢字・ｱﾙﾌｧﾍﾞｯﾄ・数字・かな・ｶﾅ全て入力できます。<br>文字サイズは記銘板10種類、チューブ8種類から選択されます。 | P12 |
| 5．印字スピードが遅い。<br>毎秒２０mmではないのか？ | 1. マックスからの出荷時設定は、印字スピードが「標準(12.5mm/秒)」です。「オプション」画面で印字速度を「高速」に変更すると「高速（20mm/秒）」になります。<br>2. 印字速度を「高速」にしていても、ヒーター使用時(チューブのみ)は、LM-400内蔵の外気温センサーが自動的に働き、印字速度は自動的に「標準(12.5mm/秒)」になります。<br>3. LM-400　高速ﾓｰﾄﾞ：20.0mm／秒<br>　　　　　　標準ﾓｰﾄﾞ：12.5 mm／秒（工場出荷時）<br>　LM-360T　　　　　：9.6 mm／秒（参考） | P70 |

| 現　　象 | 確認事項と対応 | 参照ページ |
|---|---|---|
| 6．印字がズレる。<br>（センターに印字されない）<br><br>印刷されたチューブの長さが短い･長い。 | マックスチューブの場合<br>1. ＬＭ-４００基本書式のチューブ径設定と印字させるチューブ径が合っているか確認して下さい。 | P69 |
| | 2. チューブの設置は、印字時にチューブが軽く引き出されるよう設置してください。<br>3. 本体のローラ類をクリーニングしてください。<br>（乾いた綿棒でほこりなどを除去するだけで、症状はかなり改善されます。） | P72 |
| | 4.「オプション画面」を選択⇒「チューブカット位置調整」選択し、以下の①又は②の設定で微調整が出来ます。<br>①ハーフカット位置微調整（0.125mm単位で調整可能）<br>②整列機カット位置微調整（0.125mm単位で調整可能）<br><br>（－方向に設定）：センターより右寄りになる<br>（＋方向に設定）：センターより左寄りになる | P20 |
| | 5. φ８mmチューブはチューブ挿入口からではなく、記銘板経路からセットしてください。<br>6. チューブの引出し方向が下方向にセットされているか確認してください。<br>7. マックスチューブの箱の取出し口が完全に開いているか確認してください。<br>8. ジクウケパッドの向きは正しいか確認してください。チューブ回転軸は、ジクウケパッドの幅狭の切り欠き（テープがついています）に乗せてください。<br>9. 外気温、季節によりチューブの硬さが変化します。ヒーターを有効にお使い下さい。 | |
| | 一般チューブの場合<br>（マックスチューブと確認する事は同じです。） | P35 |
| | 1. かせ巻きの場合は、チューブが軽く引き出せるように余分に引き出し、LM-400の横にその引き出したチューブを置いてお使い下さい。<br>2.「オプション画面」を選択⇒「チューブ伸長率設定」選択し、以下の設定で微調整が出来ます。<br>例）φ3.2チューブ長さが20mmに設定したけど２１mmで印字されたので、20mmにしたい。<br>①使用するチューブ径を選択します。<br>②計算をします。<br>(20.0－２１.0)÷20.0×1000＝－50<br>80＋(－50) ＝30<br>φ3.2の設定値「80」を「30」に設定変更します。<br><br>**★肉厚（0.5mm以上）チューブの場合は、チューブ送り精度が充分でない場合がありますから、ヒーターを有効にお使い下さい。** | P71 |

6章 使いこなし編

| 現　　象 | 確認事項と対応 | 参照ページ |
|---|---|---|
| 7．印字しない<br>印字がかすれる<br>文字の上下が欠ける | **一般チューブの場合**<br>1. チューブが正しくセットされているか確認してください。<br>イ)押さえレバーはロックされていますか？<br>ロ)幅調整ダイヤルはチューブ径に合わせましたか？<br>ハ)チューブは押さえローラの下側にセットされていますか？<br>ニ)チューブは軽く引き出せるようセットされていますか？<br>2. インクリボンは表裏正しくセットされていますか？<br>3.「オプション画面」を選択⇒「印字濃度」で熱量調整が出来ます。印字濃度：3ですとカスれる場合があります。（印字濃度は、5が最大です。）<br>4.「オプション画面」の「チューブ伸長率設定」の設定を見直します。<br>**★外気温が下がるとチューブが硬くなり、印字不良が発生しやすくなります。ヒーターをお使いください。**<br>**★肉厚（0.5mm以上）チューブの場合は、充分にチューブがつぶれない場合があり、印字がのりにくい事がありますので、外気温に関わらずヒーターをONにしてお使い下さい。**<br><br>**記名板の場合**<br>1. 記名板が正しくセットされているか確認してください。<br>2. 記名板にゴミや油汚れがあると印字できません。<br>3. 市販記名板のものでファイバー製（毛羽立った物、光沢の無い物）は、ハンコ用のため印字できません。また、一部の市販記名板で印字がかすれるものがあります。ＬＭ-400純正品をお奨めします。 | P20<br><br><br><br><br><br><br>P16<br><br><br>P70<br><br><br>P23 |
| 8．印字途中で記名板または<br>チューブが無くなった | 印刷物（チューブ、記名板）が印字途中で無くなると、下記のメッセージが表示されますので、以下の順序でセットし印刷を継続してください。<br>「【メッセージ】・印字物がありません。」<br>①[取消]キーを押す。<br>**※ LM-400印字カバーを開ける。**<br>**※ 印刷物をセットしてください。**<br>④[確定/実行]キーを押しますと、残りのデータを印刷します。<br>**※ 但し、連番印刷中に上記メッセージで印刷中断した場合は、連番の最初からの印刷再開になります。**<br>**※ 記名板印刷中にこの状態になりましたら、もう一度最初から印刷しなおしてください。（印刷長さの精度が出ません。）** | |

| 現　　象 | 確認事項と対応 | 参照ページ |
|---|---|---|
| 9．印刷途中でリボンがなくなった。 | リボンが印字途中で無くなると、下記のメッセージが表示されますので、下記の順序でセットし、印刷を継続してください。<br>「【メッセージ】・インクリボンがなくなりました。」<br>①［取消］キーを押す。<br>※ LM-400印字カバーを開ける。<br>※ リボンをセットしてください。<br>④［確定/実行］キーを押しますと、残りの印刷物を印刷します。 | |
| 10．3.4mm径のチューブを整列印字させたい。 | 整列機のチューブ径ダイヤル設定を3.6mmにセットしてください。同様に3.8mmチューブの場合は整列機のダイヤル設定を4.2mmにセットして下さい。 | P32 |
| 11．整列テープをダンボールに貼るとチューブを取る時にテープごとはがれる | 整列テープはチューブを剥がした時にチューブに糊が付かないように優先させていますので、ダンボールではなくプラ板に整列テ－プを貼り付けてください。<br><br>※ 整列テープの左右に保護シートがついています。<br>この保護シートは、整列テープが湿気を吸い、タケノコ状になるのを防ぐ為のものです。<br>※ 整列テープの左右に保護シート（白）がついています。<br>整列テープをご使用中に保護シートが邪魔になってきたときは、不要部分の保護シートをハサミで切ってお使いください。 | |
| 12．1mm厚の記名板に印字させたい。 | メーカー保証は0.5mm±0.1となっています。 | |
| 13．端子台記名板長さが印刷全長より長い。 | ※ 印刷を実行する前に、端子台の長さを測定してください。<br>②「記名板印刷画面」で「端子台長さ」に測定した端子台長さを入力してください。 | P100 |
| 14．端子台記名板長さが印刷全長より短い。 | 「記名板印刷画面」では端子台長さが印刷全長より長い場合のみ設定変更が出来ます。<br>従って逆の場合は以下の様に設定してください。<br>例）8.5mmピッチ100ﾌﾞﾛｯｸだと850ｍｍなのに、端子台を測定すると848ｍｍしかなかった。<br>①「書式変換」機能を使用して「記名板」⇒「記名板」に書式変更してください。<br>②「記名板 基本書式」画面で「端子間隔」を8.375ｍｍにして下さい。（端子間隔は0.125ｍｍ単位での設定ですから、8.5ｍｍに一番近い数字に設定します。）<br>③「書式変換」を完了させます。<br>④［印刷］キーを実行します。印刷全長は837.5ｍｍになります。<br>⑤「端子台長さ」を848ｍｍに変更し印刷を実行してください。（補正範囲は印刷全長の+5%まで可能です。） | |

<table>
<tr><th>現　　象</th><th>確認事項と対応</th><th>参照ページ</th></tr>
<tr><td>15．ハーフカットが浅い（深い）</td><td>★チューブが詰まっていないか確認してください。詰まっている場合は、除去します。<br>★ハーフカッタカバーが正しくセットされているか確認してください。<br>★ハーフカッタの寿命は、30000回程度です。切れが悪くなったら交換してください。<br>※φ8のチューブはハーフカットできません。</td><td>P129</td></tr>
<tr><td>16．ハーフカッタ異常のメッセージが出てしまい、LM-400が作動しない。</td><td>チューブがハーフカッタ部で詰まったことが原因でこの様な状態になります。<br>1.電源をOFFにしてから本体左側面についている1本のネジを外してカバーを外します。（ハーフカッタ交換作業と同様です）<br>2.黒色の歯車を時計方向に回します。（歯車の先端を爪の先を使って、慎重に回してください。）<br>3.ハーフカッタが最下端まで降りましたら、詰まったチューブを取除いてください。<br>4.最初に外したカバーを閉めてネジを締めます。</td><td>P129</td></tr>
<tr><td>17．収縮チューブはどれが使えますか。</td><td>住友電工製スミチューブF(Z)です。<br>（白リボンLM-IR400Wを使用して下さい。）<br>LM-400で使用出来るスミチューブF(Z)のサイズは、以下の5種類です。F2/F3/F4には印字出来ません。<br>呼称サイズ<br>3.5×0.25 ／ 4.0×0.25 ／ 5.0×0.25<br>6.0×0.25 ／ 7.0×0.25<br>※ヒーターは最大80℃の高温になります。スミチューブF(Z)は80℃で10%収縮しますので使用できません。記名板経路からの挿入でも結構です。<br>※スミチューブF(Z)の最適印字温度は15℃～35℃の間です。<br>※収縮チューブへの印字には次の設定をしてください。<br>※－1）「印刷物画面」でチューブを選択（共通・基本書体は従来通り。）<br>－2）文字を入力<br>－3）「オプション画面」を選択し、「チューブ選択」で「特殊チューブ」を選択してください。<br>※整列機の使用は出来ません。</td><td>P22</td></tr>
<tr><td>18．記名板・チューブは何桁・何行印字出来ますか。</td><td>チューブ：1行<br>記名板　：8行（縦書き時、最大）<br>桁数と文字サイズは付録の「チューブ・記名板で印字出来る最大桁数・行数一覧」を参照して下さい。</td><td>付録2</td></tr>
</table>

| 現　　象 | 確認事項と対応 | 参照ページ |
|---|---|---|
| 19. 一度に盤内の記名板を入力・印字させたい。 | 「グランドブロック機能」を使うと、一度に何種類もの記名板の入力・印刷が出来ます。(チューブも同様です。)<br>一度に印字出来る長さは、記名板5m・チューブ20mですが、「グランドブロック機能」を使うと、記名板・チューブとも最長80mまでの印刷が可能です。<br>1. 最初に1本分の端子台に印刷させる文字を入力<br>2. [シフト] キーを押しながら [スペース] キーを押すと、「G」マークが入ります。<br>3. 次の端子台に印刷させる文字を入力して下さい。<br>R S T (G) A B C<br>1本目の端子台　2本目の端子台<br>※ グランドブロック機能を使うと、1本目と2本目の間隔が80mm空きます。 | P123 |
| 20. 「+、−」の文字が小さい。 | +:ローマ字変換で「きごう」と入力し、変換してください。<br>−:ローマ字変換で「きごう」と入力し、変換してください。<br>この方法で入力すれば、文字(+、−)が大きくなります。 | P78 |
| 21. 無駄なチューブ個数を減らしたい。 | チューブ長さを20mmに設定した場合、6個の無駄チューブが出ます。それを4個にする事が出来ます。<br>1.「オプション」画面で「チューブカット位置調整」を選択します。<br>2.「印字送り設定」を選択し、「通常」⇒「節約」に変更してください。 | P73 |
| 22. 印字したチューブは油に強いのですか。 | 印刷後チューブの耐油性能について<br>切削油・灯油・洗剤・うすめ液に浸し、6年が経過しても問題ないことを当社試験で確認しています。 | |
| 23. 整列機を止めるネジが無くしてしまった。 | 巻末に掲載されている最寄のマックスサービスで「+ナベコネジ4×5」(2ヶ−30円)をお求めください。<br>お急ぎの場合は、お近くのホームセンターでお求め下さい。 | |
| 24. 整列機にチューブがすぐ詰まってしまう。 | 本体にチューブをセットした後、一度手動カッタでカットしてから整列機を本体にセットする必要があります。 | P32 |
| 25. 整列機で、チューブがバラバラで揃わない。 | 1. チューブが本体に正しくセットされているか確認してください。<br>2. チューブは軽く引き出されるようセットされていますか?<br>3. 整列機はきちんと本体にセットされていますか?<br>4. 整列テープはガイドに正しくセットされていますか?<br>※ 整列できるチューブはφ3.2〜φ4.2です。熱収縮チューブは使用できません。<br>※ 10℃以下では整列テープの粘着力が低下します。 | |

6章 使いこなし編

| 現　象 | 確認事項と対応 | 参照ページ |
|---|---|---|
| 26．次のメッセージが表示されたまま、整列機が動作しません。<br><br>「整列機が接続されていません」<br>「印刷開始する準備をしています。しばらくお待ちください・・・」 | 1. 電源OFFの状態で、LM-400と整列機を固定するネジをしっかり固定してください。<br>2. LM-400と整列機を接続させるコネクターをしっかり挿入してください。<br>3. 整列機の固定レバーを「ロック」にし、電源をONにします。<br><br>——それでもメッセージが出てくるときは——<br>原因：<br>LM-400本体と整列機をセットすると、整列機についている棒がLM-400に挿入され、LM-400本体が認識します。<br>この機能が正しく動作していません。<br>対応方法：<br>最寄のマックスサービスにて修理して下さい。 | P30 |
| 27．メモリ電池は何年もつのか。 | ★**内部メモリ**：リチウム電池で3年間保存可能です。マックスサービスで交換になります。<br>★**外部メモリ**：コイン型リチウム電池で３年間保存可能です。市販されていますので、松下電池工業製のBR2325をお求め下さい。 | P11 |
| 28．「連番」表示を「N」表示でなく「実数」表示させたい。 | LM-400では連番を「N表示」にしています。<br>「N表示」にすると、1ブロック内にいくつ連番を入力しても、1ブロックとして計算します。つまりたくさん入力出来ると言う事です。<br>例）10進法で「X001～X010」を連番設定すると、「X0NN」表示になり、１０個のところ１個で計算されます。<br>例）連続の場合も同様です。「X01」を１００個指定しても1ブロック（＝１個）として計算されます。 | P60<br>～<br>P62 |
| 29．電線とチューブ径<br>どの電線にどのチューブが合いますか？ | (see table below) | |

| 電線(sq) | 電線外形(mm) | 使用チューブ(mm) | マックスの適合品 |
|---|---|---|---|
| 0.75 | 28 | 3 | ー |
| 1.25 | 3 | 3.2 | LM-TU432L |
| 2 | 3.4 | 3.6 | LM-TU436L |
| 3.5 | 4 | 4.2 | LM-TU442L |
| 5.5 | 5 | 5.2 | LM-TU452L |

# 付　録

# 付録１（ＪＩＳコード一覧の見方）

ＪＩＳコード入力の際には、ＪＩＳコード一覧により必要な文字または記号を確認し、コードの入力を行ってください。
ＪＩＳコード一覧は、非漢字・第一水準漢字・ＪＩＳ第二水準漢字の３項目に分かれています。それぞれ多少分類方法が異なりますので、下記の一覧表の見方にしたがって効率よく調べてください。

## 〈一覧表の見方〉

① 非漢字は、各種記号、英数字、ひらがな、カタカナなどのＪＩＳコード一覧です。それぞれのブロックごとに分類してあります。

② ＪＩＳ第一水準漢字は、「アイウエオ順」に分類してあります。

③ ＪＩＳ第二水準漢字は、部首ごとに分類してあります。

**お願い** ● ＪＩＳコード一覧の文字は、印刷用の書体を使用しています。ＬＭ－４００で作画した文字と一部形が異なりますのでご注意ください。

**メモ** ● 度分秒の入力は、ＪＩＳコード２１６Ｂ（°）、２１６Ｃ（′）、２１６Ｄ（″）を使用してください。

付録

ＪＩＳコード一覧

# 付録１．１　（ローマ字入力表）

| あ | A | | ぁ | LA | | きゃ | KYA | | てゃ | THA | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| い | I | YI | ぃ | LI | | きぃ | KYI | | てぃ | THI | | |
| う | U | WU | ぅ | LU | | きゅ | KYU | | てゅ | THU | | |
| え | E | | ぇ | LE | | きぇ | KYE | | てぇ | THE | | |
| お | O | | ぉ | LO | | きょ | KYO | | てょ | THO | | |
| か | KA | | が | GA | | ぎゃ | GYA | | でゃ | DHA | | |
| き | KI | | ぎ | GI | | ぎぃ | GYI | | でぃ | DHI | | |
| く | KU | | ぐ | GU | | ぎゅ | GYU | | でゅ | DHU | | |
| け | KE | | げ | GE | | ぎぇ | GYE | | でぇ | DHE | | |
| こ | KO | | ご | GO | | ぎょ | GYO | | でょ | DHO | | |
| さ | SA | | ざ | ZA | | しゃ | SYA | SHA | じゃ | ZYA | JYA | JA |
| し | SI | | じ | ZI | JI | しぃ | SYI | | じぃ | ZYI | JYI | |
| す | SU | | ず | ZU | | しゅ | SYU | SHU | じゅ | ZYU | JYU | JU |
| せ | SE | | ぜ | ZE | | しぇ | SYE | SHE | じぇ | ZYE | JYE | JE |
| そ | SO | | ぞ | ZO | | しょ | SYO | SHO | じょ | ZYO | JYO | JO |
| た | TA | | だ | DA | | ぢゃ | DYA | | ちゃ | TYA | CHA | CYA |
| ち | TI | | ぢ | DI | | ぢぃ | DYI | | ちぃ | TYI | | CYI |
| つ | TU | | づ | DU | | ぢゅ | DYU | | ちゅ | TYU | CHU | CYU |
| て | TE | | で | DE | | ぢぇ | DYE | | ちぇ | TYE | CHE | CYE |
| と | TO | | ど | DO | | ぢょ | DYO | | ちょ | TYO | CHO | CYO |
| な | NA | | にゃ | NYA | | ひゃ | HYA | | びゃ | BYA | | |
| に | NI | | にぃ | NYI | | ひぃ | HYI | | びぃ | BYI | | |
| ぬ | NU | | にゅ | NYU | | ひゅ | HYU | | びゅ | BYU | | |
| ね | NE | | にぇ | NYE | | ひぇ | HYE | | びぇ | BYE | | |
| の | NO | | にょ | NYO | | ひょ | HYO | | びょ | BYO | | |
| は | HA | | ば | BA | | ぱ | PA | | | | | |
| ひ | HI | | び | BI | | ぴ | PI | | | | | |
| ふ | HU | FU | ぶ | BU | | ぷ | PU | | | | | |
| へ | HE | | べ | BE | | ぺ | PE | | | | | |
| ほ | HO | | ぼ | BO | | ぽ | PO | | | | | |
| ま | MA | | みゃ | MYA | | ふぁ | FA | | ぴゃ | PYA | | |
| み | MI | | みぃ | MYI | | ふぃ | FI | | ぴぃ | PYI | | |
| む | MU | | みゅ | MYU | | | | | ぴゅ | PYU | | |
| め | ME | | みぇ | MYE | | ふぇ | FE | | ぴぇ | PYE | | |
| も | MO | | みょ | MYO | | ふぉ | FO | | ぴょ | PYO | | |
| や | YA | | ゃ | LYA | | | | | | | | |
| | | | っ | LTU | | | | | | | | |
| ゆ | YU | | ゅ | LYU | | | | | | | | |
| いぇ | YE | | | | | | | | | | | |
| よ | YO | | ょ | LYO | | | | | | | | |
| ら | RA | | りゃ | RYA | | | | | | | | |
| り | RI | | りぃ | RYI | | | | | | | | |
| る | RU | | りゅ | RYU | | | | | | | | |
| れ | RE | | りぇ | RYE | | | | | | | | |
| ろ | RO | | りょ | RYO | | | | | | | | |
| わ | WA | | | | | | | | | | | |
| ゐ | WI | | | | | | | | | | | |
| ゑ | WE | | | | | | | | | | | |
| を | WO | | | | | | | | | | | |
| ん | NN | | | | | | | | | | | |

# 付録１．２（記号一覧）

| | 記　号 | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 数字 | '93 | '94 | '95 | '96 | '97 | '98 | '99 | '00 |
| | '01 | '02 | | | | | | |
| | 10 | 11 | 12 | | | | | |
| | Ⅰ | Ⅱ | Ⅲ | Ⅳ | Ⅴ | Ⅵ | Ⅶ | Ⅷ |
| | Ⅸ | Ⅹ | | | | | | |
| | ⅰ | ⅱ | ⅲ | ⅳ | ⅴ | ⅵ | ⅶ | ⅷ |
| | ⅸ | ⅹ | | | | | | |
| | ① | ② | ③ | ④ | ⑤ | ⑥ | ⑦ | ⑧ |
| | ⑨ | ⑩ | ⑪ | ⑫ | ⑬ | ⑭ | ⑮ | ⑯ |
| | ⑰ | ⑱ | ⑲ | ⑳ | | | | |
| ギリシャ文字 | Α | Β | Γ | Δ | Ε | Ζ | Η | Θ |
| | Ι | Κ | Λ | Μ | Ν | Ξ | Ο | Π |
| | Ρ | Σ | Τ | Υ | Φ | Χ | Ψ | Ω |
| | α | β | γ | δ | ε | ζ | η | θ |
| | ι | κ | λ | μ | ν | ξ | ο | π |
| | ρ | σ | τ | υ | φ | χ | ψ | ω |
| 英字丸囲い | Ⓐ | Ⓑ | Ⓒ | Ⓓ | Ⓔ | Ⓕ | Ⓖ | Ⓗ |
| | Ⓘ | Ⓙ | Ⓚ | Ⓛ | Ⓜ | Ⓝ | Ⓞ | Ⓟ |
| | Ⓠ | Ⓡ | Ⓢ | Ⓣ | Ⓤ | Ⓥ | Ⓦ | Ⓧ |
| | Ⓨ | Ⓩ | | | | | | |
| 単位 | ㎜ | ㎝ | ㎞ | ㎟ | ㎠ | ㎡ | ㎢ | ㎣ |
| | ㎤ | ㎥ | ㏄ | ㎖ | ㎗ | ℓ | ㎎ | ㎏ |
| | Å | ℃ | °K | ㎃ | ㏀ | ㎾ | ㎐ | % |
| | ‰ | ㎈ | ¥ | $ | ¢ | £ | | |
| 事務記号 | ㈱ | ㈲ | ㈳ | ㈹ | ℡ | FAX | ㏍ | № |
| | ㊞ | am | Pm | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |

| | 記　号 | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 上付文字 | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 |
| | 8 | 9 | - | + | ( | ) | a | b |
| | c | x | y | z | α | β | γ | |
| 下付文字 | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 |
| | 8 | 9 | - | + | ( | ) | a | b |
| | c | x | y | z | α | β | γ | |
| 電設① | ♂ | ♂ | ⏚ | ⊖ | ⊕ | ● | ⊖ | ▢ |
| | ⊘ | ○ | ◐ | ⊗ | ⊗ | ● | ⊙ | ◎ |
| | ⊗ | ⊛ | ⊙ | ⊙ | ⊡ | ⊜ | | |
| | ⊣⊢ | ⊣⊢ | ☮ | ◢ | ▱ | ⋈ | ▬ | ⊠ |
| 電設② | Ⓣ | ▭ | ⍜ | ▭ | ▭ | ▭ | ⍜ | ⊙ |
| | ◷ | ◁ | ◀ | ⓣ | ⊙ | ◎ | ◒ | |
| 電設③ | ◎ | A | ⍜ | A | ▱ | ♩ | ◡ | ◡ |
| | S | Ⓐ | ⧗ | ⊠ | ⊞ | ⊟ | ⋉ | ⊠ |
| | ⊞ | ER | ⊟ | G | ⊠ | | | |
| 筆記体 | a | b | c | d | e | f | g | h |
| | i | j | k | l | m | n | o | p |
| | q | r | s | t | u | v | w | x |
| | y | z | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |

# 付録１．３（ＪＩＳコード一覧）

| | | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | A | B | C | D | E | F |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 記号 | 212 | | | 、 | 。 | ， | ． | ・ | ： | ； | ？ | ！ | ゛ | ゜ | ´ | ｀ | ¨ |
| | 213 | ＾ | ￣ | ＿ | ヽ | ヾ | ゝ | ゞ | 〃 | 仝 | 々 | 〆 | 〇 | ー | ― | ‐ | ／ |
| | 214 | ＼ | ～ | ∥ | ｜ | … | ‥ | ‘ | ’ | “ | ” | （ | ） | 〔 | 〕 | ［ | ］ |
| | 215 | ｛ | ｝ | 〈 | 〉 | 《 | 》 | 「 | 」 | 『 | 』 | 【 | 】 | ＋ | － | ± | × |
| | 216 | ÷ | ＝ | ≠ | ＜ | ＞ | ≦ | ≧ | ∞ | ∴ | ♂ | ♀ | ° | ′ | ″ | ℃ | ￥ |
| | 217 | ＄ | ¢ | £ | ％ | ＃ | ＆ | ＊ | ＠ | § | ☆ | ★ | ○ | ● | ◎ | ◇ | |
| | 222 | | ◆ | □ | ■ | △ | ▲ | ▽ | ▼ | ※ | 〒 | → | ← | ↑ | ↓ | 〓 | |
| ひらがな | 242 | | ぁ | あ | ぃ | い | ぅ | う | ぇ | え | ぉ | お | か | が | き | ぎ | く |
| | 243 | ぐ | け | げ | こ | ご | さ | ざ | し | じ | す | ず | せ | ぜ | そ | ぞ | た |
| | 244 | だ | ち | ぢ | っ | つ | づ | て | で | と | ど | な | に | ぬ | ね | の | は |
| | 245 | ば | ぱ | ひ | び | ぴ | ふ | ぶ | ぷ | へ | べ | ぺ | ほ | ぼ | ぽ | ま | み |
| | 246 | む | め | も | ゃ | や | ゅ | ゆ | ょ | よ | ら | り | る | れ | ろ | ゎ | わ |
| | 247 | ゐ | ゑ | を | ん | | | | | | | | | | | | |
| カタカナ | 252 | | ァ | ア | ィ | イ | ゥ | ウ | ェ | エ | ォ | オ | カ | ガ | キ | ギ | ク |
| | 253 | グ | ケ | ゲ | コ | ゴ | サ | ザ | シ | ジ | ス | ズ | セ | ゼ | ソ | ゾ | タ |
| | 254 | ダ | チ | ヂ | ッ | ツ | ヅ | テ | デ | ト | ド | ナ | ニ | ヌ | ネ | ノ | ハ |
| | 255 | バ | パ | ヒ | ビ | ピ | フ | ブ | プ | ヘ | ベ | ペ | ホ | ボ | ポ | マ | ミ |
| | 256 | ム | メ | モ | ャ | ヤ | ュ | ユ | ョ | ヨ | ラ | リ | ル | レ | ロ | ヮ | ワ |
| | 257 | ヰ | ヱ | ヲ | ン | ヴ | ヵ | ヶ | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | A | B | C | D | E | F |

# 付録１.３（ＪＩＳコード一覧）

| | | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | A | B | C | D | E | F |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ア | 302 | | 亜 | 唖 | 娃 | 阿 | 哀 | 愛 | 挨 | 姶 | 逢 | 葵 | 茜 | 穐 | 悪 | 握 | 渥 |
| | 303 | 旭 | 葦 | 芦 | 鯵 | 梓 | 圧 | 斡 | 扱 | 宛 | 姐 | 虻 | 飴 | 絢 | 綾 | 鮎 | 或 |
| | 304 | 粟 | 袷 | 安 | 庵 | 按 | 暗 | 案 | 闇 | 鞍 | 杏 | | | | | | |
| イ | 304 | | | | | | | | | | | 以 | 伊 | 位 | 依 | 偉 | 囲 |
| | 305 | 夷 | 委 | 威 | 尉 | 惟 | 意 | 慰 | 易 | 椅 | 為 | 畏 | 異 | 移 | 維 | 緯 | 胃 |
| | 306 | 萎 | 衣 | 謂 | 違 | 遺 | 医 | 井 | 亥 | 域 | 育 | 郁 | 磯 | 一 | 壱 | 溢 | 逸 |
| | 307 | 稲 | 茨 | 芋 | 鰯 | 允 | 印 | 咽 | 員 | 因 | 姻 | 引 | 飲 | 淫 | 胤 | 蔭 | |
| | 312 | | 院 | 陰 | 隠 | 韻 | 吋 | | | | | | | | | | |
| ウ | 312 | | | | | | | 右 | 宇 | 烏 | 羽 | 迂 | 雨 | 卯 | 鵜 | 窺 | 丑 |
| | 313 | 碓 | 臼 | 渦 | 嘘 | 唄 | 欝 | 蔚 | 鰻 | 姥 | 厩 | 浦 | 瓜 | 閏 | 噂 | 云 | 運 |
| | 314 | 雲 | | | | | | | | | | | | | | | |
| エ | 314 | | 荏 | 餌 | 叡 | 営 | 嬰 | 影 | 映 | 曳 | 栄 | 永 | 泳 | 洩 | 瑛 | 盈 | 穎 |
| | 315 | 頴 | 英 | 衛 | 詠 | 鋭 | 液 | 疫 | 益 | 駅 | 悦 | 謁 | 越 | 閲 | 榎 | 厭 | 円 |
| | 316 | 園 | 堰 | 奄 | 宴 | 延 | 怨 | 掩 | 援 | 沿 | 演 | 炎 | 焔 | 煙 | 燕 | 猿 | 縁 |
| | 317 | 艶 | 苑 | 薗 | 遠 | 鉛 | 鴛 | 塩 | | | | | | | | | |
| オ | 317 | | | | | | | | 於 | 汚 | 甥 | 凹 | 央 | 奥 | 往 | 応 | |
| | 322 | | 押 | 旺 | 横 | 欧 | 殴 | 王 | 翁 | 襖 | 鴬 | 鴎 | 黄 | 岡 | 沖 | 荻 | 億 |
| | 323 | 屋 | 憶 | 臆 | 桶 | 牡 | 乙 | 俺 | 卸 | 恩 | 温 | 穏 | 音 | | | | |
| カ | 323 | | | | | | | | | | | | | 下 | 化 | 仮 | 何 |
| | 324 | 伽 | 価 | 佳 | 加 | 可 | 嘉 | 夏 | 嫁 | 家 | 寡 | 科 | 暇 | 果 | 架 | 歌 | 河 |
| | 325 | 火 | 珂 | 禍 | 禾 | 稼 | 箇 | 花 | 苛 | 茄 | 荷 | 華 | 菓 | 蝦 | 課 | 嘩 | 貨 |
| | 326 | 迦 | 過 | 霞 | 蚊 | 俄 | 峨 | 我 | 牙 | 画 | 臥 | 芽 | 蛾 | 賀 | 雅 | 餓 | 駕 |
| | 327 | 介 | 会 | 解 | 回 | 塊 | 壊 | 廻 | 快 | 怪 | 悔 | 恢 | 懐 | 戒 | 拐 | 改 | |
| | 332 | | 魁 | 晦 | 械 | 海 | 灰 | 界 | 皆 | 絵 | 芥 | 蟹 | 開 | 階 | 貝 | 凱 | 劾 |
| | 333 | 外 | 咳 | 害 | 崖 | 慨 | 概 | 涯 | 碍 | 蓋 | 街 | 該 | 鎧 | 骸 | 浬 | 馨 | 蛙 |
| | 334 | 垣 | 柿 | 蛎 | 鈎 | 劃 | 嚇 | 各 | 廓 | 拡 | 撹 | 格 | 核 | 殻 | 獲 | 確 | 穫 |
| | 335 | 覚 | 角 | 赫 | 較 | 郭 | 閣 | 隔 | 革 | 学 | 岳 | 楽 | 額 | 顎 | 掛 | 笠 | 樫 |
| | 336 | 橿 | 梶 | 鰍 | 潟 | 割 | 喝 | 恰 | 括 | 活 | 渇 | 滑 | 葛 | 褐 | 轄 | 且 | 鰹 |
| | | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | A | B | C | D | E | F |

| | | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | A | B | C | D | E | F |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| (カ) | 337 | 叶 | 椛 | 樺 | 鞄 | 株 | 兜 | 竃 | 蒲 | 釜 | 鎌 | 噛 | 鴨 | 栢 | 茅 | 萱 | |
| | 342 | | 粥 | 刈 | 苅 | 瓦 | 乾 | 侃 | 冠 | 寒 | 刊 | 勘 | 勧 | 巻 | 喚 | 堪 | 姦 |
| | 343 | 完 | 官 | 寛 | 干 | 幹 | 患 | 感 | 慣 | 憾 | 換 | 敢 | 柑 | 桓 | 棺 | 款 | 歓 |
| | 344 | 汗 | 漢 | 澗 | 潅 | 環 | 甘 | 監 | 看 | 竿 | 管 | 簡 | 緩 | 缶 | 翰 | 肝 | 艦 |
| | 345 | 莞 | 観 | 諌 | 貫 | 還 | 鑑 | 間 | 閑 | 関 | 陥 | 韓 | 館 | 舘 | 丸 | 含 | 岸 |
| | 346 | 巌 | 玩 | 癌 | 眼 | 岩 | 翫 | 贋 | 雁 | 頑 | 顔 | 願 | | | | | |
| キ | 346 | | | | | | | | | | | | 企 | 伎 | 危 | 喜 | 器 |
| | 347 | 基 | 奇 | 嬉 | 寄 | 岐 | 希 | 幾 | 忌 | 揮 | 机 | 旗 | 既 | 期 | 棋 | 棄 | |
| | 352 | | 機 | 帰 | 毅 | 気 | 汽 | 畿 | 祈 | 季 | 稀 | 紀 | 徽 | 規 | 記 | 貴 | 起 |
| | 353 | 軌 | 輝 | 飢 | 騎 | 鬼 | 亀 | 偽 | 儀 | 妓 | 宜 | 戯 | 技 | 擬 | 欺 | 犠 | 疑 |
| | 354 | 祇 | 義 | 蟻 | 誼 | 議 | 掬 | 菊 | 鞠 | 吉 | 吃 | 喫 | 桔 | 橘 | 詰 | 砧 | 杵 |
| | 355 | 黍 | 却 | 客 | 脚 | 虐 | 逆 | 丘 | 久 | 仇 | 休 | 及 | 吸 | 宮 | 弓 | 急 | 救 |
| | 356 | 朽 | 求 | 汲 | 泣 | 灸 | 球 | 究 | 窮 | 笈 | 級 | 糾 | 給 | 旧 | 牛 | 去 | 居 |
| | 357 | 巨 | 拒 | 拠 | 挙 | 渠 | 虚 | 許 | 距 | 鋸 | 漁 | 禦 | 魚 | 亨 | 享 | 京 | |
| | 362 | | 供 | 侠 | 僑 | 兇 | 競 | 共 | 凶 | 協 | 匡 | 卿 | 叫 | 喬 | 境 | 峡 | 強 |
| | 363 | 彊 | 怯 | 恐 | 恭 | 挟 | 教 | 橋 | 況 | 狂 | 狭 | 矯 | 胸 | 脅 | 興 | 蕎 | 郷 |
| | 364 | 鏡 | 響 | 饗 | 驚 | 仰 | 凝 | 尭 | 暁 | 業 | 局 | 曲 | 極 | 玉 | 桐 | 粁 | 僅 |
| | 365 | 勤 | 均 | 巾 | 錦 | 斤 | 欣 | 欽 | 琴 | 禁 | 禽 | 筋 | 緊 | 芹 | 菌 | 衿 | 襟 |
| | 366 | 謹 | 近 | 金 | 吟 | 銀 | | | | | | | | | | | |
| ク | 366 | | | | | | 九 | 倶 | 句 | 区 | 狗 | 玖 | 矩 | 苦 | 躯 | 駆 | 駈 |
| | 367 | 駒 | 具 | 愚 | 虞 | 喰 | 空 | 偶 | 寓 | 遇 | 隅 | 串 | 櫛 | 釧 | 屑 | 屈 | |
| | 372 | | 掘 | 窟 | 沓 | 靴 | 轡 | 窪 | 熊 | 隈 | 粂 | 栗 | 繰 | 桑 | 鍬 | 勲 | 君 |
| | 373 | 薫 | 訓 | 群 | 軍 | 郡 | | | | | | | | | | | |
| ケ | 373 | | | | | | 卦 | 袈 | 祁 | 係 | 傾 | 刑 | 兄 | 啓 | 圭 | 珪 | 型 |
| | 374 | 契 | 形 | 径 | 恵 | 慶 | 慧 | 憩 | 掲 | 携 | 敬 | 景 | 桂 | 渓 | 畦 | 稽 | 系 |
| | 375 | 経 | 継 | 繋 | 罫 | 茎 | 荊 | 蛍 | 計 | 詣 | 警 | 軽 | 頚 | 鶏 | 芸 | 迎 | 鯨 |
| | 376 | 劇 | 戟 | 撃 | 激 | 隙 | 桁 | 傑 | 欠 | 決 | 潔 | 穴 | 結 | 血 | 訣 | 月 | 件 |
| | 377 | 倹 | 倦 | 健 | 兼 | 券 | 剣 | 喧 | 圏 | 堅 | 嫌 | 建 | 憲 | 懸 | 拳 | 捲 | |
| | 382 | | 検 | 権 | 牽 | 犬 | 献 | 研 | 硯 | 絹 | 県 | 肩 | 見 | 謙 | 賢 | 軒 | 遣 |
| | 383 | 鍵 | 険 | 顕 | 験 | 鹸 | 元 | 原 | 厳 | 幻 | 弦 | 減 | 源 | 玄 | 現 | 絃 | 舷 |
| | 384 | 言 | 諺 | 限 | | | | | | | | | | | | | |
| | | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | A | B | C | D | E | F |

| | | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | A | B | C | D | E | F |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| コ | 384 | | | | 乎 | 個 | 古 | 呼 | 固 | 姑 | 孤 | 己 | 庫 | 弧 | 戸 | 故 | 枯 |
| | 385 | 湖 | 狐 | 糊 | 袴 | 股 | 胡 | 菰 | 虎 | 誇 | 跨 | 鈷 | 雇 | 顧 | 鼓 | 五 | 互 |
| | 386 | 伍 | 午 | 呉 | 吾 | 娯 | 後 | 御 | 悟 | 梧 | 檎 | 瑚 | 碁 | 語 | 誤 | 護 | 醐 |
| | 387 | 乞 | 鯉 | 交 | 佼 | 侯 | 候 | 倖 | 光 | 公 | 功 | 効 | 勾 | 厚 | 口 | 向 | |
| | 392 | | 后 | 喉 | 坑 | 垢 | 好 | 孔 | 孝 | 宏 | 工 | 巧 | 巷 | 幸 | 広 | 庚 | 康 |
| | 393 | 弘 | 恒 | 慌 | 抗 | 拘 | 控 | 攻 | 昂 | 晃 | 更 | 杭 | 校 | 梗 | 構 | 江 | 洪 |
| | 394 | 浩 | 港 | 溝 | 甲 | 皇 | 硬 | 稿 | 糠 | 紅 | 紘 | 絞 | 綱 | 耕 | 考 | 肯 | 肱 |
| | 395 | 腔 | 膏 | 航 | 荒 | 行 | 衡 | 講 | 貢 | 購 | 郊 | 酵 | 鉱 | 砿 | 鋼 | 閤 | 降 |
| | 396 | 項 | 香 | 高 | 鴻 | 剛 | 劫 | 号 | 合 | 壕 | 拷 | 濠 | 豪 | 轟 | 麹 | 克 | 刻 |
| | 397 | 告 | 国 | 穀 | 酷 | 鵠 | 黒 | 獄 | 漉 | 腰 | 甑 | 忽 | 惚 | 骨 | 狛 | 込 | |
| | 3A2 | | 此 | 頃 | 今 | 困 | 坤 | 墾 | 婚 | 恨 | 懇 | 昏 | 昆 | 根 | 梱 | 混 | 痕 |
| | 3A3 | 紺 | 艮 | 魂 | | | | | | | | | | | | | |
| サ | 3A3 | | | | 些 | 佐 | 叉 | 唆 | 嵯 | 左 | 差 | 査 | 沙 | 瑳 | 砂 | 詐 | 鎖 |
| | 3A4 | 裟 | 坐 | 座 | 挫 | 債 | 催 | 再 | 最 | 哉 | 塞 | 妻 | 宰 | 彩 | 才 | 採 | 栽 |
| | 3A5 | 歳 | 済 | 災 | 采 | 犀 | 砕 | 砦 | 祭 | 斎 | 細 | 菜 | 裁 | 載 | 際 | 剤 | 在 |
| | 3A6 | 材 | 罪 | 財 | 冴 | 坂 | 阪 | 堺 | 榊 | 肴 | 咲 | 崎 | 埼 | 碕 | 鷺 | 作 | 削 |
| | 3A7 | 咋 | 搾 | 昨 | 朔 | 柵 | 窄 | 策 | 索 | 錯 | 桜 | 鮭 | 笹 | 匙 | 冊 | 刷 | |
| | 3B2 | | 察 | 拶 | 撮 | 擦 | 札 | 殺 | 薩 | 雑 | 皐 | 鯖 | 捌 | 錆 | 鮫 | 皿 | 晒 |
| | 3B3 | 三 | 傘 | 参 | 山 | 惨 | 撒 | 散 | 桟 | 燦 | 珊 | 産 | 算 | 纂 | 蚕 | 讃 | 賛 |
| | 3B4 | 酸 | 餐 | 斬 | 暫 | 残 | | | | | | | | | | | |
| シ | 3B4 | | | | | | 仕 | 仔 | 伺 | 使 | 刺 | 司 | 史 | 嗣 | 四 | 士 | 始 |
| | 3B5 | 姉 | 姿 | 子 | 屍 | 市 | 師 | 志 | 思 | 指 | 支 | 孜 | 斯 | 施 | 旨 | 枝 | 止 |
| | 3B6 | 死 | 氏 | 獅 | 祉 | 私 | 糸 | 紙 | 紫 | 肢 | 脂 | 至 | 視 | 詞 | 詩 | 試 | 誌 |
| | 3B7 | 諮 | 資 | 賜 | 雌 | 飼 | 歯 | 事 | 似 | 侍 | 児 | 字 | 寺 | 慈 | 持 | 時 | |
| | 3C2 | | 次 | 滋 | 治 | 爾 | 璽 | 痔 | 磁 | 示 | 而 | 耳 | 自 | 蒔 | 辞 | 汐 | 鹿 |
| | 3C3 | 式 | 識 | 鴫 | 竺 | 軸 | 宍 | 雫 | 七 | 叱 | 執 | 失 | 嫉 | 室 | 悉 | 湿 | 漆 |
| | 3C4 | 疾 | 質 | 実 | 蔀 | 篠 | 偲 | 柴 | 芝 | 屡 | 蕊 | 縞 | 舎 | 写 | 射 | 捨 | 赦 |
| | 3C5 | 斜 | 煮 | 社 | 紗 | 者 | 謝 | 車 | 遮 | 蛇 | 邪 | 借 | 勺 | 尺 | 杓 | 灼 | 爵 |
| | 3C6 | 酌 | 釈 | 錫 | 若 | 寂 | 弱 | 惹 | 主 | 取 | 守 | 手 | 朱 | 殊 | 狩 | 珠 | 種 |
| | 3C7 | 腫 | 趣 | 酒 | 首 | 儒 | 受 | 呪 | 寿 | 授 | 樹 | 綬 | 需 | 囚 | 収 | 周 | |
| | 3D2 | | 宗 | 就 | 州 | 修 | 愁 | 拾 | 洲 | 秀 | 秋 | 終 | 繍 | 習 | 臭 | 舟 | 蒐 |
| | | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | A | B | C | D | E | F |

# 付録１.３（ＪＩＳコード一覧）

| | | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | A | B | C | D | E | F |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| (シ) | 3D3 | 衆 | 襲 | 讐 | 蹴 | 輯 | 週 | 酋 | 酬 | 集 | 醜 | 什 | 住 | 充 | 十 | 従 | 戎 |
| | 3D4 | 柔 | 汁 | 渋 | 獣 | 縦 | 重 | 銃 | 叔 | 夙 | 宿 | 淑 | 祝 | 縮 | 粛 | 塾 | 熟 |
| | 3D5 | 出 | 術 | 述 | 俊 | 峻 | 春 | 瞬 | 竣 | 舜 | 駿 | 准 | 循 | 旬 | 楯 | 殉 | 淳 |
| | 3D6 | 準 | 潤 | 盾 | 純 | 巡 | 遵 | 醇 | 順 | 処 | 初 | 所 | 暑 | 曙 | 渚 | 庶 | 緒 |
| | 3D7 | 署 | 書 | 薯 | 藷 | 諸 | 助 | 叙 | 女 | 序 | 徐 | 恕 | 鋤 | 除 | 傷 | 償 | |
| | 3E2 | | 勝 | 匠 | 升 | 召 | 哨 | 商 | 唱 | 嘗 | 奨 | 妾 | 娼 | 宵 | 将 | 小 | 少 |
| | 3E3 | 尚 | 庄 | 床 | 廠 | 彰 | 承 | 抄 | 招 | 掌 | 捷 | 昇 | 昌 | 昭 | 晶 | 松 | 梢 |
| | 3E4 | 樟 | 樵 | 沼 | 消 | 渉 | 湘 | 焼 | 焦 | 照 | 症 | 省 | 硝 | 礁 | 祥 | 称 | 章 |
| | 3E5 | 笑 | 粧 | 紹 | 肖 | 菖 | 蒋 | 蕉 | 衝 | 裳 | 訟 | 証 | 詔 | 詳 | 象 | 賞 | 醤 |
| | 3E6 | 鉦 | 鍾 | 鐘 | 障 | 鞘 | 上 | 丈 | 丞 | 乗 | 冗 | 剰 | 城 | 場 | 壌 | 嬢 | 常 |
| | 3E7 | 情 | 擾 | 条 | 杖 | 浄 | 状 | 畳 | 穣 | 蒸 | 譲 | 醸 | 錠 | 嘱 | 埴 | 飾 | |
| | 3F2 | | 拭 | 植 | 殖 | 燭 | 織 | 職 | 色 | 触 | 食 | 蝕 | 辱 | 尻 | 伸 | 信 | 侵 |
| | 3F3 | 唇 | 娠 | 寝 | 審 | 心 | 慎 | 振 | 新 | 晋 | 森 | 榛 | 浸 | 深 | 申 | 疹 | 真 |
| | 3F4 | 神 | 秦 | 紳 | 臣 | 芯 | 薪 | 親 | 診 | 身 | 辛 | 進 | 針 | 震 | 人 | 仁 | 刃 |
| | 3F5 | 塵 | 壬 | 尋 | 甚 | 尽 | 腎 | 訊 | 迅 | 陣 | 靭 | | | | | | |
| ス | 3F5 | | | | | | | | | | | 笥 | 諏 | 須 | 酢 | 図 | 厨 |
| | 3F6 | 逗 | 吹 | 垂 | 帥 | 推 | 水 | 炊 | 睡 | 粋 | 翠 | 衰 | 遂 | 酔 | 錐 | 錘 | 随 |
| | 3F7 | 瑞 | 髄 | 崇 | 嵩 | 数 | 枢 | 趨 | 雛 | 据 | 杉 | 椙 | 菅 | 頗 | 雀 | 裾 | |
| | 402 | | 澄 | 摺 | 寸 | | | | | | | | | | | | |
| セ | 402 | | | | | 世 | 瀬 | 畝 | 是 | 凄 | 制 | 勢 | 姓 | 征 | 性 | 成 | 政 |
| | 403 | 整 | 星 | 晴 | 棲 | 栖 | 正 | 清 | 牲 | 生 | 盛 | 精 | 聖 | 声 | 製 | 西 | 誠 |
| | 404 | 誓 | 請 | 逝 | 醒 | 青 | 静 | 斉 | 税 | 脆 | 隻 | 席 | 惜 | 戚 | 斥 | 昔 | 析 |
| | 405 | 石 | 積 | 籍 | 績 | 脊 | 責 | 赤 | 跡 | 蹟 | 碩 | 切 | 拙 | 接 | 摂 | 折 | 設 |
| | 406 | 窃 | 節 | 説 | 雪 | 絶 | 舌 | 蝉 | 仙 | 先 | 千 | 占 | 宣 | 専 | 尖 | 川 | 戦 |
| | 407 | 扇 | 撰 | 栓 | 栴 | 泉 | 浅 | 洗 | 染 | 潜 | 煎 | 煽 | 旋 | 穿 | 箭 | 線 | |
| | 412 | | 繊 | 羨 | 腺 | 舛 | 船 | 薦 | 詮 | 賎 | 践 | 選 | 遷 | 銭 | 銑 | 閃 | 鮮 |
| | 413 | 前 | 善 | 漸 | 然 | 全 | 禅 | 繕 | 膳 | 糎 | | | | | | | |
| ソ | 413 | | | | | | | | | | 噌 | 塑 | 岨 | 措 | 曾 | 曽 | 楚 |
| | 414 | 狙 | 疏 | 疎 | 礎 | 祖 | 租 | 粗 | 素 | 組 | 蘇 | 訴 | 阻 | 遡 | 鼠 | 僧 | 創 |
| | 415 | 双 | 叢 | 倉 | 喪 | 壮 | 奏 | 爽 | 宋 | 層 | 匝 | 惣 | 想 | 捜 | 掃 | 挿 | 掻 |
| | 416 | 操 | 早 | 曹 | 巣 | 槍 | 槽 | 漕 | 燥 | 争 | 痩 | 相 | 窓 | 糟 | 総 | 綜 | 聡 |
| | | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | A | B | C | D | E | F |

| | | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | A | B | C | D | E | F |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| (ソ) | 417 | 草 | 荘 | 葬 | 蒼 | 藻 | 装 | 走 | 送 | 遭 | 鎗 | 霜 | 騒 | 像 | 増 | 憎 | |
| | 422 | | 臓 | 蔵 | 贈 | 造 | 促 | 側 | 則 | 即 | 息 | 捉 | 束 | 測 | 足 | 速 | 俗 |
| | 423 | 属 | 賊 | 族 | 続 | 卒 | 袖 | 其 | 揃 | 存 | 孫 | 尊 | 損 | 村 | 遜 | | |
| タ | 423 | | | | | | | | | | | | | | | 他 | 多 |
| | 424 | 太 | 汰 | 詑 | 唾 | 堕 | 妥 | 惰 | 打 | 柁 | 舵 | 楕 | 陀 | 駄 | 騨 | 体 | 堆 |
| | 425 | 対 | 耐 | 岱 | 帯 | 待 | 怠 | 態 | 戴 | 替 | 泰 | 滞 | 胎 | 腿 | 苔 | 袋 | 貸 |
| | 426 | 退 | 逮 | 隊 | 黛 | 鯛 | 代 | 台 | 大 | 第 | 醍 | 題 | 鷹 | 滝 | 瀧 | 卓 | 啄 |
| | 427 | 宅 | 托 | 択 | 拓 | 沢 | 濯 | 琢 | 託 | 鐸 | 濁 | 諾 | 茸 | 凧 | 蛸 | 只 | |
| | 432 | | 叩 | 但 | 達 | 辰 | 奪 | 脱 | 巽 | 竪 | 辿 | 棚 | 谷 | 狸 | 鱈 | 樽 | 誰 |
| | 433 | 丹 | 単 | 嘆 | 坦 | 担 | 探 | 旦 | 歎 | 淡 | 湛 | 炭 | 短 | 端 | 箪 | 綻 | 耽 |
| | 434 | 胆 | 蛋 | 誕 | 鍛 | 団 | 壇 | 弾 | 断 | 暖 | 檀 | 段 | 男 | 談 | | | |
| チ | 434 | | | | | | | | | | | | | | 値 | 知 | 地 |
| | 435 | 弛 | 恥 | 智 | 池 | 痴 | 稚 | 置 | 致 | 蜘 | 遅 | 馳 | 築 | 畜 | 竹 | 筑 | 蓄 |
| | 436 | 逐 | 秩 | 窒 | 茶 | 嫡 | 着 | 中 | 仲 | 宙 | 忠 | 抽 | 昼 | 柱 | 注 | 虫 | 衷 |
| | 437 | 註 | 酎 | 鋳 | 駐 | 樗 | 瀦 | 猪 | 苧 | 著 | 貯 | 丁 | 兆 | 凋 | 喋 | 寵 | |
| | 442 | | 帖 | 帳 | 庁 | 弔 | 張 | 彫 | 徴 | 懲 | 挑 | 暢 | 朝 | 潮 | 牒 | 町 | 眺 |
| | 443 | 聴 | 脹 | 腸 | 蝶 | 調 | 諜 | 超 | 跳 | 銚 | 長 | 頂 | 鳥 | 勅 | 捗 | 直 | 朕 |
| | 444 | 沈 | 珍 | 賃 | 鎮 | 陳 | | | | | | | | | | | |
| ツ | 444 | | | | | | 津 | 墜 | 椎 | 槌 | 追 | 鎚 | 痛 | 通 | 塚 | 栂 | 掴 |
| | 445 | 槻 | 佃 | 漬 | 柘 | 辻 | 蔦 | 綴 | 鍔 | 椿 | 潰 | 坪 | 壷 | 嬬 | 紬 | 爪 | 吊 |
| | 446 | 釣 | 鶴 | | | | | | | | | | | | | | |
| テ | 446 | | | 亭 | 低 | 停 | 偵 | 剃 | 貞 | 呈 | 堤 | 定 | 帝 | 底 | 庭 | 廷 | 弟 |
| | 447 | 悌 | 抵 | 挺 | 提 | 梯 | 汀 | 碇 | 禎 | 程 | 締 | 艇 | 訂 | 諦 | 蹄 | 逓 | |
| | 452 | | 邸 | 鄭 | 釘 | 鼎 | 泥 | 摘 | 擢 | 敵 | 滴 | 的 | 笛 | 適 | 鏑 | 溺 | 哲 |
| | 453 | 徹 | 撤 | 轍 | 迭 | 鉄 | 典 | 填 | 天 | 展 | 店 | 添 | 纏 | 甜 | 貼 | 転 | 顛 |
| | 454 | 点 | 伝 | 殿 | 澱 | 田 | 電 | | | | | | | | | | |
| ト | 454 | | | | | | | 兎 | 吐 | 堵 | 塗 | 妬 | 屠 | 徒 | 斗 | 杜 | 渡 |
| | 455 | 登 | 菟 | 賭 | 途 | 都 | 鍍 | 砥 | 砺 | 努 | 度 | 土 | 奴 | 怒 | 倒 | 党 | 冬 |
| | 456 | 凍 | 刀 | 唐 | 塔 | 塘 | 套 | 宕 | 島 | 嶋 | 悼 | 投 | 搭 | 東 | 桃 | 梼 | 棟 |
| | 457 | 盗 | 淘 | 湯 | 涛 | 灯 | 燈 | 当 | 痘 | 祷 | 等 | 答 | 筒 | 糖 | 統 | 到 | |
| | | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | A | B | C | D | E | F |

# 付録1.3（ＪＩＳコード一覧）

| | | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | A | B | C | D | E | F |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| (ト) | 462 | | 董 | 蕩 | 藤 | 討 | 謄 | 豆 | 踏 | 逃 | 透 | 鐙 | 陶 | 頭 | 騰 | 闘 | 働 |
| | 463 | 動 | 同 | 堂 | 導 | 憧 | 撞 | 洞 | 瞳 | 童 | 胴 | 萄 | 道 | 銅 | 峠 | 鴇 | 匿 |
| | 464 | 得 | 徳 | 涜 | 特 | 督 | 禿 | 篤 | 毒 | 独 | 読 | 栃 | 橡 | 凸 | 突 | 椴 | 届 |
| | 465 | 届 | 鳶 | 苫 | 寅 | 酉 | 瀞 | 噸 | 屯 | 惇 | 敦 | 沌 | 豚 | 遁 | 頓 | 曇 | 鈍 |
| ナ | 466 | 奈 | 那 | 内 | 乍 | 凪 | 薙 | 謎 | 灘 | 捺 | 鍋 | 楢 | 馴 | 縄 | 畷 | 南 | 楠 |
| | 467 | 軟 | 難 | 汝 | | | | | | | | | | | | | |
| ニ | 467 | | | | 二 | 尼 | 弐 | 迩 | 匂 | 賑 | 肉 | 虹 | 廿 | 日 | 乳 | 入 | |
| | 472 | | 如 | 尿 | 韮 | 任 | 妊 | 忍 | 認 | | | | | | | | |
| ヌ | 472 | | | | | | | | | 濡 | | | | | | | |
| ネ | 472 | | | | | | | | | | 禰 | 祢 | 寧 | 葱 | 猫 | 熱 | 年 |
| | 473 | 念 | 捻 | 撚 | 燃 | 粘 | | | | | | | | | | | |
| ノ | 473 | | | | | | 乃 | 廼 | 之 | 埜 | 嚢 | 悩 | 濃 | 納 | 能 | 脳 | 膿 |
| | 474 | 農 | 覗 | 蚤 | | | | | | | | | | | | | |
| ハ | 474 | | | | 巴 | 把 | 播 | 覇 | 杷 | 波 | 派 | 琶 | 破 | 婆 | 罵 | 芭 | 馬 |
| | 475 | 俳 | 廃 | 拝 | 排 | 敗 | 杯 | 盃 | 牌 | 背 | 肺 | 輩 | 配 | 倍 | 培 | 媒 | 梅 |
| | 476 | 楳 | 煤 | 狽 | 買 | 売 | 賠 | 陪 | 這 | 蝿 | 秤 | 矧 | 萩 | 伯 | 剥 | 博 | 拍 |
| | 477 | 柏 | 泊 | 白 | 箔 | 粕 | 舶 | 薄 | 迫 | 曝 | 漠 | 爆 | 縛 | 莫 | 駁 | 麦 | |
| | 482 | | 函 | 箱 | 硲 | 箸 | 肇 | 筈 | 櫨 | 幡 | 肌 | 畑 | 畠 | 八 | 鉢 | 溌 | 発 |
| | 483 | 醗 | 髪 | 伐 | 罰 | 抜 | 筏 | 閥 | 鳩 | 噺 | 塙 | 蛤 | 隼 | 伴 | 判 | 半 | 反 |
| | 484 | 叛 | 帆 | 搬 | 斑 | 板 | 氾 | 汎 | 版 | 犯 | 班 | 畔 | 繁 | 般 | 藩 | 販 | 範 |
| | 485 | 釆 | 煩 | 頒 | 飯 | 挽 | 晩 | 番 | 盤 | 磐 | 蕃 | 蛮 | | | | | |
| ヒ | 485 | | | | | | | | | | | | 匪 | 卑 | 否 | 妃 | 庇 |
| | 486 | 彼 | 悲 | 扉 | 批 | 披 | 斐 | 比 | 泌 | 疲 | 皮 | 碑 | 秘 | 緋 | 罷 | 肥 | 被 |
| | 487 | 誹 | 費 | 避 | 非 | 飛 | 樋 | 簸 | 備 | 尾 | 微 | 枇 | 毘 | 琵 | 眉 | 美 | |
| | 492 | | 鼻 | 柊 | 稗 | 匹 | 疋 | 髭 | 彦 | 膝 | 膝 | 肘 | 弼 | 必 | 畢 | 筆 | 逼 |
| | 493 | 桧 | 姫 | 媛 | 紐 | 百 | 謬 | 俵 | 彪 | 標 | 氷 | 漂 | 瓢 | 票 | 表 | 評 | 豹 |
| | 494 | 廟 | 描 | 病 | 秒 | 苗 | 錨 | 鋲 | 蒜 | 蛭 | 鰭 | 品 | 彬 | 斌 | 浜 | 瀕 | 貧 |
| | 495 | 賓 | 頻 | 敏 | 瓶 | | | | | | | | | | | | |
| | | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | A | B | C | D | E | F |

| | | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | A | B | C | D | E | F |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| フ | 495 | | | | | 不 | 付 | 埠 | 夫 | 婦 | 富 | 冨 | 布 | 府 | 怖 | 扶 | 敷 |
| | 496 | 斧 | 普 | 浮 | 父 | 符 | 腐 | 膚 | 芙 | 譜 | 負 | 賦 | 赴 | 阜 | 附 | 侮 | 撫 |
| | 497 | 武 | 舞 | 葡 | 蕪 | 部 | 封 | 楓 | 風 | 葺 | 蕗 | 伏 | 副 | 復 | 幅 | 服 | |
| | 4A2 | | 福 | 腹 | 複 | 覆 | 淵 | 弗 | 払 | 沸 | 仏 | 物 | 鮒 | 分 | 吻 | 噴 | 墳 |
| | 4A3 | 憤 | 扮 | 焚 | 奮 | 粉 | 糞 | 紛 | 雰 | 文 | 聞 | | | | | | |
| ヘ | 4A3 | | | | | | | | | | | 丙 | 併 | 兵 | 塀 | 幣 | 平 |
| | 4A4 | 弊 | 柄 | 並 | 蔽 | 閉 | 陛 | 米 | 頁 | 僻 | 壁 | 癖 | 碧 | 別 | 瞥 | 蔑 | 箆 |
| | 4A5 | 偏 | 変 | 片 | 篇 | 編 | 辺 | 返 | 遍 | 便 | 勉 | 娩 | 弁 | 鞭 | | | |
| ホ | 4A5 | | | | | | | | | | | | | | 保 | 舗 | 鋪 |
| | 4A6 | 圃 | 捕 | 歩 | 甫 | 補 | 輔 | 穂 | 募 | 墓 | 慕 | 戊 | 暮 | 母 | 簿 | 菩 | 倣 |
| | 4A7 | 俸 | 包 | 呆 | 報 | 奉 | 宝 | 峰 | 峯 | 崩 | 庖 | 抱 | 捧 | 放 | 方 | 朋 | |
| | 4B2 | | 法 | 泡 | 烹 | 砲 | 縫 | 胞 | 芳 | 萌 | 蓬 | 蜂 | 褒 | 訪 | 豊 | 邦 | 鋒 |
| | 4B3 | 飽 | 鳳 | 鵬 | 乏 | 亡 | 傍 | 剖 | 坊 | 妨 | 帽 | 忘 | 忙 | 房 | 暴 | 望 | 某 |
| | 4B4 | 棒 | 冒 | 紡 | 肪 | 膨 | 謀 | 貌 | 貿 | 鉾 | 防 | 吠 | 頬 | 北 | 僕 | 卜 | 墨 |
| | 4B5 | 撲 | 朴 | 牧 | 睦 | 穆 | 釦 | 勃 | 没 | 殆 | 堀 | 幌 | 奔 | 本 | 翻 | 凡 | 盆 |
| マ | 4B6 | 摩 | 磨 | 魔 | 麻 | 埋 | 妹 | 昧 | 枚 | 毎 | 哩 | 槙 | 幕 | 膜 | 枕 | 鮪 | 柾 |
| | 4B7 | 鱒 | 桝 | 亦 | 俣 | 又 | 抹 | 末 | 沫 | 迄 | 侭 | 繭 | 麿 | 万 | 慢 | 満 | |
| | 4C2 | | 漫 | 蔓 | | | | | | | | | | | | | |
| ミ | 4C2 | | | | 味 | 未 | 魅 | 巳 | 箕 | 岬 | 密 | 蜜 | 湊 | 蓑 | 稔 | 脈 | 妙 |
| | 4C3 | 粍 | 民 | 眠 | | | | | | | | | | | | | |
| ム | 4C3 | | | | 務 | 夢 | 牟 | 矛 | 霧 | 鵡 | 椋 | 婿 | 娘 | | | | |
| メ | 4C3 | | | | | | | | | | | | | | 冥 | 名 | 命 |
| | 4C4 | 明 | 盟 | 迷 | 銘 | 鳴 | 姪 | 牝 | 滅 | 免 | 棉 | 綿 | 緬 | 面 | 麺 | | |
| モ | 4C4 | | | | | | | | | | | | | | | 摸 | 模 |
| | 4C5 | 茂 | 妄 | 孟 | 毛 | 猛 | 盲 | 網 | 耗 | 蒙 | 儲 | 木 | 黙 | 目 | 杢 | 勿 | 餅 |
| | 4C6 | 尤 | 戻 | 籾 | 貰 | 問 | 悶 | 紋 | 門 | 匁 | | | | | | | |
| ヤ | 4C6 | | | | | | | | | | 也 | 冶 | 夜 | 爺 | 耶 | 野 | 弥 |
| | 4C7 | 矢 | 厄 | 役 | 約 | 薬 | 訳 | 躍 | 靖 | 柳 | 薮 | 鑓 | | | | | |

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 A B C D E F

## 付録1.3（JISコード一覧）

|  |  | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | A | B | C | D | E | F |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ユ | 4C7 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | 愉 | 愈 | 油 | 癒 |  |
|  | 4D2 |  | 諭 | 輸 | 唯 | 佑 | 優 | 勇 | 友 | 宥 | 幽 | 悠 | 憂 | 揖 | 有 | 柚 | 湧 |
|  | 4D3 | 涌 | 猶 | 猷 | 由 | 祐 | 裕 | 誘 | 遊 | 邑 | 郵 | 雄 | 融 | 夕 |  |  |  |
| ヨ | 4D3 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | 予 | 余 | 与 |
|  | 4D4 | 誉 | 輿 | 預 | 傭 | 幼 | 妖 | 容 | 庸 | 揚 | 揺 | 擁 | 曜 | 楊 | 様 | 洋 | 溶 |
|  | 4D5 | 熔 | 用 | 窯 | 羊 | 耀 | 葉 | 蓉 | 要 | 謡 | 踊 | 遥 | 陽 | 養 | 慾 | 抑 | 欲 |
|  | 4D6 | 沃 | 浴 | 翌 | 翼 | 淀 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ラ | 4D6 |  |  |  |  |  | 羅 | 螺 | 裸 | 来 | 莱 | 頼 | 雷 | 洛 | 絡 | 落 | 酪 |
|  | 4D7 | 乱 | 卵 | 嵐 | 欄 | 濫 | 藍 | 蘭 | 覧 |  |  |  |  |  |  |  |  |
| リ | 4D7 |  |  |  |  |  |  |  |  | 利 | 吏 | 履 | 李 | 梨 | 理 | 璃 |  |
|  | 4E2 |  | 痢 | 裏 | 裡 | 里 | 離 | 陸 | 律 | 率 | 立 | 葎 | 掠 | 略 | 劉 | 流 | 溜 |
|  | 4E3 | 琉 | 留 | 硫 | 粒 | 隆 | 竜 | 龍 | 侶 | 慮 | 旅 | 虜 | 了 | 亮 | 僚 | 両 | 凌 |
|  | 4E4 | 寮 | 料 | 梁 | 涼 | 猟 | 療 | 瞭 | 稜 | 糧 | 良 | 諒 | 遼 | 量 | 陵 | 領 | 力 |
|  | 4E5 | 緑 | 倫 | 厘 | 林 | 淋 | 燐 | 琳 | 臨 | 輪 | 隣 | 鱗 | 麟 |  |  |  |  |
| ル | 4E5 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | 瑠 | 塁 | 涙 | 累 |
|  | 4E6 | 類 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| レ | 4E6 |  | 令 | 伶 | 例 | 冷 | 励 | 嶺 | 怜 | 玲 | 礼 | 苓 | 鈴 | 隷 | 零 | 霊 | 麗 |
|  | 4E7 | 齢 | 暦 | 歴 | 列 | 劣 | 烈 | 裂 | 廉 | 恋 | 憐 | 漣 | 煉 | 簾 | 練 | 聯 |  |
|  | 4F2 |  | 蓮 | 連 | 錬 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ロ | 4F2 |  |  |  |  | 呂 | 魯 | 櫓 | 炉 | 賂 | 路 | 露 | 労 | 婁 | 廊 | 弄 | 朗 |
|  | 4F3 | 楼 | 榔 | 浪 | 漏 | 牢 | 狼 | 篭 | 老 | 聾 | 蝋 | 郎 | 六 | 麓 | 禄 | 肋 | 録 |
|  | 4F4 | 論 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ワ | 4F4 |  | 倭 | 和 | 話 | 歪 | 賄 | 脇 | 惑 | 枠 | 鷲 | 亙 | 亘 | 鰐 | 詫 | 藁 | 蕨 |
|  | 4F5 | 椀 | 湾 | 碗 | 腕 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | A | B | C | D | E | F |

| | | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | A | B | C | D | E | F |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 一 | 502 | | 弌 | 丐 | 丕 | | | | | | | | | | | | |
| 丨 | 502 | | | | | 个 | 丱 | | | | | | | | | | |
| 丶 | 502 | | | | | | | 丶 | 丼 | | | | | | | | |
| 丿 | 502 | | | | | | | | | 丿 | 乂 | 乖 | 乘 | | | | |
| 乙 | 502 | | | | | | | | | | | | | 亂 | | | |
| 亅 | 502 | | | | | | | | | | | | | | 亅 | 豫 | 亊 |
| | 503 | 舒 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 二 | 503 | | 弍 | 于 | 亞 | 亟 | | | | | | | | | | | |
| 亠 | 503 | | | | | | 亠 | 亢 | 亰 | 亳 | 亶 | | | | | | |
| 人 | 503 | | | | | | | | | | | 从 | 仍 | 仄 | 仆 | 仂 | 仗 |
| | 504 | 仞 | 仭 | 仟 | 价 | 伉 | 佚 | 估 | 佛 | 佝 | 佗 | 佇 | 佶 | 侈 | 侏 | 侘 | 佻 |
| | 505 | 佩 | 佰 | 侑 | 佯 | 來 | 侖 | 儘 | 俔 | 俟 | 俎 | 俘 | 俛 | 俑 | 俚 | 俐 | 俤 |
| | 506 | 俥 | 倚 | 倨 | 倔 | 倪 | 倥 | 倅 | 伜 | 俶 | 倡 | 倩 | 倬 | 俾 | 俯 | 們 | 倆 |
| | 507 | 偃 | 假 | 會 | 偕 | 偐 | 偈 | 做 | 偖 | 偬 | 偸 | 傀 | 傚 | 傅 | 傴 | 傲 | |
| | 512 | | 僉 | 僊 | 傳 | 僂 | 僖 | 僞 | 僥 | 僭 | 僣 | 僮 | 價 | 僵 | 儉 | 儁 | 儂 |
| | 513 | 儖 | 儕 | 儔 | 儚 | 儡 | 儺 | 儷 | 儼 | 儻 | | | | | | | |
| 儿 | 513 | | | | | | | | | | 儿 | 兀 | 兒 | 兌 | 兔 | 兢 | 竸 |
| 入 | 514 | 兩 | 兪 | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | A | B | C | D | E | F |

# 付録1.3（JISコード一覧）

| | | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | A | B | C | D | E | F |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 八 | 514 | | | 兮 | 冀 | | | | | | | | | | | | |
| 冂 | 514 | | | | | 冂 | 囘 | 册 | 冉 | 冏 | 冑 | 冓 | 冕 | | | | |
| 冖 | 514 | | | | | | | | | | | | | 冖 | 冤 | 冦 | 冢 |
| | 515 | 冩 | 冪 | | | | | | | | | | | | | | |
| 冫 | 515 | | | 冫 | 决 | 冱 | 冲 | 冰 | 况 | 冽 | 凅 | 凉 | 凛 | | | | |
| 几 | 515 | | | | | | | | | | | | | 几 | 處 | 凩 | 凭 |
| | 516 | 凰 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 凵 | 516 | | 凵 | 凾 | | | | | | | | | | | | | |
| 刀 | 516 | | | | 刄 | 刋 | 刔 | 刎 | 刧 | 刪 | 刮 | 刳 | 刹 | 剏 | 剄 | 剋 | 剌 |
| | 517 | 剞 | 剔 | 剪 | 剴 | 剩 | 剳 | 剿 | 剽 | 劍 | 劔 | 劒 | 剱 | 劈 | 劑 | 辧 | |
| | 522 | | 辨 | | | | | | | | | | | | | | |
| 力 | 522 | | | 劬 | 劭 | 劼 | 劵 | 勁 | 勍 | 勗 | 勞 | 勣 | 勦 | 飭 | 勠 | 勳 | 勵 |
| | 523 | 勸 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 勹 | 523 | | 勹 | 匆 | 匈 | 甸 | 匍 | 匐 | 匏 | | | | | | | | |
| 匕 | 523 | | | | | | | | | 匕 | | | | | | | |
| 匚 | 523 | | | | | | | | | | 匚 | 匣 | 匯 | 匱 | 匳 | | |
| 匸 | 523 | | | | | | | | | | | | | | | 匸 | 區 |
| 十 | 524 | 卆 | 卅 | 丗 | 卉 | 卍 | 凖 | | | | | | | | | | |
| 卜 | 524 | | | | | | | 卞 | | | | | | | | | |
| | | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | A | B | C | D | E | F |

| 部首 | コード | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | A | B | C | D | E | F |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 卩 | 524 | | | | | | | 卩 | 卮 | 夘 | 卻 | 卷 | | | | | |
| 厂 | 524 | | | | | | | | | | | | | 厂 | 厖 | 厠 | 厦 |
| | 525 | 厥 | 厮 | 厰 | | | | | | | | | | | | | |
| 厶 | 525 | | | | 厶 | 參 | 簒 | | | | | | | | | | |
| 又 | 525 | | | | | | | 雙 | 叟 | 曼 | 燮 | | | | | | |
| 口 | 525 | | | | | | | | | | | 叮 | 叨 | 叭 | 叺 | 吁 | 吽 |
| | 526 | 呀 | 听 | 吭 | 吼 | 吮 | 吶 | 吩 | 吝 | 呎 | 咏 | 呵 | 咎 | 呟 | 呱 | 呷 | 呰 |
| | 527 | 咒 | 呻 | 咀 | 呶 | 咄 | 咐 | 咆 | 哇 | 咢 | 咸 | 咥 | 咬 | 哄 | 哈 | 咨 | |
| | 532 | | 咫 | 哂 | 咤 | 咾 | 咼 | 哘 | 哥 | 哦 | 唏 | 唔 | 哽 | 哮 | 哭 | 哺 | 哢 |
| | 533 | 唹 | 啀 | 啣 | 啌 | 售 | 啜 | 啅 | 啖 | 啗 | 唸 | 唳 | 啝 | 喙 | 喀 | 咯 | 喊 |
| | 534 | 喟 | 啻 | 啾 | 喘 | 喞 | 單 | 啼 | 喃 | 喩 | 喇 | 喨 | 嗚 | 嗅 | 嗟 | 嗄 | 嗜 |
| | 535 | 嗤 | 嗔 | 嘔 | 嗷 | 嘖 | 嗾 | 嗽 | 嘛 | 嗹 | 噎 | 噐 | 營 | 嘴 | 嘶 | 嘲 | 嘸 |
| | 536 | 噫 | 噤 | 嘯 | 噬 | 噪 | 嚆 | 嚀 | 嚊 | 嚠 | 嚔 | 嚏 | 嚥 | 嚮 | 嚶 | 嚴 | 囂 |
| | 537 | 嚼 | 囁 | 囃 | 囀 | 囈 | 囎 | 囑 | 囓 | | | | | | | | |
| 囗 | 537 | | | | | | | | | 囗 | 囮 | 囹 | 圀 | 囿 | 圄 | 圉 | |
| | 542 | | 圈 | 國 | 圍 | 圓 | 團 | 圖 | 嗇 | 圜 | | | | | | | |
| 土 | 542 | | | | | | | | | | 圦 | 圷 | 圸 | 坎 | 圻 | 址 | 坏 |
| | 543 | 坩 | 埀 | 垈 | 坡 | 坿 | 垉 | 垓 | 垠 | 垳 | 垤 | 垪 | 垰 | 埃 | 埆 | 埔 | 埒 |
| | 544 | 埓 | 堊 | 埖 | 埣 | 堋 | 堙 | 堝 | 塲 | 堡 | 塢 | 塋 | 塰 | 毀 | 塒 | 堽 | 塹 |
| | 545 | 墅 | 墹 | 墟 | 墫 | 墺 | 壞 | 墻 | 墸 | 墮 | 壅 | 壓 | 壑 | 壗 | 壙 | 壘 | 壥 |
| | 546 | 壜 | 壤 | 壟 | | | | | | | | | | | | | |
| 士 | 546 | | | | 壯 | 壺 | 壹 | 壻 | 壼 | 壽 | | | | | | | |
| 夂 | 546 | | | | | | | | | | 夂 | | | | | | |
| 夊 | 546 | | | | | | | | | | | 夊 | 夐 | | | | |
| | | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | A | B | C | D | E | F |

| 部首 | コード | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | A | B | C | D | E | F |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 夕 | 546 | | | | | | | | | | | | | 夛 | 梦 | 夥 | |
| 大 | 546 | | | | | | | | | | | | | | | | 夬 |
| | 547 | 夭 | 夲 | 夸 | 夾 | 竒 | 奕 | 奐 | 奎 | 奚 | 奘 | 奢 | 奠 | 奧 | 奬 | 奩 | |
| 女 | 552 | | 奸 | 妁 | 妝 | 佞 | 侫 | 妣 | 妲 | 姆 | 姨 | 姜 | 妍 | 姙 | 姚 | 娥 | 娟 |
| | 553 | 娑 | 娜 | 娉 | 娚 | 婀 | 婬 | 婉 | 娵 | 娶 | 婢 | 婪 | 媚 | 媼 | 媾 | 嫋 | 嫂 |
| | 554 | 媽 | 嫣 | 嫗 | 嫦 | 嫩 | 嫖 | 嫺 | 嫻 | 嬌 | 嬋 | 嬖 | 嬲 | 嫐 | 嬪 | 嬶 | 嬾 |
| | 555 | 孃 | 孅 | 孀 | | | | | | | | | | | | | |
| 子 | 555 | | | | 孑 | 孕 | 孚 | 孛 | 孥 | 孩 | 孰 | 孳 | 孵 | 學 | 斈 | 孺 | |
| 宀 | 555 | | | | | | | | | | | | | | | | 宀 |
| | 556 | 它 | 宦 | 宸 | 寃 | 寇 | 寉 | 寔 | 寐 | 寤 | 實 | 寢 | 寞 | 寥 | 寫 | 寰 | 寶 |
| | 557 | 寳 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 寸 | 557 | | 尅 | 將 | 專 | 對 | | | | | | | | | | | |
| 小 | 557 | | | | | | 尓 | 尠 | | | | | | | | | |
| 尢 | 557 | | | | | | | | 尢 | 尨 | | | | | | | |
| 尸 | 557 | | | | | | | | | | 尸 | 尹 | 屁 | 屆 | 屎 | 屓 | |
| | 562 | | 屐 | 屏 | 孱 | 屬 | | | | | | | | | | | |
| 屮 | 562 | | | | | | 屮 | | | | | | | | | | |
| 山 | 562 | | | | | | | 乢 | 屶 | 屹 | 岌 | 岑 | 岔 | 妛 | 岫 | 岻 | 岶 |
| | 563 | 岼 | 岷 | 峅 | 岾 | 峇 | 峙 | 峩 | 峽 | 峺 | 峭 | 嶌 | 峪 | 崋 | 崕 | 崗 | 嵜 |
| | 564 | 崟 | 崛 | 崑 | 崔 | 崢 | 崚 | 崙 | 崘 | 嵌 | 嵒 | 嵎 | 嵋 | 嵬 | 嵳 | 嵶 | 嶇 |
| | 565 | 嶄 | 嶂 | 嶢 | 嶝 | 嶬 | 嶮 | 嶽 | 嶐 | 嶷 | 嶼 | 巉 | 巍 | 巓 | 巒 | 巖 | |
| 巛 | 565 | | | | | | | | | | | | | | | | 巛 |
| | | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | A | B | C | D | E | F |

| 部首 | コード | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | A | B | C | D | E | F |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 工 | 566 | 巫 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 已 | 566 | | 已 | 巵 | | | | | | | | | | | | | |
| 巾 | 566 | | | | 帋 | 帚 | 帙 | 帑 | 帛 | 帶 | 帷 | 幄 | 幃 | 幀 | 幎 | 幗 | 幔 |
| | 567 | 幟 | 幢 | 幤 | 幇 | | | | | | | | | | | | |
| 干 | 567 | | | | | 幵 | 并 | | | | | | | | | | |
| 幺 | 567 | | | | | | | 幺 | 麼 | | | | | | | | |
| 广 | 567 | | | | | | | | | 广 | 庠 | 廁 | 廂 | 廈 | 廐 | 廏 | |
| | 572 | | 廖 | 廣 | 廝 | 廚 | 廛 | 廢 | 廡 | 廨 | 廩 | 廬 | 廱 | 廳 | 廰 | | |
| 廴 | 572 | | | | | | | | | | | | | | | 廴 | 廸 |
| 廾 | 573 | 廾 | 弃 | 弉 | 彝 | 彜 | | | | | | | | | | | |
| 弋 | 573 | | | | | | 弋 | 弑 | | | | | | | | | |
| 弓 | 573 | | | | | | | | 弖 | 弩 | 弭 | 弸 | 彁 | 彈 | 彌 | 彎 | 弯 |
| 彑 | 574 | 彑 | 彖 | 彗 | 彙 | | | | | | | | | | | | |
| 彡 | 574 | | | | | 彡 | 彭 | | | | | | | | | | |
| 彳 | 574 | | | | | | | 彳 | 彷 | 徃 | 徂 | 彿 | 徊 | 很 | 徑 | 徇 | 從 |
| | 575 | 徙 | 徘 | 徠 | 徨 | 徭 | 徼 | | | | | | | | | | |
| 心 | 575 | | | | | | | 忖 | 忻 | 忤 | 忸 | 忱 | 忝 | 悳 | 忿 | 怡 | 恠 |
| | 576 | 怙 | 怐 | 怩 | 怎 | 怱 | 怛 | 怕 | 怫 | 怦 | 怏 | 怺 | 恚 | 恁 | 恪 | 恷 | 恟 |
| | 577 | 恊 | 恆 | 恍 | 恣 | 恃 | 恤 | 恂 | 恬 | 恫 | 恙 | 悁 | 悍 | 惧 | 悃 | 悚 | |
| | | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | A | B | C | D | E | F |

| | | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | A | B | C | D | E | F |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| (心) | 582 | | 悄 | 悛 | 悖 | 悗 | 悒 | 悧 | 悋 | 惡 | 悸 | 惠 | 惓 | 悴 | 忰 | 悽 | 惆 |
| | 583 | 悵 | 惘 | 慍 | 愕 | 愆 | 惶 | 惷 | 愀 | 惴 | 惺 | 愃 | 愡 | 惻 | 惱 | 愍 | 愎 |
| | 584 | 慇 | 愾 | 愨 | 愧 | 慊 | 愿 | 愼 | 愬 | 愴 | 愽 | 慂 | 慄 | 慳 | 慷 | 慘 | 慙 |
| | 585 | 慚 | 慫 | 慴 | 慯 | 慥 | 慱 | 慟 | 慝 | 慓 | 慵 | 憙 | 憖 | 憇 | 憬 | 憔 | 憚 |
| | 586 | 憊 | 憑 | 憫 | 憮 | 懌 | 懊 | 應 | 懷 | 懈 | 懃 | 懆 | 憺 | 懋 | 罹 | 懍 | 懦 |
| | 587 | 懣 | 懶 | 懺 | 懴 | 懿 | 懽 | 懼 | 懾 | 戀 | | | | | | | |
| 戈 | 587 | | | | | | | | | | 戈 | 戉 | 戍 | 戌 | 戔 | 戛 | |
| | 592 | | 戞 | 戡 | 截 | 戮 | 戰 | 戲 | 戳 | | | | | | | | |
| 戸 | 592 | | | | | | | | | 扁 | | | | | | | |
| 手 | 592 | | | | | | | | | | 扎 | 扞 | 扣 | 扛 | 扠 | 扨 | 扼 |
| | 593 | 抂 | 抉 | 找 | 抒 | 抓 | 抖 | 拔 | 抃 | 抔 | 拗 | 拑 | 抻 | 拏 | 拿 | 拆 | 擔 |
| | 594 | 拈 | 拜 | 拌 | 拊 | 拂 | 拇 | 抛 | 拉 | 挌 | 拮 | 拱 | 挧 | 挂 | 挈 | 拯 | 拵 |
| | 595 | 捐 | 挾 | 捍 | 搜 | 捏 | 掖 | 掎 | 掀 | 掫 | 捶 | 掣 | 掏 | 掉 | 掟 | 掵 | 捫 |
| | 596 | 捩 | 掾 | 揩 | 揀 | 揆 | 揣 | 揉 | 插 | 揶 | 揄 | 搖 | 搴 | 搆 | 搓 | 搦 | 搶 |
| | 597 | 攝 | 搗 | 搨 | 搏 | 摧 | 摯 | 摶 | 摎 | 攪 | 撕 | 撓 | 撥 | 撩 | 撈 | 撼 | |
| | 5A2 | | 據 | 擒 | 擅 | 擇 | 撻 | 擘 | 擂 | 擱 | 擧 | 舉 | 擠 | 擡 | 抬 | 擣 | 擯 |
| | 5A3 | 攬 | 擶 | 擴 | 擲 | 擺 | 攀 | 擽 | 攘 | 攜 | 攅 | 攤 | 攣 | 攫 | | | |
| 支 | 5A3 | | | | | | | | | | | | | | 攴 | 攵 | 攷 |
| | 5A4 | 收 | 攸 | 畋 | 效 | 敖 | 敕 | 敍 | 敘 | 敞 | 敝 | 敲 | 數 | 斂 | 斃 | 變 | |
| 斗 | 5A4 | | | | | | | | | | | | | | | | 斛 |
| | 5A5 | 斟 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 斤 | 5A5 | | 斫 | 斷 | | | | | | | | | | | | | |
| 方 | 5A5 | | | | 旃 | 旆 | 旁 | 旄 | 旌 | 旒 | 旛 | 旙 | | | | | |
| 无 | 5A5 | | | | | | | | | | | | 无 | 旡 | | | |
| | | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | A | B | C | D | E | F |

| | | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | A | B | C | D | E | F |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 日 | 5A5 | | | | | | | | | | | | | | 旱 | 杲 | 昊 |
| | 5A6 | 昃 | 旻 | 杳 | 昵 | 昶 | 昴 | 昜 | 晏 | 晄 | 晉 | 晁 | 晞 | 晝 | 晤 | 晧 | 晨 |
| | 5A7 | 晟 | 晢 | 晰 | 暃 | 暈 | 暎 | 暉 | 暄 | 暘 | 暝 | 曁 | 暹 | 曉 | 暾 | 暼 | |
| | 5B2 | | 曄 | 暸 | 曖 | 曚 | 曠 | 昿 | 曦 | 曩 | | | | | | | |
| 曰 | 5B2 | | | | | | | | | | 曰 | 曳 | 曷 | | | | |
| 月 | 5B2 | | | | | | | | | | | | | 朏 | 朖 | 朞 | 朦 |
| | 5B3 | 朧 | 霸 | | | | | | | | | | | | | | |
| 木 | 5B3 | | | 朮 | 朿 | 朶 | 杁 | 朸 | 朷 | 杆 | 杞 | 杠 | 杙 | 杣 | 杤 | 枉 | 杰 |
| | 5B4 | 枩 | 杼 | 杪 | 枌 | 枋 | 枦 | 枡 | 枅 | 枷 | 柯 | 枴 | 柬 | 枳 | 柩 | 枸 | 柤 |
| | 5B5 | 柞 | 柝 | 柢 | 柮 | 枹 | 柎 | 柆 | 柧 | 檜 | 栞 | 框 | 栩 | 桀 | 桍 | 栲 | 桎 |
| | 5B6 | 梳 | 栫 | 桙 | 档 | 桷 | 桿 | 梟 | 梏 | 梭 | 梔 | 條 | 梛 | 梃 | 檮 | 梹 | 桴 |
| | 5B7 | 梵 | 梠 | 梺 | 椏 | 梍 | 桾 | 椁 | 棊 | 椈 | 棘 | 椢 | 椦 | 棡 | 椌 | 棍 | |
| | 5C2 | | 棔 | 棧 | 棕 | 椶 | 椒 | 椄 | 棗 | 棣 | 椥 | 棹 | 棠 | 棯 | 椨 | 椪 | 椚 |
| | 5C3 | 椣 | 椡 | 棆 | 楹 | 楷 | 楜 | 楸 | 楫 | 楔 | 楾 | 楮 | 椹 | 楴 | 椽 | 楙 | 椰 |
| | 5C4 | 楡 | 楞 | 楝 | 榁 | 楪 | 榲 | 榮 | 槐 | 榿 | 槁 | 槓 | 榾 | 槎 | 寨 | 槊 | 槝 |
| | 5C5 | 榻 | 槃 | 榧 | 樮 | 榑 | 榠 | 榜 | 榕 | 榴 | 槞 | 槨 | 樂 | 樛 | 槿 | 權 | 槹 |
| | 5C6 | 槲 | 槧 | 樅 | 榱 | 樞 | 槭 | 樔 | 槫 | 樊 | 樒 | 櫁 | 樣 | 樓 | 橄 | 樌 | 橲 |
| | 5C7 | 樶 | 橸 | 橇 | 橢 | 橙 | 橦 | 橈 | 樸 | 樢 | 檐 | 檍 | 檠 | 檄 | 檢 | 檣 | |
| | 5D2 | | 檗 | 蘗 | 檻 | 櫃 | 櫂 | 檸 | 檳 | 檬 | 櫞 | 櫑 | 櫟 | 檪 | 櫚 | 櫪 | 櫻 |
| | 5D3 | 欅 | 蘖 | 櫺 | 欒 | 欖 | 鬱 | 欟 | | | | | | | | | |
| 欠 | 5D3 | | | | | | | | 欸 | 欷 | 盜 | 欹 | 飮 | 歇 | 歃 | 歉 | 歐 |
| | 5D4 | 歙 | 歔 | 歛 | 歟 | 歡 | | | | | | | | | | | |
| 止 | 5D4 | | | | | | 歸 | | | | | | | | | | |
| 歹 | 5D4 | | | | | | | 歹 | 歿 | 殀 | 殄 | 殃 | 殍 | 殘 | 殕 | 殞 | 殤 |
| | 5D5 | 殪 | 殫 | 殯 | 殲 | 殱 | | | | | | | | | | | |
| 殳 | 5D5 | | | | | | 殳 | 殷 | 殼 | 毆 | | | | | | | |
| | | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | A | B | C | D | E | F |

# 付録1.3（ＪＩＳコード一覧）

| | | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | A | B | C | D | E | F |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 毋 | 5D5 | | | | | | | | | | 毋 | 毓 | | | | | |
| 毛 | 5D5 | | | | | | | | | | | | 毟 | 毬 | 毫 | 毳 | 毯 |
| | 5D6 | 麾 | 氈 | | | | | | | | | | | | | | |
| 氏 | 5D6 | | | 氓 | | | | | | | | | | | | | |
| 气 | 5D6 | | | | 气 | 氛 | 氤 | 氣 | | | | | | | | | |
| 水 | 5D6 | | | | | | | | 汞 | 汕 | 汢 | 汪 | 沂 | 沍 | 沚 | 沁 | 沛 |
| | 5D7 | 汾 | 汨 | 汳 | 沒 | 沐 | 泄 | 泱 | 泓 | 沽 | 泗 | 泅 | 泝 | 沮 | 沱 | 沾 | |
| | 5E2 | | 沺 | 泛 | 泯 | 泙 | 泪 | 洟 | 衍 | 洶 | 洫 | 洽 | 洸 | 洙 | 洵 | 洳 | 洒 |
| | 5E3 | 洌 | 浣 | 涓 | 浤 | 浚 | 浹 | 浙 | 涎 | 涕 | 濤 | 涅 | 淹 | 渕 | 渊 | 涵 | 淇 |
| | 5E4 | 淦 | 涸 | 淆 | 淬 | 淞 | 淌 | 淨 | 淒 | 淅 | 淺 | 淙 | 淤 | 淕 | 淪 | 淮 | 渭 |
| | 5E5 | 湮 | 渮 | 渙 | 湲 | 湟 | 渾 | 渣 | 湫 | 渫 | 湶 | 湍 | 渟 | 湃 | 渺 | 湎 | 渤 |
| | 5E6 | 滿 | 渝 | 游 | 溂 | 溪 | 溘 | 滉 | 溷 | 滓 | 溽 | 溯 | 滄 | 溲 | 滔 | 滕 | 溏 |
| | 5E7 | 溥 | 滂 | 溟 | 潁 | 漑 | 灌 | 滬 | 滸 | 滾 | 漿 | 滲 | 漱 | 滯 | 漲 | 滌 | |
| | 5F2 | | 漾 | 漓 | 滷 | 澆 | 潺 | 潸 | 澁 | 澀 | 潯 | 潛 | 濳 | 潭 | 澂 | 潼 | 潘 |
| | 5F3 | 澎 | 澑 | 濂 | 潦 | 澳 | 澣 | 澡 | 澤 | 澹 | 濆 | 澪 | 濟 | 濕 | 濬 | 濔 | 濘 |
| | 5F4 | 濱 | 濮 | 濛 | 瀉 | 瀋 | 濺 | 瀑 | 瀁 | 瀏 | 濾 | 瀛 | 瀚 | 潴 | 瀝 | 瀘 | 瀟 |
| | 5F5 | 瀰 | 瀾 | 瀲 | 灑 | 灣 | | | | | | | | | | | |
| 火 | 5F5 | | | | | | 炙 | 炒 | 炯 | 烱 | 炬 | 炸 | 炳 | 炮 | 烟 | 烋 | 烝 |
| | 5F6 | 烙 | 焉 | 烽 | 焜 | 焙 | 煥 | 煕 | 熈 | 煦 | 煢 | 煌 | 煖 | 煬 | 熏 | 燻 | 熄 |
| | 5F7 | 熕 | 熨 | 熬 | 燗 | 熹 | 熾 | 燒 | 燉 | 燔 | 燎 | 燠 | 燬 | 燧 | 燵 | 燼 | |
| | 602 | | 燹 | 燿 | 爍 | 爐 | 爛 | 爨 | | | | | | | | | |
| 爪 | 602 | | | | | | | | 爭 | 爬 | 爰 | 爲 | | | | | |
| 爻 | 602 | | | | | | | | | | | | 爻 | 爼 | | | |
| 爿 | 602 | | | | | | | | | | | | | | 爿 | 牀 | 牆 |
| | 603 | 牋 | 牘 | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | A | B | C | D | E | F |

| | | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | A | B | C | D | E | F |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 牛 | 603 | | | 牴 | 牾 | 犂 | 犁 | 犇 | 犒 | 犖 | 犢 | 犧 | | | | | |
| 犬 | 603 | | | | | | | | | | | | 犹 | 犲 | 狃 | 狆 | 狄 |
| | 604 | 狎 | 狒 | 狢 | 狠 | 狡 | 狹 | 狷 | 倏 | 猗 | 猊 | 猜 | 猖 | 猝 | 猴 | 猯 | 猩 |
| | 605 | 猥 | 猾 | 獎 | 獏 | 默 | 獗 | 獪 | 獨 | 獰 | 獸 | 獵 | 獻 | 獺 | | | |
| 玉 | 605 | | | | | | | | | | | | | | 珈 | 玳 | 珎 |
| | 606 | 玻 | 珀 | 珥 | 珮 | 珞 | 璢 | 琅 | 瑯 | 琥 | 珸 | 琲 | 琺 | 瑕 | 琿 | 瑟 | 瑙 |
| | 607 | 瑁 | 瑜 | 瑩 | 瑰 | 瑣 | 瑪 | 瑶 | 瑾 | 璋 | 璞 | 璧 | 瓊 | 瓏 | 瓔 | 珱 | |
| 瓜 | 612 | | 瓠 | 瓣 | | | | | | | | | | | | | |
| 瓦 | 612 | | | | 瓧 | 瓩 | 瓮 | 瓲 | 瓰 | 瓱 | 瓸 | 瓷 | 甄 | 甃 | 甅 | 甌 | 甎 |
| | 613 | 甍 | 甕 | 甓 | | | | | | | | | | | | | |
| 甘 | 613 | | | | 甞 | | | | | | | | | | | | |
| 生 | 613 | | | | | 甦 | | | | | | | | | | | |
| 用 | 613 | | | | | | 甬 | | | | | | | | | | |
| 田 | 613 | | | | | | | 甼 | 畄 | 畍 | 畊 | 畉 | 畛 | 畆 | 畚 | 畩 | 畤 |
| | 614 | 畧 | 畫 | 畭 | 畸 | 當 | 疆 | 疇 | 畴 | 疊 | 疉 | 疂 | | | | | |
| 病 | 614 | | | | | | | | | | | | 疔 | 疚 | 疝 | 疥 | 疣 |
| | 615 | 痂 | 疳 | 痃 | 疵 | 疽 | 疸 | 疼 | 疱 | 痍 | 痊 | 痒 | 痙 | 痣 | 痞 | 痾 | 痿 |
| | 616 | 痼 | 瘁 | 痰 | 痺 | 痲 | 痳 | 瘋 | 瘍 | 瘉 | 瘟 | 瘧 | 瘠 | 瘡 | 瘢 | 瘤 | 瘴 |
| | 617 | 瘰 | 瘻 | 癇 | 癈 | 癆 | 癜 | 癘 | 癡 | 癢 | 癨 | 癩 | 癪 | 癧 | 癬 | 癰 | |
| | 622 | | 癲 | | | | | | | | | | | | | | |
| 癶 | 622 | | | 癶 | 癸 | 發 | | | | | | | | | | | |
| 白 | 622 | | | | | | 皀 | 皃 | 皈 | 皋 | 皎 | 皖 | 皓 | 皙 | 皚 | | |
| | | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | A | B | C | D | E | F |

## 付録１.３（ＪＩＳコード一覧）

| 部首 | コード | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | A | B | C | D | E | F |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 皮 | 622 | | | | | | | | | | | | | | | 皰 | 皴 |
| | 623 | 皸 | 皹 | 皺 | | | | | | | | | | | | | |
| 皿 | 623 | | | | 盂 | 盍 | 盖 | 盒 | 盞 | 盡 | 盥 | 盧 | 盪 | 蘯 | | | |
| 目 | 623 | | | | | | | | | | | | | | 盻 | 眈 | 眇 |
| | 624 | 眄 | 眩 | 眤 | 眞 | 眥 | 眦 | 眛 | 眷 | 眸 | 睇 | 睚 | 睨 | 睫 | 睛 | 睥 | 睿 |
| | 625 | 睾 | 睹 | 瞎 | 瞋 | 瞑 | 瞠 | 瞞 | 瞰 | 瞶 | 瞹 | 瞿 | 瞼 | 瞽 | 瞻 | 矇 | 矍 |
| | 626 | 矗 | 矚 | | | | | | | | | | | | | | |
| 矛 | 626 | | | 矜 | | | | | | | | | | | | | |
| 矢 | 626 | | | | 矣 | 矮 | | | | | | | | | | | |
| 石 | 626 | | | | | | 矼 | 砌 | 砒 | 礦 | 砠 | 礪 | 硅 | 碎 | 硴 | 碆 | 硼 |
| | 627 | 碚 | 碌 | 碣 | 碵 | 碪 | 碯 | 磑 | 磆 | 磋 | 磔 | 碾 | 碼 | 磅 | 磊 | 磬 | |
| | 632 | | 磧 | 磚 | 磽 | 磴 | 礇 | 礒 | 礑 | 礙 | 礬 | 礫 | | | | | |
| 示 | 632 | | | | | | | | | | | | 祀 | 祠 | 祗 | 祟 | 祚 |
| | 633 | 祕 | 祓 | 祺 | 祿 | 禊 | 禝 | 禧 | 齋 | 禪 | 禮 | 禳 | | | | | |
| 禸 | 633 | | | | | | | | | | | | 禹 | 禺 | | | |
| 禾 | 633 | | | | | | | | | | | | | | 秉 | 秕 | 秧 |
| | 634 | 秬 | 秡 | 秣 | 稈 | 稍 | 稘 | 稙 | 稠 | 稟 | 禀 | 稱 | 稻 | 稾 | 稷 | 穃 | 穗 |
| | 635 | 穉 | 穡 | 穢 | 穩 | 龝 | 穰 | | | | | | | | | | |
| 穴 | 635 | | | | | | | 穹 | 穽 | 窈 | 窗 | 窕 | 窘 | 窖 | 窩 | 竈 | 窰 |
| | 636 | 窶 | 竅 | 竄 | 窿 | 邃 | 竇 | 竊 | | | | | | | | | |
| 立 | 636 | | | | | | | | 竍 | 竏 | 竕 | 竓 | 站 | 竚 | 竝 | 竡 | 竢 |
| | 637 | 竦 | 竭 | 竰 | | | | | | | | | | | | | |
| 竹 | 637 | | | | 笂 | 笏 | 笊 | 笆 | 笳 | 笘 | 笙 | 笞 | 笵 | 笨 | 笶 | 筐 | |
| | 642 | | 筺 | 笄 | 筍 | 笋 | 筌 | 筅 | 筵 | 筥 | 筴 | 筧 | 筰 | 筱 | 筬 | 筮 | 箝 |
| | | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | A | B | C | D | E | F |

| | | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | A | B | C | D | E | F |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| (竹) | 643 | 箘 | 箟 | 箍 | 箜 | 箚 | 箋 | 箒 | 箏 | 筝 | 箙 | 篋 | 篁 | 篌 | 篏 | 箴 | 篆 |
| | 644 | 篝 | 篩 | 簑 | 簔 | 篦 | 篥 | 籠 | 簀 | 簇 | 簓 | 篳 | 篷 | 簗 | 簍 | 篶 | 簣 |
| | 645 | 簧 | 簪 | 簟 | 簷 | 簫 | 簽 | 籌 | 籃 | 籔 | 籏 | 籀 | 籐 | 籘 | 籟 | 籤 | 籖 |
| | 646 | 籥 | 籬 | | | | | | | | | | | | | | |
| 米 | 646 | | | 籵 | 粃 | 粐 | 粤 | 粭 | 粢 | 粫 | 粡 | 粨 | 粳 | 粲 | 粱 | 粮 | 粹 |
| | 647 | 粽 | 糀 | 糅 | 糂 | 糘 | 糒 | 糜 | 糢 | 鬻 | 糯 | 糲 | 糴 | 糶 | | | |
| 糸 | 647 | | | | | | | | | | | | | | 糺 | 紆 | |
| | 652 | | 紂 | 紜 | 紕 | 紊 | 絅 | 絋 | 紮 | 紲 | 紿 | 紵 | 絆 | 絳 | 絖 | 絎 | 絲 |
| | 653 | 絨 | 絮 | 絏 | 絣 | 經 | 綉 | 絛 | 綏 | 絽 | 綛 | 綺 | 綮 | 綣 | 綵 | 緇 | 綽 |
| | 654 | 綫 | 總 | 綢 | 綯 | 緜 | 綸 | 綟 | 綰 | 緘 | 緝 | 緤 | 緞 | 緻 | 緲 | 緡 | 縅 |
| | 655 | 縊 | 縣 | 縡 | 縒 | 縱 | 縟 | 縉 | 縋 | 縢 | 繆 | 繦 | 縻 | 縵 | 縹 | 繃 | 縷 |
| | 656 | 縲 | 縺 | 繧 | 繝 | 繖 | 繞 | 繙 | 繚 | 繹 | 繪 | 繩 | 繼 | 繻 | 纃 | 緕 | 繽 |
| | 657 | 辮 | 繿 | 纈 | 纉 | 續 | 纒 | 纐 | 纓 | 纔 | 纖 | 纎 | 纛 | 纜 | | | |
| 缶 | 657 | | | | | | | | | | | | | | 缸 | 缺 | |
| | 662 | | 罅 | 罌 | 罍 | 罎 | 罐 | | | | | | | | | | |
| 网 | 662 | | | | | | | 网 | 罕 | 罔 | 罘 | 罟 | 罠 | 罨 | 罩 | 罧 | 罸 |
| | 663 | 羂 | 羆 | 羃 | 羈 | 羇 | | | | | | | | | | | |
| 羊 | 663 | | | | | | 羌 | 羔 | 羞 | 羝 | 羚 | 羣 | 羯 | 羲 | 羹 | 羮 | 羶 |
| | 664 | 羸 | 譱 | | | | | | | | | | | | | | |
| 羽 | 664 | | | 翅 | 翆 | 翊 | 翕 | 翔 | 翡 | 翦 | 翩 | 翳 | 翹 | 飜 | | | |
| 老 | 664 | | | | | | | | | | | | | | 耆 | 耄 | 耋 |
| 耒 | 665 | 耒 | 耘 | 耙 | 耜 | 耡 | 耨 | | | | | | | | | | |
| 耳 | 665 | | | | | | | 耿 | 耻 | 聊 | 聆 | 聒 | 聘 | 聚 | 聟 | 聢 | 聨 |
| | 666 | 聳 | 聲 | 聰 | 聶 | 聹 | 聽 | | | | | | | | | | |
| 聿 | 666 | | | | | | | 聿 | 肄 | 肆 | 肅 | | | | | | |
| | | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | A | B | C | D | E | F |

| 部首 | コード | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | A | B | C | D | E | F |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 肉 | 666 | | | | | | | | | | | 肛 | 肓 | 肚 | 肭 | 冐 | 肬 |
| | 667 | 胛 | 胥 | 胙 | 胝 | 胄 | 胚 | 胖 | 脉 | 胯 | 胱 | 脛 | 脩 | 脣 | 脯 | 腋 | |
| | 672 | | 隋 | 腆 | 脾 | 腓 | 腑 | 胼 | 腱 | 腮 | 腥 | 腦 | 腴 | 膃 | 膈 | 膊 | 膀 |
| | 673 | 膂 | 膠 | 膕 | 膤 | 膣 | 腟 | 膓 | 膩 | 膰 | 膵 | 膾 | 膸 | 膽 | 臀 | 臂 | 膺 |
| | 674 | 臉 | 臍 | 臑 | 臙 | 臘 | 臈 | 臚 | 臟 | 臠 | | | | | | | |
| 臣 | 674 | | | | | | | | | | 臧 | | | | | | |
| 至 | 674 | | | | | | | | | | | 臺 | 臻 | | | | |
| 臼 | 674 | | | | | | | | | | | | | 臾 | 舁 | 舂 | 舅 |
| | 675 | 與 | 舊 | | | | | | | | | | | | | | |
| 舌 | 675 | | | 舍 | 舐 | 舖 | | | | | | | | | | | |
| 舟 | 675 | | | | | | 舩 | 舫 | 舸 | 舳 | 艀 | 艙 | 艘 | 艝 | 艚 | 艟 | 艤 |
| | 676 | 艢 | 艨 | 艪 | 艫 | 舮 | | | | | | | | | | | |
| 艮 | 676 | | | | | | 艱 | | | | | | | | | | |
| 色 | 676 | | | | | | | 艷 | | | | | | | | | |
| 艸 | 676 | | | | | | | | 艸 | 艾 | 芍 | 芒 | 芫 | 芟 | 芻 | 芬 | 苡 |
| | 677 | 苣 | 苟 | 苒 | 苴 | 苳 | 苺 | 莓 | 范 | 苻 | 苹 | 苞 | 茆 | 苜 | 茉 | 苙 | |
| | 682 | | 茵 | 茴 | 茖 | 茲 | 茱 | 荀 | 茹 | 荐 | 荅 | 茯 | 茫 | 茗 | 茘 | 莅 | 莚 |
| | 683 | 莪 | 莟 | 莢 | 莖 | 茣 | 莎 | 莇 | 莊 | 荼 | 莵 | 荳 | 荵 | 莠 | 莉 | 莨 | 菴 |
| | 684 | 萓 | 菫 | 菎 | 菽 | 萃 | 菘 | 萋 | 菁 | 菷 | 萇 | 菠 | 菲 | 萍 | 萢 | 萠 | 莽 |
| | 685 | 萸 | 蔆 | 菻 | 葭 | 萪 | 萼 | 蕚 | 蒄 | 葷 | 葫 | 蒭 | 葮 | 蒂 | 葩 | 葆 | 萬 |
| | 686 | 葯 | 葹 | 萵 | 蓊 | 葢 | 蒹 | 蒿 | 蒟 | 蓙 | 蓍 | 蒻 | 蓚 | 蓐 | 蓁 | 蓆 | 蓖 |
| | 687 | 蒡 | 蔡 | 蓿 | 蓴 | 蔗 | 蔘 | 蔬 | 蔟 | 蔕 | 蔔 | 蓼 | 蕀 | 蕣 | 蕘 | 蕈 | |
| | 692 | | 蕁 | 蘂 | 蕋 | 蕕 | 薀 | 薤 | 薈 | 薑 | 薊 | 薨 | 蕭 | 薔 | 薛 | 藪 | 薇 |
| | 693 | 薜 | 蕷 | 蕾 | 薐 | 藉 | 薺 | 藏 | 薹 | 藐 | 藕 | 藝 | 藥 | 藜 | 藹 | 蘊 | 蘓 |
| | 694 | 蘋 | 藾 | 藺 | 蘆 | 蘢 | 蘚 | 蘰 | 蘿 | | | | | | | | |
| | | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | A | B | C | D | E | F |

| 部首 | コード | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | A | B | C | D | E | F |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 虍 | 694 | | | | | | | | | 虍 | 虒 | 虔 | 號 | 虧 | | | |
| 虫 | 694 | | | | | | | | | | | | | | 虱 | 蚓 | 蚣 |
| | 695 | 蚩 | 蚪 | 蚋 | 蚌 | 蚶 | 蚯 | 蛄 | 蛆 | 蚰 | 蛉 | 蠣 | 蚫 | 蛔 | 蛞 | 蛩 | 蛬 |
| | 696 | 蛟 | 蛛 | 蛯 | 蜒 | 蜆 | 蜈 | 蜀 | 蜃 | 蛻 | 蜑 | 蜉 | 蜍 | 蛹 | 蜊 | 蜴 | 蜿 |
| | 697 | 蜷 | 蜻 | 蜥 | 蜩 | 蜚 | 蝠 | 蝟 | 蝸 | 蝌 | 蝎 | 蝴 | 蝗 | 蝨 | 蝮 | 蝙 | |
| | 6A2 | | 蝓 | 蝣 | 蝪 | 蠅 | 螢 | 螟 | 螂 | 螯 | 蟋 | 螽 | 蟀 | 蟐 | 雖 | 螫 | 蟄 |
| | 6A3 | 螳 | 蟇 | 蟆 | 螻 | 蟯 | 蟲 | 蟠 | 蠏 | 蠍 | 蟾 | 蟶 | 蟷 | 蠎 | 蟒 | 蠑 | 蠖 |
| | 6A4 | 蠕 | 蠢 | 蠡 | 蠱 | 蠶 | 蠹 | 蠧 | 蠻 | | | | | | | | |
| 血 | 6A4 | | | | | | | | | 衄 | 衂 | | | | | | |
| 行 | 6A4 | | | | | | | | | | | 衒 | 衙 | 衞 | 衢 | | |
| 衣 | 6A4 | | | | | | | | | | | | | | | 衫 | 袁 |
| | 6A5 | 衾 | 袞 | 衵 | 衽 | 袵 | 衲 | 袂 | 袗 | 袒 | 袮 | 袙 | 袢 | 袍 | 袤 | 袰 | 袿 |
| | 6A6 | 袱 | 裃 | 裄 | 裔 | 裘 | 裙 | 裝 | 裹 | 褂 | 裼 | 裴 | 裨 | 裲 | 褄 | 褌 | 褊 |
| | 6A7 | 褓 | 襃 | 褞 | 褥 | 褪 | 褫 | 襁 | 襄 | 褻 | 褶 | 褸 | 襌 | 褝 | 襠 | 襞 | |
| | 6B2 | | 襦 | 襤 | 襭 | 襪 | 襯 | 襴 | 襷 | | | | | | | | |
| 襾 | 6B2 | | | | | | | | | 襾 | 覃 | 覈 | 覊 | | | | |
| 見 | 6B2 | | | | | | | | | | | | | 覓 | 覘 | 覡 | 覩 |
| | 6B3 | 覦 | 覬 | 覯 | 覲 | 覺 | 覽 | 覿 | 觀 | | | | | | | | |
| 角 | 6B3 | | | | | | | | | 觚 | 觜 | 觝 | 觧 | 觴 | 觸 | | |
| 言 | 6B3 | | | | | | | | | | | | | | | 訃 | 訖 |
| | 6B4 | 訐 | 訌 | 訛 | 訝 | 訥 | 訶 | 詁 | 詛 | 詒 | 詆 | 詈 | 詼 | 詭 | 詬 | 詢 | 誅 |
| | 6B5 | 誂 | 誄 | 誨 | 誡 | 誑 | 誥 | 誦 | 誚 | 誣 | 諄 | 諍 | 諂 | 諚 | 諫 | 諳 | 諧 |
| | 6B6 | 諤 | 諱 | 謔 | 諠 | 諢 | 諷 | 諞 | 諛 | 謌 | 謇 | 謚 | 諡 | 謖 | 謐 | 謗 | 謠 |
| | 6B7 | 謳 | 鞫 | 謦 | 謫 | 謾 | 謨 | 譁 | 譌 | 譏 | 譎 | 證 | 譖 | 譛 | 譚 | 譫 | |
| | 6C2 | | 譟 | 譬 | 譯 | 譴 | 譽 | 讀 | 讌 | 讎 | 讒 | 讓 | 讖 | 讙 | 讚 | | |

# 付録1.3（ＪＩＳコード一覧）

| | | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | A | B | C | D | E | F |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 谷 | 6C2 | | | | | | | | | | | | | | | 谺 | 豁 |
| | 6C3 | 谿 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 豆 | 6C3 | | 豈 | 豌 | 豎 | 豐 | | | | | | | | | | | |
| 豕 | 6C3 | | | | | | 豕 | 豢 | 豬 | | | | | | | | |
| 豸 | 6C3 | | | | | | | | | 豸 | 豺 | 貂 | 貉 | 貅 | 貊 | 貍 | 貎 |
| | 6C4 | 貔 | 豼 | 貘 | | | | | | | | | | | | | |
| 貝 | 6C4 | | | | 戝 | 貭 | 貪 | 貽 | 貲 | 貳 | 貮 | 貶 | 賈 | 賁 | 賤 | 賣 | 賚 |
| | 6C5 | 賽 | 賺 | 賻 | 贄 | 贅 | 贊 | 贇 | 贏 | 贍 | 贐 | 齎 | 贓 | 賍 | 贔 | 贖 | |
| 赤 | 6C5 | | | | | | | | | | | | | | | | 赧 |
| | 6C6 | 赭 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 走 | 6C6 | | 赱 | 赳 | 趁 | 趙 | | | | | | | | | | | |
| 足 | 6C6 | | | | | | 跂 | 趾 | 趺 | 跏 | 跚 | 跖 | 跌 | 跛 | 跋 | 跪 | 跫 |
| | 6C7 | 跟 | 跣 | 跼 | 踈 | 踉 | 跿 | 踝 | 踞 | 踐 | 踟 | 蹂 | 踵 | 踰 | 踴 | 蹊 | |
| | 6D2 | | 蹇 | 蹉 | 蹌 | 蹐 | 蹈 | 蹙 | 蹤 | 蹠 | 踪 | 蹣 | 蹕 | 蹶 | 蹲 | 蹼 | 躁 |
| | 6D3 | 躇 | 躅 | 躄 | 躋 | 躊 | 躓 | 躑 | 躔 | 躙 | 躪 | 躡 | | | | | |
| 身 | 6D3 | | | | | | | | | | | | 躬 | 躰 | 軆 | 躱 | 躾 |
| | 6D4 | 軅 | 軈 | | | | | | | | | | | | | | |
| 車 | 6D4 | | | 軋 | 軛 | 軣 | 軼 | 軻 | 軫 | 軾 | 輊 | 輅 | 輕 | 輒 | 輙 | 輓 | 輜 |
| | 6D5 | 輟 | 輛 | 輌 | 輦 | 輳 | 輻 | 輹 | 轅 | 轂 | 輾 | 轌 | 轉 | 轆 | 轎 | 轗 | 轜 |
| | 6D6 | 轢 | 轣 | 轤 | | | | | | | | | | | | | |
| 辛 | 6D6 | | | | 辜 | 辟 | 辣 | 辭 | 辯 | | | | | | | | |
| 辶 | 6D6 | | | | | | | | | 辷 | 迚 | 迥 | 迢 | 迪 | 迯 | 邇 | 迴 |
| | 6D7 | 逅 | 迹 | 迺 | 逑 | 逕 | 逡 | 逍 | 逞 | 逖 | 逋 | 逧 | 逶 | 逵 | 逹 | 迸 | |
| | 6E2 | | 遏 | 遐 | 遑 | 遒 | 逎 | 遉 | 逾 | 遖 | 遘 | 遞 | 遨 | 遯 | 遶 | 隨 | 遲 |
| | 6E3 | 邂 | 遽 | 邁 | 邀 | 邊 | 邉 | 邏 | | | | | | | | | |
| | | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | A | B | C | D | E | F |

| | | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | A | B | C | D | E | F |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 邑 | 6E3 | | | | | | | | 邨 | 邯 | 邱 | 邵 | 郢 | 郤 | 扈 | 郛 | 鄂 |
| | 6E4 | 鄒 | 鄙 | 鄲 | 鄰 | | | | | | | | | | | | |
| 酉 | 6E4 | | | | | 酊 | 酖 | 酘 | 酣 | 酥 | 酩 | 酳 | 酲 | 醋 | 醉 | 醂 | 醢 |
| | 6E5 | 醫 | 醯 | 醪 | 醵 | 醴 | 醺 | 釀 | 釁 | | | | | | | | |
| 釆 | 6E5 | | | | | | | | | 釉 | 釋 | | | | | | |
| 里 | 6E5 | | | | | | | | | | | 釐 | | | | | |
| 金 | 6E5 | | | | | | | | | | | | 釖 | 釟 | 釡 | 釛 | 釼 |
| | 6E6 | 釵 | 釶 | 鈞 | 釿 | 鈔 | 鈬 | 鈕 | 鈑 | 鉞 | 鉗 | 鉅 | 鉉 | 鉤 | 鉈 | 銕 | 鈿 |
| | 6E7 | 鉋 | 鉐 | 銜 | 銖 | 銓 | 銛 | 鉚 | 鋏 | 銹 | 銷 | 鋩 | 錏 | 鋺 | 鍄 | 錮 | |
| | 6F2 | | 錙 | 錢 | 錚 | 錣 | 錺 | 錵 | 錻 | 鍜 | 鍠 | 鍼 | 鍮 | 鍖 | 鎰 | 鎬 | 鎭 |
| | 6F3 | 鎔 | 鎹 | 鏖 | 鏗 | 鏨 | 鏥 | 鏘 | 鏃 | 鏝 | 鏐 | 鏈 | 鏤 | 鐚 | 鐔 | 鐓 | 鐃 |
| | 6F4 | 鐇 | 鐐 | 鐶 | 鐫 | 鐵 | 鐡 | 鐺 | 鑁 | 鑒 | 鑄 | 鑛 | 鑠 | 鑢 | 鑞 | 鑪 | 鈩 |
| | 6F5 | 鑰 | 鑵 | 鑷 | 鑽 | 鑚 | 鑼 | 鑾 | 钁 | 鑿 | | | | | | | |
| 門 | 6F5 | | | | | | | | | | 閂 | 閇 | 閊 | 閔 | 閖 | 閘 | 閙 |
| | 6F6 | 閠 | 閨 | 閧 | 閭 | 閼 | 閻 | 閹 | 閾 | 闊 | 濶 | 闃 | 闍 | 闌 | 闕 | 闔 | 闖 |
| | 6F7 | 關 | 闡 | 闥 | 闢 | | | | | | | | | | | | |
| 阜 | 6F7 | | | | | 阡 | 阨 | 阮 | 阯 | 陂 | 陌 | 陏 | 陋 | 陷 | 陜 | 陞 | |
| | 702 | | 陝 | 陟 | 陦 | 陲 | 陬 | 隍 | 隘 | 隕 | 隗 | 險 | 隧 | 隱 | 隲 | 隰 | 隴 |
| 隶 | 703 | 隶 | 隸 | | | | | | | | | | | | | | |
| 隹 | 703 | | | 隹 | 雎 | 雋 | 雉 | 雍 | 襍 | 雜 | 霍 | 雕 | | | | | |
| 雨 | 703 | | | | | | | | | | | | 雹 | 霄 | 霆 | 霈 | 霓 |
| | 704 | 霎 | 霑 | 霏 | 霖 | 霙 | 霤 | 霪 | 霰 | 霹 | 霽 | 霾 | 靄 | 靆 | 靈 | 靂 | 靉 |
| 青 | 705 | 靜 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 非 | 705 | | 靠 | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | A | B | C | D | E | F |

# 付録1.3（ＪＩＳコード一覧）

| | | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | A | B | C | D | E | F |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 面 | 705 | | | 靤 | 靦 | 靨 | | | | | | | | | | | |
| 革 | 705 | | | | | | 勒 | 靫 | 靱 | 靹 | 鞅 | 靼 | 鞁 | 靺 | 鞆 | 鞋 | 鞏 |
| | 706 | 鞐 | 鞜 | 鞨 | 鞦 | 鞣 | 鞳 | 鞴 | 韃 | 韆 | 韈 | | | | | | |
| 韋 | 706 | | | | | | | | | | | 韋 | 韜 | | | | |
| 韭 | 706 | | | | | | | | | | | | | 韭 | 齏 | 韲 | |
| 音 | 706 | | | | | | | | | | | | | | | | 竟 |
| | 707 | 韶 | 韵 | | | | | | | | | | | | | | |
| 頁 | 707 | | | 頏 | 頌 | 頸 | 頤 | 頡 | 頷 | 頽 | 顆 | 顏 | 顋 | 顫 | 顯 | 顰 | |
| | 712 | | 顱 | 顴 | 顳 | | | | | | | | | | | | |
| 風 | 712 | | | | | 颪 | 颯 | 颱 | 颶 | 飄 | 飃 | 飆 | | | | | |
| 食 | 712 | | | | | | | | | | | | 飩 | 飫 | 餃 | 餉 | 餒 |
| | 713 | 餔 | 餘 | 餡 | 餝 | 餞 | 餤 | 餠 | 餬 | 餮 | 餽 | 餾 | 饂 | 饉 | 饅 | 饐 | 饋 |
| | 714 | 饑 | 饒 | 饌 | 饕 | | | | | | | | | | | | |
| 首 | 714 | | | | | 馗 | 馘 | | | | | | | | | | |
| 香 | 714 | | | | | | | 馥 | | | | | | | | | |
| 馬 | 714 | | | | | | | | 馭 | 馮 | 馼 | 駟 | 駛 | 駝 | 駘 | 駑 | 駭 |
| | 715 | 駮 | 駱 | 駲 | 駻 | 駸 | 騁 | 騏 | 騅 | 駢 | 騙 | 騫 | 騷 | 驅 | 驂 | 驀 | 驃 |
| | 716 | 騾 | 驕 | 驍 | 驛 | 驗 | 驟 | 驢 | 驥 | 驤 | 驩 | 驫 | 驪 | | | | |
| 骨 | 716 | | | | | | | | | | | | | 骭 | 骰 | 骼 | 髀 |
| | 717 | 髏 | 髑 | 髓 | 體 | | | | | | | | | | | | |
| 高 | 717 | | | | | 髞 | | | | | | | | | | | |
| | | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | A | B | C | D | E | F |

| | | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | A | B | C | D | E | F |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 髟 | 717 | | | | | | 髟 | 髢 | 髣 | 髦 | 髯 | 髫 | 髮 | 髴 | 髱 | 髷 | |
| | 722 | | 髻 | 鬆 | 鬘 | 鬚 | 鬟 | 鬢 | 鬣 | | | | | | | | |
| 鬥 | 722 | | | | | | | | | 鬥 | 鬧 | 鬨 | 鬩 | 鬪 | 鬮 | | |
| 鬯 | 722 | | | | | | | | | | | | | | | 鬯 | |
| 鬲 | 722 | | | | | | | | | | | | | | | | 鬲 |
| 鬼 | 723 | 魄 | 魃 | 魏 | 魍 | 魎 | 魑 | 魘 | | | | | | | | | |
| 魚 | 723 | | | | | | | | 魴 | 鮓 | 鮃 | 鮑 | 鮖 | 鮗 | 鮟 | 鮠 | 鮨 |
| | 724 | 鮴 | 鯀 | 鯊 | 鮹 | 鯆 | 鯏 | 鯑 | 鯒 | 鯣 | 鯢 | 鯤 | 鯔 | 鯡 | 鰺 | 鯲 | 鯱 |
| | 725 | 鯰 | 鰕 | 鰔 | 鰉 | 鰓 | 鰌 | 鰆 | 鰈 | 鰒 | 鰊 | 鰄 | 鰮 | 鰛 | 鰥 | 鰤 | 鰡 |
| | 726 | 鰰 | 鱇 | 鰲 | 鱆 | 鰾 | 鱚 | 鱠 | 鱧 | 鱶 | 鱸 | | | | | | |
| 鳥 | 726 | | | | | | | | | | | 鳧 | 鳬 | 鳰 | 鴉 | 鴈 | 鳫 |
| | 727 | 鴃 | 鴆 | 鴪 | 鴦 | 鶯 | 鴣 | 鴟 | 鵄 | 鴕 | 鴒 | 鵁 | 鴿 | 鴾 | 鵆 | 鵈 | |
| | 732 | | 鵝 | 鵞 | 鵤 | 鵑 | 鵐 | 鵙 | 鵲 | 鶉 | 鶇 | 鶫 | 鵯 | 鵺 | 鶚 | 鶤 | 鶩 |
| | 733 | 鶲 | 鷄 | 鷁 | 鶻 | 鶸 | 鶺 | 鷆 | 鷏 | 鷂 | 鷙 | 鷓 | 鷸 | 鷦 | 鷭 | 鷯 | 鷽 |
| | 734 | 鸚 | 鸛 | 鸞 | | | | | | | | | | | | | |
| 鹵 | 734 | | | | 鹵 | 鹹 | 鹽 | | | | | | | | | | |
| 鹿 | 734 | | | | | | | 麁 | 麈 | 麋 | 麌 | 麒 | 麕 | 麑 | 麝 | | |
| 麦 | 734 | | | | | | | | | | | | | | | 麥 | 麩 |
| | 735 | 麸 | 麪 | 麭 | | | | | | | | | | | | | |
| 麻 | 735 | | | | 靡 | | | | | | | | | | | | |
| 黄 | 735 | | | | | 黌 | | | | | | | | | | | |
| | | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | A | B | C | D | E | F |

# 付録１．３（ＪＩＳコード一覧）

| | | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | A | B | C | D | E | F |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 黍 | 735 | | | | | | 黎 | 黏 | 黐 | | | | | | | | |
| 黒 | 735 | | | | | | | | | 黔 | 黜 | 點 | 黝 | 黠 | 黥 | 黨 | 黯 |
| | 736 | 黴 | 黶 | 黷 | | | | | | | | | | | | | |
| 黹 | 736 | | | | 黹 | 黻 | 黼 | | | | | | | | | | |
| 黽 | 736 | | | | | | | 黽 | 鼇 | 鼈 | | | | | | | |
| 鼓 | 736 | | | | | | | | | | 皷 | 鼕 | | | | | |
| 鼠 | 736 | | | | | | | | | | | | 鼡 | 鼬 | | | |
| 鼻 | 736 | | | | | | | | | | | | | | 鼾 | | |
| 齊 | 736 | | | | | | | | | | | | | | | 齊 | |
| 齒 | 736 | | | | | | | | | | | | | | | | 齒 |
| | 737 | 齔 | 齣 | 齟 | 齠 | 齡 | 齦 | 齧 | 齬 | 齪 | 齷 | 齲 | 齶 | | | | |
| 龍 | 737 | | | | | | | | | | | | | 龕 | | | |
| 龜 | 737 | | | | | | | | | | | | | | 龜 | | |
| 龠 | 737 | | | | | | | | | | | | | | | 龠 | |
| その他漢字 | 742 | | 堯 | 槇 | 遙 | 瑤 | | | | | | | | | | | |
| | | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | A | B | C | D | E | F |

# 付録 2（チューブ・記名板で印字出来る最大桁数・行数一覧）

**記名板：**　工場出荷時は、文字間隔0.5 mm・行間隔1 mmになっています。

| 印字方向 | 記名板幅 | 端子間隔 | 文字間隔 | 行間 | 最大桁数 | 最大行数 | 文字サイズ |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 横 | 6.5 mm | 5 mm以上 | 0.25 mm | 0.25 mm | 2 | 2 | 2.5×1.50 mm |
| | | 5.25 | | | 2 | 2 | 2.0×1.75 mm |
| | | 6.125 | | | 3 | 2 | 2.0×1.37 mm |
| | | 6.5 | | | 3 | 2 | 2.5×1.50 mm |
| | | 7.25 | | | 3 | 2 | 2.0×1.75 mm |
| | | 7.75 | | | 4 | 2 | 2.0×1.37 mm |
| | | 9.375 | | | 5 | 2 | 2.0×1.37 mm |
| | | 11 | | | 6 | 2 | 2.0×1.37 mm |
| | 7.0 mm<br>8.0 mm<br>8.5 mm | 5 mm以上 | 0.25 mm | 0.25 mm | 2 | 2 | 2.5×1.50 mm |
| | | 6.125 | | | 3 | 2 | 2.0×1.37 mm |
| | | 7.75 | | | 4 | 2 | 2.0×1.37 mm |
| | | 9.375 | | | 5 | 2 | 2.0×1.37 mm |
| | | 11 | | | 6 | 2 | 2.0×1.37 mm |
| 縦<br>最大6桁8行<br>12mm幅<br>50mmピッチ | 6.5 mm | 5 mm以上 | 0.25 mm | 0.25 mm | 2 | 1 | 3.0×2.00 mm |
| | | 5.75 | | | 2 | 2 | 2.0×1.75 mm |
| | | 8 | | | 2 | 3 | 2.0×1.75 mm |
| | | 10.25 | | | 2 | 4 | 2.0×1.75 mm |
| | 7.0 mm | 5 mm以上 | 0.25 mm | 0.25 mm | 3 | 1 | 2.5×1.50 mm |
| | | 5.75 | | | 3 | 2 | 2.5×1.50 mm |
| | | 8 | | | 3 | 3 | 2.5×1.50 mm |
| | | 10.25 | | | 3 | 4 | 2.5×1.50 mm |
| | | 12.5 | | | 3 | 5 | 2.5×1.50 mm |
| | 8.0 mm | 5 mm以上 | 0.25 mm | 0.25 mm | 3 | 1 | 2.5×1.75 mm |
| | | 5.75 | | | 3 | 2 | 2.0×1.75 mm |
| | | 8 | | | 3 | 3 | 2.0×1.75 mm |
| | 8.5 mm | 5 mm以上 | 0.25 mm | 0.25 mm | 4 | 1 | 2.0×1.37 mm |
| | | 5.75 | | | 4 | 2 | 2.0×1.37 mm |
| | | 8 | | | 4 | 3 | 2.0×1.37 mm |

**チューブ：**　工場出荷時は、文字間隔0.75 mm・行間隔1 mmになっています。

| 印字方向 | チューブ長さ | 文字間隔 | 桁数 | 文字サイズ |
|---|---|---|---|---|
| 横<br>最大26桁<br>(50mmピッチ)<br>2.5×1.5 mm | 20 mm | 0.25 mm | 5 | 4.0×3.0 mm |
| | | | 6 | 3.5×2.5 mm |
| | | | 7 | 3.0×2.0 mm |
| | | | 8 | 2.5×1.75 mm |

付録

LMI-400主な仕様

# LM-400主な仕様

| | |
|---|---|
| 入力方法 | JISフルキーボード<br>ローマ字／かな入力、英数入力 |
| 最大入力文字数 | 1500ブロック（ブロック最大2行／6文字） |
| 変換書式 | 文節漢字変換、単漢字変換 |
| 辞書機能 | 約50,000 |
| 文字サイズ | チューブ：2.00（縦）×1.75（横）～　4.00×3.50　8種類<br>ラベル　：2.00（縦）×1.37（横）～　4.00×3.50　10種類<br>記名板　：2.00（縦）×1.37（横）～　4.00×3.50　10種類 |
| 文字種類 | JIS、第1水準、第2水準<br>その他、JIS準拠（かな、カナ、英数字等）<br>オリジナル記号（電設記号、単位、丸囲英数字） |
| 書体 | マックスオリジナル書体 |
| 表示方法 | LCDドットマトリックス<br>320（横）×240（縦）画素 |
| 印字方法 | 熱転写方式（200ドット／インチ） |
| 印字速度 | 20mm／sec（高速）12.5mm／sec（標準） |
| 最大印字長さ | チューブ：20m（20mmチューブ1,000個）<br>記名板　：5m<br>ラベル　：1m |
| 使用可能チューブ | φ3.2～φ8.0（塩ビチューブ）<br>φ3.5～φ8.0（スミチューブFタイプ） |
| 使用可能記名板 | 幅6.5mm～12mm（厚さ0.5mm±0.1） |
| 使用可能ラベル | 幅5.0mm～10mm |
| チューブ切断方法 | 自動ハーフカット、手動全カット、自動全カット（整列機使用時） |
| 内部メモリー | データメモリー　3,000ブロック（1ブロック2行／6文字）<br>書式メモリー　20書式 |
| ヒーター | 消費電力　ヒーターON時　11W |
| 電源 | AC 100V　50Hz／60Hz<br>消費電力　34W（定格）　整列機使用時　45W |
| 外形寸法 | 幅350mm×奥行き360mm×高さ140mm |
| 質量 | 4kg |
| 使用温度 | 5℃～35℃ |

●修理サービスおよび不明の点はお買い上げの販売店もしくは下記へお問い合わせください。

## サービスステーション一覧

| | | | |
|---|---|---|---|
| マックスサービス㈱札幌 | 〒060-0041 | 札幌市中央区大通東6−12−8 | TEL(011)231-6487㈹ |
| マックスサービス㈱仙台 | 〒984-0002 | 仙台市若林区卸町東2−1−29 | TEL(022)237-0778㈹ |
| マックスサービス㈱高崎 | 〒370-0031 | 高崎市上大類町412 | TEL(027)350-7820㈹ |
| マックスサービス㈱埼玉 | 〒331-0823 | さいたま市北区日進町3−421 | TEL(048)667-6448㈹ |
| マックスサービス㈱名古屋 | 〒461-0025 | 名古屋市東区徳川1−11−23 | TEL(052)935-8210㈹ |
| マックスサービス㈱大阪 | 〒553-0004 | 大阪市福島区玉川1−3−18 | TEL(06)6446-0815㈹ |
| マックスサービス㈱広島 | 〒733-0035 | 広島市西区南観音7−11−24 | TEL(082)291-5670㈹ |
| マックスサービス㈱福岡 | 〒812-0006 | 福岡市博多区上牟田1−5−1 | TEL(092)451-6430㈹ |

## 営業所一覧

| | | | |
|---|---|---|---|
| 本社・営業本部 | 〒103-8502 | 中央区日本橋箱崎町6−6 | TEL(03)3669-8108㈹ |
| 札幌支店 | 〒060-0041 | 札幌市中央区大通東6−12−8 | TEL(011)261-7141㈹ |
| 仙台支店 | 〒984-0002 | 仙台市若林区卸町東2−1−29 | TEL(022)236-4121㈹ |
| 東京支店 | 〒103-8502 | 中央区日本橋箱崎町6−6 | TEL(03)3669-8141㈹ |
| 名古屋支店 | 〒461-0025 | 名古屋市東区徳川1−11−23 | TEL(052)935-8531㈹ |
| 大阪支店 | 〒553-0004 | 大阪市福島区玉川1−3−18 | TEL(06)6444-2031㈹ |
| 広島支店 | 〒733-0035 | 広島市西区南観音7−11−24 | TEL(082)291-6331㈹ |
| 福岡支店 | 〒812-0006 | 福岡市博多区上牟田1−5−1 | TEL(092)411-5416㈹ |
| 盛岡営業所 | 〒020-0824 | 盛岡市東安庭2−10−3 | TEL(019)621-3541㈹ |
| 南九州営業所 | 〒891-0115 | 鹿児島市東開町3−24 | TEL(099)269-5347㈹ |
| 新潟マックス㈱ | 〒955-0081 | 三条市東裏館2−14−28 | TEL(0256)34-2112㈹ |
| 群馬マックス㈱ | 〒371-0844 | 前橋市古市町233−5 | TEL(027)210-7755㈹ |
| 埼玉マックス㈱ | 〒331-0823 | さいたま市北区日進町3−421 | TEL(048)651-5341㈹ |
| 千葉マックス㈱ | 〒284-0001 | 四街道市大日1870−1 | TEL(043)422-7400㈹ |
| 横浜マックス㈱ | 〒241-0822 | 横浜市旭区さちが丘7−6 | TEL(045)364-5661㈹ |
| 長野マックス㈱ | 〒399-0033 | 松本市笹賀8155 | TEL(0263)26-4377㈹ |
| 静岡マックス㈱ | 〒422-8036 | 静岡市敷地1−3−26 | TEL(054)237-6116㈹ |
| 金沢マックス㈱ | 〒921-8061 | 金沢市森戸2−15 | TEL(076)240-1871㈹ |
| 京滋マックス㈱ | 〒612-8414 | 京都市伏見区竹田段ノ川原町9 | TEL(075)645-5061㈹ |
| 兵庫マックス㈱ | 〒652-0832 | 神戸市兵庫区鍛冶屋町2−1−2 | TEL(078)652-7370㈹ |
| 岡山マックス㈱ | 〒700-0971 | 岡山市野田3−23−28 | TEL(086)246-9516㈹ |
| 四国マックス㈱ | 〒761-8056 | 高松市上天神町761−3 | TEL(087)866-5599㈹ |
| 徳島営業所 | 〒770-0866 | 徳島市末広1−4−25 | TEL(088)623-0286㈹ |
| 松山営業所 | 〒790-0951 | 松山市天山2−1−35 | TEL(089)913-0608㈹ |

●住所、電話番号などは都合により変更になる場合があります。

●ホームページアドレス：http://www.max-ltd.co.jp/op/

●お客様ご相談ダイヤル：0120-510-200

〈月～金曜日（祝祭日、当社休業日除く）午前9時～午後6時〉

「ナンバーディスプレイ」を利用しています。

この取扱説明書は再生紙を使用しています。